



Palm Magazine vol.22

Cover .....  
Photo YUASA Tetsuo  
Art Direction MAKI Syuw-zo  
Model CLIE PEG-TH55, CLIE PEG-TJ37  
Nail Art NailBar

巻頭レビュー

6 紙を超える「手書き」を実現。  
デジタル手帳の革命児

# CLIE PEG-TH55



16 カメラも音楽もムービーも、遊べる手帳

# CLIE PEG-TJ37

Special

[特集1]

20 あらゆるトラブルを優しくケアする

# Palmミラクルクリニック

[特集2]

60 豊富なラインアップ 圧倒的なスペック

# 本気で乗り換える英語版Palm

[特集3]

78 意外と知らないIPalmの基本

# フォルダー階層 大図鑑



News

49 Palmのニュースをピックアップ!  
Information

緊急レポート

50 「攻め」の戦略を実現する新OS「Garnet」「Cobalt」

# PalmSource

## Developer Conference 2004

### Useful

- 40 愛機が生まれ変わるとっておきのテクニック  
Palm DIY & カスタマイズ 10番勝負
- 68 コツだけ覚えてスイスイ使おう  
Sheet To Go 6 スピードレッスン
- 92 マックユーザーのための  
Palmわんわん寺子屋
- 124 ここから始まるPalmマスターへの道  
基本ソフトの1・2・3
- 126 こちらモバイル情報局
- 128 Palmなんでも相談所
- 130 用語事典
- 132 Palmデバイスカタログ

### Variety

- 53 Palm Fan.com オフラインレポート
- 54 CLIE PEG-TH55の真価はこのソフトにあり  
CLIE Organizer開発者秘話
- 57 ガジェット好きオットの奮闘記  
Palm押し問答
- 58 Palmゲーム新作セレクション
- 72 どちらがお得? どちらが使える?  
デジタル・アナログコンテンツ ザ・対決
- 86 世界のPalmな仲間たち  
Hello! Palm Users
- 102 いちPalmユーザーからの提言  
PalmReading 望まれるPalm専用Killer Apps
- 107 お待ちしております、読者の声  
Palm Powered Voice

### Palmware

- 52 使い心地のいいPalmウェアをゲットしたい!  
Palmウェア対応速報
- 88 日記ソフト  
Palmウェア真剣勝負
- 94 Palmウェア教習所
- 108 新着Palmウェアピックアップ
- 110 厳選Palmウェア300

### Present

- 56 読者プレゼント
- 104 特別付録CD-ROMの使い方

### CD-ROM Contents

#### DISC 1

定番ソフト  
Palm Desktop Ver.4.0(マック版)

体験版  
(@iRiWayサンプルコンテンツ)  
サラリーマン金太郎  
伝染るんです。 その6  
ゲゲゲの鬼太郎  
でんぱボーイ  
「原因」と「結果」の法則2  
沖田総司恋唄  
土方歳三敬華  
蹴りたい背中  
ドーナッツ  
神舞の島  
左耳の精霊  
瀧忍

今回の一押しソフト  
Agendus(スタンダード)  
DA Launcherコマンドストローク版  
KsDatebook  
MegaLauncher  
Qlaunch  
みそ汁 for Palm  
Bitoggle(日本語版)  
Drag&Drop +  
Passwork  
Pook Plus  
IdeaOpener  
ブンコピューア  
Mobile Paint 2004  
KinomaPlayer  
AdobeReader for PalmOS  
干検索  
おにぎり(Win&Mac)  
Documents To Go  
iPalmMemo



項目の選択解除や前の画面に戻るときに利用する

**BACKボタン**

右側面上部に赤外線ポートを実装。本体右側面は赤外線ポートのみで、デザイン的にはたいへんスッキリしている

**赤外線通信ポート**

**スタイラス**

スタイラスはTJ25、NX73V/80V、UX50と同じ伸縮式のもの。ペン先などのアクセントカラーは、標準モデルのセレブブラック、限定モデルのセレブレッドともにブラック

**ワイヤレスLANアンテナ**

ジョグダイヤルとスタイラス収納部の間にワイヤレスLANのアンテナが内蔵されている

**ジョグダイヤル**

ジョグダイヤル&BACKボタンは、裏面上部の中央に移動。この位置だと操作しづらく感じるかもしれないが、慣れれば十分使いやすい。TJ25から採用されたフロントジョグと左右ボタンが搭載されており、左右ボタンで項目の選択を左右に移動できる。左右ボタンの機能を利用するにはアプリケーション側での対応が必要だが、この機能に対応していない従来のアプリケーションでは、上下ボタンとして機能する。左ボタンが上、右ボタンが下に相当する



**内蔵カメラ**

ジョグダイヤルの下側には、35万画素のCMOSセンサー採用カメラを搭載。「CLIE Camera Ver.2.4」にて静止画の撮影が可能だが、動画撮影への対応は見送られた。ちらつき補正で50Hz/60Hzに設定変更することで、撮影画像のちらつきを抑えることができる点が新しい機能

**スピーカー**

内蔵スピーカーは、カメラ部の右下に搭載

ストラップホルダーは本体左上に搭載している **ストラップホルダー**

# CLIE 紙を超えた「デジタル手帳」の革命児 PEG-TH55

「デジタル手帳」というキーワードで世に出たTJ25。今回はさらにTJ37、TH55が加わった。その中でもTH55は、デジタル手帳のハイエンドモデルとなる。外観のハデさに目を奪われるが、本モデルの真価は、新しい個人情報管理ソフト「CLIE Organizer」によって発揮される。

文 難波茂広、藤本 昂、編集部 / 撮影 篠原孝志、川田健太( Pacia )

昨年末に登場したエントリー向けの「CLIE PEG-TJ25」。2万円を切る価格ということもあり売れ行きも好調だが、PDAという市場が高機能化した携帯電話に押されつつある状況の中で、シンプルな「PIMビューアー」の原点に立ち返ったモデルでもあった。今回の「CLIE PEG-TH55」と「同TJ37(16ページ参照)」は、その上位モデルに位置づけられる。TJ37がTJ25のシンプル路線に静止画撮影と音楽/動画再生機能を追加したものであるのに対し、TH55はそれらに加え、まったく新しい個人情報管理ソフト「CLIE Organizer」を搭載している。CFカード型通信カードには対応しないが、無線LANの内蔵、メモリー容量の大幅アップで基本的なスペックも向上した。

CPUには、ソニー(株)製のCLIE専用アプリケーションCPU「Handheld Engine(クロック周波数123MHz)」を搭載。独自の電圧制御機能によりスタミナ性能には定評のあるCPUだ。

バッテリー駆動時間は、HOLDスイッチオン時での音楽再生時間が約24.5時間、バックライト輝度最大での無線LAN通信時間が約5.5時間と、スタミナ性能はUX50よりも50~120%もアップしている。

内蔵メモリーは、アプリケーション実行領域となる「作業メモリー」が7MBでUX50やNX80Vとほぼ同等だが、追加アプリケーションやデータを保存する「プログラムメモリー」は32MBと、UX50やNX80Vのおよそ2倍にまで増量。後述するCLIE Organizer用の各種コンテンツで従来より必要なメモリー量が増加しそうだが、当面はメモリー残量を気にせず使えそうだ。内蔵カメラによる静止画撮影、ボイスレコーディング、音楽/動画の再生など、NX/UXシリーズでおなじみの機能も搭載されている。

ハードウェアの魅力もさることながら、TH55の最大のポイントは新しい手帳機能(PIM)の

「CLIE Organizer」が搭載されたことだ。CLIEのPIM機能に抜本的に手が増えられたのは、登場から3年半で実に初めてのことだ。CLIE Organizerでは、予定表の画面上にフリーハンドでメモを書き込めたり、写真や動画、ボイスメモを貼り付けて、これらのデータに簡単にアクセスできる。詳しくは後述するが、紙のシステム手帳を意識した仕上がりがだ。

このように、TH55では紙の手帳とかなり似た感覚でも使える点が新しい。TH55は紙の手帳からフルデジタルのPDAへ安心して移行したい、そんなユーザーにはうってつけのモデルになる。もちろん、その基本的なポテンシャルの高さから、自分好みのソフトウェアを追加して、徹底的にカスタマイズしたいパワーユーザーのベースモデルとしても申し分ない。PHSでのデータ通信が中心の国内でのモバイル通信にこそ向かないが、幅広いユーザー層に愛される機種になりそうだ。



ハードボタンは、細長いボタンが下部に4つ搭載されており、液晶カバーを開けた状態でも操作できる。そのうちアプリケーションボタンは左から3つで、デフォルトでは左から「CLIE Organizer予定表」「CLIE Organizer手書きメモ」「CLIE Organizerメモ帳」に割り当てられている。この3つのボタンは、従来どおり「環境設定」の「ボタン」メニューで割り当ての変更が可能だ

いちばん右側のボタンは新たに搭載された「データ活用」ボタン。起動中のアプリケーションで選択したテキストについて、CLIE Organizerに関連データがないか検索したり、PIMデータに新規データとして追加、メール本文として新規作成、選択したURLを「NetFront」で開くといった操作を実行できる。なお、「データ活用」ボタンは割り当てを変更することはできない

**ハードボタン**

**インターフェースコネクター**

付属のプラグアダプターや別売りのUSBクレードル(PEGA-UC55)と接続するコネクター。コネクター形状やピン配列は、T/TG/TJ/SJシリーズとまったく同じで、これらの機種に対応する機器の一部は使い回しができるものがある。ただし、Tシリーズ用のUSBクレードル(PEGA-UC50)や通信アダプター(PEGA-CF61など)は、背面ロック用のツメ形状の違いにより非対応となっている。しかし、非対応となっている通信アダプター(PEGA-CF61)に関しては、完全に取り付けることこそできないが、コネクター部を接続すれば一応使うことは可能だ。自己責任での利用になるが、旧機種で使っていた通信アダプターが手元にあるなら、CFカード型通信カードを利用するひとつの手段になるだろう



**リセットスイッチ**

リセットスイッチは、インターフェースコネクターの脇にある。スイッチは下方からスタイラスの先端で押すことが可能。工場出荷状態に戻すハードリセットは、POWER/HOLDスイッチをPOWER側にスライドしたままリセットスイッチを押し下げる。その後、左ボタンを押すことで対応する

**ハードカバーあり**



TG50と同様に、一体的にデザインされたハードカバーを搭載。このカバーは、本体上部を支点として150度ほど開く。透明度の高いクリアパーツを使用しており、閉じた状態でも液晶の表示内容の確認が可能だ。ただ、細かい文字などを表示したときは、若干見えにくく感じる。なお、カバーは取り外しできる

**ハードカバー**

**ハードカバーなし**



液晶パネル上側には、左からPOWER LED、REC LED、WLAN/Wi-Fi無線LAN LEDの3つのインジケータランプが取り付けられている。電源のオン/オフ、充電、録音、無線LAN機能のオン/オフを表示する



**LEDインジケーター**

横320、縦480ドットの半透過型TFTカラーディスプレイを採用。シルクスクリーン領域はシルクプラグイン対応で、リサイズアイコンをタップすることにより、「Graffiti 2」や「Decuma 2.0」の入力エリアを表示できる。ハードウェアキーボードこそ搭載されていないが、Decuma、Graffiti 2、ソフトウェアキーボード、ATOK標準搭載というように、豊富な入力方法の中から自分に適したものを利用できるので、文字の入力に関しては初心者から中級、上級者まで幅広く対応する

**液晶ディスプレイ**



**ヘッドホンジャック**

ヘッドホンジャックは、左側面の最上部。リモコン用のコネクターはなく、標準的なステレオピンジャックに対応したヘッドホン(別売)を装着できる

**キャプチャーボタン**

**レンズカバーレバー**

レンズカバーレバーはスライド式で、カバーを開くと「CLIE Camera」が運動して起動する

**メモリスティックスロット / メモリスティックランブ**

メモリスティックスロットは左側面中央部に搭載。スロットは、CLIEでは初めて手動開閉式のカバーで覆われた。不意にメモリスティックが抜けるのを防止できる半面、メモリスティックを抜き差しするときはその都度カバーを開閉する必要が生じる。なお、TH55では「MS Bluetoothモジュール」などのMSIO機器はすべて非対応になっている

**POWER / HOLDスイッチ**

電源ボタンとホールドスイッチは、TG50などから採用された一体型のスライドスイッチを採用。搭載位置は左側面下側で、左手だけで操作するときは、本体を握り直す必要がある

**VOICE RECスイッチ**

「Voice Recorder」の起動や録音操作に利用するVOICE RECスイッチは、POWER / HOLDスイッチの隣で左側面の最下部に搭載。内蔵マイクは正面左下部、アプリケーションボタンの左脇

**内蔵マイク**



いままでバラバラに提供されていたソニー独自のAV関連アプリケーションが、ここにきてシンクロし、シンフォニーを奏できるようになった。TH55の最大のポイントは、この「CLIE Organizer」と呼ばれるアプリケーション群であろう。紙の手帳の使い勝手を加味した意欲的なソフトである。

## 予定表5つのポイント

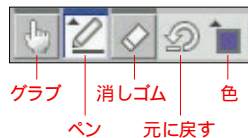
### 1. 手書き入力が可能

デジタル手帳と紙の手帳の融合。CLIE Organizerが追求したものはそこにある。その際たるものが、この手書き入力だ。

デジタルの手帳の優位性は、検索機能やカット＆ペーストでのデータの再利用性にあるが、紙の手帳のように、とっさに開いてメモを取るといった柔軟性と即時性に欠ける部分があった。しかし、CLIE Organizerでは、それぞれの利点をCLIEという新世代の電子手帳へ取り込んだ。

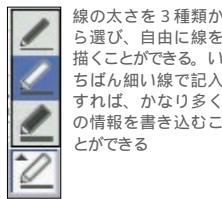
手書き入力部分の描画は、従来の「CLIE Memo」同様にベクター形式で記録される。そのため、筆順の多いものを書き込むと再描画に多少時間がかかってしまうが、まず主線のみを描画することで、内容の把握に時間がかからないよう工夫されている。

#### 手書きメモツールバー



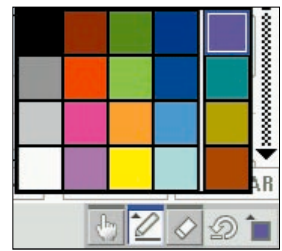
画面右下に手書きメモツールバーが表示されていて、左から順に「Grab」「ペン」「消しゴム」「元に戻す」の機能を切り替えて選択できる

#### 「ペン」ツール



線の太さを3種類から選び、自由に線を描くことができる。いちばん細い線で記入すれば、かなり多くの情報を書き込むことができる

#### 「色」ツール

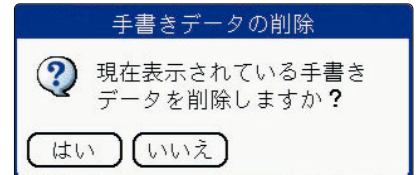


線の色を20色の中から選ぶことができ、そのうち4色は手書きメモでの設定で色を選択できる

#### 手書き入力



ペンの追従性もよく、曲線などもスムーズに書き込める。画面から手を離すまでを1本の線として見なしている



「日」メニューの「手書きデータの削除」で、表示画面に書かれている手書きデータを削除できる。なお、削除の際は、ドラッグ＆ドロップしたコンテンツデータやシールも削除されるので注意

### 2. 柔軟な画面表示

画面表示は、「日」「週」「月」「6カ月カレンダー」の4種類を切り替えて利用できる。画面下のグラフィティーエリアは、コンテンツ表示領域として利用されており、ここに各コンテンツのサムネイルが表示され、ドラッグ＆ドロップで予定表示領域に貼り込める。また、表示領域にはアラームやコメント、手書きメモが記載されている予定にそれぞれのアイコンも表示される。日表示画面では、同じ時間に複数の予定が入ってしまった場合には、横に分割されて表示され正確な時間管理が行える。

#### 日表示



「動画」「静止画」「音声メモ」「手書きメモ」のコンテンツを、サムネイルからドラッグ＆ドロップで予定表へ貼り付けることができる

#### 週表示



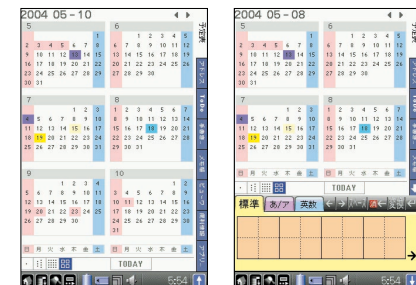
グラフィティーエリアを下げると1日の予定を表示できる。ジョグダイヤルを回すと、画面下に表示される1日の予定を次々と切り替えられる

#### 月表示



週表示と同様の方法で1日の予定を表示できる。手書きメモ表示 / 非表示切り替えボタンを押している間コンテンツや手書きメモを非表示にできる

#### 6カ月カレンダー



休日など色指定された日を確認しやすい6カ月カレンダー。グラフィティーエリアやDecumaを表示すると、4カ月カレンダーになる

#### カレンダー



日付選択のカレンダー表示は、Palm OS標準の選択画面となっている

### 3. 情報のリンクが自由自在に

日表示、週表示、月表示の予定表示領域には、音声メモ、静止画、動画、手書きメモといったコンテンツを貼り付けることができる。コンテンツは、シルクスクリーン領域を非表示にすることによって、コンテンツ表示領域を表示させ、その中からドラッグ&ドロップで画面へ貼り付ける。

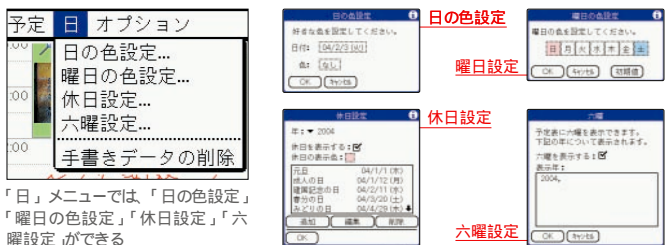
また、コンテンツ表示領域右側のフィルターボタンで、表示したいコンテンツの種類別に表示 / 非表示を切り替えられる。ボタンが青色のときが表示で、灰色のときが非表示だ。ドラッグ中は、貼り付けるシールが薄く表示されるため、貼り付ける位置を調整しやすい。その日に作成した手書きメモといったコンテンツは、当日のコンテンツが下に表示されるので、その日のデータを即座に整理できる。

シールは、大 / 小の2種類あり、それぞれ43種類と56種類ある。現時点ではシールを変更する手段は提供されていない。



### 4. 日・曜日表示のカスタマイズ

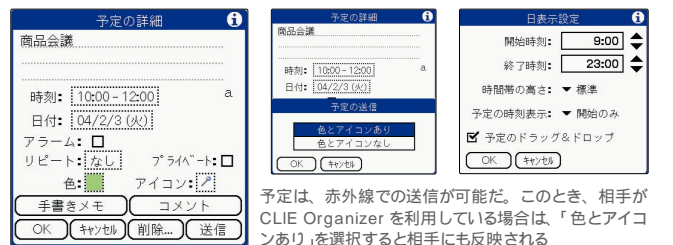
曜日の色を変更したり、六曜や、祝日の設定ができる。また、曜日の色や祝日の色をカスタマイズでき、見た目をカラフルにできる。なお、土日が休みでない場合は、「オプション」メニューの「設定」で「週の開始」を設定することで週の開始日を変更することができる。



「日」メニューでは、「日の色設定」「曜日の色設定」「休日設定」「六曜設定」ができる

### 5. 視認性が向上したスケジュール

個別の予定には色、アイコン、手書きメモの設定ができる。日表示で設定できる「オプション」メニューの「日表示設定」では、「予定の時刻表示」で予定時間を「表示なし」「開始のみ」「開始 終了」で切り替えられる。同メニューの「時間帯の高さ」で、時間帯の範囲の変更が可能。



### 標準のPalm Desktopには反映される?

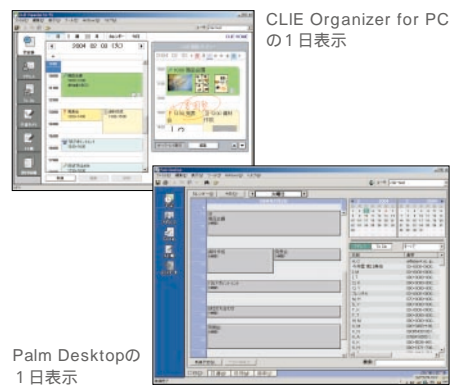
CLIE Organizerのデータベースは、基本的な情報については従来のPIM用データベースと共有されており、アイコンや背景色などの拡張部分は別データベースとして記録されている。

そのためコンジットも従来のPalm Desktop用とは別のものが用意されており、従来のデータベースファイルと専用データベースファイルを同時に同期するようになっている。なお、付属CD-ROMでパソコン用ソフト「CLIE Organizer for PC」をインストールする際に、CLIE Organizer for PCとPalm Desktopを同時に利用しないように注意が表示され、Palm Desktopが起動し

ている状態では、CLIE Organizer for PCが起動できない仕様だ。

これは、同時に利用した場合、どちらかのデータベースが編集の場合でも、もう一方のアプリケーションがアクセスする可能性があり、上述した2つのデータベースファイルの整合性がとれなくなったり、最悪の場合、データベースファイルを壊すおそれがあるからだと思われる。

メーカーが保証していないということもあり、CLIE Organizerを利用するのであれば、パソコン側はCLIE Organizer for PCを利用したほうが安全だろう。



( ) 基本的な情報については従来のPIMとの互換性があるので、マックでのHotSyncも検証してみた。結果として、マックOS X / OS 9 共にPalm Desktop 4.0 とThe Missing Sync Ver.3.0.9 とでHotSyncが可能だった。



# 手書きメモ5つのポイント

## 1. 静止画、音声メモなどの貼り付けが可能に

「手書きメモ」では、台紙に静止画 / 動画 / 音声メモ / シール / テキスト (まとめてコンテンツと呼ばれる) をドラッグ&ドロップで好きな場所へ、好きな枚数だけ貼り付けられる。一度貼り付けたコンテンツは再度ドラッグして移動でき、移動中は半透明になっているので位置調整も簡単。コンテンツは重ね合わせも可能で、コンテンツをタップするとそのコンテンツが最前面に表示される。



## 2. テキスト入力も可能

「テキスト」アイコンをタップすると、通常のテキスト入力も行える。一度入力したテキストは、タップすることで「編集」「サイズ変更」「削除」が可能となる。テキストの文字量が多い場合は、テキストの最後に「...」と表示されるのでサイズ変更を選択し、テキスト枠の右下をドラッグしてサイズ変更を行おう。入力されたテキストは検索の対象となるので、キーワードとしてテキストを入力しておくといいい。



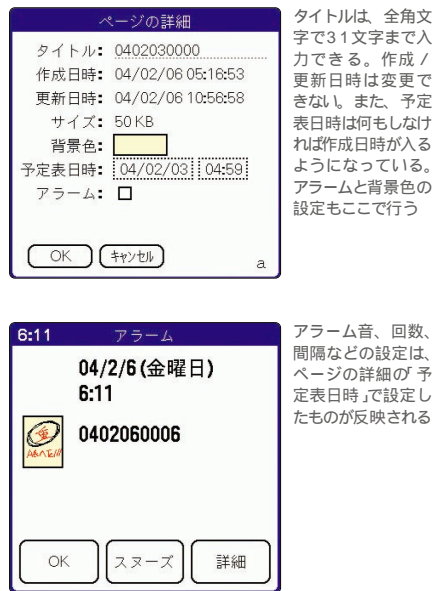
## 3. 素早い起動・検索ができる

一覧画面は、サムネールリスト表示と1行リスト表示を切り替えて利用でき、それぞれ、手書きメモをカテゴリーごとに表示したり、リスト画面でソートバーをタップして、予定表日時で並べ替えられる。なお、予定表日時は「ページの詳細」メニューで変更ができる。サムネールリスト表示では、手書きメモの内容が縮小表示されるため、イメージで目的とするメモをすぐに探せる。また、1行リスト表示では表示属性を切り替えが可能。



## 4. アラームの設定ができる

手書きでとっさにメモをとったら、その場でアラーム設定ができる。予定表に記入するまでもない案件や、あまり時間が取れない場合に便利だ。アラーム設定した手書きメモは、一覧画面でアラームアイコンが表示される。



## 5. 背景色がカラフルに

ページの詳細画面で、背景色も256色の中から選択することが可能となっている。1行リスト表示画面でも左端に背景色が表示されているため、自分なりのルールで背景色を決めておくことで探すときに役に立つ。





# アドレス5つのポイント

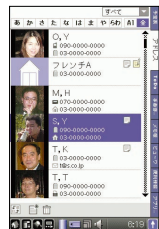
## 1. タブによる分類が可能

「インデックスタブ」がある。タブはジョグダイヤルや左右ボタンでも切り替えられる。繰り返し同じ場所をタップすると、[あ]をタップした場合、[い] [う] [え] [お] [あ] で始まるアドレス情報が順番に表示される。読みが登録されていない場合は、「A1」に分類される。



1行リスト表示

1行リスト表示では、写真などの情報は表示されないが、1画面で最大18件のアドレスを表示できる



サムネールリスト表示

静止画のほか、手書きメモリンクアイコンやコメントアイコンも表示され、タップすることでダイレクトに表示を行える。

## 2. 一覧表示で見やすく

一覧表示は、画面左下の「画面表示切り替え」ボタンをタップすることで「サムネールリスト表示」と「1行リスト表示」を切り替えて表示することができる。また、電話番号は、会社 / 自宅 / Fax / その他 / E-mail / 代表 / ポケベル / 携帯がアイコンで表示され視認性がよくなった。

## 3. 手書きメモのリンクが可能

「アドレスの編集」画面で「手書きメモ」をタップすると、手書きメモのリンク用サムネールリストが表示されリストから選ぶが新規作成する。

## 4. 静止画の貼り付け

メモリースティックや本体にある画像が320×240ドットに縮小され本体メモリー上にコピーされる。

## 5. 細かな設定で使いやすい環境を構築

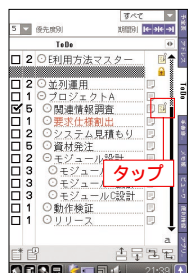
「アドレスの設定」では、「終了時のカテゴリを保存」と「タップ - ダイアル又はタップ - メーラーの有効化」を設定できる。



アドレスの一覧表示は、選択した表示項目の最初の項目(「姓, または「会社」)の読みで分類されている

# To Do 5つのポイント

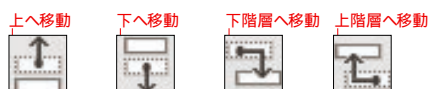
## 1. 手書きメモをリンクできる



「詳細」ボタンをタップして「To Doリストの詳細」を出すと、To Doに手書きメモのリンクを貼れる。手書きメモアイコンをタップして表示する。

## 2. 階層表示に対応

To Doは3階層までの階層表示ができ、階層の展開や折り畳みも可能となった。下階層にTo Doがあるときは、「下階層非表示」または「下階層表示」ボタンが表示される。下階層のTo Doを非表示にするには「下階層非表示」ボタンをタップすればいい。



## 3. 優先度で表示・非表示ができる

優先度は1~5の数字で表され、「1」が最も優先度が高い。画面左上の「優先順位」フィルターで優先順位で絞り込み表示を行うこともでき、効率的なTo Do管理が行える。

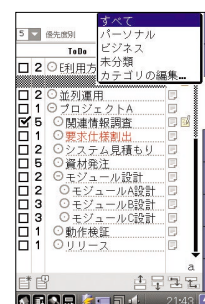
## 4. 開始日・期日の設定ができる



To Doの項目に開始日と期日の指定を行うことで、従来できなかった時間軸の管理ができるようになった。画面上の「開始日前」「進行中」「遅延」ボタンをタップすることで、表示するTo Doを絞り込むことができる。また、「オプション」メニューの「表示設定」で、開始日前、進行中、遅延の色を変更できることができ、残項目の進捗状況も把握しやすくなった。なお、リスト画面で期日を表示しているとき、期日を過ぎたTo Doには「！」が表示される。

## 5. カテゴリ分類が可能

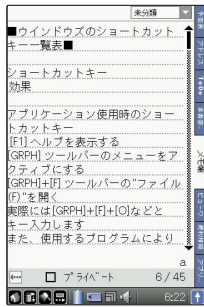
一覧画面でカテゴリの表示状態にすると、表示されたカテゴリをタップすることによってカテゴリの振り分けポップアップメニューが開き、即座にカテゴリ変更ができるようになった。



なお、すべてのTo Doを表示する場合は、優先順位フィルターを「5」に設定するか、カテゴリ選択リストで「すべて」を選択すればいい。

## メモ帳

見た目の大きな変化はないが、使い勝手では飛躍的に向上したのがメモ帳である。従来は4KBが上限であったテキストファイルの取り扱いが、32KBへと拡張された。メモリスティック上の任意のフォルダーにあるテキストファイル(拡張子「.txt」)に対してインポート/エクスポートが可能となり、テキストエディターとしての使い勝手も向上している。表示順も、ソートバーで「メモ」「作成日」「更新日」を切り替えて利用できるようになり、一覧性と検索性も飛躍的に向上している。



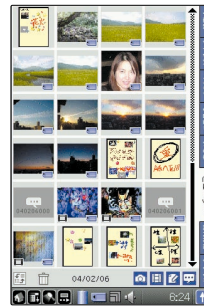
フォントのサイズはボールドを含めて6種類から選択できる。最小のフォントでは、23文字×26行表示が可能



メモのインポート/エクスポートでは、このような「ファイル選択」画面が表示され、任意のフォルダーのテキストファイルにアクセスできる

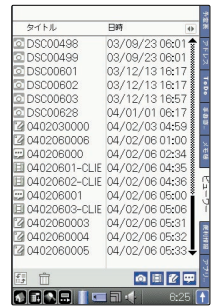
## ビューワー

「ビューワー」は、従来からCLIEに付属する「CLIE Viewer」の簡易版的なもので、静止画、動画、音声メモ、手書きメモのファイル管理や閲覧ができる。静止画は、拡大/縮小表示はあるが、CLIE Viewerにあった回転はなくなっており、動画、音声メモ、手書きメモは、それぞれの専用アプリケーションを呼び出している。なお、横長の画像は自動的に90度回転して表示される。表示は、「画面表示切り替え」ボタンによってサムネールリスト表示と1行リスト表示を切り替えて表示できる。



ファイルの種類や保存されている記録メディアを表すアイコンも表示される。本体のメモリーが少なくなってきたら、コンテンツをメモリスティックへ移動させよう

1行リスト表示では「表示属性切り替え」ボタンで、表示を日時/非表示で切り替えられる。目的の日付とファイル名でファイルを探すことが可能となった

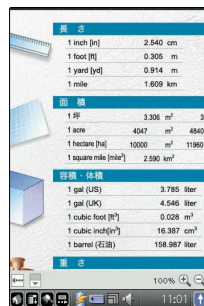


## 便利機能

標準では、単位換算表、衣類サイズ、気温/降水量、路線図といったデータがあらかじめ付属しているが、別途ソニースタイル([http://www.jp.sonymstyle.com/Cliestyle/Refil\\_shop/](http://www.jp.sonymstyle.com/Cliestyle/Refil_shop/))で追加の「リフィルデータ」として(社)日本能率協会提供の地図やビジネスの便利情報のほか、疲れに効くツボの位置などといったコンテンツも提供されている。価格も1つ100円と手ごろであり、システム手帳のリフィルを買い揃えて自分なりにカスタマイズしていく楽しみを味わえる。



ソニースタイル提供のリフィル以外にも、自分なりのオリジナルリフィルを作りたいという要望もあるだろう。作成ツールの新たなリリースを期待したい



拡大/縮小アイコンをタップするがジョグダイヤルを回すことによって、画面に入り切らない便利情報を10~200%の範囲で拡大/縮小表示できる

## アプリ起動

TH55では、「ホーム」をタップしてもランチャーは起動せず、最後に起動したCLIE Organizerの画面が呼び出されるようになった。そのため、「アプリ起動」では、画面下によく利用するアプリケーションを「ショートカット」として12個まで登録できる。ただし、「CLIE Launcher」のようにドラッグ&ドロップでの登録はできない。なお、CLIE Organizer自体は設定できないが、「環境設定」の「ボタン」メニューでは、左から3つまでのハードボタンに対して、アプリケーションを割り当てられる。



表示形式は標準のランチャーのように名前での表示はできず、アイコンの大/小の切り替えのみとなっている

この画面で「アイコンのサイズ変更」よく使うアプリケーション」の設定ができる。左6つがショートカット領域の上列で、右側が下列の設定となっている



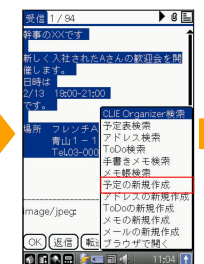
## データ活用ボタンでデータのリンク機能が向上

「アドレス」以外のアプリケーションで、活用したいテキストをドラッグして選択し、「データ活用」ボタンを押すことで、すでに入力されているテキストデータを活用して、別のアプリケーションの新規データを作成したり、検索することができる機能が加わった。

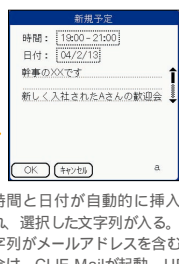


データ活用ボタン

メールに添付された地図データはメモリスティックに保存



「データ活用」ボタンを押して「予定の新規作成」を選択



時間と日付が自動的に挿入され、選択した文字列が入る。文字列がメールアドレスを含む場合は、CLIE Mailが起動。URLを含む場合は、「ブラウザで開く」でNetFrontが起動



予定表に一連の作業で入力した予定が記入される

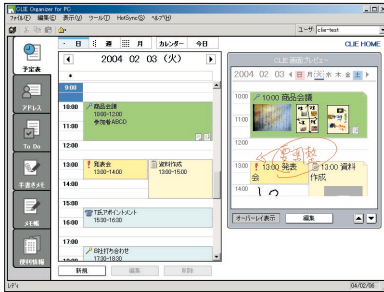


# CLIE Organizer for PC

パソコンとのデータの同期ができてこそ便利なPalmデバイス。CLIE Organizerには、CLIE上で貼り付けた画像や手書きメモをパソコン上でも再現できる「CLIE Organizer for PC」が付属している。

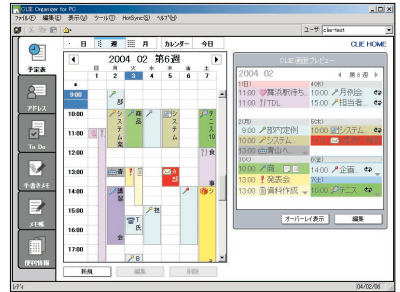
CLIE Organizerに対応するパソコン側のソフトが「CLIE Organizer for PC」だ。このソフトのPIMデータは前述のとおり、基本的には従来のPalm DesktopのPIM用データベースと共有されている。また、利用するときは、最初に「ツール」メニューの「オプション」でドライブに「メモリースティック」を指定しておく。このドライブ設定は、CLIEでメモリースティック上のコンテンツへのリンクを貼っている場合、同じイメージが存在するメモリースティックを選択しておくものだ。「Date Import / Export」でメモリースティックをマウントさせておけばいい。

## 予定表 日表示



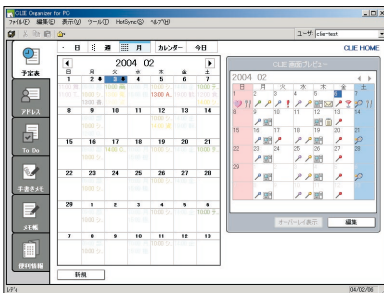
画面の左側が通常の予定入力画面、右側がCLIEで実際に表示されるイメージ。コンテンツの貼り付けや手書き入力は、右画面にある「編集」をクリックして行う。アイコンなどは、CLIE本体用のCLIE Organizerと同じもの

## 予定表 週表示



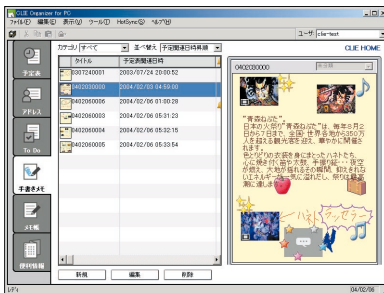
週表示では1日表示の横を縮めて1週間ぶんを並べたような表示になる

## 予定表 月表示



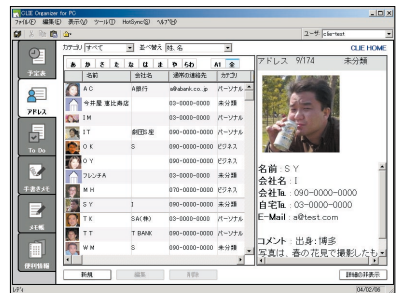
月表示では、予定の部分に開始時刻と内容が表示されるが横幅に制限があるため、ウィンドウサイズをなるべく拡大して利用しよう。また、予定の背景色が文字色となるため、あまりにも薄い色を使っていると見えにくくなる

## 手書きメモ



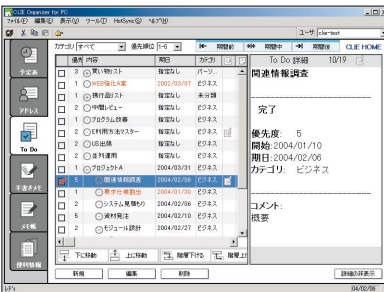
CLIE側で描いたものを、そのままのイメージでパソコン上で見ることができ、編集や新規作成も可能となっている。テキストの入力や、全体の配置を変更するときなどに便利

## アドレス



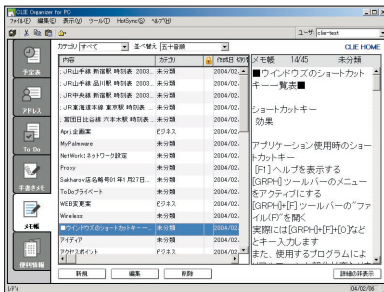
「詳細の非表示」をタップすると画面右側にある詳細画面が開いて、横幅いっぱいの一覧での情報を表示できる。画像も一覧で表示されるため視認性がよく、目的とするアドレスを探しやすい

## To Do



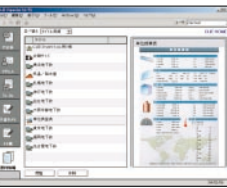
画面左側の一覧で選択されているものが、画面右側の To Do 詳細表示部に表示される。一覧エリアではマウスをクリックするだけで、それぞれの項目をダイレクトに変更することができる

## メモ帳



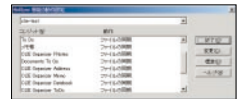
32KBまでのテキストデータを取り込むことが可能。文字数にすると、全角文字で約1万6383文字、原稿用紙に換算すると41枚となる。既存のテキストファイルの追加は、画面左側の一覧表示部分へドラッグ&ドロップすればいい

## 便利情報



残念ながらCLIE Organizer for PC上では拡大や縮小表示ができない。登録されている便利情報を管理するためのツールと割り切ろう

CLIE Organizer FNote、CLIE Organizer MnData、CLIE Organizer Address、CLIE Organizer Memo、CLIE Organizer Datebook、CLIE Organizer ToDoの6つのコンジッタが追加されている

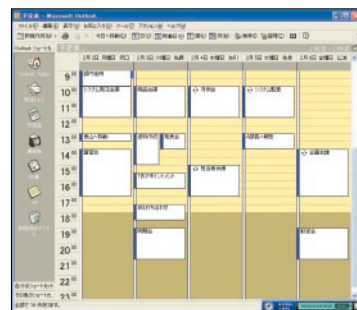


## Outlookとの連携は可能？

企業に勤めているユーザーの場合、Outlookでデータ管理を行っている人も多い。そうなると気になるのがCLIE Organizerとの連携だろう。結論としては、「Intellisync Lite for Sony CLIE」を使えばCLIE Organizer for PCとシンクロできる。ただし、「シンク相手の設定」で「Palm Desktop」を選択しなければならない。つまり、従来のPalm OS用のPIMで実現できていた範囲での同期が可能だ。

また、Outlook Exchange Serverのサービスを受けている場合は、CLIE付属のLite版ではなく、市販のものを利用することで、同様に同期を行える。

なお、CLIE Organizerは予定の時間設定が5分単位でしか行えないが、Outlookでは分単位で設定が可能となっている。一度でもCLIE Organizer側で編集を行うと5分単位で丸められてしまうので、この点は注意しよう。



Outlookでの同期結果。共通のPIMデータを利用しているPalm Desktopを選択した場合、CLIE Organizerで入力した内容がシンクロされる



# Network

Webブラウザの「NetFront」はVer.3.1にバージョンアップ。機能的に大きな変更点はないが、操作性や閲覧性についての改良が行われた。ページの表示モードは「スマートフィットモード」が追加されて計4つに増加。ジョグダイヤルのスクロールは、スクロール、フォーカス移動(ジャンプ)、フォーカス移動(スクロール)から動作モードを選択できるようになり、Webページ上のリンクをジョグの操作だけでフォーカス移動し、リンク先へ移動できる。また、左右ボタンに[戻る]/[進む]を割り当て、前後のページへ移動することも可能だ。このほか、Webサーバーに通知するブラウザのユーザーエージェント情報を変更でき、利用できるサイトの幅が広がった。なお、内蔵の無線LAN機能は、基本的にはUX50と同等だが、スキャン、設定画面は大きなフォントで表示されるようレイアウトが変更されている。

## 表示モードの変更

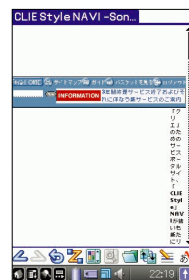


標準表示モード

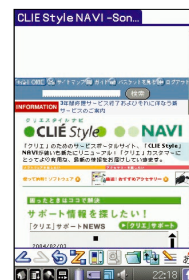
NetFrontの4つの表示モード。新たに搭載されたスマートフィットモードは、横スクロールせずに画面内に収まるようにレイアウトするモードで、テーブルは画面幅で分割して上下に並べて表示する



縮小表示モード

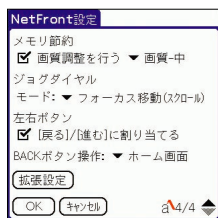


ジャストフィットモード



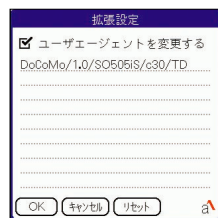
スマートフィットモード

## 操作方法の変更



NetFront設定画面(4/4)で行える各種設定

## ユーザーエージェントの変更



Webサーバー側からは携帯電話のSO505iSに見える設定



ユーザーエージェントを変更することで、いままでできなかったiモード向けのサイトの閲覧やHotmailの利用も可能となった。画面はiモード向けのジャンルダン(株) 乗換案内」を表示したところ

# CLIE PEG-TH55のスペック

OS	Palm OS 5.2.1(日本語版)
CPU	ソニーHandheld Engine(123MHz)
メモリー	DRAM: 32MB(ユーザー領域: 32MB)/ROM: 32MB
インターフェース	USB HotSync用)ワイヤレスLAN(802.11b)赤外線ポート、メモリースティックスロット、ヘッドホン・ステレオミニジャック
ディスプレイ	バックライト搭載半透過型TFTカラー液晶ディスプレイ320×480ドット/6万5536色
表示解像度/表示色	周波数特性 20Hz~2万Hz
オーディオ機能	記録媒体 メモリースティック、マジックゲートメモリースティック、メモリースティックPro(MP3のみ使用可能)
	記録方式 MP3, ATRAC3
	最大録音時間 MP3方式: 約170分(ビットレート96kbps) 約130分(ビットレート128kbps) 約65分(ビットレート256kbps) ATRAC3方式: 約240分(ビットレート66kbps) 約160分(ビットレート105kbps) 約120分(ビットレート132kbps)
オーディオ連続再生時間	約24.5時間(HOLDスイッチON)/約7時間(HOLDスイッチOFF/バックライト最大)
ボイス録音機能	ボイス録音フォーマット IMA ADPCM(1ch, 4bit)
	録音サンプリング周波数 SP: 22kHz, LP: 8kHz
	最大録音可能時間 SP: 約190分, LP: 約520分
最大音声連続録音可能時間	約19.5時間(HOLDスイッチON)/約6時間(HOLDスイッチOFF/バックライト最大)
ワイヤレスLAN機能	準拠規格 802.11b
	使用周波数帯 2.4GHz帯(1-11ch, ISMバンド)
	WEFデータの暗号化) 128ビット/40ビット変調方式DS-SS(IEEE802.11b準拠)
電池持続時間	約5.5時間(バックライト最大)
外形寸法	幅約73.3×高さ121.5×奥行き15.7ミリ(ハードカバー装着時)
重さ	約185グラム(ハードカバー・スタイラス含む)
電源	リチウムイオンポリマー充電電池(内蔵)
使用可能時間	通常使用約15時間
主な付属品	ACアダプター、プラグアダプター、ACコードなど
カラーバリエーション	エグゼブラック、セレブレッド(限定色)
価格	オープンプライス(税別3万9800円)
問い合わせ先	ソニードライブ <a href="http://www.sony.co.jp/SonyDrive">http://www.sony.co.jp/SonyDrive</a>

カメラ機能	
有効画素数	約31万画素
撮影素子	1/4型CMOSイメージセンサー(総画素数: 約32万画素)
レンズ	F2.8 焦点距離 f=3.6(35mmフィルム換算 f=約35mm)
焦点距離	0.23m~
カメラファインダー	静止画: 320×240ドット、160×240ドットズーム2倍(デジタルズーム)
本体ディスプレイ上	明るさ調整-2~+2(5段階)
記録フォーマット	静止画: JPEG(DCF形式)
記録映像サイズ	静止画: 460×480、320×240、160×120、320×48(縦)
ドット再生映像サイズ	静止画: 320×240、320×48(縦)
本体ディスプレイ上	160×120ドット/動画: 428×320、320×240、160×112ドット
再生フォーマット	静止画: JPEG(DCF形式)/動画: QuickTime形式(モバイルムービー形式)モバイルムービー機器向けの動画ファイルのみ再生可能、MPEG-1(MPEGムービー)
動画音声記録フォーマット	AAC
最大静止画記録可能枚数	約2000枚(320×240ドット) 約500枚(320×480ドット(縦)) 約1000枚(640×480ドット)、約6000枚(160×120ドット)
メモリースティック128MB使用時	
電池持続時間	約7.5時間/約4時間(バックライトOFF/バックライトON最大時)
最大記録画素数	静止画VGA 640×480ドット、動画
動画連続再生時	160×112ドット



エグゼブラック



セレブレッド

## パソコン動作環境

対応OS	ウィンドウズXP Home、Pro / 2000 Professional Edition / ME
CPU	Pentium 400MHz以上 (Pentium 500MHz以上推奨)
メモリー	96MB以上 (128MB以上推奨、XP使用時は256MB推奨)
必要なハードディスク容量	200MB以上 (350MB以上推奨)
ディスプレイ	ハイカラー以上、800×600ドット以上推奨
接続ポート	USBポート
ドライブ	CD-ROMドライブ

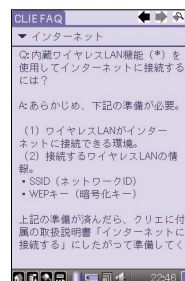
## CLIE PEG-TH55で使える周辺機器

すべてオープンプライス

カテゴリー	製品名	型番	実売価格
クレードル	USBクレードル	PEGA-UC55	4980円
HotSyncケーブル	USB HotSyncケーブル	PEGA-HS10	2800円
バッテリー	ACアダプター	PEGA-AC10	3800円
通信用機器	乾電池アダプター	PEGA-BC10	3800円
	モバイルコミュニケーションアダプター	PEGA-MA15	1万2800円
	モバイルコミュニケーションアダプター接続ケーブル	PEGA-MAC10	3000円
	モバイルコミュニケーションアダプター接続ケーブル	PEGA-MAC11 (H方式)	3000円
	モバイルコミュニケーションアダプター接続ケーブル	PEGA-MAC12 (PHS方式)	3000円
	モバイルコミュニケーションアダプター接続ケーブル	PEGA-MAC13 (cdmaOne方式)	3000円
キーボード	コンパクトキーボード	PEGA-KB100	1万2800円
スタイラス	伸縮スタイラス	PEGA-ST50	1480円
	スタイラス3本セット	PEGA-ST61	1480円
	マルチスタイラス	PEGA-ST10	1980円
その他	液晶保護シート	PEGA-SP70	980円
	ソニースタイルオリジナルケース	CC-PTR-LC-EX	6800円

## CLIEを身近にする工夫が満載

TH55には新しいソフトがいくつか搭載されている。「CLIE FAQ」は、トラブルやCLIEについて何かわからないことが生じたときに参照したいFAQ集を閲覧するソフトだ。動作しないときや、HotSync、用語辞典など、カテゴリーごとに情報がまとめられている。「CLIE Update Wizard」は、CLIEやパソコンで利用できる最新のアップデート情報を取得できるソフトウェア。HotSyncと連動して、自動的にアップデートチェックを行うことができ、新しいプログラムが見つかったときは、タスクバーにお知らせを表示する。また、メモリースティック上のPDF、Microsoft Word / Excelなど、パソコンで作成したファイルを閲覧できる「Picseel Viewer for CLIE」もバージョンアップ。新たに、ドキュメントの閲覧画面で拡大 / 縮小する虫眼鏡アイコンが搭載された。



CLIEに関するQ&Aを閲覧したり、検索できるCLIE FAQ。Q&A集は10のカテゴリーにまとめられているほか、クリエ用語辞典も収録されている。CLIE FAQに載っていない疑問があるときは、「CLIE ネット相談室」(<http://www.clie-net.com/>)を利用してみよう

## CLIE PEG-TH55付属のソフト対応表(標準ソフトは除く)

カテゴリー	用途・目的	CLIE用		パソコン用	
		アプリケーション名	所在	アプリケーション名	
文書ビューアー	PDF、エクセル書類などの閲覧	Picseel Viewer for CLIE	CLIE本体		
個人情報管理	記入 / 閲覧 / 保存	CLIE Organizer	CLIE本体	CLIE Organizer for PC	
画像	表示 / 閲覧	CLIE Viewer	CLIE本体		
	撮影	CLIE Camera	CLIE本体		
ムービー	変換			Image Converter	
	再生	Movie Player	CLIE本体	Giga Pocket Plugin	
	変換			Image Converter	
	フラッシュムービーの再生	Macromedia Flash Player 5	CLIE本体		
音声	録音 / 再生	Voice Recorder	CLIE本体		
音楽	再生	Audio Player	CLIE本体		
	メモリースティックへのコピー			SonicSrage	
サウンド	再生	Sound Utility	CLIE本体		
メモリースティック	データの管理	CLIE Files	CLIE本体		
	パソコンとの連携	Data Import	CLIE本体	Data Export	
インターネット	メールの作成 / 編集 / 送受信	CLIE Mail	CLIE本体		
	パソコンのメールとCLIE Mailの連携			CLIE Mailコンジット	
	Webページの表示	NetFront for CLIE	CLIE本体		
	アップデートのダウンロード			CLIE Upload Wizard	
日本語入力	日本語変換	ImageStationへの画像のアップロード	Image Upload Utility	インストールCD-ROM	ImageStation Library
		ATOK for CLIE	CLIE本体		
パソコンとの連携	Outlookとの連携	Decuma Japanese	CLIE本体		
					Intellisync lite for Sony CLIE

### 内蔵カメラ

レンズシャッター開閉スイッチを下げるとCLIE Camera Ver.2.4」が自動的に起動して、すぐに静止画の撮影が可能。TH55と同じくちらつき補正で50Hz / 60Hzに設定変更することで、撮影画像のちらつきを抑えることができる



# CLIE カメラも音楽もムービーも、遊べる手帳 PEG-TJ37

ソニー(株)の「デジタル手帳」に新たなラインアップ「CLIE PEG-TJ37」が加わった。TJ25にAV機能をプラスして、手軽さをそのままに、楽しく使いやすいデジタルライフを送ることができるコンパクトデジタル手帳の登場だ。

文 なる、編集部  
撮影 篠原孝志、川田健太郎 (Pacia)

## 「デジタル手帳」に 新しい機能を追加

「CLIE PEG-TJ37」(以下、TJ37)は同TJ25の上位機種として、カメラ機能、オーディオ機能を追加し、メインメモリーを32MBにしたCLIEの新機種だ。価格もTJ25にメモリー増強、音楽再生、カメラ機能を内蔵して3万円弱という戦略的な価格で登場した。

カメラを搭載したCLIEの中では最も薄い13.2mmを実現。すべてにおいて、TJ25の好評だった部分を継承し、機能的に不足していた部分を強化してきたデジタル手帳の正統進化系であり、一気に完成の域に近づいた。ワイドカラー液晶の採用は今回は見送られたものの、実績のある解像度320×320ドットの透過型カラーTFT液晶ディスプレイを採用することにより、デジタル手帳として最も大切な「安定した環境」を提供している。センタージ

ョグも進化し、高級感のあるしっかりとした作りとなった。デザイン面でも、シャープなラインと曲線を持つボタンを組み合わせ、シンプルで心地よいデザインになっている。カラーバリエーションはカプリブルー、プラチナシルバー、シエナオレンジの3色だ。

本体メモリーは容量32MB(ユーザー領域は23MB)に増強。CPUには、TJ25から採用された「iMXL アプリケーション プロセッサー」を使用しているため、「DragonBall」や「XScale」を採用していた従来機のAV機能の核であった音楽プレーヤーソフト「Audio Player」と動画再生ソフト「Movie Player」から、それぞれ「AeroPlayer」と「Kinoma Player」に変更されている。これらのソフトはPalmデバイスでは標準的なソフトで、成熟しているので安心して使える。

日本語入力も「Decuma Japanese」がバージョンアップし、自分で筆跡登録できるシヨ

ートカット機能が追加されている。これにより、手帳としての基本機能もさらに充実した。もちろんメモリースティックProにも対応し、インターフェースコネクターもTJ25など従来ものを継承しているため、拡張性も十分だ。

また、CLIEシリーズでは最速を誇るiMXLアプリケーション プロセッサーを使用しているため、アプリケーションの動作は快適でストレスを感じない。ただしバッテリーの接続時間はTJ25と同様で、通常使用で10日。音楽再生時はHOLD ONの状態で6.5時間と短いのが残念だ。また、搭載されたカメラ機能は、レンズシャッター開閉ボタンと連動して「CLIE Camera」が起動する。画素数は31万画素のCMOSイメージセンサーを採用。最近では200万画素が搭載されるようになった携帯電話と比べ、さすがに心もとない、というのがあえて挙げる唯一の難点だろう。このあたりは、今後ぜひ強化してほしいところだ。



## デジカメ搭載のCLIE。 実は手帳搭載のデジタルカメラ！

13.2mmの薄いボディの中に、カメラを内蔵したTJ37のすごさはその薄さだけではない。最初の印象以上にその完成度は高く、ユーザーインターフェースは詳細まで考えられた作りになっている。

今回から採用されたレンズシャッター開閉スイッチは、レンズ部分を保護するだけに収まらず、その開閉動作は「CLIE Camera」の自動起動スイッチも兼ねる(写真1)。CLIEの液晶面をファインダー代わりに横向きに構えた(カメラスタイル、写真2)ときに、人さし指をサイドにずらせば簡単に開閉できるのだ。そのままキャプチャーボタンに指を置いてシャッターボタンを押せば、すぐに撮影ができる。このように撮影までのスムーズな動作を可能と

するボタン配置は、ビジュアルメモという位置づけのカメラとして、十分に考えられている。また、カメラスタイルで構えたとき、親指が自然にセンタージョグに添えられる。CLIE Camera動作中の親指の位置が絶妙で、センタージョグの回転で機能を選択、センタージョグの押し込みで選択した機能の実行ができるため、カメラスタイルのまま、画面をタップすることなくカメラのほとんどの機能の選択と切り替えが可能だ。

CLIE Cameraも機能拡張され、50Hz/60Hzの周波数に合わせて切り替えられる「ちらつき補正」が実装された。今までの便利な機能も継承され、デジタル2倍ズーム、ホワイトバランス補正(自動、屋内：白熱灯、屋内：蛍光灯、屋外)やエフェクト(なし、モノトーン、セピア)出力サイズ調整などの機能も問題なく使える(図)。

また、CLIE Cameraには画像の回転機能が

あるため、縦横に関係なく撮影した画像の方向を一致させ、「CLIE Viewer」での見やすさやパソコンへの画像の保存時の手間も軽減できる。同時に、ジョグダイヤルの操作のみでCLIE Viewerを起動できるので、撮影したばかりの画像の確認や撮り直しなども簡単にできる。加えて、CLIE Viewerからもキャプチャーボタンを押すことで、CLIE Cameraに戻ることができる。この一連の操作は、カメラスタイルのままですべてが可能だ。

TJ37に搭載されたカメラは、その自然な撮影スタイルや、練り込まれたボタン配置、カメラスタイルで構えた場合の右手の親指と人さし指の2本でほとんどを操作できる作りなど、まるでデジカメのコンセプトで考えられたと思えるほど完成度の高いものになっている。

ここまでよくできていると、トイカメラと変わらない131万画素という画素数が、唯一気になるところだろう。



レンズシャッター開閉スイッチ

キャプチャーボタン



写真1 本体下部にあるレンズシャッター開閉スイッチをスライドさせるだけで「CLIE Camera」がすぐに起動する



写真2 カメラスタイル。カメラとしての操作感も秀逸で、従来よりもより簡単にメモ感覚で撮影できるようになった



図 CLIE Cameraにはホワイトバランス、エフェクト機能など最低限のものが揃っており、今回はちらつき補正が追加された

## MP3に対応した「AeroPlayer」を正式採用

TJ37で採用された音楽プレーヤーソフトは、従来機に付属していた「Audio Player」ではなく、「AeroPlayer for CLIE」だ。TJ37自体はマジックゲートメモリスティックに対応しているものの、AeroPlayer for CLIEは、これまでソニー(株)が提唱してきたATRAC3形式の音楽ファイルには対応していない。しかし、一般的に広く普及しているMP3形式の音楽ファイルの再生ができると考えれば、これからCLIEを買うユーザーにとって問題はないだろう。なお、イヤホンなどは付属しないので、別途自分で用意する必要がある。

とはいえ、今回は音楽データを変換するときなどに必要になるパソコン側の音楽ソフトは付属していないため、CDの音楽データなどをCLIEで聞くには別途、音楽データをMP3形式にエンコードするためのソフトが必要になる。これについては、「RealOnePlayer Plus」

(<http://www.jp.real.com/>)などで対応できる。また、AeroPlayerを提供している米エアロドロームソフトウェア社(<http://www.aerodrome.us/>)では「SonicStage」+「MP3plug-in」,「LAME」も推奨としてアナウンスしているので、自分に合った使いやすいソフトを探してみよう。

ちなみに、編集部でアップルコンピュータ(株)の「iTunes」を利用して検証したところ、日本語のディスクタイトルが正常に表示されなかった(図)。このあたりは、いままでの「Audio Player」でも見られたiTunes側のID3タグの文字コードの問題による不具合で、別途、ID3タグの文字コードを変換するユーティリティを利用すれば解消する。なお、対応ビットレートは96 / 128 / 256kbpsとなっている。

AeroPlayerは、CLIE以外のPalmデバイスなどでも広く使われている定評のあるソフトだ。通常のPIMソフトを使いながら、バックグラウンドでの音楽再生にも対応しており、英会話の教材を聞きながら辞書を引くなどの作業もできる。プレーリストにも対応し、自分の好きな順番で曲を再生することも可能だ。

CLIE用のバージョンではグラフィックイコライザーが省かれているが、それ以外は通常のAeroPlayerと同等の機能がある。

また、AeroPlayerは画面のボタンの配置や形などを変えることのできるスキンに対応。標準で3種類のスキンがインストールされている。その日の気分で簡単にスキンを変えることも可能だ。



図 AeroPlayerには、ソニーオリジナルの3種類のスキンが用意されている。なお、iTunesでエンコードしたMP3ファイルはディスクタイトルが文字化けしてしまう。文字化けを解消するユーティリティとしては、「iTuneからCLIEへ変換します」(あ氏作、<http://www5d.biglobe.ne.jp/qua/>)がある

## モバイルムービー形式の再生が可能な「Kinoma Player」

音楽再生のソフトと同様に、CPUの変更に合わせて、動画再生ソフトもNXなどで採用されていた「Movie Player」から「Kinoma Player 2」に変更された。

Kinoma Player 2では、モバイルムービー形式のファイルが再生可能になった。これによりメモリスティックビデオレコーダー「PEGA-VR100K」(以下、VR100K)などの、モバイルムービー形式を扱うアクセサリも問題なく使うことができるようになった。また従来のKinoma形式のファイルも再生でき、モバイルコミュニケーションアダプターを使ってインタ

ーネットに接続していれば、直接ネットワーク上のムービーを再生する機能も持つ。

再生能力に関しても、CPUパワーでスムーズな動画再生が可能だ。VR100Kを使えば、メモリスティックにテレビ番組をリアルタイムで録画でき、TJ37で音声付きでの再生が可能だ。また「GigaPocket(Ver2.0以上)」を搭載する「VAIO」を使用していれば、CLIE用のファイルを作成できる。GigaPocket 4.0以上であれば、設定により録画と同時にCLIEで再生できるファイルを書き出すことも可能だ。

VAIOを所有していない場合でも、ウィンドウズ上で動作する付属ソフト「Image Converter」を利用できる。MPEG-1形式、AVI形式、QuickTime形式に対応しており、これらのファイルをドラッグ&ドロップするだけで変換を行い、メモリスティックに書き出すこ

とが可能だ。指定ドライブをメモリスティックではなくハードディスクにして書き出したものを、あとでメモリスティックに書き込むこともできる。Image Converterの代わりに別途「Kinoma Producer」(図)を用意すれば、さらに詳細な設定が可能だ。



図 「Kinoma Producer」なら、パノラマムービーなどの再生もできる

## column 弱点を克服した手書き入力ソフト「Decuma Japanese」

日本語手書き入力には、定評のある「Decuma Japanese」(以下、Decuma)が継続して採用された。

今回のバージョンでは、Decumaの数少ない弱点とされていた、ショートカットでの入力が可能になった。よく使う文字列を、簡単な手書き筆跡に割り当てることで、一瞬で必

要な文字列をソフトに入力することができる。例えば、自分の住所などを「」+「じ」などに割り当てることができる。いままでのバージョンでは、この機能がなかったため、グラフィティと併用する機会も多かった。今回の機能追加によって、さらに日本語の手書き入力が快適になったといえる。



これがうわさのショートカット機能。住所も簡単に入力でき、決まった日記のフォーマットなどの入力用として使うことも可能



カラーバリエーション



付属品



## CLIE PEG-TJ37のスペック

OS	Palm OS 5.2.1 (日本語版)		
CPU	I.MXLアプリケーションプロセッサ (200MHz) / 動作周波数: 8MHz ~ 123MHz		
メモリー	DRAM: 32MB (ユーザー領域: 23MB) / ROM: 16MB		
インターフェース	USB (HotSync用)、赤外線ポート、メモリースティックスロット、ヘッドホン・ステレオミニジャック		
ディスプレイ	バックライト搭載TFTカラー液晶ディスプレイ		
表示解像度 / 表示色	320 x 320ドット / 6万5536色		
カメラ機能	有効画素数	約31万画素	
	撮影素子	1 / 4型CMOSイメージセンサー (総画素数: 約32万画素)	
	レンズ	F2.8 焦点距離 f=3.6 (35mmフィルム換算 f=約35mm)	
	焦点距離	0.23m ~	
	カメラファインダー (本体ディスプレイ上)	静止画: 320 x 240ドット、160 x 240ドット	
	ズーム	2倍 (デジタルズーム)	
	明るさ調整	- 2 ~ + 2 (5段階)	
	記録フォーマット	静止画: JPEG (DCF) 形式	
	記録映像サイズ	静止画: 460 x 480、320 x 240、160 x 120、320 x 480 (縦)ドット	
	再生映像サイズ (本体ディスプレイ上)	静止画: 320 x 240、160 x 240ドット / 動画: 320 x 240、160 x 112、176 x 144ドット	
再生フォーマット	静止画: JPEG (DCF) 形式 / 動画: QuickTime形式 (モバイルムービー形式) *モバイルムービー機器向けの動画ファイルのみ再生可能		
動画音声記録フォーマット	AAC		
最大静止画記録可能枚数 (メモリースティック128MB使用時)	約2000枚 (320 x 240ドット)、約1500枚 (320 x 480ドット)、約1000枚 (640 x 480ドット)、約6000枚 (160 x 120ドット)		
電池持続時間 (動画連続再生時)	約2.5時間 / 約2.0時間 (バックライトOFF / バックライトON最大時)		
オーディオ機能	周波数特性	20Hz ~ 2万Hz	
	記録媒体	メモリースティック、マジックゲートメモリースティック、メモリースティックPro、メモリースティックデュオ	
	記録方式	MP3方式	
	最大録音時間 (メモリースティック128MB使用時)	約170分 (ビットレート96kbps)、約130分 (ビットレート128kbps)、約65分 (ビットレート256kbps)	
	オーディオ連続再生時間	約6.5時間 (HOLDスイッチON) / 約2.0時間 (HOLDスイッチOFF / バックライト最大)	
外形寸法	幅約75 x 高さ113 x 奥行き13.2ミリ (最大突起部含まず)		
重さ	約145グラム (スタイラス含む)		
電源	リチウムイオンポリマー充電電池 (内蔵)		
使用可能時間	通常使用約10時間		
主な付属品	ACアダプター、プラグアダプター、USBケーブルなど		
価格	オープンプライス (¥2万9800円)		
問い合わせ先	ソニードライブ <a href="http://www.sony.co.jp/SonyDrive">http://www.sony.co.jp/SonyDrive</a>		

## CLIE PEG-TJ37付属のソフト対応表(標準ソフトは除く)

カテゴリー	CLIE用		パソコン用	
	用途・目的	アプリケーション名	所在	アプリケーション名
手書きメモ	記入 / 閲覧 / 保存	CLIE Memo	CLIE本体	
	表示 / 閲覧	CLIE Viewer	CLIE本体	Image Converter
画像	撮影	CLIE Camera	CLIE本体	
	変換			Image Converter
ムービー	再生	Kinoma Player	インストールCD-ROM	
	変換			Giga Pocket Plugin
音楽	再生	AeroPlayer for CLIE	インストールCD-ROM	
	データの管理	CLIE Files	CLIE本体	
メモリースティック	パソコンとの連携	Data Import	CLIE本体	Data Export
	メールの作成 / 編集 / 送受信	CLIE Mail	インストールCD-ROM	
インターネット	パソコンのメールとCLIE Mailの連携			CLIE Mailコンジット
	最新アップデートプログラムのダウンロード			CLIE Update Wizard
日本語入力	日本語変換	ATOK for CLIE	CLIE本体	
		Decuma Japanese	CLIE本体	
パソコンとの連携	Outlookとの連携			Intellisync lite for Sony CLIE



# Palm

あらゆるトラブルを優しくケアする



# ミラクルクリニック

誰にとっても健康が大切であるように、Palmにとっても故障のない状態がいちばんだ。  
だけど、誰しも風邪にかかるように、Palmだってトラブルとは無縁でられない。

大切なのは、調子が悪くなったときに、素早く適切な対処ができるかどうかだ。  
ここに、よく見られる58の症例と、そのとっておきの治療法を公開しよう。

文 藤田実、藤本昂、なる、霜田憲一、編集部

## + Palm Miracle Clinic Contents

-  ハードウェア科
-  ソフトウェア科
-  HotSync科
-  オーディオ&ビジュアル科
-  データ通信科
-  サポート情報科







# ハードウェア科

ソフトウェアのトラブルと違って、ハードウェアはいったん問題を起こしてしまうと、自分の手では修復できなくなることもある。事態が深刻化する前に解決できるよう、本体の扱い方に問題がないか見直してみよう。



ソフトリセットしたあと、ホーム画面が表示されない

「上(または左)ボタン」+「リセット」を試してみる **A**

環境設定を起動し、ボタンにソフトを割り当てて対処する

ソフトリセットの直後にエラー表示が出してしまう場合、原因として考えられるのは、ホーム画面の置き換えソフトに何らかの問題がある場合だ。また、直前にインストールしたHackソフトやアップデートプログラムなどが、デバイスに対応していなかったり、相性が悪いことも考えられる。

まずは、上ボタン(CLIE TJシリーズなど、上下ボタンがない機種は左ボタン)を押しながらリセットしてみよう。すると拡張機能を組み込まずに起動し、環境設定の画面が現れる。Hackソフトやアップデートソフトも読み込まずに起動するので、これらが原因になっている場合は、上(左)ボタンリセットだけでひとまずエラーを回避できる。環境設定の画面が表示されたら、続いて右上のメニューから「ボタン」を選び、各アプリケーションボタンに「McFile」や「Filez」([http://](http://nosleepsoftware.sourceforge.net/)

nosleepsoftware.sourceforge.net/、**価フリーウェア**)などのファイル操作ソフトを割り当てる(図1)。さらにソフトリセットを行い、アプリケーションボタンを押して割り当てたMcFileなどを直接起動する。起動したら、エラーの原因と考えられるアプリケーションや、その設定ファイルなどを削除すればいい(図2)。

また、アプリケーションボタンに「MS Backup」を割り当てれば、起動後にメモリースティックにバックアップをとることが可能になる。バックアップからリストアしても症状が変わらない場合は、ハードリセットが必要だ。または、バックアップした「MS Backup」のフォルダーからFilezなどを使ってPIMのデータ(Datebook.pdb、Address.pdb、ToDo.pdb、Memo.pdb)などの主要なファイルを本体にコピーし、さらにそのほかのソフトを別途インストールすることで、環境を復活できる。



図1 「上ボタン+リセット」をすると、拡張機能など読み込まずに環境設定が起動するので、ボタンにソフトを割り当てる

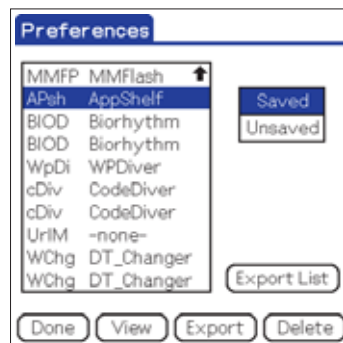


図2 「Filez」の「View Preferences」の画面。各アプリケーションの設定ファイルが一覧表示され、削除などの操作が可能

## column 3つのリセット方法を使い分ける

リセットの方法には、以下の3種類がある。それぞれ機能が異なるので正しく理解しておこう。

### ソフトリセット

リセットボタンの穴を、スタイラスの先端、もしくはスタイラス内蔵のリセットピンで軽く押す。よほどPalmの状態がひどくない限り、ソフトリセットでデータが消えることはない。

### 上(左)ボタンリセット

上ボタンを押しながらリセットボタンをスタイ

ラスの先端などで押す。完全に起動するまで上ボタンは離さない。CLIE TJシリーズなどのセンタージョグダイヤルを搭載した機種は、上ボタンの代わりに左ボタンを押す。すると、アップデートファイルや拡張機能、常駐ソフトなどを組み込まずに起動する。

### ハードリセット

電源ボタンを押したままりセットボタンを押して、「Palm Powered」のロゴが現れたら電源ボタンを離す。「データをすべて消去しますか？」

のメッセージが表示されたら成功だ。続いて上ボタンを押すと、内蔵時計以外のすべてのメモリー部分が初期化される。

なお、ハードリセットをしても状況が改善しない場合、最終手段として、バッテリーの完全放電を行うことで問題が解決することもある。音楽再生やバッテリーベンチマークなどを実行し続けてバッテリーを使い果たしたあと、さらに数日間置いてから充電すると不具合が解決することもある。故障と断定する前に試してみよう。

**Q 「致命的なエラー」や「予期せぬエラー」が発生する**

システムアップデートプログラムの配布を確認しよう **A**

このようなエラーメッセージが表示される場合は、さまざまな要因が考えられる。多くの場合は、正式にサポートされていないアプリケーションや古いバージョンのものを利用していることに原因がある。以下にその対策を紹介するが、実行するときはあらかじめバックアップをとっておこう。いざとなったら、ハードリセットによる初期化を行って、元の状態に戻すことができる。

まずは、利用しているPalmデバイスのアップデートプログラムがリリースされていないか確認しよう。システムに関連した不具合の場合、これで解決することが多い。次に、利用しているアプリケーションの対応機種や対応OSを、アプリケーションの開発元のWebサイトで調べてみる。正式に対応しているのであれば、できるだけ最近リリースされたものをインストールする。ただしリリースされ

たばかりのアプリケーションは、十分に動作確認が行われていないために、まれに不具合を引き起こすことがあるので注意が必要だ。

ほかの要因としては、機能拡張系のHackソフトが干渉していたり、利用しているアプリケーションのデータベースが壊れている場合がある。この場合、Hackソフトの動作をオフにしたり削除してみても、不具合が発生しないか確認してみよう。それでも安定しない場合は、アプリケーションの設定情報が保存されている「SavedPreference」を、ファイル管理ソフトを使って削除すると解決する場合がある(図)。



図 「SavedPreference」には、Palmデバイスにインストールされているソフトの設定情報が記録されている。削除しても新しいものが作成される

**+** クイックチェック

- 使用機種のシステムアップデートプログラムが配布されていないか確認する。
- 利用しているソフトが使用機種とOSを正式にサポートしているか確認する。
- Hackソフトの動作を解除してみる。
- ファイル管理ソフトで「SavedPreference」を削除してみる。
- 本体メモリーの空き容量を増やしてみる。

**Q バッテリーの持続時間が短くなってしまった**

バッテリーの交換サービスを利用してみる **A**

無線LANカードを使って通信をしているときなどは、かなり激しくバッテリーを消耗していると考えたほうがいい。アクションゲームなどもバッテリーを消耗する。クレードルでの充電が間に合わない場合は、ソニー製の乾電池アダプター(PEGA-BA10)や、PDA工房の「ポケットパワーバンク」などを外部電源として利用するといいたろう。バックライトの輝度を低めに調整してみたり、Bluetooth内蔵機種では待ち受けをオフにするのも効果的だ。以前と変わらない使い方をしていてもかわらず、極端に持ちが悪くなったという場合は、バッテリーの寿命かもしれない。充電式バッテリーは、利用状況にもよるが数年で性能が劣化してくる。CLIE NZ90はユーザーが交換できるが、それ以外の充電式内蔵機種の場合はメーカーサポートやショップのバッテリー交換サービスを利用しよう(表)。

表 主な機種のバッテリー交換費用 (価格はすべて技術料込み)

ソニー製 ( <a href="http://www.nocl.sony.co.jp/repair/yuushou.html">http://www.nocl.sony.co.jp/repair/yuushou.html</a> )	PDA工房 ( <a href="http://www.u-systems.co.jp/pda/">http://www.u-systems.co.jp/pda/</a> )
PEG-NX80V / NX73V 9150円	CLIE NR70 / NR70V 6480円
PEG-NX70V/H / NX70V / NX60 9330円	CLIE NX60 / NX70V 6480円
PEG-NR70V / NR70 8730円	Palm m500 / m505 / m515 / WorkPad c505 5980円
PEG-TJ25 9330円	Tungsten C / W 7480円
PEG-TG50 8550円	

**Q 自動で電源オフになる機能を無効にできない**

ショートカット操作で機能を解除できる **A**

環境設定の「一般」で、電源オフになるまでの時間を設定することができるが、ここで設定できるのは30秒、1分、2分、3分のいずれかだ。使い方によっては、自動的に電源をオフしたくないこともあるだろう。そんなときは、特殊ショートカット機能を使って電源オフまでの時間設定を解除する。メモ帳などを起動したら、ショートカット「**Ⓜ**」に続いて「**.3**」を入力するだけでいい(図1)。画面に「[No Auto-Off]」と表示されたら成功だ。環境設定で再度、オフ時間を設定すれば、オフタイマー機能は復活する。また、「AOCtrl DA」(図2、<http://www10.plala.or.jp/minamo/>、**Ⓜ**フリーウェア)を利用すれば、もっと簡単に10秒から無限まで9段階で設定することが可能だ。



図1 メモ帳などを起動して「**Ⓜ.3**」と入力し、「[No Auto-Off]」と表示されたら成功だ



図2 DАランチャーと組み合わせて使用する。タップだけでカンタンに設定を変えられる

**Q** タップ位置がずれて認識されてしまう **A**  
「デジタイザ」や初期設定で調整してみる

画面をタップしても実際のタップ位置とは違うところが認識されるようになり、思うように操作ができなくなったときは、「環境設定」の「デジタイザ」、もしくは「初期設定」を起動してタップ位置の修正を行おう。画面保護シートを装着している場合は、液晶画面を圧迫して誤動作を引き起こしていることもあるので、はがして確認してみる。

また、CLIE PEG-NX70V / NX60には、デジタイザーの不具合対策が施されたシステムソフトのアップデーターが提供されているので、サポートサイトからダウンロードしてインストールする（<http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W010-004-01/index.html>）、ソフトリセットをするたびにタップ位置がずれてしまう場合は、「Reset Run Digi」を使うといいだろう（<http://www.yokohama.cool.ne.jp/yew/>）。ソフトリセット直後に自動的に「デジタイザ」が起動し、即座にタップ位置の調整が行えるユーティリティだ。



図 「Reset Run Digi」を使うと、ソフトリセットをするたびに自動でタップ位置を調整できる

**Q** 本体の電源が入らない **A**  
液晶保護シートも疑ってみよう

電源が入らない場合、慌てずに以下の順番で確認してみよう。多くのデバイスは、充電中に電源ボタンのLEDが点灯する。電源が入らず、なおかつLEDが点灯しない場合は、本体かクレードルが故障している可能性がある。また、乾電池などを利用する機種の場合は、電池が入っているか、残量は十分にあるかを確認しよう。次に再起動を行ってみる。本体の裏などに「RESET」と書かれた小さな穴があるので、スタイラスなどを使って押す。また、保護シートが本体と液晶の間に入ってしまうと、常に液晶をタップした状態になり電源が入らなくなる場合がある。いったん液晶保護シートをはがしてから電源を入れてみよう。なお、出荷後、一定期間が経過したデバイスは、購入後に初めて電源を入れる場合に初期化しなければ正常に動作しないことがあるので、最後にハードリセットを試みる。

**+** クイックチェック

- 充電の正常な動作と充電電池の残量を確認する。
- 再起動(ソフトリセット)してみる。
- 液晶保護シートをはがしてみる。
- 初期化(ハードリセット)してみる。

**Q** 海外でも利用できるか不安だ **A**  
電源と通信環境に注意する

国内向けに作られたPalmデバイスを海外に持ち出して使う場合、注意が必要になるのは、電源と通信環境だ。電源については「World Color Television & Voltage map」（[http://www.sony.jp/ServiceArea/Voltage\\_map/](http://www.sony.jp/ServiceArea/Voltage_map/)）に各国の電圧や電源プラグの形状が記載されている。参考にして、必要なプラグアダプターなどを用意しよう。なお、CLIEに付属するACアダプターは100～240ボルトの電圧に対応しているが、電源ケーブルは100ボルトまでしか保証されていないので注意が必要だ。

また、通信方法については、CFカード型のアナログモデムカードを用意しておくことと便利だ。最近あまり見かけなくなってきたので、見つけたら対応機種であることを確認のうえ、購入しておくといい。無線通信機能は、国によって電波使用制限があるため、規格認証を受けていない地域で利用すると罰せられることがある。

**Q** キャプチャー音を消したい **A**  
ステータスバーで消音設定を

デジタルカメラを搭載したCLIEでは、「CLIE Camera」の設定画面でキャプチャー音や音量を変更できるが、消すことはできない。しかし、ステータスバーのスピーカーアイコンをタップして、ボリューム調整画面で消音ボタンにチェックを付ければ、キャプチャー音を消せる（図）。スピーカーアイコンは、CLIE Cameraが起動している間もタップできる。なお、この設定では、アラーム音なども鳴らないので気をつけよう。もちろん、悪用は厳禁だ。

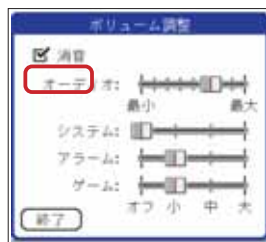


図 ステータスバーにあるスピーカーアイコンをタップし、「消音」にチェックを付けるだけでキャプチャー音を消せる

**Q** バックライトが消えてしまった **A**  
電源ボタンを長押しする

バックライトのオン/オフは、電源ボタンの長押しで切り替えられる。普段、オン/オフの操作をしていなくても、何かの拍子で電源ボタンを長押ししてしまった可能性があるため、まずは電源ボタンを2秒以上押し続けてオンにできるか試してみる。ホールドボタンのあるCLIEの場合は、ホールド状態が解除されていることを確認しておく。また、画面が薄暗く感じたら、輝度調整ボタンで輝度を調節してみよう（写真）。どうしてもつかない場合は、データをバックアップしたうえでハードリセットし、それでも回復しない場合は修理を依頼する必要がある。

CLIE NX70V



CLIE TG50



写真 太陽のようなマークが輝度調整のボタン。m500やVisorでは半月のようなデザインになっている



**Q** CLIEのインストールCD-ROMをなくしてしまった  
**A** パームワン社のPalm Desktopが使える場合もある

Palm Desktop だけならば、本誌付属のCD-ROMに収録されているPalm Desktopをインストールしても動作する。ただしこのCDには、Palm Desktop以外のソフトが入っていない。特に「Data Import」や「同Export」、HotSync用のドライバーなどは、インストールCDにのみ入っており、ダウンロード配布などのサービスもほとんど行われていない(図)。

一度、インストールCDを使ってPalm Desktopをインストールしたパソコンであれば、ドライバーファイルがパソコンにコピーされているので、2度目以降はインストールCD以外のPalm Desktopをインストールしても問題ない場合もある。しかし、パソコンのOSを再インストールしたり、新しいパソコンを購入した場合などは、インストールCDを使うしかない。Palm Desktopが正常に動作しているうちに、インストールCDを手に入れておいたほうがいいだろう。ソニーのネットコミュニケーションカスタマーリンク(39ページ参照)に連絡すれば、入手することが可能だ。



図 インストールCDには、Palm Desktopのほかにも、オリジナルソフトやドライバーなどが入っている

**Q** メモリースティックが使えない  
**A** データ破損やCLIEのバッテリー残量に注意する

大容量のメモリースティックを使う場合、電源が不足しているとエラーになる場合がある。クレードルに置いた状態など、CLIEに電源が供給されている状態で再度挿入してみよう。

メモリースティックを挿入したあと、アクセスランプが点灯したまま操作できなくなる場合は、メモリースティック内部のデータが破損している可能性が考えられる。パソコンで読み込めることもあるので、カードリーダーを使って試してみる。読み込めたらデータをバックアップしたあと再フォーマットをし、CLIEで使えるようになったら「CLIE Files」などで再度フォーマットを行う(図)。

メモリースティックPROは、PEG-TG50 / NZ90 / NX60 / NX70Vの4機種では、標準の状態では使用できない。サポートページで機種別に配布されているアップデータをインストールすれば使用できる。また、CLIE PEG-UX50でソニー(株)製以外のメモリースティックが認識されなかったり、動作が不安定になるケースも報告されている。これもアップデータで対処が可能だ。



図「ツール」メニューの「フォーマット」を実行する。名前は英文字を使うこと

**Q** CLIE NXでBluetoothカードが使えない  
**A** アップデータでPalm OS 5に対応する

これまで使用していたBluetoothカード(PEGA-MSB1)を、CLIE NXシリーズで使おうとしたところ動作しない。これはカードに付属しているソフトウェアがPalm OS 4用だからだ。Palm OS 5搭載デバイスでBluetoothカードを使うには、サポートページで配布されている「Bluetooth環境設定ユーティリティ」をインストールして、バージョン2にアップデートする必要がある(図<http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W009-005-01/index.html>)。

ほかにもBluetooth関連のファイルとしては、ソニー(株)製のBluetooth搭載デジカメを遠隔操作できるようにするPalm OS 5専用のアプリケーション「Remote Camera」が配布されている(図<http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W010-006-01/index.html>)。なお、これらのファイルは誤ってPalm OS 4搭載デバイスにインストールすると、ハードリセットしなければ消去できないので注意しよう。

**Q** NDフィルターの使い道がわからない  
**A** 雪山などで使うと効果的

CLIE PEG-NX80Vのデジカメには、レンズ部にND(Neutral Density)フィルターが組み込まれている。NDフィルターの効果はレンズに入る光の強さを減少させて、カメラの露出機能に作用するものだ。NDフィルターがもたらす具体的な効果としては、以下のようものが挙げられる。

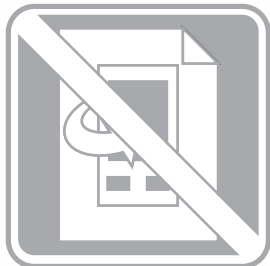
- ・雪山や水面など、光が反射しやすい場所での白飛びを防止。
- ・スローシャッターになるので、噴水や滝などは流れがぶれて動的な絵を作れる。
- ・減光することで明るい場所でも絞りを開放できるので、被写体をシャープにして、背景はぼかすといった効果をかけられる。

なお、画像の明るさは、デジカメがシャッタースピードや絞りによって自動で調整するため、撮影される画像そのものの明るさは変わらない。

**Q** Tungsten T3でSDカードが読めない  
**A** アップデータをインストールする

Tungsten T3でSDメモリーカードが突然、読み込めなくなったり、フォーマットできなくなるというトラブルがある。最悪な場合、パソコンを使ってもそのカードをフォーマットできなくなってしまう。

これは初期に出荷されたロットでは既知の問題で、米パームワン社はシステムアップデートソフトを公開し、至急アップデートするようユーザーに告知している。このアップデートではSDカードの問題のほかにも、オーディオや応答性などに関わる複数の問題点が改善される(図[http://www.palmone.com/us/support/downloads/tungstent3/t3\\_update.html](http://www.palmone.com/us/support/downloads/tungstent3/t3_update.html))。また、Zire 71では大容量カードを使用した際、書き込み時にエラーが起きたり、応答速度が低下するといったトラブルが報告されている。これらもシステムアップデートすることで改善することが可能だ(図<http://www.palmone.com/us/support/downloads/zire71/sdiupdate.html>)。



# ソフトウェア科

使い込むほどに、Palmの内側ではアプリケーションやデータが複雑に絡み合い、トラブルの解決が困難になる。だが、原因さえ推測できれば、システムやアプリケーションの設定を変えることによって、自らの手で対処することが可能だ。

## Q Palm以外のPDAや携帯電話のPIMデータを統合したい

Palm Desktopのインポート機能を使って取り込む **A**

CSV形式ファイルならアプリケーション間でデータの受け渡しが容易

最近の携帯電話やPDAは、専用のソフトと接続ケーブルを使ってパソコンと接続し、Outlookとデータを同期できる機種も多いので、比較的簡単にCLIEにPIMデータを取り込むことができる(図1)。CLIEは付属するIntellisyncを利用して、Outlookと同期できるからだ。

しかしながら、少し前の携帯電話などではOutlookとの連携に対応していない機種が多く、また、CLIEではふだんPalm Desktopと同期しているので、Outlookを使う機会がないというユーザーも多いだろう。そのような場合は、Palm Desktopが備えているアドレスデータやメモデータをCSV形式で取り込む機能を利用して、携帯電話やほかのPDAのデータを統合してしまうと便利だ。

そのためには、まずPDAと携帯電話のデー

タをCSV形式に出力する必要がある。パソコン側の連携用ソフトのエクスポート(データの書き出し)機能があることを確認しよう。携帯電話のほとんどのデータバックアップソフトにも、この機能は付いているはずだ。出力したデータのファイルはテキスト形式なので、テキストエディターや表計算ソフトで修正することもできる。

続いて、Palm Desktopでインポート(データを取り込むこと)の作業を行う。「ファイル」メニューから「インポート」を選択すると、ファイルを選択する画面になる。ファイルの種類で「コンマ区切りテキスト」を指定し、先ほどエクスポートしたファイルを選ぶ。すると各列のデータをどの項目に割り当てるかを設定する画面が現れるので、マウス操作で調整しよう(図2)。最後に「OK」ボタンをクリックすれば、Palm Desktopにデータが取り込まれる。



図1 携帯電話用バックアップソフト「筆まめテレリンク」にも、カンマ区切りでデータをエクスポートする機能がある



図2 Palm Desktopのインポート画面。アドレス帳の各項目に割り当てる内容を設定できる。フィールドの順番を移動することも可能

## column Palm Desktopのエクスポート機能を使ったバックアップ方法

**P**alm Desktopには、インポートとは逆のエクスポート機能も備えている(図)。エクスポートできるファイル形式には、バックアップ用ファイルとして利用されるPalm Desktop専用形式をはじめとして、コンマ区切りテキスト形式やタブ区切りテキスト形式、テキスト形式などがある。ファイルの汎用性を考慮すれば、コンマ区切りかタブ区切りテキスト形式でエクスポートするのがいいだろう。この形式であれば、テキストエディターや表計算ソフトといった一般的なソフトでファイルを開いて内容を確認

できるうえ、将来、ほかのPIM管理ソフトに乗り換えるときもそのままインポート用のファイルとして利用できることが多いからだ。

できればバックアップも兼ねて、数カ月おきに定期的にエクスポートしておくといいたいだろう。エクスポートしたファイルはメモリーカードやCD-Rなどの外部メディアに保存しておこう。これらのファイルは、Palm Desktopをインストールしていないパソコンでもすぐに内容を確認できる。そのほかにも、年賀状印刷ソフトや携帯電話バックアップソフトなどにインポートすることも可能だ。



図 Palm Desktopのエクスポート画面。出力する項目をチェックボックスで選択する。項目の並びは変更できる

**Q** PIMデータを誤って消してしまった

Palm Desktopのバックアップ機能を利用しよう **A**

PalmでPIMデータを削除するときはバックアップするように心がける

Palm Desktopでは操作ミスによってPIMのデータを削除してしまっても、すぐに「編集」メニューの「元に戻す」を実行すれば復活させることが可能だ。しかし、Palmデバイス側で削除してしまった場合は、復活させることができない。Palmデバイスでは、データを削除するたびにパソコンにバックアップするかどうか確認するダイアログが現れるので、このような事態に備えて常にバックアップすることを心がけよう(図1)。ダイアログに一度チェックを付けておけば、その後、削除するデータはすべてバックアップされる。バックアップをとっておくことによって、削除したデータをPalm Desktopを使って、パソコンでいつでも確認できるだけでなく、簡単な作業で復活させることが可能になる。

Palmで削除したデータの確認を行うには、

Palm Desktopの「ファイル」メニューから「バックアップファイルを開く」を選択して、バックアップファイルの編集モードに移る(図2)。カテゴリ分けされたPIMデータの場合は、カテゴリ別にファイルが作られているので開きたいものを選択しよう。

バックアップ内容が表示されたら、復活させたい項目を選択した状態で「編集」メニューから「コピー」を選ぶ。次に「ファイル」メニューの「現在のファイルを開く」を選択して、バックアップファイルの表示モードから現在の表示モードに戻り、項目を挿入したいところで「編集」メニューの「貼り付け」を選べば復活させることができる。つまり、バックアップファイルの表示モードでコピーした内容を、現在のファイルにペーストする作業を行うわけだ。もちろん、Palm Desktopに復元した内容は、HotSyncを行えばPalmデバイス側にも反映される。

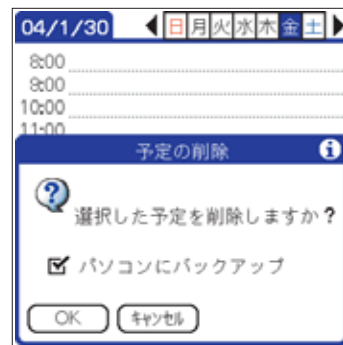


図1 このダイアログでチェックを付けると、HotSyncをしたときにパソコンにデータがバックアップされる



図2 Palm Desktopでメモ帳のバックアップファイルを開いたところ。ここで各メモの内容を編集することも可能だ

**Q** 予定表で改行できない

「Ctrl」+「Enter」キーで可能 **A**

Palmデバイスでは予定表やTo Doの項目内に改行を入れられるが、Palm Desktopで同様の操作をするとデータの確定になってしまう。このため、Palm Desktopでデータを入力したにもかかわらず、いったんHotSyncを実行してからPalmデバイス側で改行を挿入していたユーザーもいるのではないだろうか。そこでPalm Desktop側で改行するには、改行したい位置にカーソルを合わせて「Ctrl」+「Enter」キーを入力すればいい(図)。



図 「Ctrl」+「Enter」キーによる改行の入力は、予定表だけでなく、アドレス帳やTo Doでも有効だ

**Q** 別のパソコンに環境を移したい

そのままHotSyncすればOK **A**

パソコンを買い替えたときの移行方法は簡単だ。Palm Desktopをインストールしたあと、使用しているPalmデバイスをパソコンに接続してHotSyncすればいい。複数のPalmデバイスを使っている場合は同じ作業を繰り返す。ただし、ユーザーIDはそれぞれ別のものを設定しておく(図)。複数のユーザーIDを一度に移行する場合は、「C: Program Files Palm」フォルダーを新しいパソコンにコピーし、Palm Desktopを上書きインストールする。



図 ユーザーIDは機種ごとに異なるものを設定してデータを区別するのが、トラブルを避けるためのセオリーだ

**Q** アドレスのコンジットが消えた

Palm Desktopを再インストールする **A**

「HotSyncマネージャ」の「動作設定」でコンジット一覧を表示すると、いつの間にかアドレスが消えていて、同期がとれなくなっていることがある。多くの場合、Palm Desktop以外の同期ソフトをインストールしたことが原因だ。例えば、携帯電話のメモリーや宛名印刷ソフトとPalmのアドレスデータを同期する機能を持ったソフトをインストールした場合に、このような問題が見られる。最近では、同期相手をPalm Desktopと切り替える機能を搭載しているものもある。

これらの同期ソフトをアンインストールすると、専用のコンジットはアンインストールされるが、標準のアドレスのコンジットは元に戻らないケースが多い。このような過程で、アドレスコンジットが消えた状態になるのだ。いったんPalm Desktopのアンインストールを行ってから、再度Palm Desktopを再インストールすると、標準のアドレスコンジットが復活できる。



**Q** 新しいCLIEに既存のデータを引き継ぎたい  
**A** 同じユーザーIDでHotSyncするのは厳禁！

新しいPalmデバイスを購入し、それまで使っていたデバイスのデータを引き継ぎたい場合、もっとも手軽な方法はそのまま同じユーザーIDを使ってHotSyncすることだ。しかし、この方法はさまざまな問題を引き起こす可能性があり、お勧めできない。なぜならば特定の機種を対象としたアップデーターをインストールしている場合、同じユーザーIDでHotSyncをすると、これらのアップデーターまでも新しいデバイスに転送されてしまうからだ(図)。ハードウェアに影響するアップデーターが対象機種以外のデバイスに転送されてしまうと、予期できない不具合が起きる可能性がある。必ず新しいデバイス用にユーザーIDを準備し、元のユーザーIDでデータをエクスポートしてからインポートするようにしよう。新しいデバイスでも同じユーザー名を使いたい場合は、その後、旧機種のユーザーIDを変更してから、新機種のユーザーIDをこれまで使っていたものに変更する。

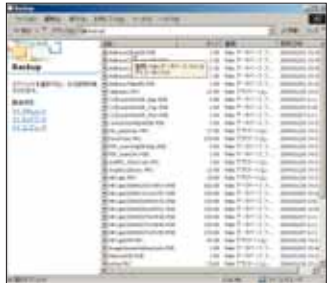


図 同じユーザーIDでHotSyncすると、Backupフォルダー内のすべてのファイルが転送されてしまう

**Q** 予定表に祝日のデータを入力するのが面倒だ  
**A** 祝日データのダウンロードサービスを使う

Palmデバイスの予定表には休日のデータを自分で入力する必要がある。しかし、1つ1つ手入力するのは面倒だ。そこで、ソニー側のサポートサイトで配布されている祝日データ( <http://www.sony.jp/CLIE/info/20040108.html> )をダウンロードしよう。データは「vCal」形式(電子予定表の標準的なデータ形式)で配布されているので、Palm Desktopのインポート機能を使って簡単に取り込める。併せて使うと便利なソフトが「休日定義」だ(図1、Miday Workshop、<http://www.ne.jp/asahi/soft/miday/>、フリーウェア)、休日や祝日に対応したカレンダーの配色データを生成でき、「KsDatebook」(図2)などの予定表ソフトにも対応している。

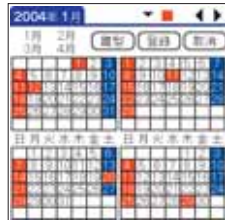


図1 「休日定義」を使うと、好みの色を使ったカレンダーの表示色データを生成できる



図2 「KsDatebook」の月間表示に、休日定義を使って作成した休日色データを取り込んだ

**Q** アラーム音を変えたい  
**A** 「オプション」メニューの「設定」で切り替える

予定表の場合、「オプション」メニューの「設定」にある「アラーム音」で切り替えられる(図)。「Sound Converter」がバンドルされているCLIEでは、MIDIやWAVファイルをパソコンを使って変換し、アラーム音に利用することが可能だ。CLIE以外の機種でもPalm OS 5.2以上の場合、「LightWav」(Toysoft Development社、<http://www.toysoft.ca/>、14.95ドル)を使うと、アラームをWAVファイルで置き換えられる。



図 予定表のアラーム設定画面。CLIEでは、「Sound Converter」で変換したファイルを指定できる

**Q** 大量のPIMデータが入らない  
**A** 登録件数の制限を超えている

PIMソフトに登録できるデータの件数には、以下の制限が設けられている。

アドレス	1万件
予定表	2万件
To Do	2万5000件
メモ帳	1万件

なお、多くのアプリケーションをPalmデバイスにインストールしたり、1件に記載する情報量が多い場合は、上記の件数まで入らないことがある(図)。



図 実際に登録できるPIMデータの件数は、本体メモリーの空き容量によって変わってくる

**Q** CSVファイルをPalmで開きたい  
**A** 「PsDB」で表示も編集も可能

CSV形式のファイルは、Palm Desktopで読み込んだり、書き出すことができる。同じことをPalmで直接行うには、「PsDB」(せんべ、<http://www.jove21.com/palm/>、フリーウェア)を利用すればいい。メモリーカードに保存したCSV形式のデータを表示/編集したり、ファイルの新規作成も可能だ(図)。データの並べ替えや絞り込みもでき、もはや本格的なデータベース管理ソフトと呼べるほどの機能を備えている。



図 「PsDB」はワイド画面にも対応しており、一層、広い範囲の表データを閲覧することが可能

**Q Outlookとの同期がうまくいかない**

Palm Desktop、Intellisyncの順で再インストールする **A**

「Intellisync」を使えば、PIMデータとOutlookを同期できる。ここで注意しなければならないのは、Intellisyncを利用する場合でも、Palm Desktopをインストールしておく必要があることだ。また、もしPalm Desktopを削除している場合は、Intellisyncをいったん削除してから、Palm Desktop、Intellisyncの順で再インストールする必要がある。

インストールが終わったら、「Intellisync環境設定」でOutlookと同期を行うように設定する。なお、CLIEをOutlook 2003と同期する場合は、サポートページから「Intellisync Lite 3.7 Microsoft Outlook 2003 対応プログラム」( <http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W015-006-01/index.html> ) を入手してインストールしておく。また、OutlookのExchange Serverで利用するには、CLIE付属のIntellisync Lite版ではなく製品版が必要になるので注意しよう。

**+ クイックチェック**

- Palm Desktopはインストールされているか確認する。
- Intellisyncの設定が有効になっているか確認する。
- Lite版の場合、同期データの場所は正しいか確認する。
- Palm Desktop、Intellisyncの順に再インストールする。

**Q 重複したPIMデータがたまってきた**

ツールを使って重複データを削除する **A**

Palmを長期間使い続けたり、また会社と自宅の両方でHotSyncしていると、どうしてもPIMデータの重複が発生してしまう。データの重複はメモリーの無駄遣いになるだけでなく、HotSyncの際にトラブルを引き起こす原因にもなる。不要なほうのデータをすぐに見つけることができれば手作業で削除してもいいが、件数が多いと大変だ。そこで、ウィンドウズ版のPalm Desktop 4.1に搭載された、重複したデータを削除する機能を使うと便利だ( 図1 )。作業完了後にHotSyncすれば、Palmとパソコンの両方で重複したデータを排除できる。また「UnDupe」( Stevens Creek Software、<http://www.stevenscreek.com/pilot/undupe.shtml>、7.95ドル)を使うと、Palm上で重複したデータのメンテナンスが行える( 図2 )。



図1 Palm Desktopの「ツール」メニューにある「アドオン」から、重複データの削除を実行できる

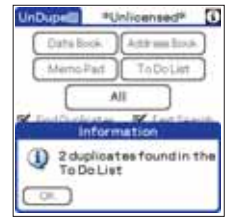


図2 「UnDupe」は、Palm上で重複したPIMデータを見つけ、不要なほうを削除する

**Q 予定表にTo Doが表示されない**

To Do側で表示設定をする **A**

予定表にはTo Doと一緒に表示するモードがあるが( 図 )、入力したはずのTo Doが表示されないことがある。これは、To Do側で設定した項目の期日やカテゴリー表示のオンオフが、予定表にも反映されているからだ。

設定を変えるには、To Doを起動し、「表示」のボタンをタップしよう。例えば「遅延項目のみを表示」にチェックマークを付けると、予定期日から遅れているTo Doと、期日の設定がないTo Doだけが表示される。



図 複合表示モードにするには、表示モード切替ボタンのいちばん右端をタップする

**Q ノーマルなグラフィティエリアに飽きた**

「Display Theme Changer」を使う **A**

バーチャルグラフィティを搭載したCLIEでは、「Display Theme Changer」( 関 今関弘明、<http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>、フリーウェア)を使って、グラフィティエリアの背景を変更できる。スキンファイルはPDASStyle(<http://www.jp.sonystyle.com/peg/>)からダウンロードしたり、カメラで撮影した画像を素材に、「CodeDiver」( 同作者、1200円)付属の壁紙コンバーターを使って自作することが可能だ。



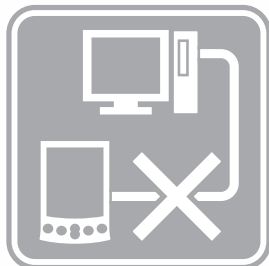
図 グラフィティエリアだけでなく、ランチャー部分も含めた1つの画像を設定することも可能

**Q Palm Desktopをアンインストールできない**

インストールしたユーザーで削除する **A**

ウィンドウズXPの場合、「プログラムの追加と削除」でPalm Desktopのアンインストールを実行しようとすると、インストーラーが起動してしまい、アンインストールできないことがある。この場合は、インストールしたユーザーでログオンし直せば、アンインストールできるようになる。当然、管理者の権限が必要になるので気をつけよう。

また、日本語でログイン名を設定している場合も、アンインストールできないことがある。どうしてもアンインストールができない場合は、必要に応じてユーザーフォルダーのバックアップをとったあと、Palm Desktopをフォルダーごと削除する。その後、レジストリエディタを起動して「HKEY\_CURRENT\_USER¥Software¥U.S.Robotics¥Pilot Desktop」を削除すればいい。ただし、レジストリーを操作することによって、パソコンが起動しなくなることもあるので、十分な注意が必要だ。



# HotSync科

HotSyncのトラブルは、問題のありかがつかみにくい。パソコン側か、Palm側にあるのか。それともコンジットなどのソフトが悪いのか、コネクタなどハードに問題があるのか。トラブルの根源を突き止めるテクニックをまとめてみた。

## Q 1台のパソコンで複数のPalmを使いたい

Palmごとに個別のHotSync IDを使って管理しよう **A**

複数のPalmを1台のパソコンで使う場合、通常は新しいPalmのPalm Desktopを上書きインストールしてから、新しいPalmと同期する。この時、どのHotSync IDを使うか尋ねられるので新しいものを作成する(図1、2)。この作業が終わったら、今まで使っていたPalmも再度HotSyncして、接続できるかどうか確認しよう。もしドライバーなどが見つからないなどの理由でHotSyncできなくなっている場合は、同期できないPalmに付属のPalm Desktopを上書きインストールするか、CDから直接ドライバーファイルなどを指定してインストールしておく。

この手順は家族のPalmが増えた場合などには有効だが、自分のPalmを新しい機種に

買い替えた場合、HotSync IDは今までのものを引き続き使いたいこともある。その場合はまず、Palm Desktopの右上にある「ユーザ」メニューの「名前の変更」を選択して、今まで使っていたHotSync IDを別のIDに変える。続いて、新しいPalmに今まで使っていたHotSync IDを付ける。今まで使っていたHotSync IDでいきなり新しいPalmとHotSyncすると、Backupフォルダーに含まれる機種固有のアップdaterなどが新しいPalmにインストールされてしまうため、最悪の場合、起動しなくなってしまう。必ず、古いPalmのHotSync IDを変更してから、新しいPalmのHotSyncを行うようにしよう。

HotSync IDの登録が終わったら、次にデ

ータを移行する。PIMデータはPalm Desktopのエクスポートとインポート機能を使って、古い機種から移すといい。アプリケーションなどは、Backupフォルダーから動作するものだけを選んでインストールするか、最初から1つつインストールを行う。



図1 PIMデータなどはユーザーごとに管理されるので、家族の複数のPalmを1台のパソコンで同期することが可能だ



図2 HotSyncマネージャーには、ユーザーごとに「動作設定」がある。同期がうまくいかない場合は、このユーザー名を確認しよう

## Q 無線LANでHotSyncできない

通信設定をひと項目ずつ再確認しよう **A**

まず最初にHotSyncを行うパソコンにPalm Desktopがインストールされていることを確認し、次にUSBクレードルなどで通常のローカルHotSyncを実行しよう。ネットワークSyncの設定はそのあとで行うのがポイントだ。

続いて、タスクトレイにあるHotSyncアイ

コンをクリックして「ネットワーク」にチェックが付いているか確認し、「起動/接続設定」の「ネットワーク」タブで、HotSyncしたいユーザーにチェックマークが入っていることを確かめる。さらに「TCP/IPの設定」ボタンをクリックして、IPアドレスとコンピュータ名が正しく入力されているか確認する。

一方CLIE側は、HotSyncの「オプション」メニューの各項目を設定する必要がある。「プライマリパソコン名」には「!!」を入力し(図)、「プライマリパソコンのアドレス」は、パソコン側で調べた値が入力してあるかチェックする。続いて「モデムHotSyncの設定」で「ネットワーク」を、HotSync画面ではモデムを、サービスは「Wireless LAN」をそれぞれ選んであるか確認。最後に「環境設定」のネットワークでWireless LANを選択すればうまくいくはずだ。

### + クイックチェック

- 最初にローカルHotSyncを実行しておく。
- HotSyncの設定で、ネットワークとHotSync IDにチェックが付いていることを確認する。
- プライマリパソコン名には、「!!」を入力する。
- HotSync画面でモデムを選択し、サービスは「Wireless LAN」を選択する。
- 電話番号は入力不要。



図1 プライマリパソコン名に「!!」を入れることで、HotSyncをたひにパソコン名が入れられるのを防ぐことができる。



## Q USB接続でHotSyncができない

ドライバーを再インストールしてみる **A**

USB接続でHotSyncできない場合、USB HotSync用のドライバーが正常にインストールされていないことが多い。機種によって異なるが、Palm Desktop (CLIEの場合は「DATA Export」または「MS Export」も)をインストールし直すことによって、ドライバーを再インストールする。また、ソフトによってはインストールしたあとに、「HotSyncマネージャー」の起動が解除されてしまう場合がある。HotSyncマネージャーが起動している

ことを確かめるには、ウィンドウズであればタスクトレイにHotSyncマネージャーのアイコンが表示されているかチェックすればいい。アイコンがない場合は、「スタート」メニューからHotSyncマネージャーを起動する(図)。さらに、アイコンをクリックして表示されるメニューの「ローカルUSB」にチェックが入っていることを確認しよう。マックの場合は「HotSync」メニューの「初期設定」にある「HotSyncコントロール」で、「HotSync」が

「使用」になっていることを確かめる。

そのほかには、ユーザー名は半角英数字で設定されていること、スペースが入っていないことを確認する。ウィンドウズ2000や同XPでは、管理者権限となっていることも確認しておこう。

ハードウェア側に原因があると考えられる場合は、USBハブを外して直接パソコンのUSBポートへ接続してみる。Palm本体とクレードルの接触が悪いことも考えられるので、古いタイプのコネクタを利用している機種では端子の清掃を試みる。また、別のクレードルやHotSyncケーブルを持っている場合は、それらを使ってHotSyncを行えば、原因がPalmデバイスにあるかクレードルにあるか確かめられる。



図 タスクトレイにHotSyncアイコンが表示されていない場合は、「HotSyncマネージャー」を再起動する必要がある

### + クイックチェック

- HotSync用ドライバーが正常にインストールされているか確認する。
- 「HotSyncマネージャー」が有効になっているか確認する。
- 「HotSyncマネージャー」の「ローカルUSB」にチェックがあるか確認する。
- ユーザー名が半角英数字で設定されているか確認する。
- クレードルとPalm本体の接続部分を掃除する。

## Q いつまでたってもHotSyncが終了しない

原因となっているデータを特定して取り除く **A**

HotSyncがなかなか終わらない場合は、通信経路が不安定だったり、データが壊れている可能性が高い。クレードルをUSBハブなどに接続している場合は外して、パソコンのUSBポートに直接つないでHotSyncできるか試してみよう。

HotSync中の画面には、同期を行っているファイルに関する名称が表示されている。同じ名称がずっと表示されている場合は、そのアプリケーションかそのデータが原因だ。PIMデータが壊れている可能性があるときは、まずPalm Desktopで当該ファイルのバックアップを作っておき、コンジットを「本体がPalm Desktopを上書き」に設定してHotSyncしてみる(図)。これでダメならバックアップしたファイルを戻して、「Palm Desktopが本体を上書き」を試す。どちらか一方のデータが壊れている場合は、この方法でデータを復活できることが多い。ともにダメな場合は、ユーザーフォルダーの中にあるBackupフォルダーから少しずつPalmにデータを戻してHotSyncし、壊れたデータを特定しよう。



図 タスクトレイのHotSyncアイコンをクリックして「動作設定」を選び、「本体がPalm Desktopを上書き」を選ぶ

## Q HotSyncはできるがデータが同期しない

ユーザー名が合っているか確認する **A**

HotSyncを実行できても、PIMデータの同期やファイルのインストールが正常に行われないことがある。このようなケースでは、パソコンとPalmのユーザー名が異なったりHotSyncしている場合が多い。パソコン側(Palm Desktopの右上の「ユーザ」に表示)とPalmデバイス側(HotSyncアプリケーションの右上に表示)で一致しているかどうか確認しよう。

Intellisyncなどの標準以外のコンジットを入れている場合は、PalmでDesktopと同期しなくなるため、HotSyncを行っても更新したデータが反映されない。また、コンジットによっては、アンインストールしてもパソコン側の同期設定が完全に元の状態に戻らないものもある。その場合は、Palm Desktopをインストールし直そう。

### + クイックチェック

- ユーザー名が一致しているか確認する。
- 日時とタイムゾーンがあっているか確認する。
- 本体メモリーに十分な空き容量があるか確認する。
- コンジットが有効になっているか確認する。
- 標準以外のコンジットを入っていないか確認する。

**Q** 無線LANのHotSyncで接続先の切り替えが面倒  
「SyncChg」で6通りの接続設定を切り替える **A**

Palm OS 5搭載のCLIEでは無線LANを利用してHotSyncできるが、複数のパソコンと同期するためにはその都度、ネットワーク設定を変更する必要がある。そこで、「SyncChg」(岡 関 弘明、<http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>、 フリーウェア)を利用すれば、最大6つまでのHotSync先と接続方法を登録しておくことが可能だ(図1)。無線LANだけでなく、クレードルや赤外線、Bluetoothによる同期も登録できる。各設定に対応したDAアプリケーションが付属しているので、DAランチャーと併用すればより素早くHotSyncを行える(図2)。「FlexButton」(同作者、 1200円)などを使って、DAソフトを好きなボタンに割り当てればさらに便利だ。



図1 ネットワークHotSyncならば、手で切り替えるだけで複数のパソコンと同期が可能になる



図2 「SyncGo1~6」の各DAが、SyncChgの6個の設定にそれぞれ対応している

**Q** 古いユーザー名で同期したら動かなくなった  
ハードリセットして、設定をやり直す **A**

新しいCLIEを初めてHotSyncするとユーザー名を尋ねられるが、新規作成したほうが無難だ。もし既存のユーザー名で選んだ場合、そのユーザー名で使っていたPalmのデータが、すべて新しいPalmにインストールされてしまうからだ。ユーザーごとに作成されるBackupフォルダーにバックアップされたファイルには、システムアップデートプログラムのような機種専用のものも含まれており、また、アプリケーションが新しい機種に対応したバージョンではないこともある。これらのファイルを新しい機種にインストールすると、起動しないといったトラブルを引き起こす。

もし起動しなくなったら、ハードリセットを行って、もう一度、新規ユーザーの作成からやり直すのが手取り早い。今まで使っていたユーザー名を使いたい場合は、そのユーザーのBackupフォルダーの中身を別の場所に保存してからすべて削除し、HotSyncを行うといった方法もある(図)。これならばPIMデータは同期するが、アプリケーションなどはインストールされない。

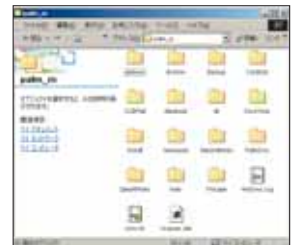


図 Backupフォルダーをほかの名前に変えれば、その中のファイルがインストールされることはない

**Q** ユーザー名を変更できない  
Palm Desktopで変更する **A**

ユーザー名(HotSync ID)を変更するには、Palm Desktopのウィンドウ右上にある「ユーザー」メニューの「ユーザの編集」を選択する(図)。ただし、シェアウェアの中にはユーザー名を利用して登録の管理を行っているものがあるため、変更してしまうと使えなくなることがあるので気をつけよう。基本的に、ユーザー名はPalmデバイス1台ごとに設定する。複数の機種で同じユーザー名を利用することは、トラブルの元となるので控えよう。



図 日本語でユーザー名を付けると、HotSyncやシェアウェアの登録ができない場合があるので注意しよう

**Q** HotSyncのアラーム音が邪魔  
環境設定で消そう **A**

HotSyncを実行したときに鳴るアラーム音は、「環境設定」の「一般」メニューにある「システム音」を「オフ」に設定すれば消せる(図)。ただし、この設定にすると、画面をタップしたときの音も聞こえなくなる。

また、ワイドハイ резо液晶のCLIEならば、ステータスバーにあるスピーカーアイコンをタップすることによって、音の設定画面を呼び出せる。消音にチェックを付けると、そのほかの音も鳴らなくなる。

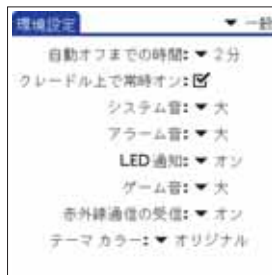


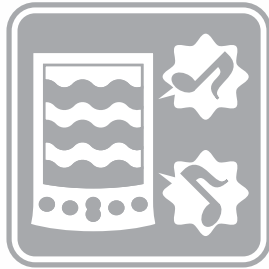
図 環境設定のメニューでは、「システム音」のほか、「アラーム音」や「ゲーム音」も個別に設定できる

**Q** ソフトをインストールできない  
空きメモリーを確保する **A**

アプリケーションによっては、インストールするために本体に十分な空きメモリーが必要な場合がある(図)。例えば「NetFront」は、インストール後にARMネイティブのプログラムとして展開するために、CLIE本体に7MB以上の空きメモリーが必要な場合があり、展開に失敗するとインストールできないことがある。また、インストールに失敗すると不要なファイルが残ってしまうことがあるので、ファイル管理ソフトを使って削除しよう。



図 メモリーの空き容量はホーム画面の「アプリケーション」メニューの「情報」画面で確認することができる



# オーディオ&ビジュアル科

音声や映像コンテンツのファイルの種類と、ビューアやプレーヤーがサポートするファイル形式。これらをしっかり理解できれば、トラブルは解決できたも同然だ。ファイルごとに決められたメモリーカード上の保存場所も覚えておこう。

## Q MP3ファイルを再生できない

ファイルの保存先とビットレートを確認する **A**

ビットレートが低すぎるファイルも再生できないことがある

MP3形式の音楽ファイルを再生できない場合、大きく分けて2種類の原因が考えられる。1つはMP3ファイルの保存先フォルダを間違っていること、もう1つはMP3ファイルのフォーマットがプレーヤーに未対応のものである場合だ。

現在、Palmデバイス用にリリースされているMP3プレーヤーとして広く利用されているものには、CLIE付属の「AudioPlayer」や、Aerodrome社の「AeroPlayer」( <http://www.aerodrome.us/>、 14.95ドル)、NormSoft社の「Pocket Tunes(ベーシック版)」( <http://www.pocket-tunes.com/>、 12.95ドル)などがある。

まず注意したいのは、MP3ファイルのビットレートの値だ。各プレーヤーによってサポートしている範囲が異なっているうえ、特に

AudioPlayerはバンドルされている機種によって再生可能なビットレートの範囲が違っているので注意しよう。最近のPalm OS 5搭載デバイスは32~320kbpsまで再生できるが、Palm OS 4を搭載した機種は対応ビットレートが最大で96~256kbpsまでとなっている。最低ビットレートは32kbpsまで対応しているが、これはモノラル音声の場合であり、ステレオの場合は64kbpsより低いファイルには対応していない。特に語学教育用ソフトなど、低ビットレートで作成されたファイルの中には再生できないものがあるので注意が必要だ。また、可変ビットレート(VBR)やMP3 Pro形式のファイルも正式にサポートされておらず、対応サンプリング周波数は44.1kHzに固定されていることを覚えておこう。

なお、MP3のファイルを保存する場所は、AudioPlayerの場合は「/PALM/PROGRAMS/MSAUDIO」フォルダと決めら

れている(図)。AeroPlayerは、一般にダウンロード提供されているものはメモリーカード上にあるすべてのMP3ファイルを探し出すようになっているが、CLIE PEG-TJ37付属のものではAudioPlayerと同様に、MSAUDIOフォルダに固定されている。ただし、この設定は「オプション」メニューから変更できるので、各自の利用環境に応じて指定するといいだろう。

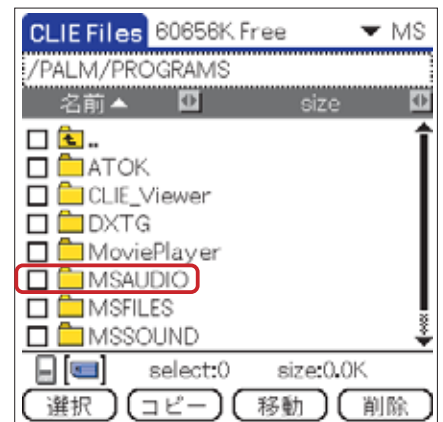


図 AudioPlayerの場合、MP3のファイルは、「/PALM/PROGRAMS/MSAUDIO」フォルダに置かなければ認識されない仕組みになっている

## column 音楽CDからMP3ファイルを作成する

**P**almデバイスの音楽再生機能をフルに活用するためには、パソコンを使って音楽CDなどからMP3ファイルを作成するソフトが必須だろう。CLIEの場合、正式にサポートされているものとして、「SonicStage Ver.1.5」用のMP3追加プログラムがダウンロード販売されている( <http://www.jp.sonymstyle.com/peg/Store/Software/Detail/2105038787800.html>、 1590円)。この追加プログラムを使えば、MP3ファイルを作成できるだけでなく、「転送モード」で「CLIE対応転送」を選択するだけで

簡単にMP3ファイルをCLIEに転送できる。また、サードパーティーのソフトとしては、海外製ではあるが「CDex」( <http://cdexos.sourceforge.net/>、 フリーウェア)といったMP3ファイル作成ソフトなどが広く使われている。

また、すでにさまざまなフォーマットのMP3ファイルを持っている場合は、「Rip!AudiCO」( <http://pino.to/audico/>、 2560円)がお勧めだ。任意のMP3ファイルを、指定したビットレートのMP3ファイルに再変換する機能を搭載している(図)。



図「Rip!AudiCO」を使えば、MP3のビットレートの変換だけでなく、ファイル形式やファイル名、タグ情報を変換することも可能だ



**Q** CLIEで録画した動画をパソコンで再生できない

QuickTime Player Ver.6以上をインストールする **A**

CLIEで撮影した動画をパソコンで再生するには、「QuickTime Player」のバージョン6以上をインストールしておく必要がある。インストールされていない場合は、アップルコンピュータ(株)のWebサイト( <http://www.apple.co.jp/quicktime/> )からダウンロードしよう。

メモリスティックに保存した動画ファイルは、「/MQ\_ROOT/100MQV01/」フォルダーに保存されている。「MOV00001.MQV」といった名前のファイルがそれだ( 図1 )。「MS Export」などを使ってメモリスティックをパソコンにマウントしたらファイルをパソコンに保存し、右クリックして「開く」を選んで、アプリケーションにQuickTime Playerを選択すれば再生できる( 図2 )。



図1 動画はメモリスティックの所定のディレクトリーに、上図のようなファイル名で保存される



図2 QuickTime Playerをインストールすれば、CLIEで撮影した動画をパソコン上で再生できるようになる

**Q** CFメモリーカードに保存した画像を見れない

CFカード対応の画像ビューアーを使う **A**

CLIE PEG-NX73V/NX80Vでは、CFカードスロットがメモリーカードにも対応した。これにより、CFカードに記録したデジカメのデータをCLIEで直接見ることができそうだが、残念ながら内蔵のCLIE Viewerではアクセスできない。

しかし、付属のPicseel Viewerを使えばCFカード内の画像も開けるほか、「Jpeg Show!」( 図1、 岡 G.Ishihara、 [http://www.geocities.jp/g\\_isihara/](http://www.geocities.jp/g_isihara/)、フリーウェア)などの画像ビューアーもCFカードに対応している。さらに、「Mini 3 patch」( 図2、 岡 ミニ一、 <http://usagiya.g-com.ne.jp/mini/>、フリーウェア)を使ってCLIE ViewerをCFメモリーカード対応にしまうワザもある。



図1 「Jpeg Show!」は、メディアのセレクトタブでCFカードを選択できる画像ビューアーだ



図2 AV関連ソフトをCF対応にするウィンドウ用パッチツール。自己責任のもとで使用する

**Q** 「SonicStage」でATRAC3の曲を転送できない

マジックゲート対応メモリスティックを使う **A**

「SonicStage」は、音楽CDの曲をATRAC3形式などでパソコンのハードディスクに取り込んで( 図1 )、CLIEへ転送できるパソコン用ソフトだ(最近、コピープロテクトされたCDもあるため、SonicStageに取り込めない場合もある)。

ATRAC3形式の曲ファイルをCLIEに転送する場合は、マジックゲート対応のメモリスティックをCLIEに挿入しておく必要がある。転送できない場合は、誤消去防止スイッチが解除してあるが確認しよう。ただし、同じマジックゲート対応でもメモリスティックPROは利用できないので注意が必要だ。マジックゲート非対応のメモリスティックの場合、ATRAC3形式のファイルは転送できないが、MP3形式のファイルは「Data Export」などを使って転送できる( 図2 )。



図1 SonicStageを利用すると、著作権保護された楽曲をダウンロードしてCLIEで利用できる

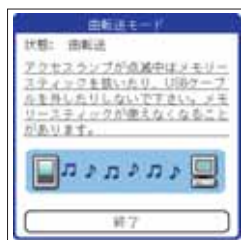


図2 「Audio Player」の「オプション」メニューにある「曲転送」モードでも、MP3を転送できる

**Q** QuickTimeのファイルがCLIEで再生できない

画像変換ソフトを使って変換する **A**

CLIE付属の動画プレーヤー「Movie Player」は、拡張子が「.mqv」のQuickTime形式に対応している。しかし、音声コーデックやファイル情報の形式が異なるために、QuickTime Proなどを使ってパソコンで作成したQuickTime形式のファイルは、拡張子「.mov」を「.mqv」に変更してもそのままでは再生できない。

再生可能なファイルを作るためには、現在のところ、CLIEに付属の画像変換ソフト「Image Converter」( 図 )を用いるしかないが、変換可能なフォーマットが限られているため、ほかの変換ソフトを併用しなければならない場合もある。ただし、動画の再生が多少ごちゃごちゃでも構わないのであれば、汎用的なMPEG-1形式のファイルも、メモリスティックに準拠したファイル名と場所に置くことでMovie Playerで再生することが可能だ。また、そのほかの機種でも、「Kinoma Producer」を利用すればパソコン上にあるQuickTime形式のファイルを「Kinoma Player」で再生可能なフォーマットに変換できる。

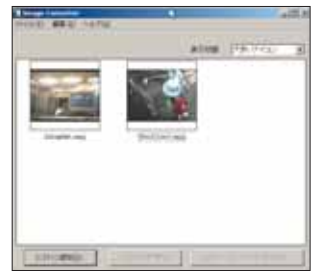


図 Image Converterを使えば、MPEG-1やQuickTime形式の動画をCLIEで再生可能な形式に変換できる

**Q 「Audio Player」で複数のアルバムを扱えない**

**A 「AlbumSwap」で複数のフォルダーを管理する**

CLIE付属の「Audio Player」では、MP3の場合、複数のアルバムを切り替えて利用することができない(ATRAC3は可能)。そこで、「AlbumSwap」(図1、 AiboPet、<http://www.aibohack.com/clie/albumswap.htm>、 フリーウェア)を使うと、MP3ファイルをフォルダーごとに管理することが可能になる。AlbumSwapはマルチボリュームに対応しているため、特にCLIE NX80やCLIE UX50ユーザーには便利だろう。また、CLIE TJ37に付属する「AeroPlayer」は、「オプション」メニューの「設定」にある「ファイル設定」の「フォルダ検索」で、MP3を保存しているフォルダーを指定でき、1つのフォルダーから複数のプレイリストを作成することも可能だ(図2)。



図1 「ALBUM\_(任意の文字列)」というフォルダーを「MSAUDIO」フォルダーと同じ階層に作成する



図2 「プレイリスト」画面で「新規」を選択し、「トラックを追加」で複数のプレイリストを作成する

**Q ボイスメモをパソコンで再生できない**

**A 「Voice Recorder」をアップデートする**

CLIE NXシリーズなどに搭載されているボイスメモソフト「Voice Recorder」を使って録音した音声は、WAVファイルとして保存される(図1)。しかし、このファイルをウィンドウズ2000 SP3/XPを搭載したパソコンで再生しようとすると、「このファイルを再生するには、形式タグ11によって識別されるオーディオコーデックが必要です。」というメッセージが出てエラーになることがある。これは、Voice Recorderの録音モードをLP(長時間録音モード)に設定して録音したときに発生する現象だ(図2)。再生が可能になるアップデートが配布されているので、ダウンロードしよう(<http://www.ncc1.sony.co.jp/download/C-W014-005-01/index.html>)。



図1 録音した音声は「PALM/PROGRAMS/MSSOUND」ディレクトリーに保存される



図2 録音モードの切り替えは、「オプション」メニューにある「設定」で行う。SPIは標準モードだ

**Q MP3プレーヤーで曲名などが文字化けする**

**A IDタグを変換するユーティリティを使う**

「Audio Player」や「RealOne Player」などのプレーヤーでMP3を再生するときに、音楽は正常に聞こえるのに、曲名やアルバム名、アーティスト名が文字化けしてしまうことがある。これはMP3データに含まれているIDタグと文字コードの問題によるものだ。最近ではIDタグのバージョンは2.Xが主流になっているが、Palm用のプレーヤーはバージョン1.Xのほうが相性がいい。

文字化けはPalmに限ったことではなく、さまざまなプラットフォーム上で発生する問題だ。対策用のユーティリティも多く公開されているので、それらを利用してIDタグを変換するのが手取り早い。例えば、アップル社の統合型音楽プレーヤー「iTunes」(<http://www.apple.co.jp/ilife/itunes/index.html>)はIDタグを書き換える機能を備えている(図)。なお、IDタグのバージョンを下げるとトラック数の表示内容や画像の埋め込みなど、バージョン2で利用できていた機能が使えなくなるので注意が必要だ。



図 アップル社の「iTunes」には、IDタグや文字コードを変換する機能が付いている

**Q メモリースティックPROでATRAC3を再生できない**

**A メモリースティックPROにはMP3で保存する**

意外に多いのが、メモリースティックPROを使ってATRAC3形式のファイルを再生しようとするトラブルだ。メモリースティックPROはマジックゲートに対応しているものの、「SonicStage」がメモリースティックPROのマジックゲートに対応していないため、CLIEとメモリースティックPROの組み合わせではATRAC3形式のファイルは再生することができない。

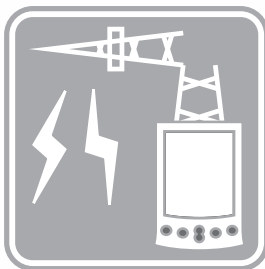
メモリースティックPROを使って音楽再生を楽しむならば、MP3ファイルで保存する必要がある(写真)。MP3形式のファイルならば、CLIE付属の「Data Import / Export」(または「MS Import / Export」)などを使えば、ファイルをドラッグ&ドロップするだけで簡単に転送できる(図)。または、「Audio Player」の「オプション」メニューにある「曲転送」で、メモリースティックをパソコンにマウントして転送する方法もある。



写真 256MB以上をラインアップしたメモリースティックPROは、サイズの大きいファイルの保存に最適



図 MS Importの画面。MS Exportとペアで使い、ファイルをメモリースティックに直接転送できる



# データ通信科

データ通信がうまく行かない場合は、通信設定の内容をしっかりと見直すことが解決への近道だ。無線LANやBluetoothなど、せっかく整ってきた通信環境を有効に活用するためにも、状況に応じて正しく設定できる知識を身につけたい。

## Q ダイアルアップ接続ができない A モデムの種類と電話番号を再確認する

設定の間違が見つかからない場合は  
思い切って設定を作り直してみる

Palm デバイスの接続設定を見直す前に、まずは接続しているPHSカードやモデム、アダプターなどが、Palmに正式に対応した製品であるかどうか確かめよう。メーカーから正式に対応が公表されていないカードによっては、接続設定を工夫することによって通信が可能なものもある。しかし、それはあくまでも「裏ワザ」としての使い方であり、接続や動作はメーカーによって正式に保証されたものではない。また正式に対応している通信カードでも、システムアップデータやドライバーが配布されていることがある(図1)。多くの場合は接続が安定するなどの改善をもたらしてくれるので、メーカーのWebサイトをチェックするようにしよう。

通信機器に問題がない場合は、Palmの設定内容に原因があると考えられる。各項目をひとつずつ、ていねいに確認していこう。まずは、環境設定の「接続」をチェックする(図2)。この設定を間違えるとまったく接続ができなくなってしまうので特に注意が必要だ。PHSカードの場合は、DDI用「PHSカード(D)」とNTTドコモ用「PHSカード(N)」が

あり、さらにその中で機種を選択できるので、正しいものを選択しているか確かめる。次にチェックするのは「ネットワーク」の電話番号だ(図3)。正しい番号を書いているか、末尾に接続モードを指定しなければいけない場合は必要なコマンドを付けているかを確認する。番号は正しいのにつながらない場合は、「-」(半角ハイフン)を付けて全部で16桁になるようにしてみる。機種とソフトの組み合わせによっては、16桁にするだけでダイヤルのタイミングがうまくずれて、繋がるようになることもある。

ここまでの設定が正しくされていても、接続時に「ユーザIDかパスワードが違います」のメッセージが出る場合は、思い切って設定項目を新しく作り直してみるのも手だ。大文字と小文字の区別や、全角と半角の違いは、目で追っただけでは間違いに気付かないことも多い。半角ピリオドなどの見つけにくい記号が、途中で紛れ込んでいることもある。また、メモ帳などに書いたものやWebサイトからコピーしてきた内容を設定項目欄にコピー&ペーストした場合は、気付かないうちに改行やスペースまで含めてペーストしていることがあるので注意が必要だ。



図1 セイコーインスツルメンツ(株)のSDカード型Air H「AH-S101S」には、バージョンアップ用のファームウェアがリリースされている



図2 環境設定の「接続」の編集画面。ここで最も気をつけたいのは「媒体」欄だ。通信カードに合ったものを選択すること



図3 電話番号の末尾に付加コマンドを追加する。つながらない場合は、任意の位置に半角ハイフンを入れてダイヤルのタイミングをずらす

### + クイックチェック

- 通信カード、アダプターなどがデバイスに対応しているか確認する。
- ドライバーは最新ものを使っているか、選択は間違っていないか確認する。
- ユーザー名とパスワードが正しく入力されているか確認する。
- 電話番号は正しいか、末尾に接続モードを指定する文字が必要ないか確かめる。
- 接続項目に不要な文字や改行、スペースが入っていないか確認する。



**Q** ウィンドウズの共有フォルダーにアクセスできる？

「SmbMate」を使えばアクセスが可能 **A**

ウィンドウズパソコンの共有フォルダーへアクセスするには、「SmbMate」(図1、Murad Kababayev、<http://www.slunce.cz/product/SmbMate/>、フリーウェア)を使う。設定も簡単で、パソコンのIPアドレス(ホスト名)とワークグループ名かドメイン名などを指定するだけでいい。接続に成功すると、CLIEで撮影した画像を直接パソコンにコピーしたり、逆にパソコンに置いてあるCLIEのソフトをコピーするといった操作が行える。

マックの場合は「Share Point」(図2、HornWare、<http://www.hornware.com/>、ドネーションウェア)をインストールすると、SmbMateを使ってマック上のフォルダーにアクセスできる。



図1 接続先の共有フォルダーの中身が表示される。画面下部のアイコンでコピーなどの操作を行う



図2 接続設定の画面。共有フォルダーを「\*\*ホスト名\*\*共有フォルダー名」として指定する

**Q** NetFrontはサイズが大きくてメモリーが足りない

サードパーティー製のWebブラウザを使おう **A**

Palm OS 5を搭載したCLIEの多くには、Webブラウザとして「NetFront」が付属している。しかし、CLIE NX70VやNZ90などのCD-ROMからインストールする機種では、約7MBもの空きメモリーを必要とする。そこで代わりにブラウザとしてお勧めなのが、「PocketLink」(MobileDigital Development、<http://www.mdevelop.com/>、19.5ドル)と、「Xiino」(Mobirus社、<http://www.mobirus.com/eng/products/index.html>、24.95ドル)だ。

PocketLinkはウィンドウズを思わせる画面デザインが特徴で(図1)、XiinoはPalm OS 4まで提供されてきたWebブラウザのPalm OS 5対応版だ(図2)。ともに本稿執筆の時点では英語版のみリリースされているが、Webサイトによっては日本語も表示できる。

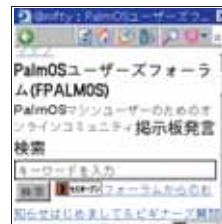


図1 ウィンドウズ風のコマンドアイコンで使いやすい。画面表示完了までに時間がかかることがある



図2 Palm OS 4で広く使われていたXiinoと操作性は変わらない。現時点ではSSL非対応だ

**Q** 無線LAN環境がないのでネットに接続できない

「Softick PPP」を使えばクレードル経由で可能 **A**

最近では、無線LANやBluetoothを内蔵したPalmデバイスが増えてきた。自宅などはインターネットに常時接続しているものの、無線LAN環境は構築していないという方も多だろう。このような環境で、Palmデバイスをインターネットに接続するには、Bluetoothによる接続を利用するのが手軽だ。しかし、Bluetoothを使った接続は、パソコン側にもBluetoothが必要になるため、内蔵していない場合はアダプターを購入しなければならない。

それならば、有線接続になってしまうが、USBクレードル経由で接続するのがリーズナブルだろう。「Softick PPP」(Softick Software社、<http://www.softick.com/ppp/>、24.95ドル)を使えば、ウィンドウズパソコンに接続したUSBクレードルにPalmデバイスを置いた状態で、インターネットを利用することが可能になる。パソコン側は手順にしたがってソフトのインストールを行い、Palm側はSoftick PPP用のネットワーク設定を作成するだけでいい(図)。バッテリー切れの心配をせずにインターネットを楽しむ。



図 ユーザー名とパスワードは未設定のままにして、接続は「クレードル/ケーブル」を選択する

**Q** iモード用のコンテンツが閲覧できない

「iディスプレイ」で閲覧できるサイトもある **A**

iモード用のコンテンツは軽いため、AirH<sup>®</sup>などの低速通信でも快適に閲覧できるが、Webブラウザのユーザーエージェントで判別してiモード端末以外では表示できないようにしていることが多い。そのようなWebサイトでも、「iディスプレイ」(図1、北海道日本電気ソフトウェア㈱、<http://www.dnes.co.jp/ss/ideisplay/>、2980円)を利用すれば閲覧できる場合がある。また、CLIE PEG-TH55搭載のNetFrontでは、「オプション」メニューの「NetFront設定」の4ページ目にある「拡張設定」で、ユーザーエージェントを変えられる(図2)。ユーザーエージェント一覧([http://www.nttdocomo.co.jp/p\\_s/imode/spec/useragent.html](http://www.nttdocomo.co.jp/p_s/imode/spec/useragent.html))を参考に設定しよう。



図1 有料コンテンツや、iモード携帯電話以外からのアクセスを禁止しているサイトは閲覧できない



図2 NetFrontの設定で「ユーザーエージェントを変更する」にチェックを付ければ、簡単に変更できる

**Q** CLIEを使って音声通話はできない?  
 通話対応PHSカードとマイクを使えば可能 **A**

海外ではPalm OSを搭載したスマートフォンが製品化されているが(写真)日本国内向けには同様の製品はないので、携帯電話とPalmデバイスの両方を持ち歩く必要がある。しかし、(株)NTTドコモのPHSカード「P-in m@ster」や「P-in Free 1S」があれば、「PHSm@rt」(☎ rinkamama、🌐 <http://hp.vector.co.jp/authors/VA025704/>、📄 1400円)を使うことで、Palmデバイスを音声通話端末として利用できる(図) ももちろん待ち受けや着信も可能だ。発信は専用の電話帳からできるだけだけでなく、標準のアドレス帳データを参照することもでき、通話中に書き留められるメモ帳機能まで付いている。現在、CLIE NX70VやNX80Vのほかに、カードアダプターを組み合わせたm515などで動作が確認されている。



写真 米パーマワン社のTungstenシリーズにおいて、唯一のスマートフォン「Kinetikungsten W」



図 PHSm@rtのメイン画面。このほかに、電話帳や標準のアドレス帳を参照する画面などがある

**Q** CLIE PEG-UX50で無線LAN接続が切れてしまう  
 接続を安定させるアップデーターを使う **A**

自宅の無線LAN環境では快適に使用できるCLIE UX50が、屋外のホットスポットだとインターネットへの接続が安定しない場合がある。ホットスポットで使用されている機器やファイアーウォールなどに問題があると言われているが、原因は定かではない。

不安定な接続状態が続くようであれば、状況を改善するアップデーターをサポートページからダウンロードしよう(🌐 <http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W015-002-01/index.html>)。アップデーターをインストールすることで、接続が安定化し、接続が切れてしまう現象を低減できる。まったく接続ができないというよりも、接続はできるがその状態を維持できないという現象に対して効果があるようだ。また、バッテリーの残量が少ない場合も接続が安定しないなどの現象が見られるので注意しよう。

**+** クイックチェック

- 自宅などの無線LAN環境では接続が安定しているが、会員制のホットスポットなどで不安定になる傾向が見られるかどうか調べる。
- バッテリーの残量は十分にあるか確認する。

**Q** CLIE NX73V/80Vで@FreeDが使えない  
 アップデーターにより使用可能になる **A**

「@FreeD」は、(株)NTTドコモが提供している定額制のPHSデータ通信サービスだ。CLIE NX73V/80Vが登場したときにはサービスが始まっていたものの、@FreeDの通信カードには正式に対応していなかった。

現在は、@FreeDのCF型通信カード「P-in Free 1S」と「P-in Free 1P」を利用可能にするアップデーターが配布されているので、それらをインストールすることによって@FreeDを使えるようになる(それぞれ🌐 <http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W014-007-01/index.html>、🌐 <http://www.nccl.sony.co.jp/download/C-W014-006-01/index.html>からダウンロードできる)。

なおP-in Free 1Sについては、サポート外の方法ながら、別の通信カードのドライバーを使うことによって利用が可能だった。そのような使い方をしていたユーザーも、アップデーターを使うことでより安定した接続を得ることができる。

**Q** Tungsten Cの無線LAN接続が安定しない  
 アップデーターを使うと改善する **A**

無線LANを内蔵したTungsten Cでは、会員制のホットスポットなど、利用者の制限を行っている無線LANアクセスポイントに接続できない、もしくは接続状態が維持できないといったトラブルが発生することがある。

これはLAN機器の固有IDになるMACアドレスを利用して、接続デバイスのフィルタリングを行っている無線LAN環境において発生する。特に会社の無線LAN環境やホットスポットは、これらの方法でフィルタリングを行っていることが多い。

米パーマワン社では、このような環境下における接続の安定性を改善するアップデーターを公開している(🌐 [http://www.palmone.com/us/support/downloads/tungstenc/tungstenc\\_update.html](http://www.palmone.com/us/support/downloads/tungstenc/tungstenc_update.html))。Tungsten Cユーザーは必ずインストールしておこう。また、本アップデーターにより、VPN接続ソフトやWebブラウザ、またオーディオ機能なども同時に機能が改善される。

**Q** 定額制接続サービス「bitWarp PDA」を使いたい  
 現時点ではPalmに対応していない **A**

外出先からインターネットにアクセスするのはPDAのみというユーザーにとって、So-netの提供する月額2000円の定額制データ通信サービス「bitWarp PDA」(🌐 [http://www.so-net.ne.jp/event/start/menu/bitwarp\\_pda.html](http://www.so-net.ne.jp/event/start/menu/bitwarp_pda.html))は魅力的だ。しかし、残念ながら本稿執筆時点で、同サービスに対応しているPDAはシャープ(株)のザウルスSL-C860のみとなっている。Palmデバイスはサービス対象機種に入っていないが、今後新しくサポートされる可能性もあるので要注目だ(図)。



図 日本通信(株)は、法人向けだが、Palmデバイスに対応した月1900円の通信サービスを行っている



# サポート情報科

HotSyncできないといった「定番」のトラブルは、マニュアルなども解決のヒントになる。しかし、機種固有の不具合情報やその解消に必要なアップデーターを手に入れるには、メーカーのサポートサイトにアクセスする必要がある。

トラブルシュートの方法は  
パソコンでもCLIEでも調べられる

CLIEに関するトラブルシュートの情報は、パソコンとCLIEのどちらでも、状況に合わせた方法で調べられる(表)。中でも、CLIEの総合案内所と呼べるのが、同社のネットコミュニケーションカスタマーリンク(NCCL)が運営するサポートページだ(図1)。ここでは、起こりがちなトラブルとその解決法を読めるほかにも、アップデーターをダウンロードしたり、修理の手順や料金を調べたりと、さまざまな内容のサポート情報を参照できる。トラブルの内容を検索するには、問い合わせの多い順に並んだ一覧から探すほかに、使用機種やアプリケーション、用途を指定し、さらに質問を文章で入力して回答を絞り込んで表示する方法が用意されている。それでも解決できない場合は、電話で問い合わせることも可能だ(電話サポートの利用にはカスタマーIDが必要)。

このほかにもNCCLは、CLIEアドバイザーがユーザーからの質問に直接答える「『クリエ』ネット相談室」を設置している(図2)。過去の相談内容を閲覧できるのに加えて、質問を投稿するとCLIEユーザーから選ばれたアドバイザーたちが直接、解決のアドバイスをしてくれる(質問の投稿にはカスタマーIDが必要)。ユーザー同士が掲示板で情報を交換するような、フレンドリーな雰囲気になっているので利用しやすいだろう。

いずれのサイトも公開されている質問と回答は膨大な数にのぼるため、その中から目的のものにたどり着くためには、トラブルがどのような環境下で起こり、どのような症状が見られるかをしっかりと把握することが大切だ。過去に同じような質問がないかよく調べ、それでも解決できない場合に電話サポートを利用したり、「クリエ」ネット相談室でアドバイザーに問い合わせよう。

表 CLIEサポート情報の入手方法

パソコンで見ると	CLIEで見ると
1 .CLIEサポートページ(NCCL) http://www.nccl.sony.co.jp/	1 .CLIE Style http://www.cliestyle.net/index_icon.html
2 「クリエ」ネット相談室 http://www.clie-net.com/	2 .CLIE FAQ (CLIE TJ37 / TH55などに内蔵のアプリケーション)
	3 .クリエ Q&A Searchメールサービス

NCCLサポートページ.....利用手順



図1 CLIE本体の機種名や、アクセサリ別に、サポート情報を絞り込んで閲覧できる

- 1 問い合わせの多い内容の一覧から、該当しそうなものを探す。
- 2 機種名やアプリケーション名などを指定し、質問文を入力して検索する。
- 3 NCCLに電話をして、問題解決のアドバイスをもらう。

「クリエ」ネット相談室



図2 質問を投稿する前に、まずは過去に同じ質問がなかったか調べてみるのがエチケットだ

palmOneサポート



図3 FAQに加えて、写真やイラストをふんだんに利用した解説コンテンツが特徴だ

パームワン社は動画で  
セットアップ手順を解説

米パームワン社のサポートページも、CLIEに劣らないほど質、量ともに充実したコンテンツを備えている(図3)。テキストのみで表示されるFAQは機種別に分類されており、画面左側のメニューから機種を選ぶだけで内容を絞り込める。Tungstenシリーズのような新しい機種だけでなく、m100やm505の情報も保存されている。そのほかにも、「Video Guide」では動画でデバイスのセットアップ方法を説明したり、アプリケーションの設定方法をスライドショー形式で解説するなど、手の込んだものが多い点特徴だ。

残念ながら日本語版デバイスはサポートされていないが、動画や画像を多く使った説明は、付属マニュアルのような堅苦しさがなく、楽しみながら基本的な操作や設定を学んだり見直せるように作ってある。



愛機が生まれ変わるとっておきのテクノロジー

# PalmDIY & カスタマイズ 10番勝負

隣のマシンに差をつける!

自作や改造によるハードウェアのカスタマイズは難しいものばかり。それは大きな誤解だ。部品づくりやメンテナンスを含めて、ピギナーでも気軽にトライできるものがたくさんある。少しの手間と時間をかけるだけで、Palmを手取る瞬間がいつもよりもっと楽しくなるはずだ。

監修/霜田 憲一 撮影/岡崎 秀美、菅野 豊 アートワーク/住田理恵

## 注意

本特集で紹介した内容のうち改造を伴うものは、作業を実行した時点で製品のメーカー保証が無効になります。本特集の改造を行うことによって何らかの損害が発生しても、編集部は責任を負いかねます。すべて自己責任のもとで行ってください。

改造例ごとに掲載した予算の金額は、おおよその目安としてください。なお、予算に工具代は含んでいません。



## Section 1 自分で加工すれば 愛着度もアップ!

DIY編

### Try 1+ HotSyncケーブルを短くする

市販のHotSyncケーブルは長すぎて机上ではジャマ。旅行や出張に持って行ける、かさばらないHotSyncケーブルがあれば便利だ。そこでHotSyncケーブルを短くしてしまおう。切断したケーブルをちょっとしたハンダ付け作業で配線するだけで出来上がる。

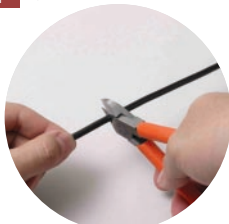
難易度

納得度

#### 必要なもの

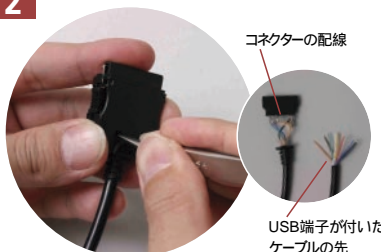
材料	ワイヤーストリッパー
HotSyncケーブル系ハンダ	(カッターナイフで代用可)
工具	ピンセット
ニッパー	ハンダごて
カッターナイフ	予算 1800円

#### Step 1 HotSyncケーブルを切断する



USB端子側に、完成後の長さより2センチほど長めにケーブルを残して切断する。USB端子側の切断面から皮膜を2センチほどむいて、中の導線をバラバラにする。

#### Step 2 コネクタのケースを分解する



コネクタを分解する。コネクタのカバーのツメをピンセットの先で丁寧に外し、根元のゴムカバーを取り外して、導線の接続をむき出しにする。ゴムカバーはあとで元の状態に戻すのでケーブルに通したままにしておく。

#### Step 3 コネクタ部のハンダ作業



コネクタ部のピンの位置と導線の色の組み合わせをメモしたあと、ハンダごてを使って導線をピンから外す。その後、USB端子側のケーブルの導線を、メモに従ってコネクタのピンにハンダ付けする。導線の先にハンダを塗ってから接続作業をすると楽だ。使用しない導線は切り取ってかまわない。

#### Step 4 動作確認をして完成



この状態で試しにHotSyncを行って動作確認をしよう。問題がなければ、コネクタカバーとゴムカバーを元の状態に戻して完成だ。HotSyncができない場合は、ハンダが多すぎてショートしていたり、接続するピンが間違っている可能性がある。





## Try 2 + HotSyncケーブルにHotSyncボタンを追加する

HotSyncボタンが付いていないHotSyncケーブルは、パソコンとPalmで同期するたびにHotSyncアプリケーションを起動しなければならないので面倒。そこで、コネクタ部のカバーに穴を開けて、HotSyncボタンを追加してしまおう。

難易度

納得度

### 必要なもの

材料  
ゼリー状瞬間接着剤  
HotSyncケーブル  
スイッチ(押している間だけオンになるもの)  
糸ハンダ  
導線(できるだけ細めのものがよい)

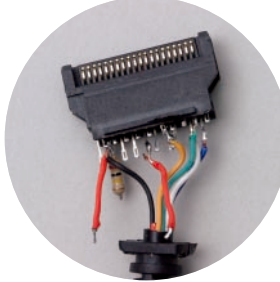
工具  
ニッパー  
ハンダごて  
カッターナイフ  
ワイヤーストリッパー  
(カッターナイフで代用可)  
ピンセット  
ピンバイス

予算 2000円

### Step 1

1 スイッチを接続する導線をコネクタにつなげる

TRY 1に説明した要領で、コネクタ部分を分解する。HotSync用の導線はそのままにして、右の図を参考に、スイッチにつなぐ導線をピンにハンダ付けする。スイッチ用の導線は、TRY 1でHotSyncケーブルを短くした場合は、カットした部分のものを流用してもいい。



クリエシリーズ用  
スイッチ用の導線を接続する



ユニバーサルコネクタ  
スイッチ用の導線を接続する

ユニバーサルコネクタとCUIEシリーズのHotSyncケーブルのコネクタは、それぞれ配線が決まっている。導線の接続は左図に従って行おう。

### Step 2

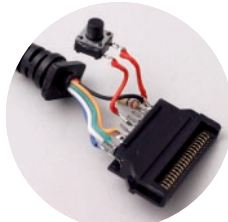
2 スイッチの端子を開いて短く切断する



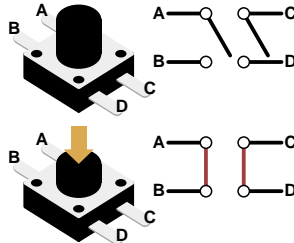
スイッチは通常、4つ足の上にボタンが付いている。ボタンの大きさは、コネクタ部のケースに収まるなら好みでかまわない。写真の手前側にあるスイッチのように端子を開き、ハンダ付けに備えて端子を短く切り落とそう。

### Step 3

3 スイッチと導線をハンダで接続する



Step 1でピンに接続しておいた導線とスイッチをハンダで接続する。スイッチは押したときに通電する端子の組み合わせが決まっているので、あらかじめ調べておき、その通りに導線とつなげる。上の写真の状態一度、HotSyncを試して動作を確認する。



スイッチを押すと、A-B、C-Dが通電する。今回の作業では、どちらか一組をコネクタのピンと接続すればいい。残りの1組は使用しない。

### Step 4

4 コネクタのカバーにピンバイスで穴を開ける



スイッチがコネクタの上部カバーのどのあたりに来るかを確認し、ピンバイスを使って穴を開ける。作業は木材や雑誌などの上で行い、作業台を傷つけないようにしよう。ピンバイスがなければ、キリで代用できる。穴の大きさはカッターで微調整する。

### Step 5

5 スイッチを穴に固定してコネクタを組み立てる



穴が開いたら、スイッチの四隅にゼリー状の瞬間接着剤を付けて、上ブタに固定する。HotSyncを繰り返すうちに、ボタンが穴に埋まってしまおうのを防ぐためだ。最後にコネクタを組み立てたら作業は完了だ。



## Try 3 + m500、Tungsten Tシリーズにストラップを付ける

さっと取り出して使えるのがPalmのいいところ。手に取るたびに落とさないように気を使っていたのでは、Palmの楽しさも半減だ。ここでは、そんな煩わしさを解消するストラップの取り付け方を紹介しよう。わずか1分で終わる簡易な作業だ。

難易度

納得度

### 必要なもの

#### m500の場合

材料  
ストラップ  
リング金具2種  
工具  
ラジオペンチ  
トルクスドライバー  
(T-5)

予算 200円から  
(ストラップを除く)

#### Tungsten Tの場合

材料  
ストラップ  
Strap KANAGU For Tungsten T(ストラップ基部)  
リング金具  
工具  
プラスドライバー(0番)

予算 1200円から  
(ストラップを除く)

### m500シリーズの場合

#### Step 1

1 2種類のリング金具を組み合わせる



利用するリングは2種類で、ネックレスを締める金具と、キーホルダーなどに使用するリングを写真のように組み合わせる。ネックレスの金具はそのままではPalmのボタナーにフィットしないので、あらかじめラジオペンチなどで軽く曲げておく。

#### Step 2

2 本体のネジと一緒にリングを締めてストラップを装着



m500の裏面のネジをひとつ外し、ネックレスリングの穴を通して締める。あとはキーホルダーのリングにストラップを付ければ完成だ。

### Tungsten Tシリーズの場合

#### Step 1

1 Strap KANAGU For Tungsten Tを本体側面のネジ穴に装着



「Strap KANAGU For Tungsten T」は、(有)マスターで980円で購入できる(<http://www.master-corp.co.jp/>)。本体側面のネジの代わりに取り付けよう。指で締めればOKだ。このままストラップを通していいが、ホルルのエッジが鋭いので、ストラップが切れてしまう不安もある。気になる場合は、m500の例で紹介した丸いリングを通して、そこにストラップを付けるといい。



LED Access Light

## Try 4 + SDカードの上端に

m515やZire、Tungstenシリーズなど、米パームワン社のPalmにはSDカードスロット部にアクセランプがない。ならば、SDカードそのものにアクセランプを付けてしまおう。細かい作業の連続だが、決して困難な作業ではない。

難易度

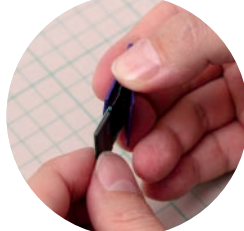
納得度

Step 1 SDカードの本体に切り込みを入れる



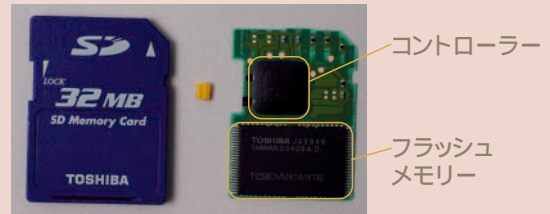
SDカードの基板を取り出すために、カバーの合わせ目に沿ってカッターナイフを差し込んで、カードを開く。新しい刃先を5ミリ程度出して、小刻みに押し入れていく。カードが割れない程度で曲げると、すき間を見つけやすい。そこから切り口を広げていこう。

Step 2 SDカードの基板を取り出す



この作業はとにかくムリをしないことが鉄則。根気よくすき間を大きくして、SDカードの基板を取り出そう。基板が取り出せればいいので、カバーを分離する必要はない。取り出す際に基板を傷つけないように注意しよう。

これがSDカードの中身だ!



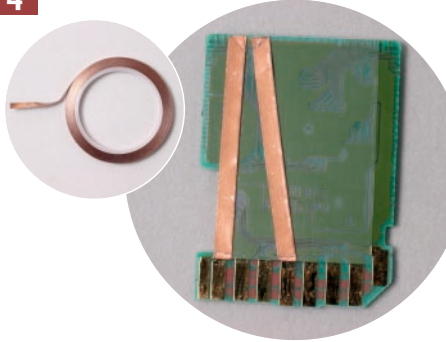
SDカードは写真のように、プラスチックカバー、ロック部品、基板の3つに分かれている。基板には、フラッシュメモリ部と、端子とメモリをつないでデータの読み書きを制御するコントローラーの部分がある。

Step 3 SDカードの裏面にメンディングテープを貼る

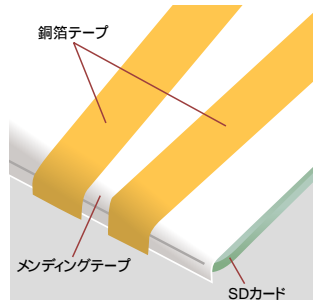


今回の作業では、SDカードの上端に取り付けるチップLEDに端子から電力を供給する配線を、SDカードの裏面に施していく。まず、SDカードの裏面を絶縁するために、配線部分にメンディングテープを貼ろう。テープは上端に折り込んで切り取る。

Step 4 端子から上端まで銅箔テープで配線を施す



銅箔テープで、右から5番目(データライン端子4番)、8番目(同じく7番)の端子からチップLEDを装着する個所に向かって配線をする。SDカードは薄く、内部にすき間がある導線を使用するのは難しい。銅箔テープはSDカードの上端で折り込んで切断する。ほかの配線に接触しないように丁寧に貼り付けよう。



メンディングテープ、銅箔テープはSDカードの上端で折り込んで切断。メンディングテープは絶縁体なので、銅箔テープよりも長めにして、表面まで回り込ませて大丈夫だ。

## Try 5 + SJ33のフリップカバーをカラー

SJ33のフリップカバーは着脱可能。クリアカバーを別途購入して、自分でカラーリングを施し、標準のカバーと置き換えてみよう。カラースプレーで根気よく塗り上げれば、市販品にも劣らない出来栄も可能だ。

難易度

納得度

Step 1 カバーの表面をマスキングして空き缶の上に固定する



カラースプレーの吹き付けは裏面から行う。表面を汚してしまわないように、まずは表面全体と側面をマスキングテープで覆い隠す。マスキングを終えたらフリップカバーを空き缶の上に固定する。空き缶は倒れないように、石などの重りを入れておくといい。



カバーの装着部は、テープを回り込ませてマスキングしよう。準備段階から手間を惜しまず作業を進めたい。

必要なもの

材料	マスキングテープ(紙テープ)
クリアフェイスカバー(園崎ミヤビックス、 <a href="http://www.miyavix.co.jp">http://www.miyavix.co.jp</a> )	工具
カラースプレー	空き缶
	新聞紙

予算 2500円

Coloring





## LEDアクセスランプを付ける

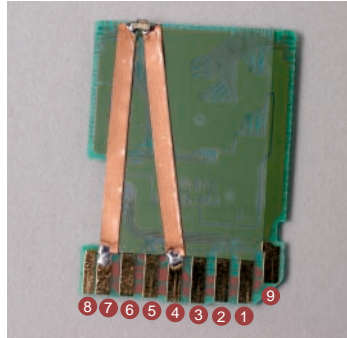
### 必要なもの

**材料**  
SDカード  
チップLED(できるだけ小さいもの、1608タイプ 1.6×0.8mm がお勧め)  
メンディングテープ  
銅箔テープ  
糸ハンダ  
瞬間接着剤

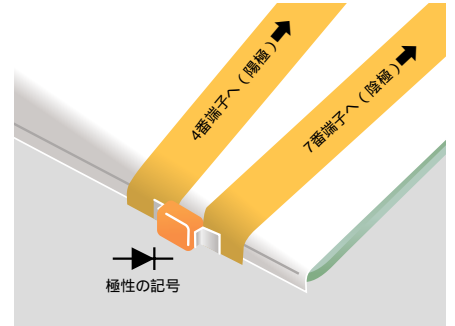
**工具**  
ハンダごて  
カッターナイフ  
ピンセット  
クリップ

予算 2000円  
(SDカードを除く)

### Step 5 端子部のハンダ付けとチップLEDの接続

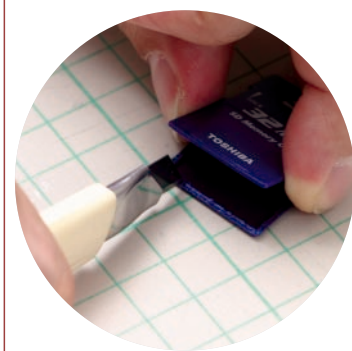


端子部をハンダ付けしたら、チップLEDを両極が銅箔テープと接触するようにハンダで固定しよう。チップLEDはSDカードの上端に横向きに接続する。チップLEDの裏には、通常極性が印刷されている。右図を参考に銅箔と接続しよう。左写真の状態ではカバーに基板を差し込み、SDカードリーダーなどを使って、チップLEDの動作確認をする。SDカードの読み込み中にチップLEDが点滅すれば接続は成功だ。うまくいかない場合は、銅箔やハンダが接触してショートしているか、チップLEDの向きが逆である可能性が高い。



チップLEDはSDカードの上端にハンダで固定する。チップLEDは非常に小さいので、ピンセットで扱おう。ハンダ付けの際は、チップLEDに熱を加えすぎないように注意。

### Step 6 SDカードのカバーに穴を開ける



チップLEDがカバーのどの位置から見えるのかを確かめ、その部分をカッターナイフで切り取って穴を開ける。表側、裏面を少しずつ切り取るが、基板の構造上、裏面のほうがやや深い穴になる。カッターナイフの刃を垂直に立てて2本切り込みを入れ、その間を長方形に削り取る。幅が広すぎると仕上がりが見苦しくなるので、丁寧に作業を進めていこう。

### Step 7 カバーを瞬間接着剤で貼り付けて完成

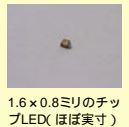


穴を開けたら、基板をカバーに収め、溝に瞬間接着剤を流し込んでカバーを閉じる。接着剤が乾くまでは、洗濯バサミやクリップなどを使って、合わせ目を固定しておこう。はみ出した接着剤は乾燥後にカッターで削り取る。

### 工具・材料の入手先

小さな部品のハンダ付けを行うには、高千穂電気株の「コテペン」シリーズなど、先端が細かいハンダごてが必要だ。例えば、同社の「コテペン40」なら、楽天市場(<http://www.rakuten.co.jp/>)の通信販売で、2200円で購入できる。チップLEDはオーディオQ(<http://www.audio-q.com/>)の通販では、300円程度で購入できる。

チップLEDは色や種類によって仕様(適正電圧・電流)が異なるため、場合によっては抵抗(300~500程度)が必要となる。その際は、チップ抵抗を使用する。



## リングする

### Step 2 カラースプレーで下塗りを繰り返す

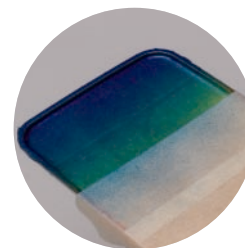


カラーリングは風の無い日に屋外で、新聞紙の上などで行う。スプレーの吹き始めは勢いが安定しないので、新聞紙の上に数秒間吹き付けてからカバーを塗装する。スプレーは、上下左右に大きく動かしながら吹き付けるとムラが出ない。

### Step 3 本塗りで仕上げ



一度の下塗りで、最低3~4時間は乾かしたい。下塗りは薄く、何度も繰り返したほうが仕上がりはきれいになる。透けて見えなくなるまで塗装ができたなら、最低丸一日は乾かして、作業は終了だ。



グラデーションの塗装をする場合は、塗りたくない部分には裏にもマスキングを行い、塗料が吹き込まないように、テープが貼ってある側からカラースプレーを吹きかける。あまり深追いして塗りすぎると、境目がくっきりとしてしまうので注意。

果物を包むスチロールのネットを裏に貼り付けてスプレーを施してみた。同系色なので目立たないが、光が当たると格子状の模様が浮き上がる。





Liquid Crystal Display

## Section 2 キレイなPalmは好きですか？

メンテナンス編

### Try 6 + 液晶保護シートを美しく貼る

液晶保護シートを上手に貼りたい人にとっておきの方法がある。Palmの液晶画面をむき出しにして、パソコン用の液晶保護シートを画面全体に貼ってしまうのだ。シートの周りにホコリが入らないため、はがれにくく、画面がずっときれいなまま使える。

難易度

納得度

#### 必要なもの

材料	星形ドライバー(CLIE NR / NX / NZシリーズの場合)
パソコン画面用液晶保護シート	
工具	予算 1000円
プラスドライバー	

#### Step 1 ディスプレー部のネジを外す



液晶画面の周りのネジを外して、フレーム部分を分解する。CLIEの縦長ディスプレイの場合、画面の周りにプラスチック枠があるので、これを取り外して分解する。カギ爪状のフックで留まっているので、脱着時に折らないように注意しよう。

#### Step 2 画面全部のフレームを取り外す



さらにネジを外していき、背面のカバーを取り外す。ネジは数種類あるので、それぞれの場所を確認しておこう。続けて、前面のフレームを取り外す。両側を押さえて、親指で画面を押し込むようにすると安全に取り外せる。

#### Step 3 画面サイズにカットした保護シートを貼り付ける



液晶部がむき出しになったら、その寸法いっぴいにパソコン用の保護シートをカットして画面に貼り付けよう。画面の下には雑誌などを敷いて、画面を水平に維持して作業する。ヒンジ部は断線しないように特に注意が必要。液晶シートは、端からクレジットカードなどでしごきながら貼ると気泡が入らない。あとは組み立てれば作業は終了だ。

### Try 7 + ユニバーサルコネクターのフィット感をアップ



Universal Connector

米パームワン社のPalmが採用しているユニバーサルコネクターのクレードルは、Palm本体の着脱を繰り返すうちに、かみ合わせが悪くなる。接触不良のせいでHotSyncが始まらない、充電ができない そんなイライラを解消するメンテナンスを紹介しよう。

難易度

納得度

#### Step 1 クレードルのツメをピンセットではさむ



Palmをクレードルにセットしようとしても、滑ってしまっただけで差さらないのは、クレードル側のコネクタ部の両側にある銀色のツメが沈み込んでしまっているから。ピンセットでつまんでこのツメを少し起こせば解決できる。

#### Step 2 クレードルのツメを起こす



金具のツメを引き起こす

Palmをクレードルのツメとかみ合わせた時の感触を確かめながら、ベストな角度を探そう。

#### 必要なもの

工具	予算 0円
ピンセット(またはラジオペンチ)	

## 大容量バッテリーに交換しよう ● PDA工房 ●

<http://www.u-systems.co.jp/pda/>

Palmデバイスをはじめ、多くのモバイル機器で使用されているリチウムバッテリーは、直前の電力残量までしか放電できない、いわゆる「メモリー効果」がほとんどない充電電池。しかし、それでも長い間使っているとバッテリーの持続時間は短くなる。「フル充電したのにすぐバッテリーが切れてしまう」という人は、PDA工房の内蔵バッテリー交換サービスがお勧めだ。

例えば、Tungsten C / Wの場合では、標準1300mAhのバッテリーを、約1.3倍の1700mAhに増量してくれる。劣化したバッテリーと比べれば、その数字以上に持続時間は伸びるはずだ。Palmでは23機種に対応し、価格は5980～7480円。バッテリーのへたりが原因で新機種への買い替えを考えているなら、その前にこのサービスも検討してみよう。



営業日の午後3時までにはデバイスが到着すれば、即日交換作業をしてくれる



## Try 8 + メモリーカードスロット部をクリーンアップする



Memory Card Slot

メモリーカードスロットを搭載した機種では、使い込むにつれてスロット内の接点部の金属が酸化して、カードの読み込みに失敗するケースが出てくる。クリーナーを使ってメンテナンスしよう。

難易度

納得度

必要なもの  
エレコム製「接点クリーナー」  
(スロットの形状に合わせて各種ある) 予算 500円

Step 1 「接点クリーナー」を購入する



今回は、エレコム製の「接点クリーナー」シリーズを使用する。「SDメモリーカード用」「メモリスティック用」など接点の形状に合わせた製品をパソコンショップなどで購入しよう。

Step 2 クリーニングカードの着脱を繰り返す



内容物のうち使用するのは、「クリーニングカード」という白いカード。カードスロットでクリーニングカードの抜き差しを何度か繰り返す。

Step 3 クリーニング終了



クリーニングカードの先端に、汚れが黒い筋になって付いている(写真左。右は使用前)。電気接点部の酸化膜が除去された証拠だ。カードは10回程度使用できる。

## Try 9 + コネクター部をクリーンアップする

Palmとクレードルが接触するコネクター部分も、上で紹介した接点クリーナーを使ってクリーニングすることができる。こまめに手入れして接触不良を予防しよう。

難易度

納得度

Step 1 ブラシを使ってコネクター部のホコリを除去



「接点クリーナー」のブラシを使用して、コネクター部を掃除する。細かく横に動かしたり、ホコリをはじき出すように縦に動かす。もちろん、クレードルのコネクターの掃除にも使用できる。接点クリーナーに含まれるクリーニングクロスは、メモリーカードの端子に付いた指紋や汚れを拭き取る時に使う。

コネクター部の掃除は歯ブラシでもOK



接点クリーナーのブラシの代わりに、歯ブラシを使ってもいい。毛先は太く、硬めのほうがベター。乾燥したものであれば、使い古したものでかまわない。縦と横に軽くこすってホコリを落とす。



Connector

必要なもの  
エレコム製「接点クリーナー」  
(スロットの形状に合わせて各種ある) 予算 500円

## Try 10 + CLIE NR / NXシリーズの回転ディスプレイメンテナンス



Rotating Display

CLIEの縦ワイド液晶を備えた機種では、長い間使っていると画面のロックが甘くなり、カタカタと揺れて使いづらくなる。このロックを締め直して新品の使い心地を復活させよう。

難易度

納得度

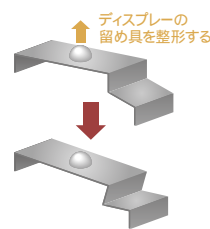
必要なもの  
工具  
プラスドライバー  
ピンセット(または細いペンチ) 予算 0円

Step 1 ディスプレーを固定する  
金具を取り外す



まずは、ディスプレイをロックする部品を取り外す。ディスプレイを回しかけたところで止め、ドライバーを使ってネジを外し、本体側に付いている金色の金具を取り出す。

Step 2 ピンセットで金具の形状を矯正する



取り出した金具は、上面の突起がディスプレイ側の金具とかみ合う仕組みになっている。この金具が下に押し込まれるとロックが緩くなる。そこでピンセットを使ってこの突起を持ち上げれば、ロックが固くなる。部品をCLIEの元の位置に戻せば、作業は終了。突起が高すぎると金具が引っかかってディスプレイが回らないので、その場合は、指で金具を押し込むなどして再度調整を試みる。





ソフトニュース



業界ニュース



ハードニュース



海外ニュース



## 海外でも受信できるSDIO FMラジオ m500 / Tungsten / Zire用 3月発売へ

シイガイズ株式会社は、SDカード型のFMラジオ「SD-Radio」を3月に発売する予定だ。選局は手動または自動で行うことができ、18局までメモリー可能。欧米のFM放送局にも対応しているため、海外でも放送を楽しむことができる。自動音声調整やミュート機能を備え、ステレオイヤホンが付属する。対応機種は、m500シリーズ、Tungsten T / T2(他機種は動作確認中)、Zire 71となっている。

- 3500円
- シイガイズ株式会社
- <http://www.c-guys.net/>



サイズは縦72×横40×高さ14.5ミリ(FMチューナー一部を含む)、Palmデバイスのほかにも、Pocket PCやザウルスなどで使用できる



## FOMA 携帯電話用Bluetoothアダプター ハギワラシスコム「F-access」発売

株式会社ハギワラシスコムは、FOMA携帯電話用のBluetoothアダプター「F-access」を発売した。サイズは縦30×横46×高さ21ミリ、重さは約25グラム。サポートを公表している端末は、FOMA P2102Vなど4機種。一部の端末ではデータ通信時に通話の発着信が可能。Palm OS 4および5をサポートするほか、Pocket PCやウィンドウズ2000 / XP、Mac OS 10.2.8以上にも対応している。



F-accessを接続した端末をカバンに入れたまま、FOMAの高速なデータ通信を利用できる

- 1万6000円
- 株式会社ハギワラシスコム
- <http://www.hscjpn.co.jp/>



## クールでコンパクトなアルミケース CLIE TJ25 とUX50用が新発売

株式会社ミヤビックスは、CLIE PEG-TJ25およびUX50用の香港インノポケット社製アルミケース「Metal Deluxe Case for CLIE TJ25」「同UX50」を発売した。いずれも内側にネオプレーンゴムが張っており、デバイスへの衝撃を和らげる仕組みになっている。電源ボタンやスタイラス、赤外線ポート、メモリースティックスロット部分はオープンになっているため、ケースに入れたまま、さまざまな操作が可能。



CLIE TJ25用。ケースに入れたままでも純正HotSyncケーブルをつなぐことができる

- 3980円
- (UX50およびTJ25用とも)
- 株式会社ミヤビックス
- <http://www.visavis.co.jp/>



## 充電スイッチとインジケーターが 付いた充電 HotSync ケーブル

(株)ポケットシステムズは、CLIE Tシリーズ以降のモデル(UX50を除く)に対応したHotSync充電ケーブル「シンクプラス」を発売した。Palm側コネクタの近くにHotSyncボタンと充電スイッチ、動作状況を色で表示するインジケーターが付いたコントローラーを備えている。パソコンのUSBポートのほか、別売りのアダプターを使えばコンセントや自動車のシガーソケットから充電することも可能。

- 2480円
- (株)ポケットシステムズ
- <http://pocketgames.jp/>



## レーザーポインターとライト内蔵 1本四役の多機能スタイラス発売

ユニバーサルシステムズ株式会社(PDA工房)は、スタイラスとボールペン、レーザーポインター、LEDフラッシュライトを1本にまとめた「マルチスタイラス with Laser&Light」を発売した。レーザーポインターとフラッシュライトは、本体上端部にある2つの穴からそれぞれ出る仕組み。フラッシュライトは点灯と点滅、消灯をボタンで切り替えられる。電源にはLR41ボタン型電池を3個使用する。

- オープンブライズ(3480円)
- ユニバーサルシステムズ株式会社(PDA工房)
- <http://www.pdakobo.com/>



## パームソース社が新戦略発表 Palm OS 5と6の呼称を変更

米パームソース社は、Palm OS 5と同6の呼称をそれぞれ「Palm Garnet」、  
「Palm Cobalt」に変え、両OSの開発を同時に進めることを発表した。呼称を変更することで、両方が現行バージョンのOSであることをアピールしたい考え。ともにPDAスマートフォンでの利用を目指し、Palm Garnetは低価格デバイス、Palm Cobaltはハイエンドデバイス向けとし、より広範なシェアの獲得を目指す。

- 米パームソース社
- <http://www.palmsource.com/>

# PalmSource Developer Conference



米パームソース社CEOデビッド・ネイジェル(右)と米パームワン社CTOのジェフ・ホーキング(左)

Palm OSは2つの道を進むことになった。ひとつはPalm OS 5を基盤としたコストパフォーマンスを重視した機器向けのソリューション「Garnet」、もうひとつは次世代OSであるPalm OS 6を基盤としたマルチメディアやネットワークサービスに大きなアドバンテージを持つソリューション「Cobalt」である。Palm OSはこの2つのソリューションで最近急成長しているスマートフォンの市場からエンターテインメント分野まで、幅広いマーケットにPalm OSを展開していく。

文・取材・写真 Palm Magazine現地取材班

## 「攻め」の戦略を実現する 新OS「Garnet」「Cobalt」

米カリフォルニア州サンノゼ市で、Palm OSを開発・ライセンスする米パームソース社(以下、パームソース社)は、2月10~12日に開発者向けイベント「PalmSource Developer Conference 2004」を開催した。

初日の基調講演では、同社CEOのデビッド・ネイジェル氏によってPalm OSのロードマップを含む新戦略が紹介された。その中で、Palm OS 5はTCP/IPスタック、Bluetooth1.1、同期機能が改善された「Palm OS Garnet」、OS 6は「Palm OS Cobalt」(開発コードネーム「Sahara」と名称を変え、この2つのOSによって、スマートフォンが進む携帯電話市場からエンターテインメント分野まで幅広くPalm OSを展開していくことが明らかにされた。特に会場の興味を引いたのは、やはり次世代OSの「Cobalt」。これは、2001年にパームソース社に買収された米Be社のエンジニア

がイチから開発し、マルチタスク処理や通信機能、そしてセキュリティーを大幅に強化して、ネットワークサービスやマルチメディア機能を強く意識した仕様となっている。Cobaltの主な特徴は次のとおりだ。

### 大幅に強化されたメモリー管理

記憶装置として使用できるRAMは256MBと拡張。半面、OSサイズが大きくなり、必要とされる最小メモリーのサイズもROMが16MB以上、RAMが16MB以上と大きくなっている。また、メモリーとプロセスは保護され、アプリケーションが異常を起こした場合でもほかのアプリケーションの動作に影響を与えない。

### マルチタスク

Cobaltではマルチスレッド機能が正式にサポートされる。これによりビデオを觀賞しながらほかの作業を行うといったマルチタスク環境が実現できる。基調講演では、ビデオを再生した状態で、ほかのアプリケーションからのイ

ベントを受けるなどのデモを行い、本機能をアピールしていた。

### そのほかの新しい機能

#### SLIPLLET

アプリケーション開発者はSLIPLLET機能を使うことで、常に表示されるタスクバーのようにバックグラウンドで動作する小さなアプリケーションを作れる。

#### MULTIMEDIA FRAMEWORK

Be OSの技術をベースに開発されたマルチメディア用の新しいAPI。このAPIを使うことにより、アプリケーション開発者は強化されたグラフィックス機能を使って、ビデオプレーヤーやオーディオプレーヤーといったマルチメディアアプリケーションを開発できる。

### グラフィック機能の強化

半透明で下に描かれたグラフィックスが透けて見えるような表現(Transparent)や、図形周辺のギザギザを目立たなくする処理(Antialiasing)などが使える。

### Palm OS 新ロゴ



2つのOSは今後これらのロゴを使用していく

### スマートフォン「Xplore G18」



香港グループセンプダ社( <http://www.gspda.com> )が展示していたスマートフォン。OS 4.1がベースとなっているが、ランチャー画面などをカスタマイズして使い勝手を向上している。小型でバーチャルグラフィティーを持ち、カメラも内蔵。アダプターを介してSDカードに接続する。Java (J2ME)にも対応

### 韓サムソン社のARMチップ 「S3C2440 Application Processor」

0.13umのプロセスで製造され省電力とダイの小型化によるコストダウンが期待できるアプリケーションプロセッサ。さまざまなペリフェラルをオンチップ化しているため、コストダウン効果が期待できる。サムソンの担当者は「CPU周辺回路だけで約50%のコストダウンが可能」とコメントしていた。OS 6が実際に動作している開発用の基板も展示。価格は\$1000~2000



### Palm Desktopマック版の開発が終了

今回パームソース社からPalm Desktopマック版の開発が終了したことが発表された。マックとのシンクロを行うには、別途ユーティリティーが必要になるが、それについては今後、米マークスペース社によりBluetoothや無線LANでのHotSyncも可能となる「The Missing Sync」の新バージョンが提供される予定だ。

## 米パームソース社インタビュー

### ワイヤレスとテレフォニー(電話機能)が Palm OSシェア拡大のキーワード

Palm Magazine現地取材班(以下、PM): あなたの製品主任としての役割を教えてください。

ラリー・スロトニック(以下、スロトニック): 私は製品開発のすべてにおいて責任を負います。これには製品のマーケティング、エンジニアリング、プログラム管理、開発者向けサービス、開発者向け技術サポート、ライセンスサポート、製品に関する戦略なども含まれています。

PM: OSを2本化する戦略の背景について簡単に説明していただけませんか?

スロトニック: Palm OS CobaltはOS内部も、デベロッパーコミュニティに開放されたAPIも、また、エンドユーザーに提供される機能やアプリケーションの点においても根本から大きく変わる



Chief Product Officer  
**Larry Slotnick** 製品主任  
ラリー・スロトニック

ものです。そのため、我々は開発者たちがCobalt向けの開発がどのようなものなのか、少し時間をかけて学ぶことになる、と思っています。そこで我々はGarnetの改訂も行うことを選択しました。Cobaltの出荷は12月に開始しましたが、我々は、開発者がCobalt専用製品を大量出荷できるようになるまでには6~9カ月ほどかかると予想しています。2つのOSにGarnetとCobaltという別々の名前をつけたもうひとつの理由は、一方がほかのものを置き換えるというかたちにしたくなかったからです。

PM: Cobalt OSのデザインにはBeOSの影響がどの程度あるのでしょうか?

スロトニック: 我々のOSデザインに関する決定の中で、Beの影響は非常に大きかったと言えます。

OSのマイクロカーネル開発は、実際には米Be社やそのエンジニアを買収する前から始まっています。Be社の人々が入って来たとき、彼らはありあまる才能と一緒に、彼らが作っていたOSのコードベースも持ち込んできました。それまでパーム社が実質的な進歩を見せていなかったマルチメディアとグラフィックという2つの領域は、Be社の人々にとっては、まさに特技だったのです。そしてこれぞまさに、Be社を買収した最大の理由でした。我々はBe OSのマルチメディアサポートからそのまま取ってくるかたちでマルチメディア機能を追加しました。同様に、我々のグラフィックプログラミングモデルもBe OSのデザインを基にしています。我々はBe社から多くの優秀なエンジニアを引き取りました。彼らの存在はマルチプロセッシング、マルチスレッドやメモリー管理モデルの開発を成功させるうえで不可欠となっています。

PM: 2つのOSの間でどのレベルの互換性が保たれるのでしょうか?

スロトニック: OS 5を出荷したとき、我々はPACE(Palm Application Compatibility Environment)を提供しました。これは純粋な68KアプリケーションをOS 5が動作するARMプロセッサ上でエミュレーションで動作させるというものです。我々がCobaltでまず行ったことのひとつが、Cobalt版PACE環境の提供です。こうすることで、我々は68Kアプリケーションを引き続きサポートできます。我々が互換性についてチェックをし始めてひとつ学んだのは、データストラクチャーが適切でないといった問題で、OS 5では動くのに、OS 6では動かないアプリケーションが意外に多いということでした。しかし、基本的にCobaltの互換状況は、OS 5のときとほぼ同じような感じになると思います。

PM: CobaltとGarnetの今後は?

スロトニック: どちらのプラットフォームを発展させるうえでもまず最初に注力するのはワイヤレスとテレフォニー(電話機能)のサポートです。テレフォニー機能にはGPRSやCDMAといった通信に直接関係する機能はもちろん、マスマーケットに受け入れられる電話を作るために、例えば(携帯電話の)サブ液晶のサポートなどをしなければなりません。ほかにも、Javaをサポートすることが欠かせない条件です。これは純粋なテレフォニー機能とは言えませんが、OS 5とOS 6、GarnetとCobaltが目指していく方向性のひとつになります。次はストレージシステムです。簡単な方法はFAT32をサポートすることですが、我々

は、すべてのデータタイプをオブジェクトのかたちで統合して機器の上で管理するといった、いくつかクリエイティブなアイデアを持っています。というわけで、今後、ユーザーインターフェースにおいても大きな発展が見られるはずですが、これは特にCobaltでそうですが、Garnetについてもこの分野の開発は行っていく方針です。

PM: マーケットはどうなると思いますか?

ジョン・クック: マーケットの今後の行方については、2通りの見方ができます。我々は従来のハンドヘルド型PDAのビジネスがなくなるとは思っていない。しかし、それに加わるかたちでスマートフォンの数も増えています。我々はCobaltの登場によって、まったく新しいタイプの機器が実現すると思っています。これらの製品を新しいタイプたらしめる要素は4つ考えられます。仕事だけでなくもっと遊びの要素を融合した機器、大きな



Product Marketing Manager for Palm OS Cobalt  
**John Cook** Palm OS Cobaltプロダクトマネージャー  
ジョン・クック

画面を持った機器、企業で特定の用途に限定的に用いられる機器、そして4つめの機器ですが、私はこれを「スーパーPDA」などと呼んでいます。より多くのメモリーを搭載するようになり、何年ぶんもの電子メールや、フォト&音楽コレクション、電子書類のすべてを持ち歩くことも可能になるかもしれません。ただアドレス帳と予定を持ち歩くだけの、パーソナル情報管理(PIM)からは格段の進化です。

新OSをリリースすることで、今後、まったく新しいカテゴリーの製品も誕生することでしょう。私は我々の開発者コミュニティやライセンサーコミュニティが、誰も思いつかなかったようなアイデアを生み出すであろう非常にクリエイティブなコミュニティだと信じています。



# パームウェア対応速報

# Update

Now!

縦型ワイドはもとより、横型ワイド画面への対応はますます加速し、いまや常識となりつつあるようだ。  
文/小野寺浩

## アイコンの見方

	256色カラー		メモリスティック
	65000色カラー		SD
	ジョグ		CF
	ハイレゾ		パイプレーション/ LEDアラーム

すべてCD-ROMに収録

### Palm OS 5に対応



## PHSm@rt

Ver.1.38

作者 RinkaMama 価格 シェアウェア(1400円) 容量 134KB  
URL <http://hp.vector.co.jp/authors/VA025704/index.htm>

株)NTTドコモのP-in m@ster( + ボイスアダプター&イヤホンマイク)を利用して、Palmデバイスで通話できるようにするソフト。Palm OS 5に対応した。

### TJ25などの左右ボタン、Bluetoothに対応



## Pico

Ver.2.9ja

作者 Shirou I 価格 フリーウェア 容量 105KB  
URL [http://plaza9.mbn.or.jp/shirou\\_bb/index-ja.html](http://plaza9.mbn.or.jp/shirou_bb/index-ja.html)

Jfile 4.x形式互換のデータベースソフト。SDカードやメモリスティックなどの外部メディアにあるファイルを閲覧できる。CLIE TJ25などの左右ボタン、Bluetoothに対応。

### Palm OS 5、Bluetoothに対応



## BackupBuddy for Windows

Ver.1.52

作者 米ブルーノマド社 価格 シェアウェア(\$29.95) 容量 2179KB  
URL <http://www.bluenomad.com/>

Palmに保存したデータの完全なバックアップやリストアが行えるソフト。ファイルを指定してバックアップをとることも可能だ。OS 5、BluetoothによるHotSyncに対応。

### Palm OS 5搭載キーボード付きCLIEに対応



## KeyQuick

Ver.1.2 正式版

作者 今関 弘明 価格 シェアウェア(1200円) 容量 145KB  
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

UX50やTG50などのハードウェアキーボードを搭載したOS 5のCLIEのキー操作を拡張できるソフト。スクロール方法やカーソルキーによる編集が可能。正式版となった。

### TrainTimeの行き先データ表示が崩れるのを修正



## AppShelf

Ver.1.0.4 正式版

作者 今関 弘明 価格 シェアウェア(1500円) 容量 327KB  
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

ワイド画面を隅々まで活用できる画面置き換えソフト。Palm OS 5専用。グラフィティーエリアが開いていても拡張エリアが画面下に表示される。

### スケジュール/アドレスからのジャンプに対応



## PalmWiki

Ver.0.4.2

作者 増井 俊之@産業技術総合研究所 価格 フリーウェア 容量 182KB  
URL <http://pitecan.com/>

任意のアプリケーションにおいて、任意の文字列を選択すると、選択した文字列を最初の行に持つメモ帳にジャンプできるHackソフト。OS 5用に環境設定パネル版も付属。

### TJ25のフロントジョグダイヤルに対応



## DA Launcher コマンドストローク版

Ver.5.1b3

作者 山田 達司 価格 フリーウェア 容量 22KB  
URL <http://simple-palm.com/>

グラフィティーエリアにコマンドストロークを入力するだけ(左下から右上に線を引く)で、DAを起動できるランチャー。TJ25のフロントジョグダイヤルに対応した。

### TJ25のフロントジョグダイヤルに対応



## Date@Glance

Ver.1.1b6

作者 山田 達司 価格 フリーウェア 容量 394KB  
URL <http://simple-palm.com/>

予定表置き換えソフト。TJ25のフロントジョグダイヤル、Tungsten Tシリーズの5-Wayナビゲーター、Tungsten T3のパーチャルグラフィティーエリアなどをサポート。

### リンク、壁紙に対応



## Agendus スタンダード版

Ver.7.0.4

作者 アイアンビック社 価格 シェアウェア(\$24.95) 容量 700KB  
URL <http://www.iambic.com/>

高機能置き換えソフト。アドレスを予定やTo Doとリンクできたり、今日画面の壁紙の設定が可能。月画面で任意の日を選択すると、その日の予定が拡大表示される。

### ワイドハイレゾに対応



## AcidImage

Ver.2.9

作者 米レッド・マーキュリー社 価格 シェアウェア(\$29.95、3549円) 容量 307KB URL <http://www.red-mercury.com/>

JPEG、GIF、BMP形式の画像のほか、PictureGear PocketやPhotoSuite用の画像も閲覧できる画像ビューアー。縦型に加え、横型ワイドハイレゾ画面にも対応。

## #015 ICタグとPDAを使った 展示物ガイドソリューション

文 / 取材 M.Hirose

**市** 場調査会社IDCが、世界における'03年のPDA売り上げ販売数が、前年比17.9%ダウンという調査結果を発表した。しかし、'04年には法人の設備投資、個人消費者の買い替え需要により復調が予想されている。とはいえ、国内の携帯電話の高機能化は著しく、メールや写真はケータイで十分という一般消費者は多いだろう。その中でPDAの大きなブレイクを起こすには、これらの製品と競合せず、差別化が明確な製品が必要となってくる。

筆者自身はPalm OSのPIM機能、コンパクトなサイズ、パソコンの書類をすぐに持ち出せるという、Palm OSが最初から搭載している基本的な機能だけでも十二分に有用性を感じており、すでに生活必需品となっている。筆者自身、そしてこれをご覧いただいている読者の方も、Palmを使い続けていこうが、ユーザーのすそ野を広げ、市場をいままで以上に大きくするには「新しい使い方の提案」をアピールするような性格を持った製品が必要だ。最近のトレンドとしては電子書籍、電子辞書などが注目されているが、バーコードをリプレイスすると言われるICタグも、PDAと組み合わせることで非常に面白いソリューションとなる。

㈱ササオが、ICタグとPDAを使った博物館向けのソリューションを開発した。これは博物館の展示物のパネルなどにICタグを埋め込み、そこにPDAをかざすことでその内容を表示するというもの(写真1)。Pocket PCをベースに、㈱ソフエル製CF型ICカードリーダー、ビューアーを組み合わせている。展示物のデータはSDカードに保存されており、ICタグから情報を読み取るとSDカード上のデータを表示する。ICタグの読み取りは瞬時で、かざすだけでその情報が表示される様子は非常に快適だ。展示物デー



写真1 ICタグが埋め込まれたカードに、CF型ICカードリーダーを装着したPDAをかざすと、写真や説明文が表示される

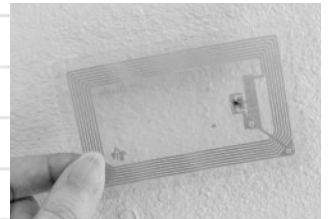


写真2 ICタグの本体。説明パネルに埋め込むだけなので、バーコードのように美観を損なうことなく、何度も使い回すことができる

タは説明文のほか、写真、音声も含まれており、視覚/聴覚にハンディキャップを持つ方も活用できるだろう。日本語のほか、英語、韓国語、中国語などの各国語版データも収録されており、先にこれらのモードに切り替えるICタグにかざすことで、各言語で表示することや音声再生を行えるため、外国からの観光客にも使ってもらえることができる。

込み合う博物館では、見たい物があっても人が多すぎて、目的の展示物ばかりか、パネルすら見られないこともある。このソリューションでは、ICタグ入りのパネルを複数の場所に置くだけで、来館者はPDAを使って先に展示物の情報を読むことができる。さらに普通には見ることでできない、展示物の背面、内側の写真などもあらかじめデータに入れておき、展示物をさらにいろいろな角度から楽しむこともできるのだ。

今回採用されたICタグはクレジットカード大の大きさ(写真2)。ルックスはパウチカードのようだ。指先ほどのチップの回りにアンテナが埋め込まれている。ICタグは、バーコードと違ってデータが容易に書き換えられ、埋め込み可能なため美観を損ねな

い。データサイズは2KBほど。ICタグ製品の中ではわりと大きなサイズ、かつ、バッテリーレスで動作するものが選ばれている。バッテリーレスのため、データを読み取るにはPDAを近づける必要があるが、むしろICタグが近接することの多い今回のようなケースでは最適だ。

同じことを通信を使って行うこともできるが、その場合にはそれなりの通信コストがかかってしまう。最近の携帯電話には拡張カードスロットも付いており、ICタグリーダーを入れることもできそうだが、画面や字の小ささ、バッテリーの持ち、通信料を考えると適しているとはいえない。ノートパソコンまでいってしまうと、館内のみとはいえ持ち運びは困難。まさにこのソリューションではPDAが適任だろう。

㈱ササオでは、現在、さらにユーザーが使いやすいインターフェースとなるよう開発を進めている。ICタグリーダーを搭載したPDAが出てくれば、一般消費者のハードルはさらに低くなるだろう。ストレスなく展示物を見られるのであれば博物館に足を運ぶことも増える。ぜひ早期に普及してもらいたい技術のひとつだ。

# CLIE PEG-TH55の真価はこのソフトにあり

# CLIE Organizer

## 開発者秘話

TH55から新たに搭載された  
個人情報管理ソフト「CLIE Organizer」。  
本当の意味での「デジタル手帳」を実現する  
このソフトの根底にはどのような哲学が存在するのか。  
コンセプトから設計まですべてを手がけた開発者に、その開発秘話を伺った。

聞き手 編集部 撮影 川田健太( Pacia )

### ヒントは街にある！ 人々の観察から始めた開発

「CLIE Organizer」の開発はいつから  
着手したのですか？

佐藤：具体的に始めたのが2003年の初夏の  
ころでした。

ほぼ半年足らずでリリースとは、ずいぶ  
んと突貫工事だったのでは と想像するの  
ですが。

佐藤：かなり集中してやりました(笑)。まず、  
TH55開発の最初からのコンセプトとして、

「デジタル手帳」というテーマがありました。  
Palmデバイスのみならず、いま出ているPDA  
は、メールができてWebページも見られて  
PDAは便利ですよ、とアピールしています。  
しかしそうはいいても、世の中を見回してみ  
ると、スケジュール管理に紙の手帳を使ってい  
る人はまだまだいます。そこで、手帳として  
のニーズは絶対にあると、その部分を掘り下  
げていきました。

アイデアの段階から開発の方が関わった  
のですか？

佐藤：一般的な商品は、企画主導でアイデア  
が練られることが多いですが、今回は、CLIE  
のアプリケーションとしては、最初から企画と  
設計が一緒になって構想から考えていきました。  
いままでPDAに見向きもしなかった人に  
使ってもらえるポイントは何かを探るところか  
ら始めましたね。

具体的には？

佐藤：まずは皆でそれぞれ課題を出して街に  
出て、人を観察しました。街では、いろいろ  
な人が、いろいろな場所で、いろいろなこと  
をしています。そこに何かいいものを提供した  
ら、なんらかのニーズがあるんじゃないかと。  
竹之内：手帳以外にも、どういった商品が  
人々の心の琴線に触れているのかとか、かな  
り広いところから観察しました。

本当にゼロから出発したんですね。

佐藤：ええ。あと、各人のお気に入りのもの  
を提案したり、逆に気に入らないものを例に  
挙げて、その裏返しのものを提供したらいい  
んじゃないか、とか検証していきました。もの

の整理方法や、達人のメモ術といったぐい  
の本も参考にしましたね。開発にあたっては、  
それらのエッセンスをくみ上げてベースとし、  
そこにデジタルの便利な要素を織り交ぜて、  
最終的にCLIE Organizerというカタチにし  
ました。

### 「手書き」データを ベクターにした理由

「予定表」や「手書きメモ」の画面下の  
コンテンツビューアーには、何か名称はある  
のですか？

竹之内：実は名称はないんです(笑)。我々  
は暫定的に「ミニコンテンツビューアー」と言  
っているんですけど、コンテンツ以外に「シー  
ル」や「To Do」も表示するので、説明が難し  
いんですね。

佐藤：その部分は実際に竹之内が全体のとり  
まとめをしながら、プログラムを書いたりし  
て、一人役もこなしてくれました。

ミニコンテンツビューアーからドラッグ  
した画像などは、実データではないんですね。

佐藤：はい。あれはリンクを張っているんで  
す。容量の問題がありますから。ユーザーは、  
自分の情報がきちんとマネージメントされてい  
ることを期待するじゃないですか。なるべく多  
くのデータを効率よく持つためには、実データ  
を貼り付けるわけにはいかないのです。また、  
リンクデータですから、メモリスティックに  
あるデータにはメモリスティックにあるとい  
うことを明示するためのアイコンを表示する工  
夫をするなど、視認性の面でも手を入れまし

佐藤晃一氏  
チームリーダー  
パーソナルコミュニケーション開発部門  
第3グループ第3チーム





た(図)。

**予定表にも手書き文字が書けるのは便利ですね。**

竹之内：予定表の上に書いた手書き文字が、画面スクロール時でもずれないで、ちゃんと高速に描画できるようにするには苦労しましたね。

佐藤：手書き入力データはベクターデータなんです。ビットマップデータなら、それが簡単に高速にできるんですが、メモリーを食うんですね。TH55はスクロールができますから、例えばこれが1画面320×1000の領域を持っているとしたら、ビットマップデータの場合、320×1000×16ビットになり、データ量が容量640KBになってしまいます。そうすると、1日だけでメモリーがいっぱいになってしまうんですね。

そうならないように、データはベクターで持つことにしました。ベクターデータのデメリットは、再描画の際、保存したデータを毎回書かなければならないことです。それをいかに高速に行うかがポイントでした。手書き文字を書くときの速度と、再描画の速度をいかに縮めるかと、スクロールしながらずれないように再描画していくのは大変でした。

竹之内：ベクターデータにしたことで、滑らかに見えるような補正というのがかなり時間がかかるので、そこも高速化するようにしました。

佐藤：手書きメモの表示が、最初に細い線が表示されて遅いというご意見があるのですが、実はこれは工夫していて、最初に細い線を表示することで、「これは違う」と思ったら次のページに行けるようにしているんです。ベクターデータでも細い線だけだとコマ数秒くらいで描画できるので、そのあとで太さに合わせてきれいな線を出したり、色を付けているんですね。これが、描画が全部終わるまでイベントをロックしてしまうと、かなりもたつき感が出るんですよ。

**「手書きメモ」ボタンを押すと新規メモができるようになっていますが、何も書かれていなくても保存されてしまいますよね？**

佐藤：それは意図的ですよ(笑)。紙になるべく近づけるための工夫と言ってもいいかもしれません。紙の手帳だと、あとで何か書こうと思っただけで、空白のページやスペースをワザと作っておくことがありますよね。そういう使い方もで

きるようにしました。

それにもうひとつ「予定表日付」という概念を用意しています。例えば、今日の予定に関わることをあとでメモしようと思ったら、手書きメモボタンを1回押して空白ページを用意しておくんです。ミニコンテンツビューアーは予定表と連動しているので、メモを書きたくなったときに、予定表からメモが必要だった日を選ぶと、ミニコンテンツビューアーが空の手書きメモを表示します。

いままでの「CLIE Memo」に慣れている人はびっくりされるかと思いますが、バグじゃないですよ。

**紙の使用感に近づけたんですね。**

佐藤：ええ。それに、紙の使用感にデジタルのよさを提供するために、Palm OSの世界を崩すつもりはないのですが、今回、思い切って手を加えたところがあります。実は、予定表のダイレクト入力をなくしたんです。

Palm OSでは、予定は必ず「日」ビューでないと入力できないですよ。しかし、人によっては「週間」ビューや「月間」ビューが好きな人もいます。なので、いちいち「日」ビューに戻らずに、「週間」「月間」ビューでも入力できる環境を提供しようと、ダイレクト入力はあえてやめました。この決断をしたときは、もう、清水の舞台から飛び降りる気持ちでした。

**CLIE Organizer for PCの開発も同時期だったのですか？**

竹之内：そちらのほうが大変でした。特にシンクする部分(コンジット)を新たに作らなければならなかったのですが、CLIEではこんな大規模なパソコン用のアプリケーションはそれほど作っていませんでしたし、コンジットについてもスペシャリストも限られていた。PIMで使うデータベースはPalm Desktopと共通ですが、CLIE Organizer for PCのコンジットはかなり複雑な処理をしています。

手放せなくなるくらい  
使い込んでほしい

**読者に何かメッセージをお願いします。**

竹之内：ハデなところに目が行ってしまうんですけど、To Doでは階層表示ができたり、メモ帳の4MBの制限を撤廃したりと、実際に使ってみて本当に便利だところをちゃんと作り込んでいます。いろいろ触ってみて味が

パソニ(株)  
第3グループコミュニケーション開発部門  
竹ノ内隆司氏



出てくるものなので、とにかく使い込んでください。そういった場面も見たいですね。

佐藤：我々は、個々の機能というよりも、これが提供する全体の世界観と、これによってユーザーの生活がいかに便利に、どういうふうにもマッチするのかが気にしています。これまでのPalmユーザーにも、PDAなんて知らないよ、という人にも使ってほしい。自分の生活に手放せないよね、となってくれたら一番うれしいです。



図 ミニコンテンツビューアーからドラッグ&ドロップで静止画や音声メモを貼り付けられる。メモリスティック内のデータは、メモリスティックにあることがわかるようにアイコンが付く



プレゼントした以上、ツマのPalmにゲームを入れてあげるなど、楽しく使えるよう日々サポートしているオット。実はOS 6搭載マシンを購入するための下準備だったりして。

## ガジェット好きオットの奮闘記

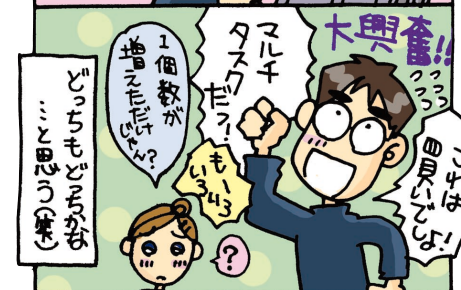
# パーム押し問答

ゲーム専用機は触ったことのないツマだが、画面がキレイでルールが単純なゲームなら、わりとすぐにハマる。RPGやシューティングゲームが苦手なだけ、という話も……。



絵 春野コマメ

### ③ だからうまくいく？



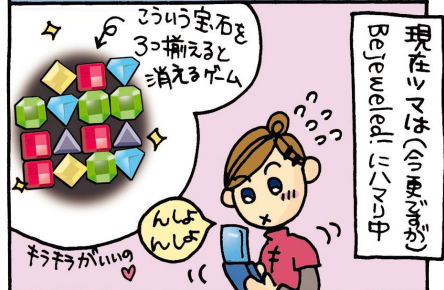
まだOS6のマシンを買ったために今が作戦だぞ!!

### ② パームでお祝い？



しかも出会った日、忘れてるし……とほほ。

### ① ハイスコア合戦？!



この後、横ばいになったので二度としない誓いをたて。



### オットのひとり言

今回 で利用したPalmウェアは「OnMessage」(エムロジック㈱、<http://p-cafe.com/>)というもの。電源を入れるたびに、どのソフトよりも何よりも先に、あらかじめ入力したメッセージが一定時間表示されます。重要な予定を表示させるといった使い方ができますね。もっとも、ツマのようにPalmに電源を入れないと意味がないですが(涙)

おたより募集

「ウチはこんな方法でツマ(オット)や彼女(彼女)をPalmライフに巻き込んだ!」という体験談をお待ちしています。表題(Subject)に「Palm押し問答」と明記のこと。

おたよりはコチラ [palm-magazine@ml.ascii.co.jp](mailto:palm-magazine@ml.ascii.co.jp)





手のひらが熱くなる！

# Palmゲーム新作 セレクション



付属CD-ROMに記事で掲載したゲームのデモ版を収録しています。

広大で複雑なエリアと緻密なグラフィックに彩られた本格的なRPG「Legacy」がついに登場！ワイド画面で際立つその面白さを堪能しよう

小野寺 浩二 文

4人のパーティーを連携して強大な敵を倒せ！

## Legacy



作者 / Redshift

価 19.99ドル

URL <http://www.redshift.hu/>

対応OS : Palm OS 5.0以上

「Legacy」は、長大なストーリーと多くの敵キャラクターが用意された、本格的なアクションRPGだ。美麗でリアルなグラフィックが特徴で、思わずその世界に引き込まれてしまいそうだ。ワイドハイレゾ/横型ワイドハイレゾの広い画面を3分割した使いやすいインターフェースを備え、ストレスなくゲー

ムを楽しむことができる。

ゲームの基本的な進め方は、いくつものダンジョンを巡りながら、敵との戦闘の中で自らのレベルを上げていく。典型的なRPGのパターンだが、綿密に練り上げられた世界観は、飽きさせることがない。

プレイヤーは、荒廃した世界「Monares」

で悪の勢力と戦うため街にたどり着く。そこで、ともに戦う勇士を選抜してパーティーを編成し、戦闘に必要な武器や備品を調達しなくてはならない。準備が整ったら街を出て東の森へと旅立ち、さまざまな敵と死闘を繰り広げていく。最終的に、敵の本拠地のタワーを攻略するのがゲームの目的だ。

### 1 協力者をスカウト



街の酒場でパーティーのメンバーを3人までスカウトできる。また、ここで休憩したり、カードゲームで資金を増やしたりもできる

### 2 装備を身につけよう



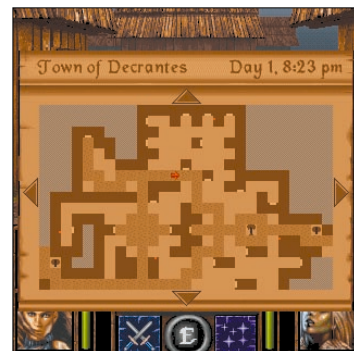
武装アイテムは路上で獲得するか、店で購入して揃えていく。アイテム画面で装備を身につけると、キャラクターの外観も変わる

### 3 敵キャラを撃破せよ



メイン画面のほか、ミニマップとマジックアイテムリストの3画面で構成されている。敵キャラと遭遇すると戦闘が開始され、1ターンにつき4人がそれぞれ1回ずつ攻撃できる。ただし、剣を使えるのは上の2人だけ。下の2人はマジックアイテムのみ使用可能

### 4 未確認エリアを探せ



メイン画面下のコンパスアイコンをタップすると、大きなマップが表示される。マップには訪れたことのあるエリアのみ明示される

### 5 クエストを解こう



行く先々で出会う人たちからの頼み事を聞くとクエストが成立する。それを1つずつ成就させれば、敵を攻略するヒントがもらえる





# NEW ARRIVAL!

船酔いするほどの激しいシューティングゲーム「Shattered Worlds」は大注目。これまでのPalm用ゲームでは体験したことのないアクションが味わえる。休憩時には、「WordMojo」で頭の体操をしてみてはいかが？

## Shattered Worlds



高速で移動する敵機に画面中央の照準を合わせて、武器を発射する



作者：Astraware  
 <http://www.astraware.com/>  
 17.95ドル  
 対応OS：Palm OS 5.0以上

臨場感あふれる3Dシューティングゲーム。前後左右360方向から迫りくる敵機とのバトルを体験できる。新開発の3dmgplエンジン技術を使用した滑らかな動きが魅力。広大な宇宙空間で15種類のミッションを遂行しよう。



画面右下の「TARGET」で選んだ敵機がある方向が画面上に指し示される



## Magic World

作者：UPL Soft  
 <http://palmsw.com/index.php>  
 17.95ドル  
 対応OS：Palm OS 5.0以上



山深い秘境を舞台にした横スクロール型アクションゲーム。主人公の「レミング」が得意のジャンプを駆使して大冒険を繰り広げる



## SOLSKIA

作者：Crimson Fire Entertainment  
 <http://www.crimsonfire.com/>  
 10ドル  
 対応OS：Palm OS 3.0以上



長大なストーリーを持つアクションRPG。旅の途中で出会う人々から情報を集めたり、武器などのアイテムを調達してゲームを進めていく



## Cubis

作者：Astraware  
 <http://www.astraware.com/>  
 14.95ドル  
 対応OS：Palm OS 3.1以上



色とりどりのキューブを3つ以上並べて消していく3Dパズルゲーム。灰色のキューブは通常は消せないで、この置き方が攻略のポイント


## WordMojo

作者：Astraware  
 <http://www.astraware.com/>  
 14.95ドル  
 対応OS：Palm OS 3.1以上



与えられた6文字のアルファベットから英単語を作り、盤上に並べてクロスワードパズルを完成させよう。英語の勉強にもってこいかも？



## DreamWay

作者：Handy Entertainment  
 <http://www.handyent.com/>  
 19.95ドル  
 対応OS：Palm OS 5.0以上



数多くのコースが選べる俯瞰表示タイプのカーレースゲーム。独特のハンドルワークに戸惑うかもしれないが、慣れれば病みつきになりそう

## Fruits Floric!

作者：Astraware  
 <http://www.astraware.com/>  
 14.95ドル  
 対応OS：Palm OS 3.1以上



いろいろな種類のフルーツを打ち上げ、3つ以上並べて落としていくパズルゲーム。一度に落とすフルーツの数が多くほど、高得点になる

豊富なラインアップ 圧倒的なスペック

# 本気で乗り換える 英語版 Palm



英語版Palmデバイスはもう遠い存在ではない。充実してきた日本語環境を使えば、英語版でも日本語は自由自在だ。個性あふれる海外デバイスへの乗り換えを考えてみてはいかがだろうか。

文 霜田 憲一、編集部

● 英語版デバイスが魅力的に見えるその理由

ソニー(株)のCLIEは、唯一開発が続けられている日本語版デバイスで、われわれPalmユーザーにとっては重要な存在だ。しかしメーカーが1社のみという状況では、よくも悪くも、登場する新製品は常に「CLIEらしい」モデルになってしまう。ユーザーを裏切ることはいくつかの代わりに、マンネリ感は避けられない。携帯電話のPDA機能が進化

している日本にこそ、Palmならではの特微的な機能を備えたモデルが求められるのだが、現在の状況では革新的な製品の登場は期待しにくい。

一方、海外ではPalmの市場はある程度確立されているため、性能面でも日本語版デバイスをはるかに上回るものが多く、日本語版のユーザーには新鮮に映るはずだ。しかも製品群はバリエーションに富んでおり、さまざまなユーザー層のニーズにしっかりと応えてくれる。事実、専門店の話によると、

最近のユーザーは英語版Palmへの関心が非常に高いという。

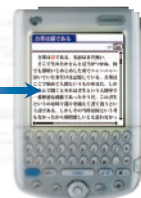
これまでは日本語化ソフトの「王道」としてJ-OSが広く利用されていたが、最近では複数の日本語化ソフトが公開されている。さらに、インターネットによる情報の収集や交換が容易になったことから、英語版Palmを使う環境が着実に整いつつあると見ていいだろう。「欲しいPalmがない」と嘆く前に、本特集を参考にして英語版デバイスへの乗り換えを本気で検討してほしい。

## 現行の英語版デバイスのポジショニングマップ

オールインワン		ハイエンド	
 <p><b>Zire 71</b>                      米バームワン社                      249ドル                      4万9800円</p>	 <p><b>Tungsten T3</b>                      米バームワン社                      399ドル                      5万9800円</p>	 <p><b>Treo 600</b>                      米バームワン社                      449ドル                      10万8000円</p>	 <p><b>Tungsten C</b>                      米バームワン社                      499ドル                      7万2800円</p>
ローエンド		シンプル	
 <p><b>Zire 21</b>                      米バームワン社                      99ドル                      1万9800円</p>	 <p><b>Tungsten E</b>                      米バームワン社                      199ドル                      3万4800円</p>	 <p><b>zodiac</b>                      米バームワン社                      299ドル(zodiac1) 399ドル(zodiac2)                      4万9800円(zodiac1) 5万9800円(zodiac2)</p>	

スペックの詳細は134～135ページ「英語版デバイスカタログ」参照





# 1 英語版デバイスのすすめ

## ● 日本と海外の「Palm格差」

以前は日本国内でも多くの選択肢があったPalmデバイスだが、ラインアップの大半を占めていた海外メーカーが日本市場から撤退してしまっただけでなく、そして現在、日本国内において新品で購入できるのはソニー製のCLIEだけという状況だ。

ところが日本のこうした状況とは対照的に、Palmデバイスの本場である米国では、いまでもさまざまなメーカーから新製品がデビューしている。気のせいだが、日本から撤退したあとに海の向こうで登場した英語版デバイスは、どれも斬新で、魅力的な製品が多いように感じられる。例えば、ワイドハイレゾディスプレイにスライドポディーを搭載した米パームワン社のTungsten T3や、ゲームに特化した米タップウェア社のZodiacなど、日本語デバイスにはない特徴を備えているのも、海外のモデルならではの。

また、強い印象を与えているのは外観だけではない。CPUやメモリー、通信方式といったスペックのコアを成す部分にも、高速なものや新しい規格を積極的に採用している。Tungsten Cや同T3は、CPUにXScale系の最速版である400MHzを搭載しており、内蔵メモリーは64MBとPalmデバイスの中では最も

多い。通信機能についても、Tungsten Cは無線LAN、同T3にはBluetoothが搭載されている。Zodiacではパソコン用のグラフィックチップメーカーとして知られている加ATIテクノロジー社のチップを採用するなど、多くの点で日本語版デバイスよりも一歩先を進んでいるような気がする。

## ● 日本語版を極めたいなら英語版を使おう

実際のところ、英語版デバイスが魅力的だとわかっていても、やはり英語版であるという事実には不安を感じてしまう。しかし、この点については心配しないでほしい。英語版でも日本語を扱えるようにするソフトが存在しており、それらを使うことで、日本語版デバイスのように表示はもちろん、入力も自在になるからだ。実は、こうした環境は古いPalmユーザーほどなじみ深いものだ。Palm OSを搭載したデバイスが登場した当初は、英語版しか存在しておらず、日本の熱狂的なユーザーの力によって、日本語を扱える環境が整えられていったのだ。先人のこうした努力が実り、その後、ついに正式な日本語版デバイスの登場に至ったという経緯がある。

ソフトを使った日本語化は、純粋な日本語

### 英語版デバイスのメリット

- 英語版も候補に加えることで、理想により近いデバイスを選択できる
- 日本未発売の最新型モデルを使う喜びを味わえる
- 無線LANやBluetoothなど、最新技術とPalm OSの融合に触れられる

### 英語版デバイスのデメリット

- 国内の実売価格が現地価格と比較してやや割高になる
- 日本語でメーカーサポートを受けられない
- 修理などの際に、海外とのやり取りが必要になる可能性がある

版よりも頼りないイメージがあるかもしれない。しかし、ソフトであるがゆえにカスタマイズの幅はとて広く、やり方次第では、日本語版よりも日本語を扱いやすいPalmデバイスに作り上げることができるかもしれない。

こうして考えると「英語版だから日本で使えない」とあきらめる理由はどこにもない。考え方をちょっと変えるだけで、Palmデバイスの選択肢は一気に広がるのだ。

## 英語版デバイスの不安を解消するQ & A

### Q 日本語の表示や入力は可能なの？ それにはどんな手段があるの？

**A** 山田達司氏による「J-OS」をはじめ、「CJKOS」や「Yomeru」を使って日本語の使用が可能になる。初めての英語版デバイスにはJ-OSを、使い慣れてきたらカスタマイズ性の高いCJKOSを使う、といった選択もある。使い方に合わせて好みの日本語環境に入れ替えられるのも、英語版デバイスの大きなメリットだ。

### Q 国内ショップで購入するのではなく、海外から個人輸入することはできるの？

**A** 海外には英語版デバイスを販売しているオンラインショップがたくさんあるが、その多くは日本を含めた海外への発送を行っていない。中には海外からの注文を受け付けているショップもあるので、個人輸入をすることは可能だ。ただし、送料や故障したときのサポートなどをあらかじめ調べた上で、購入をする必要がある。

### Q もし壊れてしまったら、どのような方法でサポートを受けられるの？

**A** 国内ショップで購入した場合、まずそのショップに相談する。個人輸入によって入手した場合は、購入元の販売店、もしくは海外製造元のカスタマーサポートに修理を依頼する。その際、英語でのやり取りが必須になる。

### Q 日本語のパームウェアは問題なく動作するの？

**A** 日本語化するために使用したソフトに依存するが、大半のパームウェアは動作する。ただし日本語フォントの関係から、文字が意図した位置に表示されなかったり、正しく表示されずに読めなくなる場合もある。

### Q ACアダプターなどの付属品は日本でも使えるの？

**A** ヨーロッパ向けの製品は230～240ボルト用なので使えない場合があるが、米国向けであれば100～120ボルトでそのまま使える。最近では100～240ボルトに対応した国際版も多い。市販の変圧器を使う方法もある。



# 2

## 日本語版デバイスから英語版デバイスへの移行手順

正しい手順を踏めばデータの移行も環境づくりも決して難しくない

英語版デバイスに乗り換えたいと思っても、日本語版デバイスで使っていたデータやアプリケーションを英語版デバイスに引き継ぐことができるかどうか不安だろう。しかし、心配はいらない。PIMデータはPalm Desktopのエクスポート(書き出し)とインポート(読み込み)機能を使って簡単に移行できるし、それらのデータは日本語化した英語版デバイス上でいまままで同じように参照できる。

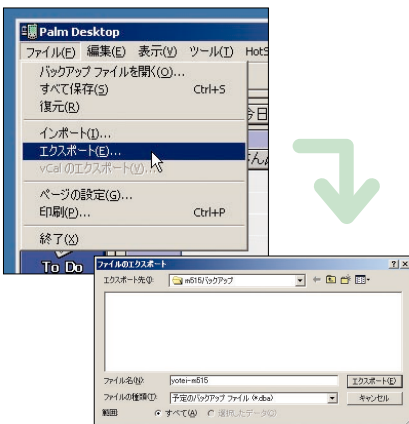
アプリケーションも、大半のものは動作するが、念のため1つずつ動作をチェックしながらインストールすればトラブルは避けられる。

英語版デバイスを使うなら、Palm Desktopも英語版に移行することをお勧めする。方法によっては、日本語版のPalm Desktopをそのまま使い続けることもできる。しかし、両者の仕様には若干異なる部分があるうえ、英語版Palm Desktopには英語版デバイス独自のアプリケーションに対応した機能が加わっている。英語版デバイスをフルに活用するには、Palm Desktopも英語版に乗り換えたい

ほうがいいだろう。デバイスとPalm Desktopを英語版に移行したら、続いて両者の日本語化を行う。これらの移行や日本語化の作業そのものは難しくないが、移行の順序はとても重要だ。手順を誤ると、データを失ったり、文字化けさせてしまう可能性もある。

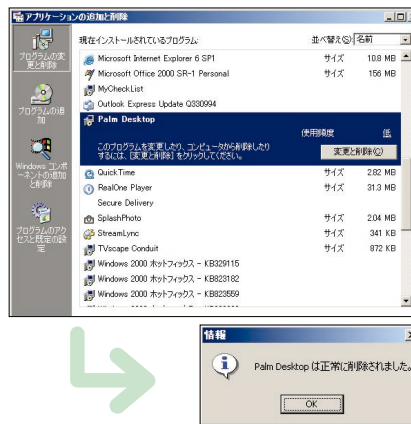
以下にデバイスとPalm Desktopの両方を、英語版に移行し、さらに日本語化して利用するまでの手順を解説する。なお、日本語化に用いるソフトやパッチは完全な日本語化を保証するものではないので、使用にあたってはユーザー自身の注意が必要だ。

### 1 日本語版Palm DesktopからPIMデータをエクスポートする



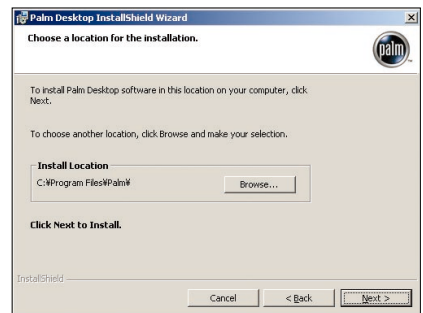
日本語版Palm Desktopを起動し、「ファイル」メニューの「エクスポート」を選択して、バックアップファイルを書き出す。4つのPIMすべてで同じことを行う

### 2 日本語版Palm Desktopをアンインストールする



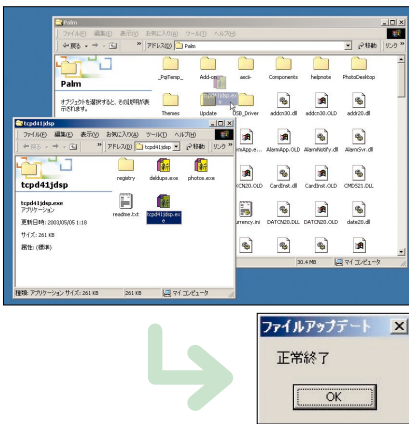
日本語版Palm Desktopを終了し、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」で日本語版Palm Desktopを削除。残った「palm」フォルダーも捨てる

### 3 英語版Palm Desktopをインストールする



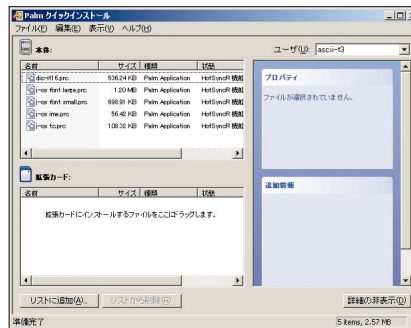
日本語版Palm Desktopが完全に削除されたことを確認したら、英語版デバイスに付属している英語版Palm Desktopをインストールする

### 4 英語版Palm Desktopに日本語化パッチを当てる



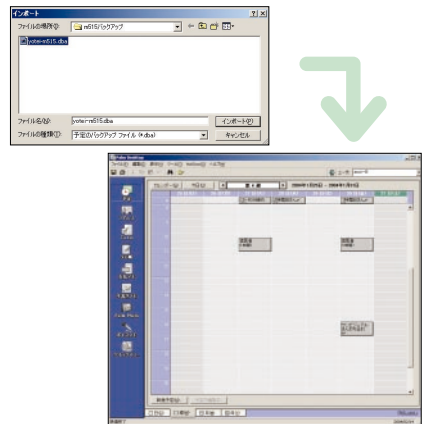
英語版Palm Desktopを日本語に対応させる日本語化パッチを入手して適用する\*。付属のドキュメントをよく読んで、指定されたフォルダーに入れること

### 5 英語版デバイスに日本語化ソフトをインストールする



英語版Palmデバイスに日本語化ソフトをインストールして、日本語に対応させる。日本語化ソフトのインストール方法と機能については、次章を参照

### 6 英語版Palm DesktopにPIMデータをインポートする



英語版Palm Desktopで、1でバックアップしたデータをインポートする。文字化けする場合は、赤外線通信で元の日本語デバイスから英語版デバイスに移す

\* 「Palm Tungsten + J-OS 総合掲示板・別館」(<http://www.emeraldshell.com/patio/annex.cgi?>)。該当するPalm Desktopのバージョンおよび対応機種名、インストール方法を十分に確認のうえ、自己責任のもとで使用すること



### 3 英語版デバイスを日本語化するソフト

● フォントやIMEを選べるカスタマイズ性の高い日本語化ソフト

英語版デバイスは、日本語の表示や入力は一切できない。そこで、日本語を扱うためのソフトが必要になる。

ここで紹介する3つのソフトは、それぞれ本体プログラムのほかに、日本語フォントを収録しており、本体メモリーに置いて使用する。入れ替え用のフォントも公開されており、好み

に合ったフォントを選べるという点では、日本語版デバイスよりも柔軟性が高い。

フォントがあれば日本語表示は可能になるが、入力はできない。そこで、IME\*が必要になる。3つのソフトのうち、「J-OS」と「CJKOS」は独自のIMEを持っているが、「Yomeru」は日本語を表示するためのソフトなのでIMEが付いていない。そこで、「ATOK」や「POBox」などを併用する(66~67ページ参照)。さらに、かな漢字変換に用いるIME

用の辞書も必要になる。これもさまざまなものが存在するので、メモリーの空き容量を考慮して使いやすいものを選ぶ。

以上のファイルを日本語化プログラム本体と一緒にPalmにインストールすれば日本語が自由に扱えるようになる。インストールしてから動作させるまでの操作はいずれも簡単だ。それぞれの特徴をつかんで、自分にとって使いやすいものを選ぶといいだろう。

\* Input Method Editor. 日本語を入力するための仕組み。

## Yomeru

- URL [http://www.geocities.com/b\\_palm Ug/](http://www.geocities.com/b_palm Ug/)
- 作者 B-palm
- 価格 ドネーションウェア
- 対応 Tungsten Tシリーズ / E

日本語表示

### インストール

Yomeruは「読める」というソフト名のとおり、英語版デバイスで日本語の表示を可能にするソフトだ。Yomeruは、「YAHM」と呼ぶPalm OS 5版のHack管理モジュールの上で動作する。そのため、先にYAHMをインストールし、そのあとにYomeruの本体プログラム「Yomeru.prc」とフォントデータをインストールする(図1)。インストールが完了したらランチャーからYAHMを開いて、Yomeruにチェックを付ければ準備は完了だ(図2)。

Yomeruは日本語の表示環境を作るためのソフトであり、日本語を入力するための機能は備えていない。表示と入力の両方を可能にするためには、66~67ページで紹介する「ATOK for Palm OS」や「POBox」などの日本語入力ソフトをインストールする必要がある。インストールからセットアップまでの手順が簡単なこと、またドネーションウェアなので、ほかの日本語化ソフトに比べて低い予算で日本語の表示環境を構築できる点がメリットだ。

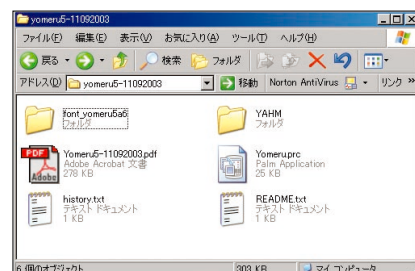


図1 「YAHM」フォルダーにある「YAHM.prc」を先にインストールしてから、yomeruの本体プログラム「Yomeru.prc」とフォントファイルをインストールする

### 日本語の表示

バージョンアップを重ねるにつれて、動作も軽くなっており、安定性も向上している。フォントはハイレゾでなかなか読みやすい(図3)。またシステムフォントの変更にも対応しているため、大半のPalmウェアで安定して日本語が扱える。将来は複数のフォントセットの切り替えも予定されているなど、今後の発展が楽しみなPalmウェアだ。

しかし、まだアルファ版ということもあり、日本語を表示する際にズレが発生する場合がある。特に、タイニーとスモールサイズのフォントで表示するときに頻繁に起こるようだ。

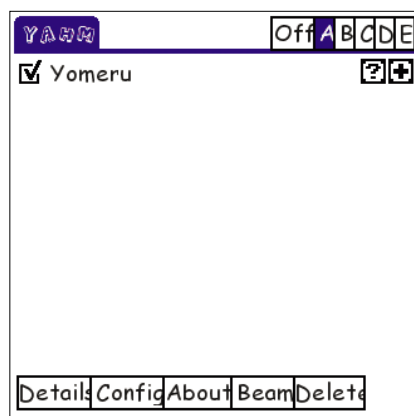


図2 YAHMを起動し、Yomeruにチェックを付けるだけで動作する。チェックを付けると、ほんのわずかでフォントが変化するのがわかる

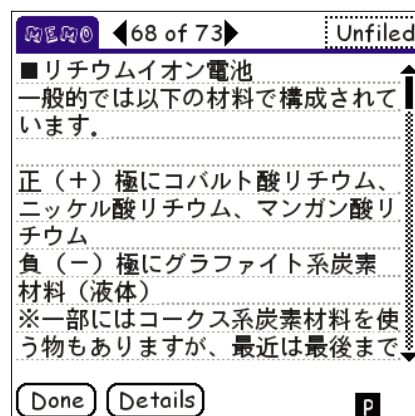


図3 ひらがなと漢字、半角カタカナはタイニー、スモール、スタンダード、ラージの各フォントで表示することが可能だ

## インストール

CJKOSは「Chinese」「Japanese」「Korean」の頭文字を取ったもので、英語版デバイスで中国語と日本語、韓国語を利用可能にするパームウェアだ。IMEも付属しているが、ソフトウェアキーボードを使って入力する機能の乏しいものなので、「ATOK for Palm OS」や「POBox」をインストールして入力環境を強化したほうがいいだろう。

CJKOSのパッケージは非常に多くのファイルで構成されているが、これは中国語と韓国語のファイルも含まれているためだ。日本語入力ソフトを別に用意する場合、必要になるのはメインプログラムの「CJKOS.prc」と、文字コードを変換する「UCS\_JapaneseJIS.prc」、日本語フォントの「FJIS10F.PDB」「FJIS12F.PDB」の4つだ(図1)。「cManager.prc」は、

CJKOSのアンインストールやフォントの移動などに使用するもので、この時点ではインストールしなくても構わない。これらに加えて、日本語入力ソフトをインストールすれば日本語環境が完成する。

ウィンドウズパソコンでは、フォルダーに収録されているインストーラーを使えば、ユーザー名を選んでインストールしたい項目にチェックマークを付けるだけで、前述

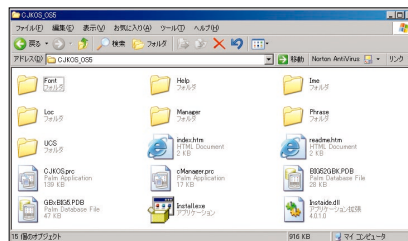


図1 「CJKOS for PalmOS5」のフォルダー。解凍すると20MBを超えるが、大半は中国語と韓国語のファイルで、日本語に関するものはごくわずかだ

のファイルをインストール予約できる(図2)。ただし、インストールするファイルはそう多くないので、フォルダーから必要なファイルを手作業でインストール予約してもいい。マックの場合は、手作業でのみインストールを行える。

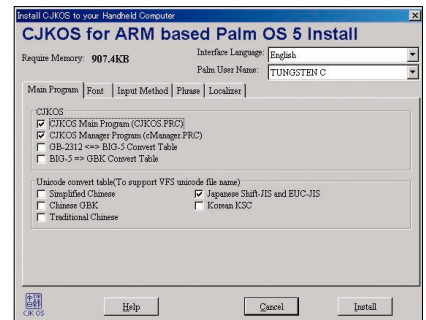


図2 ウィンドウズ用インストーラー。設定内容がカテゴリごとにタブで分類されている。日本語設定に関連する項目にチェックを付ける

## 日本語の表示と入力

インストールが完了したら、ランチャーから「CJK OS」を起動し、「CJKOS」タブにある「Enable CJKOS」にチェックマークを付けるとCJKOSが動作する(図3)。文字コードのセットとして「Japanese Shift-JIS」を選択しておき、あとはボールドフォントの設定を有効にするために「Support CJK boldFont」と「Support CJK large Bold Font」にチェックを付けておく。

そのほかの設定項目はカテゴリごとにタブで分けられており、例えば「Enhance」タブでは、文字が2行にまたがらないようにしたり、フォント選択画面で日本語のフォントダイアログを表示するような設定も行える。最初は特に設定を変える必要はないので、その後の使い方に応じてチェックマークを付けてカスタマイズを加えていくといい。なお、最後の「Input」タブ内は「Enable CJK Keyboard」のチェックマークを外しておかないと、ATOKなどの日本語入力ソフトをインストールしても正常に動作しないので注意が必要だ。

すべての設定が終われば、すぐにCJKOSを使える。リセットをする必要はない。あとは日本語入力ソフトをインストールして、正しく動作することを確認する。

CJKOSを使ううえであらかじめ注意しておきたいのは、半角カナの表示に対応していないことだ。一部のパームウェアは半角カナを利用しているものがあり、文字化け



図3 CJKOSの設定画面。各設定項目がジャンルごとにタブに分けられている。英語版だが詳細なマニュアルが付いているので参考にしよう

が発生する可能性がある。また、CJKOSをインストールしたPalmで日本語の文章を見ると、その表示はお世辞にも美しいとは言えない。さまざまなWebサイトでフォントが無償配布されているので、それらと入れ替えることをお勧めする。フォントのインストールは必要なポイントのものを上書きするだけで替えられる(図4)。

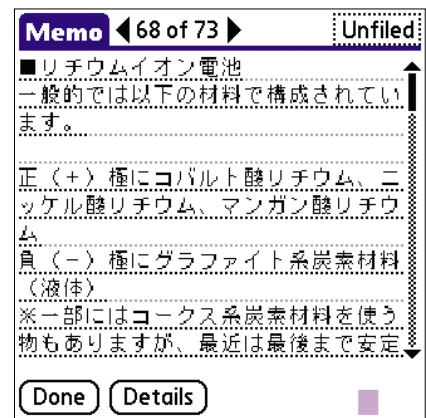


図4 日本語で書かれたメモをCJKOS標準のフォントで表示した。フォントは「RogueLife.org」(<http://RogueLife.org/>)でも入手できる





# J-OS

URL <http://simple-palm.com/>  
 作者 山田達司  
 価格 2500 ~ 7000円  
 対応 Tungstenシリーズなど多数(機種別により用意されている)

日本語表示

日本語入力

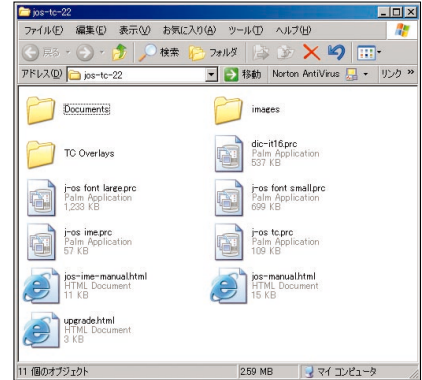
## インストール

J-OSは、日本語の表示を行う「j-os(機種名).prc」と、入力を行う「j-os ime.prc」の2つのファイルのほかに、日本語表示用のフォント「j-os font small.prc」「j-os font large.prc」と、変換用の辞書「dic-it16.prc」で構成されている。また、一部の機種向けには、PIMソフトなどのメニューやメッセージなどを日本語化するオーバーレイが含まれているので、すべてのファイルをインストールする(図1)。

基本パッケージの中に日本語の表示が

ら入力まで可能にする、すべてのソフトが揃っているため、初めて英語版デバイスを使うユーザーにとっても扱いやすいだろう。そのほかにも変換効率を向上する各種辞書や、さまざまなタイプのフォントファイルがユーザーの手によって公開されているので、好みに応じてカスタマイズすることが可能だ。

図1 J-OSのフォルダー。第1階層にあるファイルはすべてインストールする。機種によってはさらにオーバーレイが入ったフォルダーが含まれている



## 日本語の表示と入力

インストールが完了したら、ランチャーから「J-OS(機種名)」をタップして起動し、画面中央のボタンを「English」から「Japanese」に切り替える。その後、指示に従ってリセットすると、日本語環境が有効になる。続いて、再度ランチャーに戻って日本語入力ソフトの「J-OS IME」を開き、「Status」を「ON」に切り替えると再度リセットを要求されるので実行する。基本コンポーネントのほかにオーバーレイも用意されている機種では、メニューやダイアログなどが日本語化されるため、そのアピアランスは日本語版デバイスと見間違えるほどだ。ただし、やや動作が重くなるので、慣れてきたらメニューなどは英語に戻して

もいいだろう。

J-OS IMEは、画面下部に表示される専用のウィンドウにグラフィティーでローマ字を入力し、フィールド上で自動変換されたひらがなを単語単位で漢字に変換していくものだ。単語単位の変換とはいえ、単語間に区切り文字を入れたり、ウィンドウ内に用意された変換ボタンをタップすることで、スピーディーに漢字やカタカナに変換できる仕組みになっている。

J-OSの歴史はほかの日本語ソフトに比べて長いこともあり、大半のPalmウェアでトラブルなく日本語表示が行える。半角カナ表示にも対応しており、日本語表示の安定度は高いレベルにあると言えるだろう。

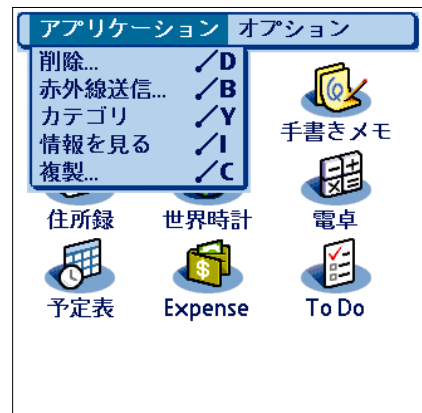


図2 オーバーレイをインストールすると、メニューなどが日本語で表示される。フォントを入れ替えることも可能だ

### Column

## 英語版デバイスを使ってみませんか？

初めにお話ししますが、英語版デバイスは手軽でも簡単でもありません。使いこなすには本誌や各種Webサイト、メモリストから情報を集め、時には試行錯誤も必要です。結果も完全な日本語版ではなく、各所に英語版の名残が見られるのが普通です。ですが、これら乗り越える努力をする価値が英語版デバイスにはあります。

最大の魅力は種類の多さです。CLIEも幅広いラインナップを揃えています。これに

英語版が加わるという選択肢が増えます。さらにうれしいのは、使っている人が少ないことです。電車で周りを見渡すと自分と同じ携帯電話を使っている人が何人もいた、という経験はありませんか？ パーソナルな道具だからこそ、人とは違うものを使えるのは誇らしいことです。

ゼロから自分の環境を作ることも楽しみの1つです。アプリケーションの選択を行い、ケース、スタイラスを選ぶのは楽しいことで

すが、それらの楽しみに日本語化が加わると、さらに大きな充実感を得ることができるでしょう。作業が多いのはそれだけ自分好みの環境にできる可能性が高いともいえます。また、英語版ソフトウェアと互換性が高いのも長所です。最悪の場合でも英語モードに戻せば、英語版ソフトウェアが確実に動きます。

Palmデバイスは個人の生活に深く密着した道具です。だからこそ、選択にこだわってみてはいかがでしょうか。(山田 達司)

英語版デバイスとPalm Desktopを日本語化して、PIMデータを移行すれば、Palmとしての基本的な使い方はできるようになる。しかし、日本語版デバイス用のアプリケーションや周辺機器を利用できれば、使い勝手はもっとよくなるはずだ。本章では日本語入力ソフトから通信アダプターまで、英語版デバ


イスと組み合わせて使える製品を紹介する。

なお、ここで取り上げた製品は、いずれも英語版デバイスを正式にサポートしていない。編集部独自の検証によって動作を確認できたものを掲載するが、デバイスや日本語化ソフトとの組み合わせによっては、利用できる機能に制限が生じたり、または動作しないこ

とがある。自己責任のもとで使用してほしい。

なお、日本語化したTungstenシリーズの利用に関しては、「Palm Tungsten + J-OS 総合掲示板・別館」( <http://www.emeraldshell.com/patio/annex.cgi> )に、さまざまな情報が保存されている。参考にするといいだろう。

## フォント

64ページで紹介した日本語化ソフト「CJKOS」には、標準で10および12ポイントのフォントが付属している。しかし、文字の滑らかさが不足しており、漢字などの画数が多い文字を含んだ日本語では美しい表示が得られない(  )。

そこでフォントの入れ替えを検討する際にまず訪れてみたいのが、「RogueLife.org」だ。このWebサイトにある「Palm.RogueLife.org」の「CJKOS Japanese Fonts」には、CJKOS用の「東雲」や「JISKAN」をはじめとする、さまざまなフォントが公開されている。ミディアムとラージサイズだけでなく、タイニーとスモールサイズのフォントも配布されている点特徴だ。フォントファイルをインストールするときは、CJKOSをいったんオフにする必要がある。

### CJKOS Japanese Fonts

問 津邑 公暁  
URL <http://RogueLife.org>  
価格 フリーウェア  
対応 CJKOSが動作する機種

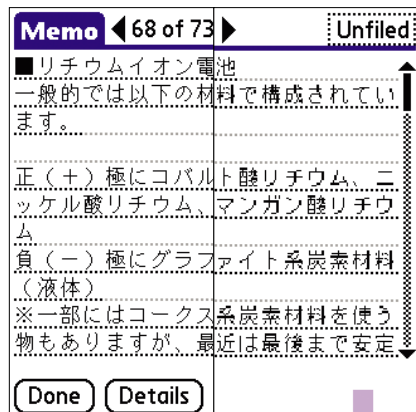



図 左が「東雲」フォント、右がCJKOSの標準フォント。インストールは、CJKOSをオフにしてから、HotSyncによってフォントを上書きするだけでいい

## 日本語入力ソフト

「POBox for Palm OS5」はひとたび文字を入力すると、変換候補となる単語や文章を次々と推測して表示するIMEだ。例えば「こ」と入力すると、「こんにちは」「こんばんは」などの「こ」で始まる候補が過去の交換履歴に基づいて表示され、「こんにちは」を選ぶと、さらに「お元気ですか」「お久しぶりです」など、あとに続く候補が表示される。後続の単語や文章を次々と予測してくれるので、文字の入力回数を最小限に減らすことができる(  )。

Tungsten T3とJ-OSの環境で試用したところ、正常な動作を確認できた。また、Tungsten Cでも動作を確認できたほか、CJKOSと組み合わせた場合でも問題なく使えるようだ。なお、ATOKとの混在はできないので、インストール時に注意しよう。

### POBox for Palm OS5

問 作者匿名  
URL <http://pitecan.com/wiki/programs/search.cgi?title=POBox+for+Palm+OS5>  
価格 フリーウェア  
対応 Palm OS 5搭載デバイス

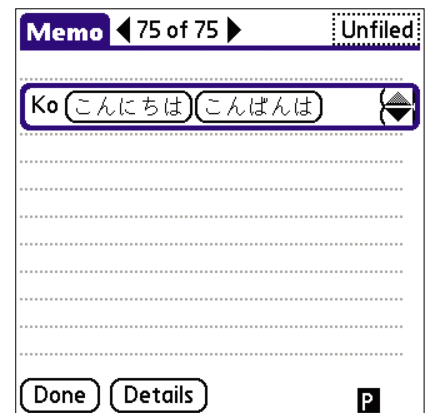



図 1文字入力するたびに、候補がボックス内に表示される。候補の切り替えや決定は、それぞれ5Wayナビゲーターやアプリケーションボタンで行える

## フォント設定ソフト

「tsPatch」はPalm OS 5以上のデバイスで、タイニー/スモールサイズのフォントを使えるようにするパッチだ。tsPatchをインストールしたうえで、tsPatchに対応したアプリケーションを使うと、小さなフォントで文字を表示できるようになる。これまではスモールフォントを表示すると文字化けを起こすケースがあったが、tsPatchを使うことでその問題は解消される。

例えば、「KsDatebook」はtsPatchに対応したアプリケーションの1つだ(  )。J-OSをインストールしたTungsten T3でフォントの選択画面を開くと、6種類のフォントサイズを選べるようになっている。最も小さいサイズのフォントでも、漢字はつぶれることなく、はっきりと表示される。

### tsPatch

問 今関 弘明  
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>  
価格 フリーウェア  
対応 Palm OS 5以上

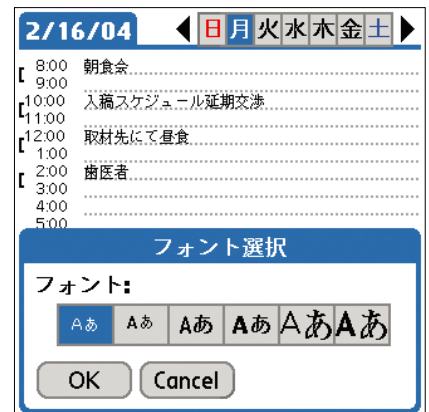


図 「KsDatebook」で1日の予定を表示した画面。KsDatebookは英語版デバイスにも対応しており、5Wayナビゲーターによる曜日の移動や選択が可能だ



## フォント設定ソフト

「Select Font」は、「tsPatch」と同様に、アプリケーションのフォントサイズを選択画面でタイニー/スモールサイズのフォントを選べるようにするアプリケーション。インストールしたあとにSelect Fontを起動して有効にすると、デバイスが再起動し、「オプション」メニューの「フォント」に表示されるフォントの種類が増える(図)。

tsPatchの場合は、小さなサイズのフォントで表示するにはアプリケーション側がtsPatchに対応している必要があった。SelectFontはアプリケーション側の対応を必要とせず、インストールするだけで標準のPIMを含めたさまざまなアプリケーションにおいて、小さなフォントサイズで表示することが可能になる。

### SelectFont

問 匠  
URL <http://www5f.biglobe.ne.jp/T-Pilot>  
価格 フリーウェア  
対応 Palm OS 5以上のハイレゾデバイス

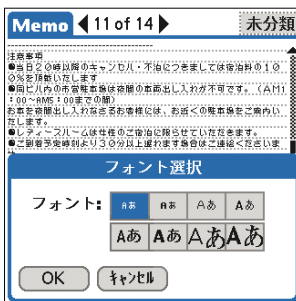


図 SelectFontを入れた状態でフォント設定を表示すると8種類に増えているのがわかる。メモの内容もここまで小さく表示できる

## メールソフト

Tungstenシリーズに付属のメールソフト「VersaMail」は、残念ながら日本語には対応していない。そのため、日本語でメールを送受信するためには、サードパーティ製のものを使うしかない。

数多くあるメーカーの中でもお勧めなのは、米アイアンピック社の「iambic mail」だ(図)。IMAPとマルチアカウントに対応し、シンプルなインターフェースによる操作性のよさと多彩な機能を両立している。日本語化した英語版デバイスのほとんどで、文字化けすることなくメールを送受信できる。また、ウィンドウズのOutlookと同期することも可能だ。

### iambic Mail

問 米iambic社  
URL <http://www.iambic.jp>  
価格 2450円  
対応 Palm OS 3.1以上

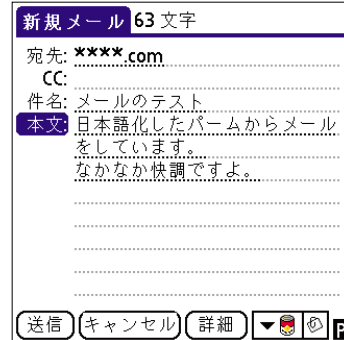


図 ファイルの添付やBCC送信、リスト表示画面での3行プレビュー機能など搭載。30日間の試用期間を利用して、文字化けの確認をしておくといはらう

## 通信カードアダプター

「Bluetoothモバイルアクセスステーション B-port II (以下、B-port II)」は、PCカード(Type II)スロットを搭載したBluetooth内蔵の通信カードアダプターだ(写真)。PCカード型アダプターに装着したP-in comp@ctやP-in Free 1P/1SなどのCF型PHSに加えて、FOMA P2401に対応する。Tungsten Tシリーズをはじめとして、英語版デバイスにはBluetoothを内蔵したモデルが多いため、活用の幅も広がる。単4形電池4本または別売りのACアダプターで作動する。

### B-port II

問 ㈱ハギワラスコム  
URL <http://www.hscjpn.co.jp/>  
価格 1万8500円  
対応 Palm Bluetooth Cardを使用できるPalmデバイス



写真 メモリスティック型Bluetooth(PEGA-MSB1)や、Bluetoothを内蔵したCLIE、またPocket PCでも動作が確認されている

## 日本語入力ソフト

J-OSやCJKOSには独自のIMEが付属しているが、ATOKになじんでいるユーザーも多いだろう。そこで「ATOK for Palm OS 5」を使えば、英語版デバイスでもATOKの日本語入力や変換を利用できる(図1)。Tungsten T3にJ-OSをインストールした環境では、グラフィティーエリアにかなを直接入力する日本語グラフィティー機能と、5Wayナビゲーターによる変換候補の選択/決定を除いて、ほとんどの機能を利用できた(機種によっては日本語グラフィティーの操作も確認されている)。

また、「FEP Toggle」を使えば、コマンドストロークによって「日/英」ボタンなどをタップする動作を代用できる。

### ATOK for Palm OS 5

問 ㈱ジャストシステム  
URL <http://www.atok.com/>  
価格 3800円(ダウンロード版) 4800円(CD-ROM版) いずれもATOKシリーズ製品登録ユーザーのみを対象に販売  
対応 Palm OS 5

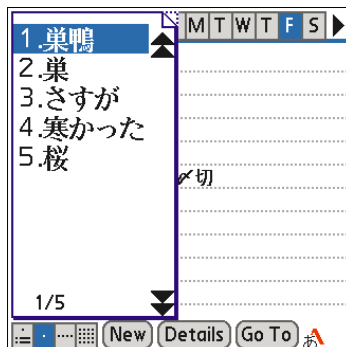


図1 ATOKの推測変換機能も動作する。最初の一文字を入力すると過去の変換履歴が表示される。候補の選択/決定に5Wayナビゲーターは使えなかった

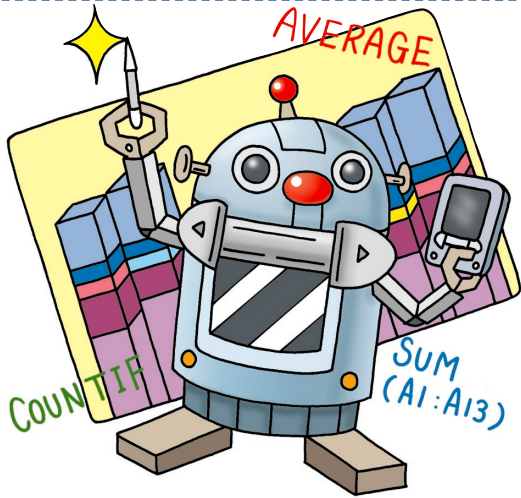
### FEP Toggle

問 匠  
URL <http://www5f.biglobe.ne.jp/T-Pilot>  
価格 フリーウェア  
対応 Palm OS 3.5以上



図2 「FEP Toggle」を使えば、「日/英」ボタンのタップに相当する動作を、ツールバーのアイコンタップや、コマンドストロークとグラフィティー入力で行える





コツだけ覚えてスイスイ使おう

# Sheet To Go 6 スピードレックスン

さらに高性能となった「Documents To Go 6.0」の表計算ソフト「Sheet To Go」の新機能を紹介するとともに、使いこなすワザを伝授しよう。

文 野村 ひかる / イラスト アキワ シンヤ / アートワーク PRO-1

## OfficeのデータがそのままPalmで使えるスグレモノ

「Documents To Go 6.0プレミアムエディション日本語版」は、Microsoft OfficeのWordやExcelで作成したデータをPalm上で閲覧、編集するためのソフトだ。今回のバージョンアップでは、ネイティブファイルを

サポートしており、パソコン上でファイル変換をする必要がなくなった。メモリーカードに保存したWordやExcelのファイルをPalmで直接読み込むことが可能になったのだ。これによってウィンドウズ/マック/Palmの間で同じファイルをやり取りすることが可能になった。さらに、Bluetoothによるファイル交換にも対応している。

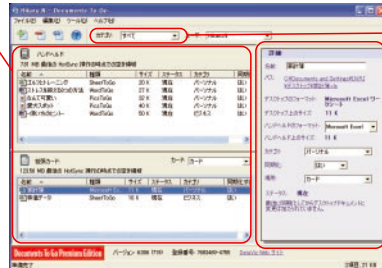
こうした新機能で活躍の場を広げたのが、Excelファイルの閲覧/編集に用いる「Sheet To Go」だ。110種類以上の関数と18種類ものグラフを利用できるなど、PDA用の表計算ソフトとしては抜群の多機能を誇る。本特集では、家計簿と株価チャートの作成を例に、Sheet To Goの関数とグラフをマスターする方法を解説する。

### バージョン6はここが新しくなった!

- 1 WordとExcelのファイルを変換せずに、Palm上でそのまま扱えるようになった
- 2 同期の実行/非実行をファイルごとに指定できHotSync時間の短縮を実現
- 3 メモリーカード上のファイルもカテゴリ分けできるようになった

### 転送先ウィンドウ

転送先のウィンドウが、「ハンドヘルド」(Palm本体)と「拡張カード(メモリーカード)」に分割されている。転送したい方にファイルをドロップすることで、次回HotSyncをしたときに転送が行われる



### カテゴリ

カテゴリ別にファイルを分類できる。メモリーカードに保存したファイルも分類が可能

### 詳細パネル

選択したファイルの詳細情報を表示する。カテゴリの指定や、同期のオン/オフなどを1つ1つ設定できる

## 1. 関数をマスターする ~ 家計簿編

### Step 1 Palmでレイアウトを作る

まずは関数を利用して、家計簿を作ってみる。Palmの小さな画面でも必要な情報がすぐに見られるように、レイアウトを工夫しよう。合計や小計など、常に確認したい項目は、左上にまとめると見やすくなる。それらのセルをタップ&ホールドするとポップアップメニューが現れるので、「ウィンドウ枠の固定」を選んでセルを固定し、スクロールの対象から外しておくといふ。

今回は、「食費」や「交通費」といったカテゴリごとに小計を出し、それらが総支出に占める割合を表示する仕組みを作る。主食/飲料/外食などの費目を食費という1つのカテゴリにまとめて、支出の傾向をつかみやすくするためだ。こうして作成した家計簿シ-

ートでは、何にいくら使ったかを入力するだけで、支出と収入、小計や合計、残高などを自動的に算出することができる(図)。

SheetToGo		▼ Sheet1					
	A	B	C	D	E	F	G
1	現在残高						
2	前月繰越						
3	収入合計						
4	支出合計		1日	2日	3日	4日	8日
5	食費						
6	交通費						
7	比率						
8	比率						
9	比率						
10	比率						
11	比率						
12	外食						
13	飲料						
14	主食						
15	電費						
16	肉類						
17	野菜						
18							
19	総額						
20	電費						
21	バス						
22	タクシー						

☒ 日付を横軸(列)、費目を縦軸(行)にすると、入力の際にジョグダイヤルを効果的に使うことができる

### 用語・関数の解説

家計簿で設定した項目と関数

#### ● 食費、交通費など

「外食」飲料」といった各費目をカテゴリ別に合計したもの。費目の小計。費目は初めから細かく作りすぎず、必要に応じて行を挿入していこう

使用する関数:SUM

#### ● 支出合計

小計をすべて合算したもの。食費、交通費などの費目小計を合算するように関数を設定する

使用する関数:SUM

#### ● 現在残高

現在手元に残っている現金の残高。計算式は「前月繰越+収入合計-支出合計」となる

使用する関数: +, -

#### ● 比率

支出合計における各費目小計の占める割合。計算式は「費目小計÷支出合計」となる。値は小数で表示されるので、右ページを参照して、書式をパーセンテージ表示に設定しよう

使用する関数: /

## STEP 2 関数を設定する

レイアウトが完成したら、計算が必要なセルに関数を設定する。関数を使うセルを選択し、画面下の入力欄に関数と数値/セル番号を入力するのが、関数の基本的な設定順序だ。

小計や合計などのセルでは、オートSUMを使うと、手早く設定ができる。例えば食費の小計を計算する場合、まず小計を表示するセル(B5)を選び(図1)、続いて画面左下の「fx」ボタンをタップして表示されたファンクションバーから関数「SUM」を選び(図2)、次に合計したいセルの範囲(食費の入力欄すべて)をド

ラッグで選択し(図3)、左下のチェックボタンで関数を決定する。

「現在残高」は、「前月繰越」と「収入合計」の合計額から「総支出」を差し引くように設定する。現在残高のセル(B1)をタップしたら、「fx」ボタンをタップして画面下の入力欄に「B2(前月繰越のセル番号)+B3(収入合計のセル番号)-B4(支出合計のセル番号)」の計算式を入力しよう。「比率」欄は、これと同じ要領で「費目小計のセル番号(B5、B7など)/支出合計のセル番号(B4)」と入力する。



図1 最初に、関数を設定したいセルを選択する。関数や計算式を手入力する場合は、下の入力欄に直接入力する

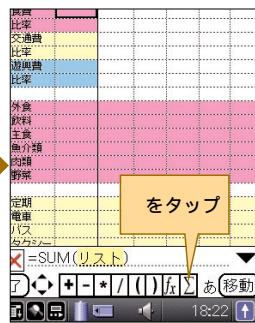


図2 合計を出す場合はファンクションバーで「SUM」を選択。合計以外の関数は、「fx」をタップして表示されたリストから選ぶ



図3 集計したいセルの範囲をドラッグで選べば、画面下の入力欄に選択した範囲が自動的に入力される

## STEP 3 出来上がり / 表示のカスタマイズ

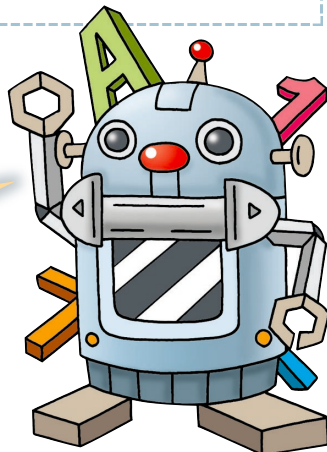
関数を設定し終わったら、あとは各費目に数値を入力していく。セル内の数字を見やすくするために、「書式」メニューの「数値」で表示の設定をしよう。例えば、フォーマットを「通貨」にすると、数字を3桁で区切ったり、マイナスの値を赤字で表示することが可能だ(図)。また、「書式」メニューの「シート」では、シート名を変更できる。



図 数字を桁区切りで表示したり、比率にパーセント(%)を付加して表示できる

## TIPS!

月ごとにシートを分けて記録している場合に、前月の繰り越しぶんを今月の残高計算に反映させるには、別のシートのセルを参照する必要があります。この場合は「=SUM(2月!B1)」のように関数を挿入する。これでシート「2月」のセル「B1」にある金額を参照できる。



## 重要な関数

### 関数 IF

書式 IF(A1>=50,"合格","不合格")

機能 条件を指定し、条件が満たされれば最初の値を、満たされなければ次の値を表示する

### 関数 AVERAGE

書式 AVERAGE(A1:A5)

機能 指定した範囲内の平均を算出する。数値は30個まで指定可能

### 関数 MAX(MIN)

書式 MAX(A1:A5), MIN(A1:A5)

機能 指定した範囲内で最大(小)値を探し、その数値を表示する

### 関数 COUNT

書式 COUNT(A1:A5)

機能 指定した範囲内で数値が入力されたセルの数だけ数える

### 関数 COUNTA

書式 COUNTA(A1:A5)

機能 指定した範囲内で文字や数値などのデータが入力されたセル数を数える

### 関数 COUNTIF

書式 COUNTIF(A1:A5,"OK")

機能 範囲に次いで検索条件を指定し、条件に一致したセル数を数える

### 関数 ROUND

書式 ROUND(A6,0)

機能 指定したセルの値を四捨五入して指定した桁数で表示。桁数指定「-1」が「-」の位、「1」が小数点第一位

### 関数 MOD

書式 MOD(B1,C1)

機能 指定した数値を除数で割ったときの余りを表示する。数値、除数の順で入力する

### 関数 SUBSTITUTE

書式 SUBSTITUTE(A1,"榎原村","あきる野市")

機能 指定した文字列から文字を検索し、置き換えを行う。文字列、検索文字列、置換文字列の順で入力する

### 関数 ROWS

書式 ROWS(A1:A5)

機能 セルの範囲が配列を指定し、行数を数えて表示する

### 関数 LEN

書式 LEN(A1)

機能 文字列にある文字の数を数えて表示する。ただし、半角/全角は区別されない

### 関数 INT

書式 INT(A1\*B1\*1.05)

機能 セルまたは計算式を入力し、小数点以下を切り捨てて整数の最大値を表示する

### 関数 ABS

書式 ABS(A1)

機能 セル内の値の絶対値を表示する

### 関数 PRODUCT

書式 PRODUCT(A1:A5)

機能 指定したセルにあるすべての数値を掛け算した値を表示する

### 関数 EVEN(ODD)

書式 EVEN(A1), ODD(A1)

機能 セル内の値を切り上げて、偶数(奇数)を表示する。表示される数値の絶対値は指定した値の絶対値よりも大きくなる



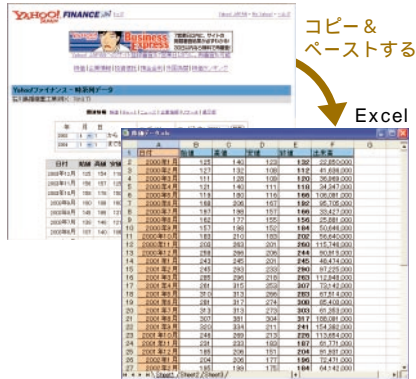
## 2. グラフをマスターする～ 株価チャート編

### Step 1 株価データを入力して表を作成する

Sheet To Goには、グラフ作成機能「SmartChart技術」が内蔵されている。ここでは、株価チャートと出来高の棒グラフを作りながら、作成方法を解説していこう。

株価データの入手は、「Yahoo!ファイナンス」(http://quote.yahoo.co.jp/)から行う。パソコンのWebブラウザでアクセスし、「株式情報」の「時系列データ」で企業の「銘柄コード」を入力すれば指定した期間の株価を入手できる。銘柄コードは社名などから検索できるので、わからない場合は「コード検索」を使って調べよう。次に入手したデータをExcelの新規ファイルにコピー＆ペーストして貼り付け、保存する(☒)。このファイルを、HotSyncかメモリーカード経由でPalmに転送しよう。

Yahoo!ファイナンス



☒ 株価のデータはタブ区切り形式になっている。クリップボードにコピーしてExcelファイル上でペーストすれば、数値はセル内に配置できる

#### 用語・関数・グラフの解説

株価データの用語と使用グラフ

##### ● 始値/終値

株式がその日の最初に取引された値段と最後に取引された値段

##### ● 高値/安値

株式が一日取引された中で付けられた最も高い値段と安い値段

##### ● 出来高

一日に株式が売買された数量。相場の勢いを見る指標となる。売買高ということもある

##### ● 株価チャート

株価の動きを時系列で表示するグラフ。Sheet To Goには2種類のグラフが用意されており、「株価チャートⅠ」は、高値/安値/終値、「株価チャートⅡ」では、始値/高値/安値/終値の推移を表示できる。後者はグラフ要素の形状から、ローソク足とも呼ばれる

##### ● 縦棒グラフ

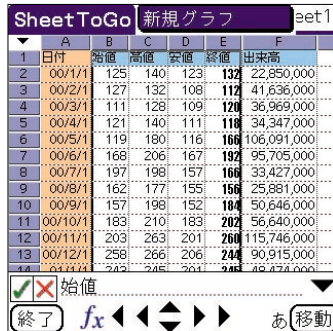
ここでは、出来高の推移を表すために、もっとも基本的な棒グラフ「集合縦棒グラフ」を使用している。項目ごとの値を比較したり、推移を確認する目的に適したグラフだ

### Step 2 ウィザードを使ってグラフを作成する

Palmに転送した株価データのファイルをSheet To Goで開いたら、まず株価チャートの作成に必要なデータ範囲をドラッグして選ぶ。「株価チャートⅡ」を作るには、始値/高値/安値/終値の4つの値が必要だ。次に、画面上側にあるグラフのアイコンをタップして「新規グラフ」を選ぶと、「グラフウィザード」が起動する(☒1)。

ウィザードではまず、グラフの種類を選ぶ(☒2)。「株価チャートⅡ」を選択して、「系列」の設定でグラフの項目が行にあるか列にあるかを指定し(☒3)、続いてグラフ名や項目、数値などのラベルを設定しよう(☒4)。最後に、「完了」ボタンをタップすればグラフは完成だ。作成したグラフは「編集」メニューや「詳細」ボタンをタップすれば、あとから設定内容を変更することができる。出来高のグラフも

同様に、基のシートに戻って出来高のデータをドラッグして選択し、グラフウィザードから「集合縦棒グラフ」を選んで作成しよう。



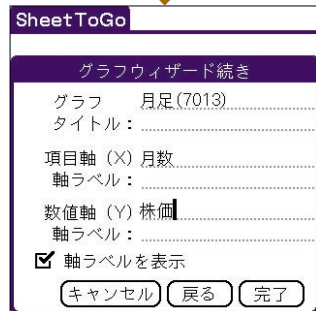
☒1 グラフにする範囲をドラッグして選択したら、グラフアイコンをタップする。データの範囲は、ウィザード内でも変更できる



☒2 「種類」欄で作成するグラフの種類を選ぶ。この段階で「完了」ボタンをタップしてもグラフは完成する



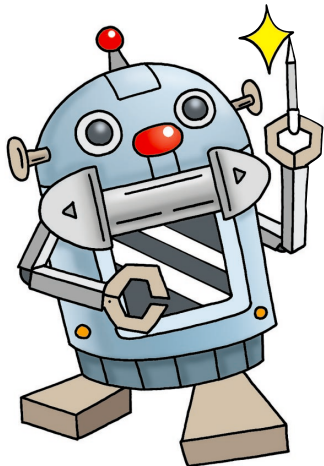
☒3 グラフにしたいデータが横に並んでいる場合は、系列ごとの設定を行う際に、縦に並んでいる場合は列に設定する



☒4 グラフの名前や横軸と縦軸の名前を付ける。「軸ラベルを表示」のチェックを外せば横軸と縦軸は数値だけになる

## TIPS!

縦棒グラフや横棒グラフには、「集合」「積み上げ」「100%積み上げ」の3種類がある。集合グラフは各項目の値の大小を、積み上げグラフは項目を合計した値の大小を、100%積み上げグラフは各項目が全体に占める比率を比べるのに適している。それぞれ、目的に合わせて使い分けよう。





### Step 3 グラフの完成 / グラフ操作の基本

完成した株価チャートは、横軸に日数、縦軸に株価が表示されている。Sheet To Goでは、グラフの目盛りの間隔や最大値 / 最小値などを変更できないため、株価チャートのような横に長いグラフは、Palmの狭い画面では一度に表示できない。ジョグダイヤルやスタイラスによるドラッグ操作を利用して、グラフを左右にスライドさせて、グラフの表示箇所を変えるようにしよう(図5)。

また、個々のデータは、グラフの要素をタップするとポップアップ表示される(図6)。項目が複数あるグラフでは、「凡例」ボタンから、色に対応する項目名を確認できるようになっている。

グラフが完成したら「終了」ボタンをタップ

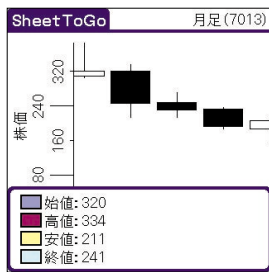


図6 ローソク足をタップすると、系列に設定した項目の値がポップアップウィンドウに表示される

し、表示されたダイアログでグラフの保存をしよう。グラフは1枚のシートとして保存されるので、画面右上のプルダウンメニューでシートを切り替えれば、再び表示することができる(図7)。

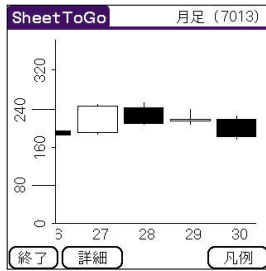


図5 株価チャートIIが完成した。目盛りの間隔は設定できないので、ジョグダイヤルなどでグラフを左右にスライドする

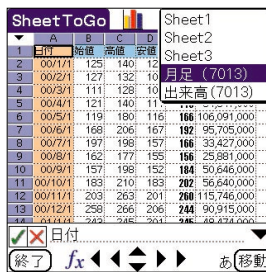


図7 作成したグラフは、右上のプルダウンメニューから呼び出せる。グラフ名はグラフを表示して「編集」メニューの「グラフ」のオプションで変更できる

## Caution! 注意事項

1つのシートに表とグラフを含んだExcelファイルをPalmに転送してSheet To Goで開くと、グラフは表のシートから独立して、別のシートに表示される。これは、Sheet To Goが同じシートにグラフとデータの両方を並べることができないから転送されたグラフは、Sheet To Goのグラフのアイコンから呼び出すことができる。逆に、Sheet To Goで作成したグラフをパソコンに転送して、Excelで表示すると、グラフは1枚のシートに表示される。

ExcelとSheet To Goの間では、このようにグラフの受け渡しが行われるが、Sheet To Goは、パソコンから受け取ったExcelファイルに含まれるすべての種類のグラフを表示できるわけではないことに注意しよう。例えば、1つのグラフ枠内に棒グラフと折れ線グラフといった種類の異なる複数のグラフが表示されている「複合グラフ」や、縦軸が左右に2つある「2軸上の折れ線グラフ」、また、「散布図」「レーダー」「バブル」などのグラフは表示されない。基本的にSheet To Goでは作成できないグラフを含んだExcelファイルは、ネイティ

ブのままPalmに転送しても、Sheet To Goでそのグラフを開くことはできない(図)。いざというときにあわてて失敗しないためにも、あらかじめ知っておきたい制限事項だ。

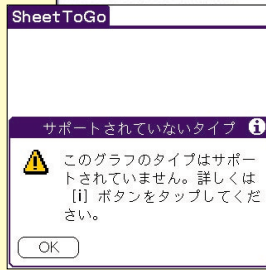
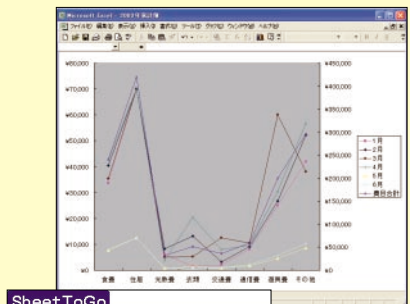
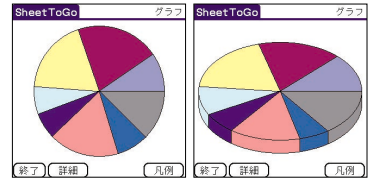


図8 2つの軸を持つグラフなど、複雑なグラフはExcel上では作成 / 表示できません。Sheet To Goではエラーとなって開けない

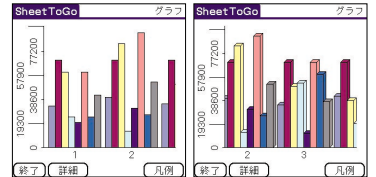
### その他のグラフ

#### 円グラフ



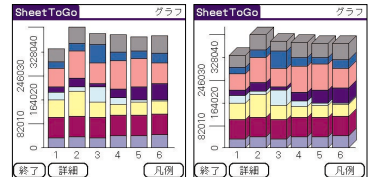
各項目が全体に占める割合をひと目で把握できる。「2D」と「3D」の2種類がある

#### 集合縦棒グラフ



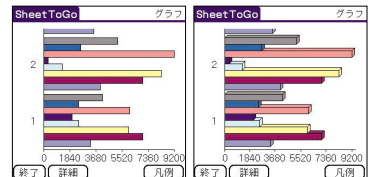
各項目それぞれの数値の大小を比較しやすい。「2D」と「3D」の2種類がある

#### 積み上げ縦棒グラフ



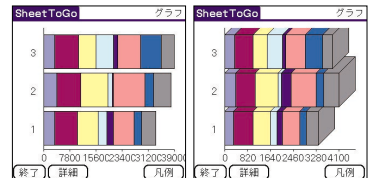
各項目を合計の大小を比較するのに適している。「2D」と「3D」の2種類がある。100%表示ができる積み上げグラフもある。

#### 集合横棒グラフ



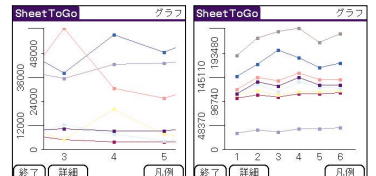
数値を横軸に配置したい場合に使う。機能や種類は縦棒グラフと同じ

#### 積み上げ横棒グラフ



積み上げグラフの横軸に数値を配置できる。100%表示をする積み上げ横棒グラフもある

#### 折れ線グラフ



数値の大小よりも変化や傾向を把握するのに適する。各項目の相関関係の変化を分析できる積み上げ折れ線グラフもある

# マンガ

Palm用コンテンツの中でも、マンガは高解像度表示に対応したマシンの普及とともに特に急増中のジャンルだ。使いやすく便利な機能を搭載した専用ビューアーもあり、もはや単行本に勝るとも劣らないレベルにまで達しているほどだ。



デジタル・アナログ  
コンテンツ

どちらがお得？どちらが使える？

# ザ・対決



Palmで読めるコンテンツはますます増加中。そのジャンルもマンガを中心にニュース、小説、雑誌など実にバラエティー豊かに広がっている。こうしたコンテンツはホットスポットを使って町中でいつでもどこでも入手できるが、魅力はそれだけではないのだ。Palm用コンテンツが本よりもどれだけ便利でお得なのか、それは比較してみればよくわかる!?

文 野村ひかる イラスト ヒロ・コジマ



©松本零士/秋田書店



## 重さ

Palm用コンテンツはデジタルデータなので重さがあるとは言えないが、保存するメモリーカードはもちろん重さがある。といっても、メモリースティックの場合でわずか4g。対するマンガの単行本は1冊約170gなので、5話収録している場合、1話あたり約34gだ。メモリーカードの約8.5倍にも及ぶ。

また、マンガの続きを読むためにさらに

単行本を買ってくれば、もちろん重量も増える。しかし、デジタルコンテンツはコンテンツが増えても、メモリーカードの重さは変わらない。あらかじめ大容量のメモリーカードを用意しておけば、大量のコンテンツを保存できるので、なおさら重さの変化は少ない。こういうわけで、持ち運びやすさはデジタルの圧勝だ。

Win	デジタル	単行本
	約4g/1話	約34g/1話

## スペース占有率

重さ同様、スペース占有率もデジタルコンテンツはメモリーカードの容積となる。例えばメモリースティックでは1枚の容積がわずか3cm<sup>3</sup>しかない。メモリーカードの容量が許す限り、この容積は変わらない点も重さと同じだ。スペースを取らないので持ち運ぶときもジャマにはならない。

一方、単行本の場合は1冊が約276cm<sup>3</sup>なので、5話収録だと1話で約55cm<sup>3</sup>にも

なる。当然、単行本が増えれば増えるほど置き場所に困るようになってくる。増え過ぎれば何のために家賃を払っているんだと思えるほど、自分自身の生活空間を奪われかねない。あまりに邪魔なので押し入れに片づけると、次に読みたくなったときに、どこに収納したかわからなくなることもしばしば……。これでは不便で仕方ない。

Win	デジタル	単行本
	約3cm <sup>3</sup> /1話	約55cm <sup>3</sup> /1話

## コストパフォーマンス

マンガの場合、デジタルコンテンツは1話100円程度とそれほど安くはない。

たしかに単行本は一冊390円で購入できる。しかし、よくよく考えてみれば、連載中の週刊誌や月刊誌は1話しか載っていないにもかかわらず、デジタルコンテンツの倍以上の値段がするのである。読みたい連載が週刊誌に1本か2本しか掲載されていないければ、デジタルコンテンツのほうがお買い

得というわけだ。

また単行本の場合、安く買ったとしても保存にも問題がある。保存が悪ければ紙は黄ばむし、折れたり汚れたり、揚げ句の果ては臭ったりする。

しかしデジタルデータには、当然と言えば当然の話だが、こういった保存の問題は発生しない。

Win	デジタル	単行本
	約100円/1話	約240円/1話 *コンテンツによる

## カモフラージュ度

仕事中の息抜きや、会議に出ているときにマンガが読めるだろうか？ こっそり読んだりしたら余計怪しまれ、バレるのは必至だ。しかしデジタルコンテンツなら堂々と机の上にPalmを出しても仕事しているかのように装える。背後に誰かが立っても、ボタン一発でメモ帳でも出せばカモフラージュできるのだ。

### デジタル



Palmなら仕事をしているように見えるので、いつでも机の上に出して堂々とマンガが読めるのだ。あとは難しい表情を浮かべなければ読めば完璧だ

### 単行本



マンガ本は机の上に出して読めばさすがに一発で見つかり、勤務評定も急降下。Palmにしておけば、と後悔する前にこんなことはやめておこう

## 視認性

紙に印刷したマンガは明かりがないと読めないが、デジタルコンテンツの場合は液晶ディスプレイで表示するので暗い場所でも読める。最大画面面積では単行本にはかなわないが、デジタルコンテンツでは見開き画面を自動スクロールするといったアクションでダイナミックに表現し、紙にはない新鮮さがある。



### デジタル

暗い所でも自ら発光するPalmの液晶画面なら、問題なく閲覧できる。画面の狭さを感じさせないアクションが組み込まれているのも楽しい



### 単行本

紙に印刷してあるがゆえ、マンガの単行本は暗い所ではまるで読めない。ちゃんと読むためには明るい所に移動しなければならないのだ

# 2大マンガビューア対決

## RoidTime2 for Palm

作者 榎ロイド <http://www.comictime.net/>  
動作環境 Palm OS 3.1~5.0 種別 フリーウェア

専用のRoidTime2形式のマンガや写真を閲覧できる。画面がスクロールするなどのアクション機能を搭載し、16個までのしおりを付けることが可能。付いたしおりはサムネールで一覧表示して確認できる。ページをめくる操作はハードキーやジョグダイヤルで行うが、コンテンツ再生中に画面をタップしてポップアップメニューを出せば、さらにさまざまな操作ができるようになっている。またメモリーカードと本体間でコンテンツファイルを移動するといったファイル管理機能を搭載している点も見逃せない。16階調グレー表示からフルカラー表示まで、Palm OS 3.1~5.0まで幅広く対応し、最新機種だけではなく、旧機種でも利用できるのがありがたい。



アイコンとともに表示される「RoidTime2」のリスト画面。アイコンは非表示にもできる。カテゴリーを自由に設定して分類することも可能だ

### ポップアップメニュー



©松本零士/秋田書店

コンテンツ再生中に画面をタップするとポップアップメニューが出る。しおりを付けたり、自動再生に切り替えたり、リスト画面に戻るといった操作ができる

### コピー



リスト画面で「オプション」メニューから「コピー」を選べば、Palm本体とメモリーカード間でファイルをコピーできる。また、同メニューから「削除」を選べば不要なファイルの削除が可能だ

## C'moA Reader for Palm

作者 NTTソルマール(株)、榎ロイド <http://www.nttsolmare.com/cmoe/>  
動作環境 日本語版Palm OS 5.0を搭載し、メモリースティックスロットを標準装備したCLIE 種別 フリーウェア

Palm OS 5.0以上を搭載したCLIEのみで使用できる高機能なビューアが「C'moA Reader」。'03年11月に登場したばかりというフレッシュなソフトだ。表示できるファイルは専用のC'moA形式のファイルだけではなく、RoidTime2形式のファイルも閲覧できる。

自動再生とそのスピード調整、アクションにも対応。しおりは1話につき1つずつ付けることができる。コンテンツの手動再生は上下ハードキーがジョグダイヤルでページを進めて行うが、このとき、画面をタップするかジョグダイヤルを押すと「menu」画面に戻ってしおりや設定の変更ができる。操作が直感的でインターフェースデザインがわかりやすいビューアだ。



一覧画面ではPalm本体/メモリースティックに保存してあるC'moA形式のコンテンツファイルをアイコン付きで表示。RoidTime2形式は「その他」から選ぶようになっている

### 設定



「menu」画面から「設定」ボタンをタップすると各種の設定が可能。画面サイズの設定は、160x160ピクセルのRoidTime2形式のファイルのみで利用する

### メニュー



「menu」画面では「設定」を呼び出したり、一覧表示画面に戻ることができる。コンテンツ再生中にmenu画面を開いた場合はしおりを挟んだりといった作業もできる



## コンテンツ充実度

デジタルコンテンツの中でもマンガは特にタイトル急増中のジャンルだ。現在は定番とも言える作品のコンテンツ化が急ピッチで進んでいる段階である。中でも、松本零士や寺沢武一、土郎正宗などのSFマン

が、一連の本宮ひろ志作品、硬派なストーリーやスポ根ものなど、今の30~40代の男性が子供の頃に少年向け・青年向けとして描かれた作品が多い状況だ。ただし、いわゆる少女マンガや、マイナーだがユニークな作品の登場はこれからだと言える。

しかし韓国の作者によるマンガの日本語

版なども加わっており、これからますます充実していくのはまず間違いのないところ。いずれにしろ今後の展開には要注目だ。

以下に、主なマンガのデジタルコンテンツを表にまとめたので、これは、というタイトルがあったら、まずは1話ぶんを購入して試してみたいかがだろう。

## 現在手に入るマンガコンテンツ

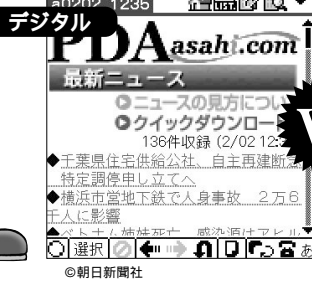
\*2004年2月3日の時点でのタイトル

タイトル	作者	価格(1話)	入手先(77ページ参照)	対応ビューアー
アップルシード	土郎正宗	120円	@irBitway, PDABOOK、フービオ	CmoA
宇宙海賊キャプテンハーロック	松本零士	100円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
宇宙戦艦ヤマト	松本零士	100円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
男一匹ガキ大将	本宮ひろ志	120円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
俺の空	本宮ひろ志	120円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
俺の空 刑事編	本宮ひろ志	120円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
 サラリーマン金太郎 ©本宮ひろ志/NTTソルマール株	本宮ひろ志	120円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
男樹	本宮ひろ志	120円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
クライングフリーマン	小池一夫/池上遼一	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
静かなるドン	新田たつお	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
 我ら九人の甲子園 ©高橋三千綱・かざま鋭二/NTTソルマール株	高橋三千綱 / かざま鋭二	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
哭きの竜	能條純一	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん、フービオ	CmoA Reader
ゲゲゲの鬼太郎	水木しげる / 中央公論新社	100円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
できんボーイ	田村信	100円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
COMIC CUE(コミック・キュー)	イースト・プレス	854円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
武TAKERU	寺沢武一	300円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
COBRA タイムドライブ(フルカラー)	寺沢武一	300円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
COBRA	寺沢武一	200円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
GUNDRAGON	寺沢武一	300円	@irBitway, クリエの本屋さん	RoidTime2、CmoA Reader
 伝染るんです。 その1 現在、「その9」まで好評発売中 ©吉田戦車	吉田戦車	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん	ブンコビューアー
B型平次捕物控	いしいひさいち	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん	ブンコビューアー
女には向かない職業	いしいひさいち	100円	@irBitway, PDABOOK、クリエの本屋さん	ブンコビューアー
あした天気になあれ	ちばてつや	120円	フービオ	CmoA Reader
おるちゅばんエビちゅ	伊藤理佐	100円	フービオ	CmoA Reader
サイボーグ009	石ノ森章太郎	120円	フービオ	CmoA Reader
スーパーズガン	片山まさゆき	100円	フービオ	CmoA Reader
冒険してもいい頃	みやすのんき	120円	フービオ	CmoA Reader
ぼのぼの	いがらしみきお	100円	フービオ	CmoA Reader
行け! 稲中卓球部	古谷実	100円	フービオ(端末のみ)	RoidTime2、CmoA Reader
頭文字D	しげの秀一	100円	フービオ(端末のみ)	RoidTime2、CmoA Reader
ドカベン	水島新司	100円	フービオ(端末のみ)	RoidTime2、CmoA Reader
ルパン三世	モンキー・パンチ	100円	フービオ(端末のみ)	RoidTime2、CmoA Reader
G-taste	八神ひろき	100円	フービオ(端末のみ)	RoidTime2、CmoA Reader
裂けた旅券	御厨さと美	近日発売		CmoA Reader
キャプテン	ちばあきお	近日発売		CmoA Reader

# ROUND 2

## 新聞

新聞・ニュースに分類されるデジタルコンテンツは、マンガや書籍などのほかのジャンルと大きく異なる面がある。情報の新鮮さや料金体系といった点で、独自の構成が要求されるのだ。こうした新聞・ニュースのPalmコンテンツの特長を新聞と比べてみよう。



VS



### 情報新鮮度

情報がどれだけ新鮮なのかというポイントは、ほかのジャンルのコンテンツにはない新聞・ニュースならではのものだ。しかし新鮮さがなければニュースとしての価値がまったくなくなる場合も多々あるので、絶

対に外せないポイントでもある。

新聞の場合は朝刊と夕刊で、1日2回の配信が基本だ。12時間おきなので単純計算で約720分間隔で情報が更新されるわけだ。一方、デジタルコンテンツの場合、最も頻度が高いコンテンツの更新は何と15分おきに行われている。インターネットを經由

して配信される特長が見事に活かされている。すべての情報が丸ごと入れ替わるわけではないが、常に最新の情報が得られるというのは印刷媒体にはできない芸当だ。

デジタル	新聞
15分おきに更新	約720分おきに更新

### コストパフォーマンス

情報が早く入手できても、料金が高ければ利用し続けることはできない。情報を入力するたびに課金されているのは、たとえ1回の料金が少額でも、積み重なればかなりの料金だ。またダウンロードのたびに料金

を気にしていたら、気軽に利用もできない。しかし、Palmのニュースコンテンツは月額制を採用しているから安心だ。料金も何と500円から600円と、びっくりするほどリーズナブル。もちろん1カ月間に何度ダウンロードしても料金は変わらないのだ。単純な比較はできないが、朝刊の総文字数が

約36万9600字とすると、デジタルコンテンツは入れ替わった情報が半分でも55万4400文字。新聞が朝刊・夕刊合わせて4000円程度になるのとは雲泥の差だ。

デジタル	新聞
500~600円/月	約4000円/月

### モバイル度

「新聞はそれほど重くないし、雑に扱えるから気にしなくてもいいじゃないか」たしかにその通り。ここでの問題は移動中に閲覧しやすいかどうかだ。満員電車の中で新聞を広げて読むのは非

常に困難だ。確かに、小さく折り畳んでしまえば何とか読めるが、ほかの記事を読もうとページをめくるのは至難の業。周囲に迷惑をかけることは必至だ。立っている場合は、両手を使うのでつり革から手を離す必要もある。一方、デジタルコンテンツの場合、必要

なのはPalmを出して読める空間だけ。しかも片手操作で簡単にページを進めることもできるから、つり革につかまったままでOKなのだ。

デジタル	新聞
約106cm <sup>2</sup> /ページ (CLIE PEG-NZ90の場合)	約980~130cm <sup>2</sup> /ページ (一般紙で最大・折り畳んだ場合)

## ニュースの閲覧は「Xiino News Viewer」で

ニュースコンテンツの閲覧はWebブラウザ「Xiino」とプラグインソフト「Xiino News Viewer」をPalmにインストールしておく必要がある。無線通信がパソコンで最新コンテンツをダウンロードし、Palm本体がメモリーカードに保存。あとはファイルをダブルクリックするだけでニュースを閲覧できる。次に新しいコンテンツをダウンロードしても、古いファイルは残るので、古いニュースコンテンツファイルはマメに削除するのがコツだ。

なお、XiinoとXiino News Viewerが使えるのはOS 4.0まで。OS 5.0以上でWebブラウザ「NetFront」搭載のCLIEでは「ContentsViewer for CLIE」を利用。

#### Xiino News Viewer

作者 凸版印刷株 <https://www.airbitway.com/>  
動作環境 Palm OS 3.5~4.0 (CLIEでは「Xiino CLIE対応版」、それ以外のPalmでは「Xiino」が必要)  
種別 フリーウェア  
\* Palm OS 5.0搭載のCLIEでは「Contents Viewer for CLIE」(<http://www.jp.sonystyle.com/peg/>)を利用



ダウンロードの際にはIDやパスワードを入力する手間がない「クイックダウンロード」が便利。なお、コンテンツ閲覧時はインターネットに接続する必要はない。図はワイドハイレゾでの閲覧例



# 書籍

## ROUND 3

多種多様な品揃え。しかも在庫切れの心配もなし

書籍のPalm用コンテンツはもっとも種類が豊富だ。さすがに医学書のような専門的な内容の書籍などまでは対応していないものの、不朽の名作から最新ヒット作まで、純文学からビジネス書までと、あらゆるジャンルが網羅され、しかもそのタイトル数は増加中だ。

また、ふと読みたくなって近所の本屋に

行ってみても、目的の本が品切れだったり、その本屋ではもともと入荷しなかったり、注文して何日も待たされるといったこともある。しかしPalmコンテンツなら品切れになることはなく、世界中どこからでも同じコンテンツプロバイダーにアクセスできるので、読みたいときに読みたい書籍がすぐに手に入るのだ。

©兼松コミュニケーションズ



# 雑誌

## ROUND 4

本屋に行かなくてもどこでも最新情報をキャッチ

おいしいレストランやカフェ、のんびりできる温泉の情報などは雑誌から入手することが多いものだ。残念ながら書店での品揃えには負けるが、いちいち本屋に行かなくてもPalmでコンテンツを入手するだけというメリットがある。

このような情報誌だけでなく、スクープを得意とする写真週刊誌、ビジネス誌や

グラビア写真集などもある。もちろん、写真集などの一部を除いてこれらの雑誌は定期的に更新される。

コンテンツのバリエーションにおいては紙媒体に負けるが、デジタルデータなので保存に場所を取らず、捨てるのも簡単で資源の無駄にはならない。雑誌を捨てられないという人にも安心だ。

### 2大デジタル書籍ビューアー対決

#### ブンコビューア

作者 シャープ(株) / ㈱NTTドコモ  
<http://www.spacetown.ne.jp/xmdf/viewer.html>  
 動作環境 Palm OS 4.0~5.0 種別 フリーウェア

表示する文字の大きさや色を自由に換えられ、外字も画像も扱えるXMDF形式のファイルを開覧するソフトが「ブンコビューア」だ。

画像表示機能は単純なものだが、マンガコンテンツを表示するには十分に機能するため、デジタル書籍以外でも、一部のマンガはXMDF形式で配布されている。

©吉田戦車



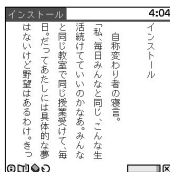
バラバラとページをめくって次々に画像を表示できるのでマンガコンテンツでも利用されるブンコビューア。背景色やキー操作の設定なども可能

#### PooK

作者 ARCHITUMP  
<http://www.architump.com/>  
 動作環境 Palm OS 3.5以上 種別 フリーウェア

DOC/MeDOC/TEXT/PooDOC形式のファイルに対応した文書閲覧ソフト。縦書き/横書き表示が選択できるのはもちろん、ルビ(青空文庫形式)の表示、行間や余白の設定なども可能だ。また「T-Break」というパソコンで使える変換ソフトも併用すればドットブック形式のファイルも表示できるすぐれもの。

©綿矢りさ/河出書房新社



ルビ表示や行間の設定など、特に文章を表示することに優れたソフト。無駄な機能が少ないので誰でもすぐに使える。より高機能なPooK Plusもある

### イーチームがムービーを配信

動画やアドベンチャーゲームなどのコンテンツを配信しているイーチームが「PDA CINEMA CONTENTS」を開始している。これは各種コンテストやイベントに出品された自主製作映画をPalmで閲覧できるムービーファイルにして配布する有料サービスだ。

値段はタイトルにより異なるが、280円から476円と、ちょっと試しに見るには手ごろ。動画ファイルは320×320ドットフルカラーで、容量が大きいので保存用に128MB以上のメモリーカードが必要だ。またダウンロードした動画は「CLIE Movie Player」が「KinomaPlayer2」で閲覧できるが、OSはPalm OS 5.0以上を推奨している。



イーチーム( <http://www.eteam.jp/> )の「PDA CINEMA CONTENTS」では自主製作映画を配信している。これで将来の名監督を青田買いできるかもしれない!!

©Quest Movie Factory販売 / 有限会社イーチーム



購入する前にお試し版のダウンロードもできる。ムービーコンテンツのタイトルはこれから増えていく予定



# Palm用デジタルコンテンツを楽しむまで

欲しいコンテンツが見つかったら、さっそくコンテンツプロバイダーから購入してみよう。

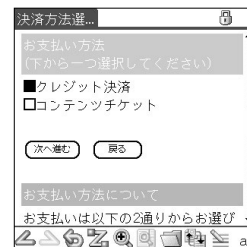
ここでは各種手続きからPalmへのインストールまで、一連の手順を解説するとともに、4大コンテンツプロバイダーも紹介する。

## 準備

コンテンツは、パソコンへいったんダウンロードしてからHotSyncでPalmにインストールする方法と、インターネット経由でダウンロードを行う方法がある。通信機能が内蔵されていないPalmで、コンテンツプロバイダーから直接コンテンツをダウンロードする場合は、別途、通信アダプターや、ホットスポットを利用できるワイヤレスLANカードといった機器を用意し、インターネットに接続する通信環境を用意

しておく必要がある。

また、街頭端末「フービオ」を除き、コンテンツプロバイダーを利用するには購入前に会員登録が必要になる。どのプロバイダーもパソコンから登録できるが、「@irBitway」ではPalmデバイスで登録できる。いずれのコンテンツプロバイダーも登録ページを開き、必要情報を入力するだけで登録は完了し、すぐ利用できるようになる。



「@irBitway」ではPalmで接続してそのまま会員登録ができる。登録時にユーザーIDやパスワード、連絡先などの個人情報を入力。どのプロバイダーでも登録は無料で、年会費などは一切かからない

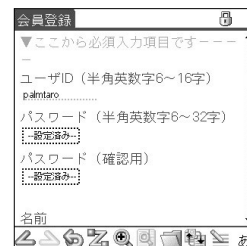
## 支払い

コンテンツプロバイダーのメニューページで欲しいコンテンツを選んだら、次は支払い手続きに入る。カード会社によっては使えないところもあるが、どのプロバイダーも利用できるのがクレジットカードだ。

これに加えて電子マネーの「Edyカード」「デジコイン」や、購入ポイントでありながらカードやコンビニでも購入できる「コンテンツチケット」(@irBitwayのみ)、プロバイダーの利用料金と一緒に引き落と

されるISP決済が利用できるコンテンツプロバイダーもある。一方、銀行振り込みなど直接現金を送金するシステムを採用している例はない。

どの方法でも、各コンテンツプロバイダーのWebサイトで支払い方法を選択し、カード番号などの必要な情報を入力するとすぐに決済が行われる。待つことなく、その場でコンテンツのダウンロードを行う準備が整うのだ。



コンテンツを選んだら料金を確認して決済方法を選択し、必要な情報を入力する。決済方法はプロバイダーによって異なる。会員登録時にカード情報なども一緒に登録している場合はカード情報も不要のケースも

## 入手

決済が終わったらいよいよコンテンツのダウンロードだ。「@irBitway」や「クリエの本屋さん」のようにPalmでもパソコンでもダウンロードできるコンテンツプロバイダーと、「PDABOOK.JP」や「フービオ」(Webサイトのほう)のようにダウンロードはパソコンのみ、というところがある。

なお、容量の大きいマンガのコンテンツなどは、HotSyncするとPalm本体ではなく、自動的にメモリーカードの/Palm

/Programsディレクトリーに保存される。

また駅や店頭で置かれた「フービオ」の端末で購入する場合は、メモリーカードを挿入口に入れ、直接カードにダウンロードして保存できる。この端末は100Mbpsの光回線接続なので、コンテンツのダウンロードはあっという間。なお、フービオの端末はほかのコンテンツプロバイダーとは異なり、直接現金で購入するので、自動販売機と同じ感覚で利用できる。



「フービオ」はパソコンを使ったダウンロードによる販売も行っているが、関東・関西を中心に、駅や店頭で置かれた端末での販売も行っている

## 主なコンテンツプロバイダー

サイト名	URL	問い合わせ	支払い方法	会員登録	会費
@irBitway	http://www.airbitway.com/	凸版印刷(株)	クレジットカード(American Express/Diners/JCB/MASTER/VISA)、コンテンツチケット、Edyカード、デジコイン	必要	無料
PDABOOK.JP	http://pdabook.jp/	株ミュージック・シーオー・ジービー	クレジットカード(American Express/Diners/JCB/MASTER/VISA/DC/UFJ/日本信販)、ISP決済(NIFTY/BIGLOBE)	必要	無料
フービオ	http://www.foobio.net/	NTTソルマーレ(株)	端末は現金、パソコンによるダウンロードはクレジットカード(JCB/MASTER/VISA)	端末は不要(一部の会員向けコンテンツとパソコンによるダウンロードでは必要)	無料
「クリエ」の本屋さん	http://www.jp.sonystyle.com/peg/Ebook/	ソニー・マーケティング(株)	クレジットカード(American Express/Diners/JCB/MASTER/VISA/SonyCard)、eLIO決済、Edyカード	必要	無料

# フォルダー階層 大図鑑

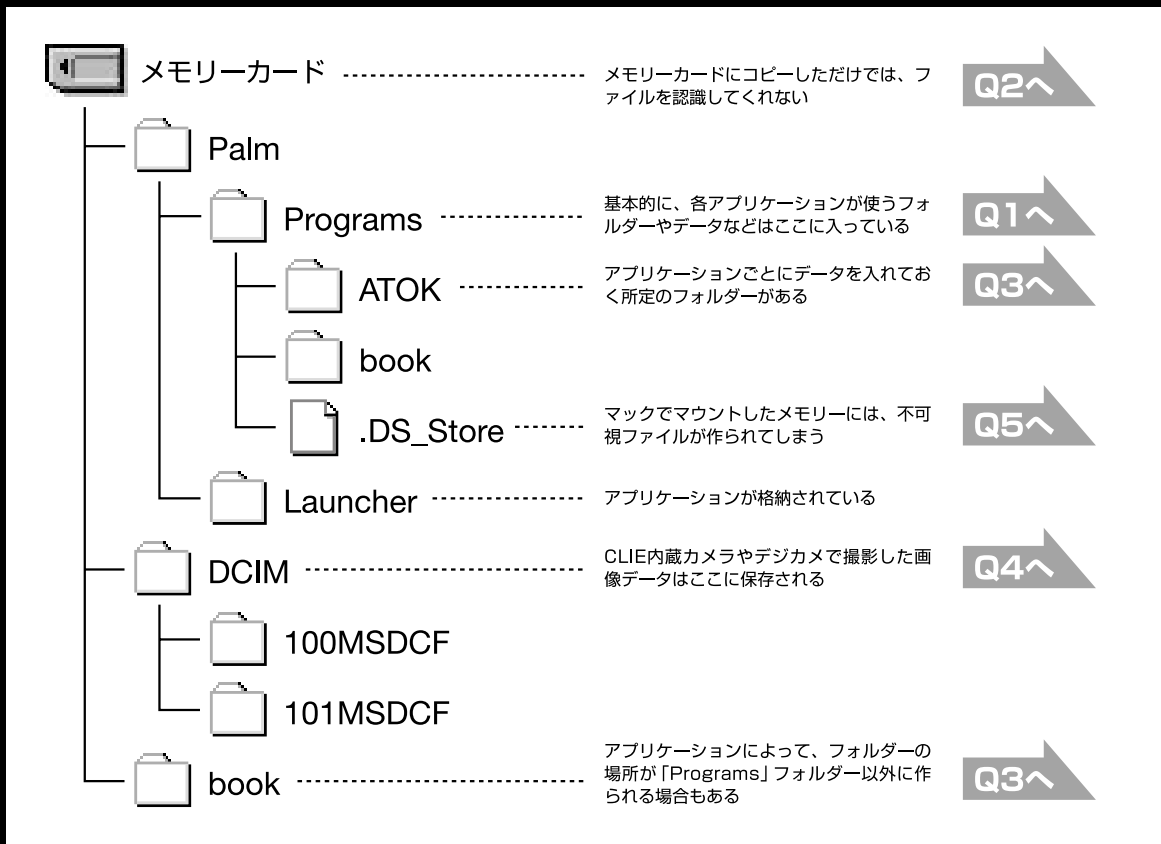
特集3

PalmはHotSyncという同期システムのおかげで、パソコンとのファイルのやり取りが簡単にできる。これは非常に便利なのだが、パソコンやメモリーカードの中には、いつの間にかいろいろなフォルダーが作られ、どれが必要なのか、わからなくなってしまう。ここでは、Palmのフォルダーについて解説しよう。

## メモリーカード編

### カード内の各フォルダーには役割がある

最近では、Palmデバイスのメモリーカードスロット搭載は当たり前となったが、メモリーカードを有効活用するための「お約束」については案外知らない人が多い。ここではPalmにおける、メモリーカード利用の基本を解説しよう。



意外と知られていないのが、メモリーカードのフォルダー階層だろう。どのフォルダーが何の役割をしているかを知ると、HotSyncに頼らなくてもPalmウェアのインストールやバックアップ、各種データのやり取りが直接できるようになり、特に大容量のデータを扱う場合は有効な手段だ。

Palmのアプリケーションやデータは、例外はあるものの、ほぼ「Palm」フォルダーに収まっている。「Palm」フォルダーの中は「Launcher」フォルダーと「Programs」フォルダーの2つに大きく分類されており、基本的に「Launcher」

フォルダーにはアプリケーションが格納され、「Programs」フォルダーには、各アプリケーションが使うフォルダーや初期設定ファイルなどのデータが保存される。例えば、CLIE付属の「MS Backup」でバックアップした本体のデータは、メモリースティック内の「Palm」フォルダーの中の「Programs」フォルダーの中の「MS Backup」フォルダーに保存されている。

なお、Palm上でフォルダーやファイルを移動/削除するといった操作をするには、別途ユーティリティソフトが必要だ。Palm OS 5搭載のCLIEなら「CLIE Files」、Palm OS 4搭載

のCLIEならば「MS Gate」が付属しているが、CLIE以外のPalmデバイスなら、今関弘明氏の「McFile」がお勧めだ。これらユーティリティの活用で、Palm内のフォルダー/ファイル管理が簡単に行えるようになる。

なお、アプリケーションとメモリーカード内のフォルダー/ファイルは密接な関連があるので、やみくもにそれらを移動すると、アプリケーションが正常に起動しなかったり、最悪はファイルが壊れてしまう場合もある。フォルダー/ファイル操作は理解したうえで、慎重に行うようにしたい。

Q1

メモリーカード編

## メモリーカード内に勝手にフォルダーが作られている

メモリーカードの中を確認していると、作った覚えのないフォルダーやファイルが勝手に作られている場合がある。これは大体の場合、最初の起動時にフォルダーを自動生成するアプリケーションが原因だ。例えば、前述のCLIE付属バックアップソフト「MS Backup」は「MSBackup」フォルダーを「Programs」フォルダーの中に、ムービー再生ソフト「Movie Player」は「Palm」フォルダーと同じディレクトリーに「MQ\_ROOT」フォルダーを自動生成する。フォルダーが自動生成されるのは、ユーザーがアプリケーションを利用するときにフォルダー管理で迷わないように、という開発者の配慮なので心配はない。また、使用しないアプリケーションが作ったフォルダーは削除しても問題はない。なお、メモリーカードをパソコンやデジカメなどと使い回している場合も、見覚えのないフォルダーやファイルが存在するが、それは後述する。



あまり使ったことのないメモリースティックをCLIEに差して「CLIE Files」で開いたところ。スッキリしている



デジカメやパソコンと使い回したメモリースティックの中身。さまざまなファイルが追加されている

Q2

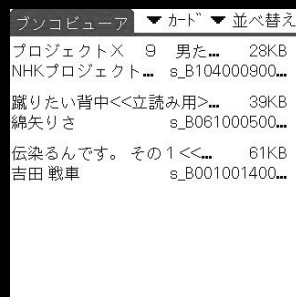
メモリーカード編

## ファイルをメモリーカードに入れたのに見つからない

カードリーダーを使って、メモリーカードに辞書データや音楽データなどのファイルを直接コピーしても、肝心のデータがPalm側から見えない場合がある。実はPalmで使われるファイルは、所定のフォルダーに正しく収められることで初めて認識され、読み込み可能となる仕組みになっている。HotSyncによるファイルの転送の場合は自動的に該当のフォルダーにコピーされるが、メモリーカードへの直接コピーの場合は、どこに収まるべきデータなのかをユーザーが意識する必要があるのだ。ほとんどの場合、「Palm」フォルダーの「Programs」フォルダーにファイルを入れれば認識されるが、電子書籍ビューアー「ブックビューア」は、「Palm」フォルダーと同じディレクトリーにある「book」フォルダーの中にXPDFファイルを入れないと認識されないなど、独自ルールのアプリケーションもある。



ブックビューア用コンテンツをHotSyncすると「book」フォルダーが自動的に生成され、その中にコピーされる

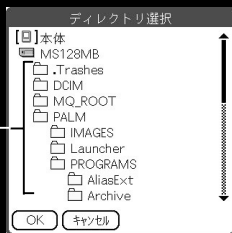


「book」フォルダーにファイルをコピーしないと、ブックビューアを起動したときにコンテンツが表示されない

# ファイル管理ツール「CLIE Files」を使って一歩上行くファイル管理を

Palm OS 5 搭載のCLIEには、あらかじめ「CLIE Files」というファイル管理ツールがインストールされている。これを活用することで、メモリースティック内のフォルダー階層を表示できるほか、不要なファイルの移動 / 削除 / 複製が可能となる。

また、「NetFront」などでダウンロードしたZip形式の圧縮ファイルを解凍する場合や、解凍したファイルを所定の場所に移動する場合も、CLIE Filesが必須となる。これさえあればパソコンに頼らずCLIE単体だけで処理が行えるようになるのだ。なお、CLIE以外のPalmデバイスや、Palm OS 4搭載CLIE付属の「MS Gate」では物足りないというユーザーは、豊富な機能を持つ「McFile」を利用するといいたいだろう。



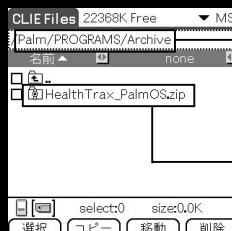
ファイルのコピーや移動はフォルダー構成を確認しながらできるのでわかりやすい



メモリースティックと本体メモリーの表示切り替えはココで

ファイルの情報表示を必要に応じて切り替えられる

チェックマークを付けると、そのファイルが選択状態になる



ディレクトリーが表示される

ダウンロードした圧縮ファイルはメモリースティック内の「Palm」フォルダーの「Programs」フォルダーにある「Archive」フォルダーに保存される



# 実際にどのフォルダーにファイルを入れるのかわからない

HotSyncは自動的にデータを指定の場所に転送してくれるのでユーザーに手間は少ないが、撮影した写真データ、MP3などの容量が大きいデータをPalmに転送したい場合は、HotSyncでは非常に時間がかかってしまう。そんなときはメモリーカードをカードリーダーなどを利用してデスクトップにマウントし、ファイルをコピーしたほうが高速で便利だ。

しかし前述のとおり、Palmではファイルをメモリーカードにただコピーすればいいというわけではない。ここでは、どのファイルをどのフォルダーにコピーすればいいのかわからない、主なアプリケーションの中からピックアップして紹介しよう。

なお、メモリーカードに直接ファイルをコピーする際、カードリーダーがなくてもCLIEなら付属ソフトの「MS Export」「MS Import」を使えば、クレードルにセットしたCLIEのメモリースティックに直接ファイルをコピーできる。CLIEを使っているマックユーザーの場合は、「The Missing Sync」というドライバーを別途用意すれば、CLIEに挿しているメモリースティックをデスクトップにマウントできるので、メモリースティックを外部メディアとして利用することができる(図)。



図 マックのデスクトップにメモリースティックをマウントさせるには、マックにThe Missing Syncをインストールしてから、CLIE付属の「MS Import」をタップすればいい

## The Missing Sync

©ネオス コーポレーション(株)  
<http://www.neoscorp.co.jp/> ☎3980円

\*マックOS XではVer.3.0以上、  
 マックOS 9ではVer.2.2.1を利用  
 \*Palm Desktop 4.0が必須

### アプリケーション

メモリーカード → Launcher

### MP3ファイル

#### ●「Audio Player」の場合

メモリースティック → Programs → MSAUDIO

#### ●「RealOne Player for Palm」の場合

メモリーカード → AUDIO

### ムービーファイル

#### ●「Movie Player」の場合 (以下のうちのどれか)

メモリースティック → MQ\_ROOT → 100MQV01

メモリースティック → Programs → MoviePlayer → 100MQV01

#### ●「Kinoma Player 2」の場合 (以下のうちのどれか)

メモリーカード → Programs → kinoma

メモリーカード → Programs → MSFILES

メモリーカード → Launcher

### JPEG形式の静止画

#### ●「CLIE Viewer」の場合 (以下のうちのどれか)

メモリースティック → DCIM → 101MSDCF

メモリースティック → DCIM → 100MSDCF

#### ●「SplashPhoto」の場合 (以下のうちのどれか)

メモリーカード → Programs → SplashPhoto

メモリーカード → DCIM → 100MSDCF

### 辞書データファイル

#### ●「ATOK for Palm OS」用辞書

メモリーカード → Programs → ATOK

#### ●「PocketLingo」シリーズの辞書 (以下のうちのどれか)

メモリーカード → Launcher

メモリーカード → Programs → MSFILES

### 電子書籍、DOC形式のデータ

#### ●「ブンコビューア」の場合

メモリーカード → book

#### ●「Pook」専用PookKDOC形式のファイルの場合

メモリーカード → Programs → book

#### ●各種DOCリーダーで閲覧可能なDOCファイル

メモリーカード → Programs → docs

#### ●一般的なテキストファイル (Pookなどで閲覧可能)

メモリーカード → Programs → text

### Documents To Go用に変換したOffice文書

メモリーカード → Programs → DXTG

Q4

メモリーカード編

## デジカメとメモリーカードを併用したい

デジタルカメラ(以下、デジカメ)の撮影データは「Palm」フォルダーと同じく、ルートディレクトリーの「DCIM」フォルダーの中に格納されている。この「DCIM」フォルダーはデジカメのファイルシステム規格「DCF」に沿ったもので、メモリーカード内部には、デジカメの種類ごとにフォルダーが生成される仕組みだ。

CLIEに搭載されているデジカメも同規格ののっており、撮影すると「DCIM」フォルダーに「101MSDCF」フォルダーを生成し、その中に撮影データが保存される。デジカメでは「100MSDCF」フォルダーが自動生成される。このため、CLIEと同じメモリーカードをデジカメで使っても撮影データが混在しないので、問題なく併用できる。仮にDCFに準拠しないカメラでも「DCIM」フォルダー以外の場所にデータが保存されるケースが多いので、問題はなさそうだ。



CLIEで撮影した画像は「101MSDCF」に、デジカメで撮影した「100MSDCF」に格納されている



最近のCLIEではデジカメ内蔵は当たり前となってきた。CLIE TH55やTJ37ではビジュアルメモとして利用できる

Q5

メモリーカード編

## いつの間にか「.DS\_Store」という知らないファイルがある

メモリーカードの中に「.Trashes」や「.DS\_Store」などの意味不明なフォルダーやファイルがある場合がある。これらはマックOS Xがファイル管理のために作る不可視ファイルで、マック上では見えないが、Palmに持ってくると見えてしまうのだ。ちなみに「.Trashes」はゴミ箱、「.DS\_Store」はアイコンの実体。メモリーカードを一度でもマックで読み込むと、マックOSはメモリーカード内にこれら固有のデータを書き込んでしまう。不可視ファイルはPalmには直接害はないが、ファイルビューアなどで一覧表示させたときにエラーになる場合もあるので、「CLIE Files」などのファイル管理ソフトで削除しておいたほうがいい。ファイルをいちいち探すのが面倒なら「MAClean」(Juergen Schwister作、フリーウェア、<http://home.vr-web.de/~jswi/>)を利用すれば、タップするだけで不要なファイルを一扫してくれる。



Palmだけで使用していると、必要なフォルダーだけが作られてメモリーカードの中はこのようなスッキリしている



マックで一度でもマウントすると、マック固有の不可視ファイルが見えて、カードの中が雑然としてしまう

# 「PowerRUN」でメモリーカードを自由自在に使いこなす

PowerRUN  
作者 山田達司  
<http://simple-palm.com/>  
種別 1800円

最近のPDAウェアは数MBもあるものも珍しくなくなってきた。それだけに欲張って環境を構築すると、すぐに本体メモリーがいっぱいになってしまう。そんなときに便利なのが「PowerRUN」だ。

一般的に、アプリケーションは本体メモリーに置いて実行するのだが、PowerRUNはメモリースティックやSDカードなどの外部メモリー内にあるアプリケーションを直接実行できる。また、関連するファイルも自動的に管理してくれるので、メモリーカードの「Launcher」フォルダーにコピーすると、起動しないアプリケーションもメモリーカードに移せるのだ。PowerRUNをインストールして起動すると、本体メモリーに保存されたPDAウェアが一覧表示される。各ソフ

トには「起動時間」欄があり、実際に起動するのに必要な時間が表記されている。これを見ながら本体メモリーから外したいPDAウェアをカード側に移動する。移動が終わったPDAウェアは、閲覧を「カード」にするとすぐに確認できる。

PowerRUNでメモリーカードに移動したアプリケーションには共通のマークが付く、

PowerRUN 1.3	MS128MB	容量	起動時間
▼ 本体			
AlwaysOn	3K		1 sec
Benchmark	6K		1 sec
CLIE Mail	381K		4 sec
Currency	68K		1 sec
FontBucket	112K		1 sec
KsDatebook	255K		1 sec
MaleFemale	1K		1 sec
PicSelViewer	3.4M		9 sec
ScreenShot	49K		1 sec
空き容量	本体:2.9M	カード:24.1M	
Run	移動	削除	

メモリーカードに移動したアプリケーションにはマークが付く

起動するとPDAウェアの一覧、右側には起動までに必要な時間の目安が表示される

本体メモリーにあるアプリケーションと区別できる。画面に見えるアイコンをいつものようにタップすればすぐに起動を始め、アプリケーションの保管場所を意識させることなく使えるのだ。ただし、本体メモリーに空き容量がないとアプリケーションが起動できないので、アプリケーションの使用頻度と相談しつつ運用を考えよう。

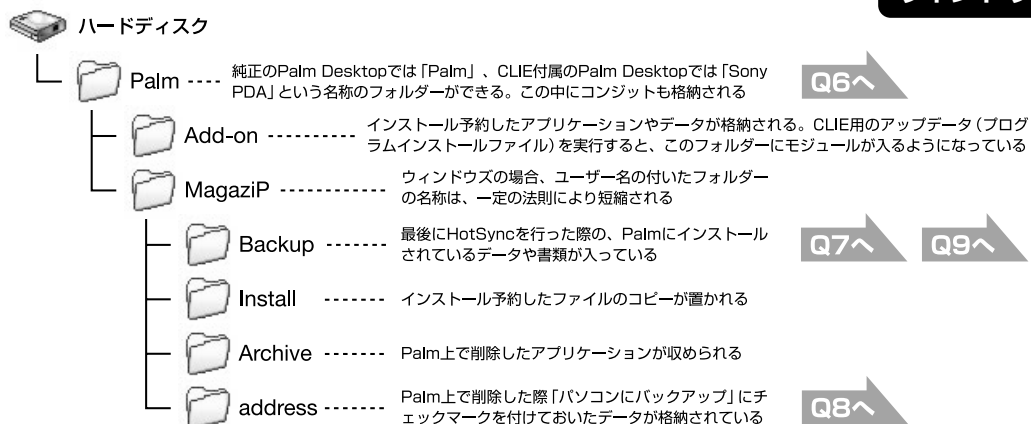


# デスクトップ編

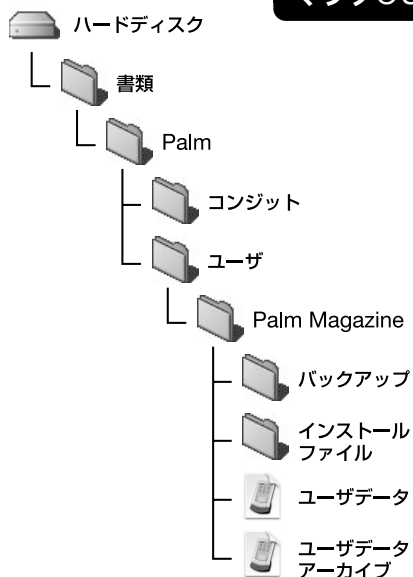
## バックアップはどこに保存されている？

たとえPalm本体のデータが何らかの原因で消去されてしまっても、パソコン側にデータがバックアップされていれば、いつでも以前の状態に戻すことができる。ここでは「バックアップ」をキーワードにパソコン側のフォルダー階層を解説しよう。

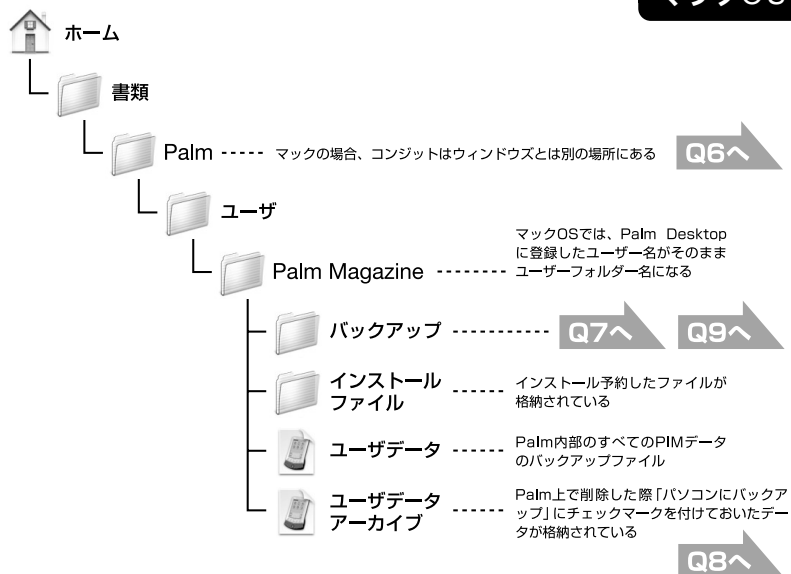
### ウィンドウズ



### マックOS 9



### マックOS X



Palm Desktopを最初に使うときに、ユーザー名の入力求められたはずだ。これは、初めてのHotSyncのときにPalm側に設定され、PalmのユーザーIDとして登録されることになる。

Palm Desktopは、複数のPalmを管理できるように作られているため、所定の場所にユーザーフォルダーを作成し、その中に1台のPalmの情報を格納している。Palmのバックアップ情報が格納されるのは、このユーザーフォルダーの中になる。

ウィンドウズの場合、ユーザーフォルダーは「C:\Palm」(Palm Desktopインストール中に特

に指定を行わなかった場合。以下、同じ)の中に作成されている。ユーザーフォルダーの名前はユーザー名を基に、一定の法則で短縮した名前となる。ユーザー名が連続した英数字ならば、その先頭6文字がフォルダー名となり、間にスペースが入っていると、スペース後の6文字(以内)と先頭からの1文字が連続されたフォルダー名となる(例:「Palm Magazine」「MagaziP」)。

マックOS Xの場合、Palm Desktopを使用する(マックOS Xの)ユーザーのホームディレクトリ以下にユーザーフォルダーがある。具体的

には、「ホーム(ユーザー名)」「書類」「Palm」「ユーザ」フォルダーの中に、Palm Desktopに登録したユーザー名そのものの名前が付いたフォルダーとして作成されている。マックOS 9の場合は、システムディスクの「書類」「Palm」「ユーザ」フォルダーの中だ。ユーザーフォルダーを開くと、ウィンドウズの場合は「Backup」、マックの場合は「バックアップ」という名前のフォルダーが見つかるはず。ここが、バックアップ情報が集められる場所だ。バックアップフォルダーは、機種変更をしたときや不具合が起こったときに重要な役割を果たす。



Q6

デスクトップ編

# コンジットの働きと格納場所は？

PalmとパソコンのPIM情報などをボタンひとつで同期するHotSync。この仕組みは「HotSyncマネージャ」と総称される一連のソフトが実現している。が、例えばPalm内からバックアップすべき情報をパソコン上のバックアップフォルダーに集めたり、メモ帳のデータをPalm Desktopのメモ情報に格納したりといった個々の作業は「コンジット(通路)」と呼ばれる小さなプログラムが機能ごとに分担して行っている。HotSyncボタンが押されるなどしてHotSyncが開始されると、その最中に各機能についての処理が必要になるごとに、担当のコンジットが呼び出されて実際の作業を行うことになる。このような仕組みによって、サードパーティーのPalmアプリケーションでも、処理を担当するコンジットさえ用意して所定の場所にインストールすれば、HotSync時に自動的にパソコン上のアプリケーションと連携が可能になるのだ。

では、そのコンジットの本体は、一体どこにあるのだろうか。

ウィンドウズでは、コンジットはC:\Palmフォルダーの中に「.dll」ファイルとして格納され

ている(図1)。多くの場合、「<機能名>cn<バージョン番号>.dll」という名前が付けられている。例えば、メモ帳用のコンジットは「memcn30.dll」、インストール機能用のコンジットは「inscn20.dll」という名前だ。プロパティでバージョン情報を表示してみると、さらに詳細な情報を調べることができる。

マック OS Xでは、コンジットは「ライブラリ」「Application Support」「Palm HotSync」「コンジット」フォルダーに格納されており、コンジットが担当する機能の名前がそのままファイル名となっている。

iSyncを利用している場合には、「コンジット」フォルダーと同じ場所に「コンジット(使用停止)」という名前のフォルダーが作成され、そこにPalm Desktop純正のコンジットが移動させられてしまう(図2)。

その代わりに、「コンジット」フォルダーにはiSync用の「Apple」コンジットがインストールされ、アドレス、予定表、To Doのコンジットとして機能することになる。「Apple」コンジットは、Palm上のPIMデータをPalm Desktopへ

「.dll」という拡張子が付いたファイルがコンジット

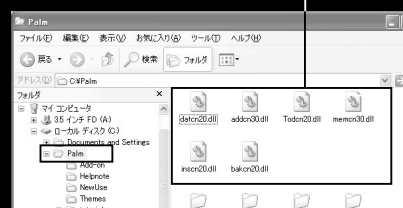


図1 ウィンドウズ版のコンジットはPalm Desktopなどと一緒に「Palm」フォルダーに入っている。アイコンが一般的なDLLであること、名前も省略形なので判別するのは少し難しい



図2 マック版のコンジットはそれ専用のフォルダーに入っている。アイコンや名前がわかりやすいのが特徴。iSyncをインストールすると「使用停止」フォルダーも作られる

は渡さず、代わりにアドレスブックやiCalへ渡すコンジットなのだ。

マック OS 9では、「システムフォルダ」「アプリケーションサポート」「Palm HotSync」フォルダーの中にコンジットフォルダーを見つけることができる。

Q7

デスクトップ編

# バックアップフォルダーのファイルの意味とは？

HotSyncのたびに、Palm内部のデータが調査され、バックアップが必要なデータはバックアップフォルダーの中にコピーされる。Palm内部には、大きく分けてアプリケーションなどの「ソフトウェア」と、PIMデータや書類などの「データベース」の2種類の情報がある。これらは実体としては同じ構造のデータなのだが、パソコン上では便宜上区別している。すなわち、原則上ソフトウェアは「.PRC」ファイル、データベースは「.PDB」ファイルとして表現される。バックアップフォルダーにコピーされたPalm内部のデータも、やはり「.PRC」「.PDB」ファイルのかたちになっている(図3)。

ウィンドウズの「Backup」フォルダーには、最後にHotSyncを行った際の、Palm内部の情報がそのまま入っていると考えていい。例外として、PIM関係の情報は各機能のコンジットが専用フォルダー(「address」フォルダーなど)に格納されているため、ここには入らない。HotSyncするたびに削除したアプリケーションなどは「Archive」フォルダーへ移動されるので、「Backup」フォルダーの中には常にPalm内部と

ほぼ同一な状態が維持されている。

マックの「バックアップ」フォルダーも最後のHotSync時のPalm内部の情報が入っている。ただし、ウィンドウズとは異なり、Palm内部で削除したアプリケーションや書類は、ほかのフォルダーに移動させられることはない。そのため、すでに存在しないソフトや書類も多数残っていることを覚えておこう。

バックアップフォルダーには、通常HotSyncの際にPalm パソコンの方向で情報がバックアップされる。だが、いざという時に、その内容をPalmに書き戻して以前の状態を回復させる

ことこそがバックアップフォルダーの本当の役割。その時のために、バックアップフォルダーの内容を健全に保っておこう。原則として、必要が生じるまでは「Backup」「Archive」「バックアップ」フォルダーの内容には手を触れないことをお勧めする。特に「Prefs」「Preference」などの語句が入った名前のファイルにはPalmの動作に関連する重要な情報が入っているため、削除するのは危険だ。操作によってはバックアップフォルダー内のファイルが一気にPalmに書き戻されてしまうため、不用意にファイルを追加したりしないよう注意しよう。

図3 バックアップフォルダー内にはPRC/PDBファイルのかたちでPalm内のファイルがコピーされる。プログラムもデータも混在しており、見分けるには慣れが必要

# Palm側で削除したPIMデータは復活できる？

標準の予定表、アドレス、To Do、メモ帳で項目を削除する場合、「～を削除しますか？」という確認のダイアログが表示される。このダイアログ下部には「パソコンにバックアップ」というチェックボックスが用意されているが、これにチェックマークを付けた状態で削除すれば、この項目はあとから復活させることが可能だ(図)。このようにしてPalm上の項目を削除したあとでHotSyncを行うと、Palm Desktop側で特殊なファイルの中に「削除された」項目が蓄積される。

ウィンドウズの場合、ユーザーフォルダーの中に「datebook」「address」「todo」「memopad」というフォルダーがあり、それぞれ予定表、アドレス、To Do、メモ帳のPIM情報が格納されている。削除した項目は、それぞれのフォルダーの中に作成される、カテゴリ名の付いたバックアップファイルの中に蓄積される。拡張子は「予定表なら「未分類.ABA」、アドレスなら「ビジネス.ABA」となる。

これらのファイルから、一度Palm上で削除した項目を復活させるには、Palm Desktopの「バックアップファイルを開く」メニューを開き、復活させたい項目を選択し、一時的なファイルにエクスポートしてから、ユーザーの現在のファイルに作成した一時的なファイルをインポートすればOKだ。

マックの場合、同様の状態でHotSyncを行うと、ユーザーフォルダーの中に「ユーザーデータアーカイブ」というファイルが作成される。このファイルの中には、予定表、アドレス、To Do、メモの削除項目が蓄積されている。これをダブルクリックして開き、必要な項目だけを書き出して、本来のユーザーのデータベースとマージすればいいだろう。右図のデータ復活の手順を参考にしてほしい。

## Palm側での設定

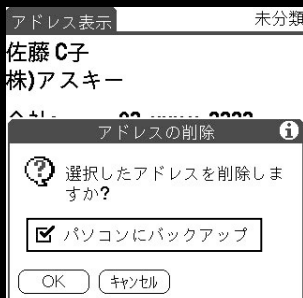
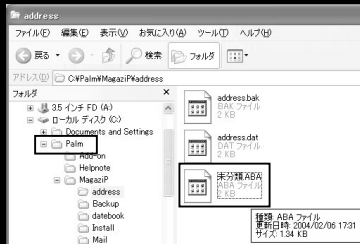


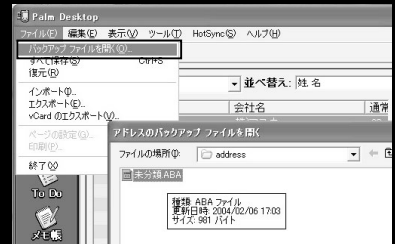
図 PIM項目を「削除」ボタンで削除する場合、パソコンへのバックアップを行うかどうかを指定できる。チェックボックスをONにして削除した項目には、復活のチャンスがある

## ウィンドウズでのデータ復活の手順

削除した項目は、カテゴリ名が付いたバックアップファイルに保存される。アドレスの「未分類」カテゴリの項目なら、「address」フォルダー内の「未分類.ABA」ファイルとなる



復活させる場合は、「バックアップファイルを開く」メニューで、復活させたい項目の入っているバックアップファイルを開く



以前に削除した項目が一覧表示されるので、必要なものだけを選択し、「ファイル」メニューの「エクスポート」で一時ファイルとして出力する



「ファイル」メニューの「現在のファイルを開く」で、現在のPalm内の項目を表示した状態で「インポート」メニューを選択し、先ほどの一時ファイルを読み込む。これで作業完了だ



## マックでのデータ復活の手順

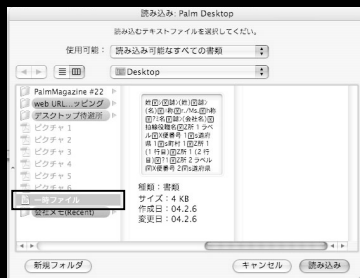
削除した項目は、「ユーザー」フォルダー内の「ユーザーデータアーカイブ」というファイルにまとめて格納されている。これをダブルクリックすることでPalm Desktopが起動する



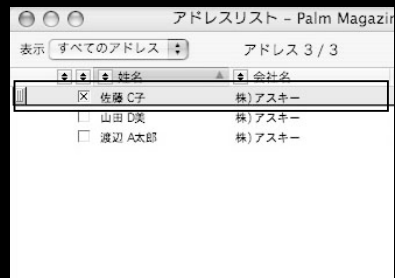
復活させたい項目があるPIM項目の一覧を表示する。必要な項目だけを絞り込みたいなら、マークを付けてフィルターで抽出するといいい。次に「ファイル」メニューの「書き出し」で書き出す(ここでは「一時ファイル」というファイル名)



ツールバーのポップアップメニューで読み込ませたいユーザーに切り替えて、「ファイル」メニューの「読み込み」で、先ほど書き出した一時ファイルを読み込む



以上の操作で、一度Palm上で削除した項目の復活作業は完了だ。残すかどうかが決めかねるデータは、とりあえずデスクトップに保存しておくことを心がけよう



Q9

# データ移行時に効くバックアップフォルダーの使い方

次々に魅力的なPalmが登場する中、そろそろ新しい機種に乗り換えようと考えている人も少なくないだろう。その場合、問題となるのはPIMデータを含めた環境の移行だ。使い慣れた環境を、新しい機種にできるだけそのまま持っていけるよう、Palm Desktopの機能を最大限に活用しよう。

すでに述べたように、パソコン上のユーザーフォルダーにはPalm内のほとんどの情報が集められている。これをうまく別のPalm内にコピーすればいいのだ。お勤めの手順を以下に示すので、参考にしてほしい。

## 旧PalmのHotSync

最新の状態をパソコンに反映させるために、旧PalmのHotSyncを行う。このとき、Palm内部の情報がバックアップフォルダーにコピーされるのだが、必ずしもすべての情報がコピーされるわけではない。コピーされるのは、「バックアップビット」という属性が付加された情報で、ほとんどのファイルは変更されたときにこの属性が付加されるので問題はない。だが、意図的にこの属性を付けないファイルもある。念のため、エムロジック㈱の「DB Explorer」などを使って、全ファイルのバックアップビットをONにしてからHotSyncするといいたいだろう( )。

マックの場合、「バックアップ」フォルダーに古いファイルが残ってしまう問題があるので、

一度「バックアップ」フォルダーの内容を別のフォルダーに移して空にしたあと、DB Explorerを使用し、その後HotSyncを行うとその時点で完全なバックアップがとれる。

## 旧PalmのPIMデータの書き出し

HotSync後、Palm Desktopの「ファイル」メニューにある「エクスポート」または「書き出し」を使って、旧Palmの各PIMデータを別ファイルとして書き出ししておく。

## 旧Palmのユーザーフォルダーの保存

の作業が終わったら、一度Palm Desktopを終了し、旧Palm用のユーザーフォルダーを「Palm」フォルダー以外の場所に移動させて保存しておく( )。

## 新PalmのHotSync

新しいPalmのHotSyncを行う。このとき、旧Palm用のユーザーフォルダーは別の場所に保存されているので、旧Palmと同じユーザー名を指定しても問題ない。ユーザー名を同じにしておけば、パームウェアのレジストレーションをあらためて行う必要は発生しない。

## 旧PalmのPIMデータの読み込み

新Palmのユーザーを開いた状態のPalm Desktopで、書き出したPIMデータを「ファイル」メニューの「インポート」または「読み込み」で読み込む。

旧Palmのバックアップフォルダーの内容を新Palmのバックアップフォルダーにコピー

で保存したバックアップフォルダーの内容を、新Palmのユーザーフォルダー中の「Backup」または「バックアップ」フォルダーにコピーする。

## コンジット設定で「復元」を指定

「動作設定」または「コンジット設定」を開き、バックアップについての動作として「Palm Desktopが本体を上書き」または「復元」を指定する( )。

## 新PalmのHotSync

ここで新PalmのHotSyncを行うことで、すべての情報が新Palm側へコピーされ、環境の移行が完了となる。

ただし、新Palmと旧Palmで機種が異なる場合には、旧Palm側のPRCファイルやPDBファイルをそのままコピーしただけでは正しく動作しなかったり、起動しなくなったりすることも十分考えられる。その場合は、一度新Palmをハードリセットし、原因となりそうなファイルをバックアップフォルダーから取り除いたあと、からの手順を行って様子を見ることになる。場合によっては、何度かそれを繰り返すことになるかもしれない。

原因となりそうなファイルとしては以下のようなの考えられる。目安として参考にしてほしい(表)。あまりにも手に負えないようならば、PIM情報のみを移行し、アプリケーションなどは手でインストールし直そう。



「Backup」メニューの「Select All」を選択することで、メモリー上にあるすべてのファイルのバックアップビットがONになる。アプリケーションすべて、またはデータすべて、といった指定も可能

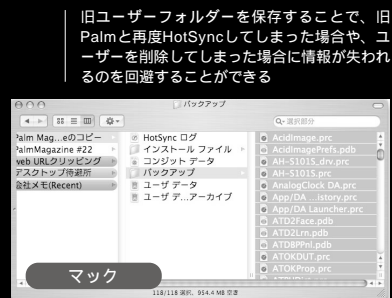
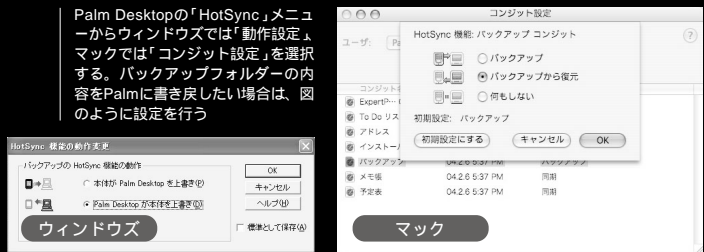


表 不具合の原因となりそうなファイル

「Drv」「Driver」といった文字が入るPRCファイル これはハードウェアを操作するためのドライバーである場合が考えられる。機種が異なる場合には、旧Palmのドライバーが適合しない可能性がある
「Lib」「Library」といった文字が入るPRCファイル Palm OSが利用するソフトウェア的な部品である場合が考えられる。やはり、新Palmでは動作せず、Palm OSの動作に支障が生じる可能性がある
「Pref」「Preference」といった文字が入るPRCファイル Palm OSに関する設定情報が格納されていることが考えられる。新Palmに搭載されているPalm OSのバージョンが旧Palmと異なる場合には、設定内容を正しく解釈できない可能性がある



DB Explorer 作者 エムロジック㈱ 種別 シェアウェア(\$10)  
http://www.fatal-error.com/jp/



ニューヨーク



## メールチェックからプレゼンまで SPH-i500は出張先で大活躍！

サムスン製のPalm OS搭載スマートフォン「SPH-i500」を購入してから早くも4カ月がたちました(写真1)。いまでは、SPH-i500なしでは仕事の効率が落ちてしまうくらい活用しています。このSPH-i500がアメリカで仕事をしていくうえでどのように役立っているのか、カンファレンスへの出張を例に紹介します。

### 移動中や待ち時間に 片手で楽々モバイル

某月某日、カンファレンスのため、出張することになりました。空港までは車で行き、駐車場に止めるのですが、この駐車場が迷子になるくらい広いのです。駐車場内を巡回するシャトルバスに乗らないと空港までたどり着けないほどです。そこで、帰ってきたときに迷わないように駐車した場所の番号をメモ。到着日を予定表に入力しておけば、すぐに表示できるので便利です。通常のPalmでは荷物で片手がふさがっているとメモを取るのが大変ですが、SPH-i500の場合、すべての基本操作を片手で行えます。日本の携帯電話と同じように数字キーを使って文字を入力できるのです。大きさも携帯電話サイズなので、メモしたあと、ズボンのポケットにすくまうことができ、荷物が多くなってしまう出張には欠かせない相棒です。



写真1 だいが手になじんできた「SPH-i500」。ストラップを交換したいのですが、アメリカでは取り扱っていないお店がほとんどなのが悩み

日本のPDAも片手で操作できるようになると電車の中などで使えて便利なのでしょうね。

アメリカでは、車で移動することが多いため、携帯電話からインターネットを使う機会はほとんどありません。しかし、空港内では飛行機の時間を待つ間、30分以上の空き時間があります。その時間を利用して、アメリカのビジネスマンの多くはノートパソコンを空港に持ち込み、ネットにつないでメールを見ている。1年前までは、ノートパソコンを公衆電話につないでダイヤルアップ接続でメールをチェックしている人が多かったのですが、この1年間で空港内の無線LANの普及が進みました。

空港のあちこちに無線LANが使える場所を示すステッカーが貼ってあります(写真2)。公衆電話につなぐ必要がないのは楽なのですが、1時間あたり6ドル前後の費用がかかります。おまけに、パソコンをいちいちカバンから取り出したり、電源を確保したり、と大変です。

そんな人々を尻目に、片手にホットドックをほおばりながら、もう一方の手でSPH-i500を使ってメールチェック。メールを読み終わったあとは、あらかじめダウンロードしておいた電子ブックを閲覧しながら時間をつぶします。アメリカでは無線LANが目玉を集めていますが、SPH-i500を使えばそれよりもはるかにスマートなモバイルライフスタイルを実現できます。

### パーティーの話題づくりや レストラン検索にも使える

カンファレンスのあとは、コネクションを広げるためのパーティーがあります。ここでたくさんの人と話して、情報を集められるかどうか出張の成否に関わってきます。しかし、パーティーに出席しているアジア人は少なく、外見も幼く見えるため、自然と会話に入っていくのはなかなか難しい。そこで、話のネタに重宝するのがSPH-i500。さりげなく使って

### PROFILE



#### くまけん

現在、シリコンバレー在住。趣味はフリーウェアの開発。いつかはPalm用ソフトも作りたいと思っている



写真2 空港のあちこちで、このようなステッカーを見ることができる。無線LANの料金は1時間あたり6ドル前後と、やや高めの設定

ると、興味を持った人々から話しかけられます。それをきっかけに話を進め、アメリカの業界情報などを教えてもらうのです。ときには資料を画像としてSPH-i500に入れておき、簡単なプレゼンテーションをすることもあります。

パーティーが終わり、やっと自由時間。パーティーで知り合った人から聞いた情報によると、近くにおいしいビールが飲めるレストランがあるとのこと。ところが、お店の名前がわかりません。そこで、ネットで調べることにしました。有名なお店であれば、Googleで検索すればすぐに見つかります。ただし、アメリカには携帯電話用のWebページはほとんどないため、通常のパソコン用サイトで調べることになります。SPH-i500に搭載されているブラウザ「Blazer」であれば、多少動作は重くなりますがパソコン用サイトを閲覧可能です。

ただし、Blazerにも限界があります。目的のレストランのサイトは見つかったものの、地図がまともに表示できませんでした。地図のような大きな画像は自動的に縮小されるため、判読できなくなってしまうのです。仕方がないのでWebページに書いてある電話番号に連絡して場所を教えてくださいました。ネット接続をフル活用するには、もう少し大きな画面サイズとCPU速度の向上が必要かもしれません。

## PROFILE



### さるぞう

バンコク在住。飛行機内で「Treo 600」で音楽を聴いていたら「機内では携帯電話禁止」と怒られた。スマートフォンは便利だが困り物？

## バンコク

# Palm OSのタイ語化に挑戦！ タイ文字とグラフィティーの意外な相性

タイ語は難しいと思われがちです。その第一の理由は声調が多いこと。中国語は声調が四声あるため難しいことで有名ですが、タイ語には五声もあります。声調を間違えると相手にまったく通じません。おまけに、文字はぐにゃぐにゃして変な記号にしか見えず、読む気にさせません(写真)。でも本当は、文字を覚えれば発音の違いも理解でき、タイ語の上達が早いのです。事実、私も文字を勉強してからタイ語のみ込みが早くなりました。タイ文字は、子音44(うち2文字は使用せず)母音字33、声調記号4 などから成り立つ表音文字です。

しかし、このタイ文字をよく見てください。Palmユーザーのあなたなら何か気がつきませんか？ そうです。ほとんどの文字がひと筆書きです。つまり、グラフィティーでタイ文字を書くことは非常に容易なのです。

### タイ人ユーザー必須タイ語化ソフト「ThaiPOS/ThaiHack」

英語版Palmを日本語化するなら「J-OS」があるように、タイには「ThaiPOS」や「ThaiHack」があります(姉妹版にタイ語とよく似たラオス語の「Lao Hack」もあります)。これらはインターネットから入手でき、タイでPalmを購入すると大抵付属しています。今回は、タイで購入した初代「Zire」に付いてきたCD-ROMを使って、実際にタイ語化を試してみました。

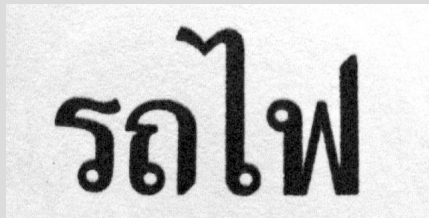


写真 記号のようなタイ文字。上記の読み方は「ロットファイ」。最初の2文字がロット＝「車」、あとの2文字がファイ＝「電気」で「電車」の意味

インストーラーに従っていけば、自動的にタイ語化に必要なソフトやファイルがPalmにインストールされます。ThaiPOSはHackソフトで、グラフィティーのタイ語化を実現するのは「Teal Script」というソフトの役割です。グラフィティーを自己流の書き方に変えられる有名なソフトで、ThaiPOSはTeal Scriptにタイ語プロファイルを追加することでグラフィティーエリアにタイ文字を書くことを可能にしています。

図1を見てわかるように、オリジナルのタイ文字とタイ文字グラフィティーの書き方にあまり相違はありません。付属しているタイ文字グラフィティーの書き方シールを見なくとも、グラフィティーエリアに普通にタイ文字を書けば、ほぼ思ったとおりのタイ文字が画面に表示されました。

### タイ語のキー入力は 思ったよりも面倒

そのほかに、タイ語ソフトキーボードとタイ語SMS(Short Message Service = GSM、携帯電話で使うショートメール)などをインストールしました。タイ語とキー入力の相性は、実はあまりよくありません。簡単な文字なら画面上のキーを1回タップすればよいのですが、難しい文字になると、まず子音をタップし、そして声調記号をタップ、さらに母音をタップする、というように1文字打つのに何回もキーをタップする必要があります。

これらは何も、Palmのソフトキー特有の現象ではなく、PCのキーボードも同様で、私のタイ語家庭教師は「面倒だからいつも人に頼んでタイプしてもらおう」と言っていました。文字の構成上仕方がないのですが、キー入力に関しては日本語のローマ字入力のほうがずっと効率的です。そのぶん、タイ語をPalmに入力するなら、普段とほぼ同じ感覚で文字が書けるグラフィティーを使うのがお勧めです。



図1 タイ文字グラフィティー。もともと、ほとんどひと筆書きで表記できる文字なので、グラフィティー化されても違和感が少ない



図2 携帯メールソフト。絞り込み候補機能付きで携帯電話よりも速く打てる。「サウディー(こんにちは)」「サバイディーマイ(元気ですか)」もすぐに書けた

携帯電話についても同様のことがいえます。携帯電話のキーで何回も入力してメールするよりも話すほうが早いので、タイ人はあまりSMSを使いません。でもPalmのThaiSMS(図2)を使えば、グラフィティーですらすらとタイ語メールを書いて、赤外線かBluetoothでPalmとつないだ携帯電話からメールを送信できます。通常の携帯メールより、ずっと手早く、多くの文字が送れるのです。タイでPalmの値段がもっと下がれば、意外なかたちでPalmが普及するかもしれませんね。

## My日記

作者: Catooc Craft  
 種別: フリーウェア  
 URL: <http://hp.vector.co.jp/authors/VA025726/>  
 アイコンで楽しく入力。「Secrets」との併用でパスワードロックが可能

## GetDialy

作者: Gets  
 種別: シェアウェア (1100円)  
 URL: <http://www5c.biglobe.ne.jp/gets/>  
 複数の日記を1画面にまとめて見られるなどユニークな表示機能を搭載

## My Diary

作者: Sands USA  
 種別: シェアウェア (12.95ドル)  
 URL: <http://www.sandsusa.com/>  
 カラフルでグラフィカルな日記ソフト。日本語での入力にも対応する

## のえる

作者: Gentatu  
 種別: フリーウェア  
 URL: <http://www.page.sannet.ne.jp/lwol/>  
 カレンダーと日記を一緒に表示。メモリーカードへ日記を書き出せる

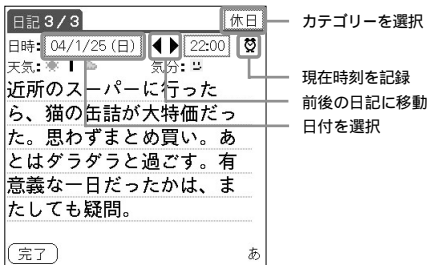
# ジャンル別・ パームウェア 真剣



## 1 入力・編集画面

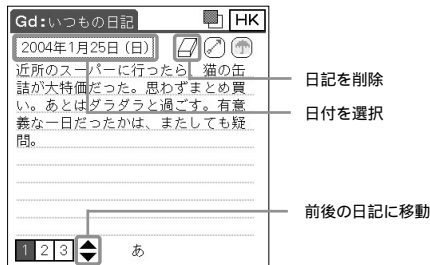
日記の入力方法は? 日記の作成手順と、日付の選択方法を検証する

### My日記



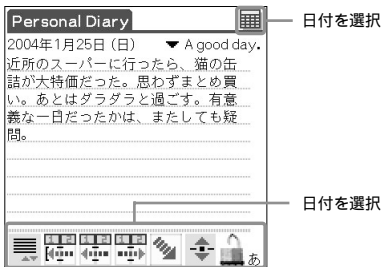
起動後に出るリスト画面で「新規」ボタンを選ぶと日記の入力画面になる。現在時刻の一発入力も可能

### GetDialy



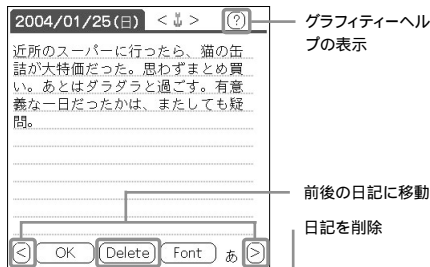
起動すると自動的にその日の記入画面を表示する。消しゴムアイコンで不要な日記を削除できる

### My Diary



一覧表示を最初に表示するよう、設定を変更できる。画面下にはツールバーがあり、操作アイコンが並ぶ

### のえる



起動時に表示するカレンダー画面で日付を選べると、入力画面へ移動。この画面で日付の変更はできない

- ④ 日記の入力なんて、どれも同じに思えますが?
- メモ帳感覚で日記本文を入力するのは同じだが、ソフトによって使い勝手が違うんだぞ。大きく分けると2つのタイプになるな。まず「My日記」と「のえる」のように、日付を選んで新規に日記を作成する手順を踏むもの。「GetDialy」と「MyDiary」は、起動した日付の入力画面が現

- れるんだ。
- ④ 私は毎日ちゃんと日記つけるから、起動してすぐ書き込めるようになってるほうがいいな。
  - え!? オマエは絶対「まとめて記入派」だと思ってたよ! My日記は新規作成すれば日付が自動で入るし、「のえる」も最初から起動した日付が選ばれているから面倒ではないよ。

お題: 日記ソフト

自分のつけた日記をあとから読み返すのはなかなか楽しい。しかし、3日坊主で終わってしまう人も多いのでは? Palm用の日記ソフトは、カラフルな画面やアイコンを多用することで楽しく入力できるよう工夫が施されている。



このページで紹介しているパームウェアは、付属CD-ROMに収録しています

## 2 カテゴリーや気分で分類

カテゴリーやその日の気分など、日記ソフトならではの分類方法をチェック

- 通常はカテゴリーで分類するソフトが大半だけど、その日の気分で分類できるのが日記ソフトの特徴だな。
- ④ My日記やGetDialyみたいにかわいいアイコンが使えたら最高に楽しいかも。あとで読み返すときにいいですね。でもMy Diaryはどうもねえ。
- ん、どうした? カテゴリー名の代わりに気分を

- 書いて分類してるんだ?
- ④ うーん、一覧表示で気分で日記を絞り込み表示できても意味がないのでは?
  - た、確かにアイコンでも付いていたらもっと楽しかったかもな。ところでアイコンと言えば、のえるもその日の気分をアイコンで選んで記録できるぞ。
  - ④ アイコンが小さくてちょっとわかりにくいのが

残念。カレンダー画面に出てくるのは見やすいですけどね。それに、どのアイコンがどんな気分なのかは表示がないから自分で決めるみたいだし。せっかくだから、どのアイコンがどんな気分なのかを文字でも表示できるようになっていればよかったな~。

- アイコンの設定もできたほうがわかりやすいかもな。それにしてもカナちゃんは、昔からアイコンにうるさいね.....



# 3

## ハードキーによる操作

ハードキーでラクに操作できれば、三日坊主の防止に貢献するかも!?

使い心地のいいソフトを  
ゲットしたい!

# 勝負



Illustration ほししんいち



カ石一平(33)

Palmを愛する総合商社の首業マン。愛機CLIE TG50に不満はないが、新機種も気になる毎日



鷺沢カナ(24)

一平と同じ課の後輩で、Palm m130を使用中。高機能よりも、操作が簡単なソフトのほうが好み

**My日記**

My日記の設定

表示順: ▼ 日付の昇順

- 番号を表示する
- 日付を表示する
- 時刻を表示する
- 天気を表示する
- 気分を表示する

表示に関するのみ設定できる

ハードキーに関する設定はないが、日記の表示中は上下キーやジョグダイヤルで前後の日記に移動できる

**My Diary**

Preferences

General Security Fonts

List Skins Tools

- Lock Old Entries
- Use Diary Templates
- Automatic Timestamp

Hard Keys: Scroll Text Entries

Startup: Auto Diary List

上下キーをテキストスクロールに  
上下キーを前後の日記の移動に

「Preferences」から「General」を選べば、ハードキーの動作設定をする「Hard Keys」を出せる

**GetDialy**

設定

1/3

- 起動時にパスワードを確認する
- 電源OFF時にアプリを終了する

アイコンのタイプ

- Datebk3
- Agendus

上下キー

- ↑:次へ
- ↓:前へ
- ↑:前へ
- ↓:次へ

上下キーの動作をチェックマークを入れて選択

ハードキー対応モードのオン/オフは入力画面の「HK」ボタンで、上下キーは「設定」画面で行う

**のえる**

ハードキー設定

Button1	none
Button2	Address Book
Button3	ATOKProp
Button4	BeamWare
	Calculator
	CardInfo
	Clipper
	Date Book
	GetDialy
	gMovie
	HackMaster
	HotSync

タップすると、右のリストで選んだものを登録する

4つのハードキーにアプリケーションを割り当て、「のえる」使用中にだけ起動できるようにできる

- 日記ソフトは毎日使うから、入力するのに手間がかからないのがいいよね。ハードキーやジョグダイヤルが使えたらなお結構って感じ?
- ④ 先輩、自身のものぐささをカバーしてくれる機能の追求に必死ですね。
- オマエのレベルに合わせてやってるんだよ!
- ④ はいはい、そうですか。でも、ハードキーが使えたら本当に使いやすくなるんですか?
- フフフ、まずはGetDialyを見よ。設定によって上下キーのどちらで日記を前/次に移動するかを変えられるし、ハードキーでもほとんどの操

- 作ができるよう設定できるんだ。
- ④ ええ、覚えてしまえば使いやすいのかも。
- My Diaryは、上下キーをテキストスクロールにするか、別の日記に移動するかを変えられるだけだし、My日記にはハードキー設定そのものがないことを考えると、ここまでできるGetDialyはスゴイ!
- ④ のえるにも「ハードキー設定」がありますよ。
- これは、ハードキーでほかのソフトを起動する設定だな。のえるはジョグダイヤルで操作できるから、そっちのほうが便利だよ。

**My日記**

日記 9/3

日時: 04/1/25 (日) 22:00

天気: ☀️

近所のスーパーから、猫の缶詰がた。思わずまたとはガラガラと過す。有意義な一日だったかは、またしても疑問。

完了

天気もメニューから選択できる  
気分をメニューから選択

アイコンでその日の気分がすぐわかる。天気や気分は一覧表示でも見られる

**GetDialy**

ラベルの編集

ごきげん 中吉

小吉 吉

末吉 凶

大凶 不明

快晴 晴れ

曇り 雨

雪 霧

霰 風

ラベルは自由に変更可能

初期状態に戻せる  
タップするとアイコンを変更できる

天気と気分をアイコンで入力できる。「ラベルの編集」で内容を変更可能だ

**My Diary**

Personal Diary

すべて

04/1/19 A good d A good day.

04/1/18 A good d A great day!

04/1/17 A good d Been better.

04/1/16 Been bel Unfiled

04/1/15 Been bel Edit Moods...

04/1/14 Been bet 打合せが続いて休

04/1/13 A good d 連休明けで久々に

04/1/12 A good d 今日で連休も終わ

04/1/11 Been bet 休みだけど自宅で

04/1/10 A good d 仕事をサボった

カテゴリ分類機能が気分の記録になっており、絞り込み表示が可能

カテゴリの分類機能をそのまま気分転換。気分による絞り込み表示ができる

**のえる**

2004/01

日月火水木金土

01 02 03

04 05 06 07 08 09 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

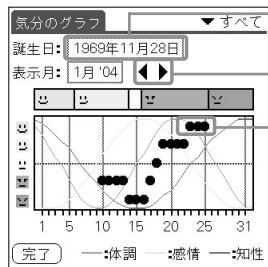
25 26 27 28 29 30 31

近所のスーパーに行ったら、猫の缶詰が大特価だった。思わずまた必買。あとはガラガラと過

カレンダー内にアイコンを表示

選択したアイコンは日記一覧画面であるカレンダー画面の中にも表示される

### 気分のグラフ



タップして誕生日を設定  
表示する月を前後に移動  
記録した気分をグラフ内に表示

誕生日を設定すると、バイオリズムのグラフを表示。また、日記で記録した気分も一緒に表示されるので、バイオリズムとの相関関係も把握できる

### 日付の並べ替え



カテゴリで絞り込み表示可能  
日付を降順に並べ替えられる

一覧表示での表示項目が設定できるほか、日記を日付の昇順 / 降順のどちらで並べ替えるかも決められる。多数の項目を表示してもアイコンがわかりやすい

- ㊦ やっぱアイコンが最高にかわいいですよ〜。特に「気分」のアイコンはよくできてる!
- 実はその気分、ただの記録じゃないんだな。
- ㊦ まさか、気分別に絞って日記を一覧表示とかってオチじゃないでしょうね?
- おいおい、俺をナメちゃ困るぜ。こうやって「気分のグラフ」ってのを表示すると.....
- ㊦ あっ、バイオリズムのグラフに今までつけた気分も表示されてる! 感動!!
- 気分のよしあしがグラフと一致してるのがわかるだろ? これでうちの嫁さんの機嫌がいついのかも調べられるから、お小遣いの値上げ交渉にもパッチリ使えるってわけだな!
- ㊦ せ、先輩、使い方が惨めすぎますよ。それに何か空しくないですか?
- やかましいわ! オマエにいつも虐げられる俺の気持ちが変わったまるか!
- ㊦ はいはい、で、ほかに何かお勧めの機能はないんですか?
- そうだな、あとは一覧表示での日付による並べ替えや、表示内容の設定変更ができるってことくらいだな。
- ㊦ My日記って、シンプルなのがウリですもんね。ゴチャゴチャしてなくていいのかも。

## 独自の機



### My日記

必要十分な機能で、使い勝手は良好

○ わかりやすいのですぐに使える。「気分のグラフ」機能がユーモラス

✕ ハードキーでの操作はほとんどできない。パスワードロックは別ソフトと連携

### My Diary

多機能で国産ソフトにない感覚が異彩を放つ

○ テンプレートの利用や表示カスタマイズで、自分に合った使い方に変更可能

✕ カテゴリによる気分の分類など、少々とっつきにくさがある

## My Diary

### テンプレート



内容をテンプレートに指定する  
全文をテンプレートに置き換える  
文の途中に挿入  
日記の最後に改行して追加する  
テンプレートで入力する内容を表示

入力した日記本文をテンプレートとして保存しておけば、「Diary」メニューで「Choose Template」を選ぶだけでテンプレートを呼び出し入力できる

### 各種表示設定



用意された Color theme から選択

「Preferences」の「Skins」にある「Color theme」で、インターフェイスデザインを変更できる。画面下のツールバーに表示するボタンの変更も可能

- ㊦ My Diary、機能があまりすぎじゃないですか?
- カナちゃんみたいな面倒くさがりにピッタリなのはテンプレート機能だよ!
- ㊦ 日記の本文のテンプレートを作っておけるってことですか? でも毎日違うことしてるから日記を入力するんじゃないんですか?
- いやいや、頻繁に行うことはテンプレートにしておくほうが楽なんだよ。例えば「xさんと打ち合わせ」「病院に行った」とか。
- ㊦ な〜るほど。でもMy Diaryってアイコンがな

- いし、デザインが私好みじゃないんだよな〜。
- それじゃ「Skins」を変えてやるぞ。
- ㊦ あ、デザインが変わった! Skinsの切り替えでガラッと雰囲気を変えられるんですね。
- 自分をよく知るためには、「Ask My Diary」を使ってみるといいぞ!
- ㊦ へ? 何ですか、それ?
- 質問を入力するとPalmが答えてくれるのだ! とはいえ、自分で作った選択肢からランダムに選んで答えるだけのお遊び機能だがな.....



### My日記

アイコンのかわいさとバイオリズムのグラフ表示がお気に入りの「My日記」でも、日記が増えたら以前の日記を探すのが大変になってきた。

キーワード検索はPalm OSからできるけど面倒だし、日付順に並べ替えても、カテゴリで絞り込むのも意味がない。検索機能を搭載するか、指定した日を表示できる機能が欲しい!

# 能紹介

## 一平の ひといいわせて!

日付や気分の記録、パスワードロックなど、基本機能はどれも十分。使い勝手が好みの分かれるところだな。

### GetDialy

複数日表示とハードキー操作が秀逸



画面に3日ぶんまでの日記を表示可能。ハードキーにより各種操作ができる



リストによる日記の一覧表示機能がなく、4日ぶん以上は一括で見られない

### のえる

インターフェイスと操作方法が個性的



ジョグダイヤルで数多くの操作 / 設定が可能。シンプルで操作を覚えやすい



入力画面では日付が変更できない。カレンダー画面表示時の動作がやや遅い

私が気に入ったソフトとそのポイントを勝手に紹介！  
要望なんかも聞いてちょーだい！

### 大量の日記



順番に番号を振れるが、日記の数を確認できるだけ

カテゴリ分類以外に、絞り込み表示機能がない

日記が増えれば一覧表示画面はいっぱいになる。目的の日記を見つけるのがかなり面倒な作業に

目的の日記が  
すぐに  
見つからない!



## GetDialy

● このソフトのユニークな点は1つの画面に最大3日ぶんの日記を表示できることだな。それも同じ日付で3年ぶん、同じ曜日で3週間ぶんのように表示方法を変えられるんだ。おまけに日記帳を複数作れるんだぞ。

④ えーっと、それで何が便利になるんですか？3日分表示できるのはいいけど、Palmはひとりでするものなのに複数日記が作れてもねえ。

● 杓子定規に考えるでない！単純に日記だけに使わなくてもいいじゃないか!!

④ 先輩の説明だとますますわかんなくなるよ。

● だから一、例えば「食べ歩き日記」とか、ベクトのごはんの分量を記録したり、贈呈したプレゼントやお歳暮の管理って感じで目的別に使えるだろ？「去年はいつ誰に何を贈ったっけ？」なんて悩まずに済むかな。

④ あ、そういう使い方、いいですね!

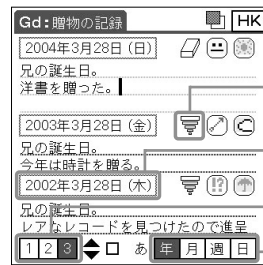
● もうひとつ、エクスポート機能がイぞ。

④ メモ帳に書き出せるってことですか？それだつたらどのソフトでもできるじゃないですか。

● ノー、ノー。GetDialyではDOC形式に書き出せるんだな。これで傑作が書けたらDOC形式にして永久保存できるってわけだ。

④ け、傑作!? 文豪じゃないんだから……。

### 日記を複数表示



タップすると拡大表示になる

日付をタップすると一番上に移動

画面を分割して表示する日数を選択表示単位を選択

画面左下のボタンをタップすれば、複数表示モードに切り替わる。画面一番上の日記が入力 / 編集可能。編集したい日記を上移動するには日付部分をタップ

### エクスポート



タップして期間を指定する

チェックを入れてDOC形式を選択

DOC形式ファイル名を入力

入力した日記は、メモ帳だけでなくDOC形式でも書き出せるのが特徴。また、書き出したい日記の日付の範囲を指定することもできる

## のえる

### 検索



検索結果

キーワード入力欄

タップして範囲を指定 or / and / not による検索が可能

拡張メニューをタップして出る「日記の調査」で「日記の検索」を選ぶと、日記をキーワードで検索できる。「拡張」機能で、検索範囲と検索方法の指定も可能

● ほかのソフトはPalm OSの検索機能に対応してたりするけど、「のえる」の場合は初めから検索機能が搭載されているのだ!

④ それだと「のえる」をいちいち終了しなくていいから便利ですよな。

● それだけじゃないぞ。ただキーワードで検索できるだけでなく、期間を指定したり、and検索にするか、or検索にするかも選べるんだ。本当に使える検索機能ってわけだな。

④ ジョグダイヤルでも操作できるんですよ?

### ジョグ長押し



間隔を選択

ジョグダイヤルを押してオンに

拡張メニューの「のえる設定」で「Jog長押しを拡張」を選ぶと、ジョグダイヤルを長押しした際には拡張メニューが出るように設定できる

日記の入力画面でジョグダイヤルを押すと操作メニューが出てくるのはいいですね。

● ハハハ、それだけじゃないぞ。カレンダー表示になってる一覧画面でジョグダイヤルを長押しすると、設定や操作のメニューが出るようにも設定できるんだ。どうだマイったか!?

④ うわー、ますます便利。タップして操作する回数をとことん減らそうってことなんですね。テンプレート機能もあるし、ジョグダイヤルのないマシンを使ってる私は、結構嬉しいかも。



マックユーザーのための

モバイル犬ポチが手ほどきします。

# パーム わんわん 寺子屋

## 第11回

文 / 田中裕子 (モバイル犬ポチ)  
イラスト / nom



Palmを、音楽を聴いたり写真を見るマルチメディアデバイスとして活用したい人も多いだろう。今回は、マックOS X上でPalmのマルチメディア機能、特に音楽と写真を楽しむ最新情報をまとめていく。

### 音楽を快適に聴くための ちょっとした工夫

iPodのような大容量オーディオプレーヤーはたくさん音楽を持ち歩いて便利だが、持ち歩く荷物は減らしたいという人も多いだろう。そういう人にぴったりなのが、Palmのオーディオ機能の活用だ。

オーディオ再生機能付きのCLIEなら、「Audio Player」というソフトが標準搭載されている。あとは「iTunes」などでCDから読み込んだMP3ファイルをメモリースティックにコピーするだけで、音楽を聴くのはとても簡単だ。

ただし、Audio Playerのバージョンにより、再生できるMP3ファイルのビットレートに制限がある。ver.1.0はMP3非対応。N700Cに搭載されたver.2.1&2.2は、最大96kbpsまで対応。N750Cブレインストール版は最大128kbpsまで、ver.2.2は最大256kbps、ver.3.xで最大320kbpsまで再生可能だ。

メモリースティック用のカードリーダーがあれば、デスクトップにメモリースティックをマウントさせ、MP3ファイルをコピーするだけ。MP3ファイルのコピー先は、メモリースティック内の「PALM」フォルダーの「PROGRAMS」フォルダーにある「MSAUDIO」フォルダーだ。

また、iTunesでMP3に変換したファイ

ルをAudio Playerで再生すると、曲名は表示されるが、アーティスト名が表示されない。これは、Audio Playerが、アーティスト名やアルバム名が書き込まれているMP3ファイルのID3タグを読み込めないために発生するトラブルだ。曲名さえ表示されればいい、という人はそのままでもOKだが、アーティスト名が「no artist」になるのはイヤ! という人は、次の方法でアーティスト名が表示されるようにしよう。

「iTuneからCLIEへ変換します(くあ氏作、フリーウェア、<http://www.5d.biglobe.ne.jp/qua/>)は、iTunesのバージョンが2のときに作成されたソフトだが、iTunes 4.2でエンコードしたMP3ファイルでも活用できる。ただし、マックOS Xには非対応なので、Classic環境上でソフトを起動しよう。

ソフトを起動したら、ウィンドウ上にCLIEに転送したいMP3ファイルをドラッグ&ドロップ。すると、ID3タグの文字コードが変換される。あとは変換後のファイルを、メモリースティックにコピーするだけだ。「ファイルのタグが無いので何もできませんでした。」というメッセージが出ることもあるが、これはID3タグのバージョンが合わないため。iTunesで、その曲を「control」キーを押しながらクリックし、「ID3タグを変換」でタグのバージョンを「v2.2」に設定してから、再度ID3タグの

不満

### MP3ファイルを正しく表示するには工夫が必要

MP3ファイルの情報は、ID3タグに書き込んである。ID3タグにはバージョンがあり、再生ソフトによってサポートされるタグのバージョンも違う。また、日本語は文字コードの問題で正しく表示されないこともある

満足

### The Missing SyncとiPhotoの連携は簡単!

The Missing SyncとiPhotoを使って画像ファイルを書き出すと、画像ファイルを探したり、画像のリサイズなどの手間が少なくて済む

文字コードを変換しよう。

これで、Audio Playerでアーティスト名とアルバム名が表示されるようになる。

## 写真を扱うオススメソフト 「Missing Sync」

「The Missing Sync (ネオス コーポレーション(株)、<http://www.neoscorp.co.jp/>)は、CLIEとマックをUSB HotSyncさせるためのソフトだ。iPhotoとも連携できるので、マックユーザーが写真をPalmに転送するためのソフトとしてもオススメだ。CLIE以外のPalmデバイスに対応した「The Missing Sync for Palm (<http://www.markspace.com/>)もある。

The Missing SyncとiPhotoを使ったPalmデバイスへの写真の転送は簡単。The Missing SyncでPalmとマックと接続し、iPhotoを起動する。Palmに転送したい画像を選択し、「ファイル」メニューの「書き出し」でThe Missing Syncを選択する。ここでフォーマット(JPEG、もしくはPictureGear)を選択し、ファイルサイズを決めて書き出しを行う。画像ファイルの保存先に、Palmに差し込まれているメモリーカードの「100 MSDCF」フォルダーが選択されているので、そのまま「保存」をタップすると、ファイルが自動的にメモリーカードに保存される。

The Missing Sync for Palmには、

JPEGファイルをPalmデバイス上で見るためのソフト「SplashPhoto」も付属している。

The Missing Syncは、iTunesとの連携機能もあるうえ、メモリーカードをマウントする機能を持つなど、Palm本体をカードリーダー代わりに使えるので、カードリーダーを持っていないなら、The Missing Syncも高い買い物ではない。

転送したい画像がたくさんある場合や、ほかの形式で画像を転送したい場合は「GraphicConverter (シェアウェア、<http://www.bridge1.com/graphicconverter.html>)を使おう。Graphic Converterは、FireViewer形式やTeal Point形式、Tiny Viewer形式など、サポートするファイル形式が豊富だ。また、「変換&修正」を使うと、複数のファイルがあっても、ファイル形式の変換がまとめてできる。変換後のファイルの保存先をインストールフォルダにしておけば、複数ファイルの変換 インストール予約の一連の作業が一発で完了する。あとはHotSyncするだけだ。メモリーカードをマウントしておき、そこへ直接変換ファイルを保存する手もある。

## 写真の閲覧にも快適な 「PicseViewer」

CLIEユーザーは、画像の閲覧に「CLIE Viewer」を使っている人も多いだろう。しかし、ファイルの数が多くなると、サムネールを表示させる時間が長くなってイライラする。サムネール表示はいらぬから、とにかく見たいファイルをすぐに開きたいという人には「PicseViewer」がオススメだ。PDFやExcelファイルをそのまま見られるのがウリのソフトだが、画像もきれいに表示できる。

例えば、Web上からダウンロードした地図画像も、Palm専用のファイル形式に変換すると、拡大したときに細かな部分が見えなくなる。しかし、PicseViewerなら拡大したときも細部がきちんと見える。対応ファイル形式も多く、Palmの専用形式に変換する必要もないので、このソフトが搭載されているデバイスを使っている人には、画像を見るソフトとしてイチ押しだ。

## マック対応 アップデートNEWS

### The Missing Sync for PalmOS 2.0.1

作者：米マークスペース社  
<http://www.markspace.com/>  
価格：シェアウェア( \$ 29.99 )  
対応OS：マックOS X 10.2.6以上

CLIE以外のPalmに対応。メモリーカードのマウントや、iTunes & iPhotoとの連携などができる。Avant Goなどもサポート

### Kinoma Player & Producer 2

作者：米キノマ社  
<http://www.kinoma.com/>  
価格：シェアウェア( \$ 29.99、Playerはフリーウェア )  
対応OS：マックOS 9以上

Palmデバイス用のムービーを作成するソフト Kinoma ProducerがDivXムービーとステレオオーディオエンコードに対応

### おにぎり for Mac

作者：小山 虎  
<http://homepage.mac.com/torakoyama/mac-visor.html>  
価格：フリーウェア  
対応OS：マックOS X 10.2.6、マックOS 9.2.2

テキストをドラッグ&ドロップしてDOCファイル、またはメモ帳データとして自動変換&インストール予約するソフト

### iPalmMemo 0.1.7

作者：松本 勝  
<http://www.queuesoft.jp/>  
価格：シェアウェア( \$ 9 )  
対応OS：マックOS X 10.1以上

メモ帳データをマック上で閲覧・編集するソフト。同梱されたコンジットでメモ帳の同期を行う。マックOS Xにのみ対応

満足

たくさん画像があるなら  
GraphicConverter




Palm用画像ビューアーが採用するほとんどのフォーマットに対応したGraphicConverter。たくさんの画像を一発で変換できるのもいい

まとめ ユーティリティで  
快適度アップ!

音楽の再生に関しては、アルバム名がそのまま表示できないなど、マック環境で使うにはちょっとした工夫が必要。でも、画像の転送は、The Missing SyncやGraphic Converterで工夫すれば、かなり快適なのだ。

モバイル犬ポチの満足度



学科と実地で免許皆伝！  
定番ソフトを乗りこなす

# パームウェア 教習所

もうすぐ春。就職や進学で独り暮らしを始める人も多いでしょ。独りになって感じるのが家族のありがたみ。世話を焼いてくれる人がそばにいないとダメ、なんて今から弱音を吐いている人もいるのでは？ 今回は自己管理もばっちりできる面倒見のいい手書きメモソフトの教習です。

文 でのひらなでしこ (http://worpaholic.com/)



今回の  
教習ソフト



BugMe!

メモにアラームをセットして「うっかり忘れ」を防止できる

## BugMe!

英エレクトリック・ポケット社  
http://www.electricpocket.com/  
シェアウェア(19.95ドル)  
対応OS: Palm OS 3.5以上



メモの速記とタイマー  
表示を重視したソフト

「BugMe!」は、直訳すると「私をイライラさせる!」という風変わった名前の手書きメモソフトだ。鳴らす回数や周期を詳細に設定できるアラーム機能と、ペイントソフトも顔負けの豊富なお絵かきツールが最大の特徴になっている。

基本的な使用方法は至って簡単で、用件などを手書きしてアラームをセットするだけ。アラームが鳴ったら画面をタップすれば止められるほか、その場で再度鳴らす時間を指定することも可能。ウィンドウズ版の「Bug Me! Viewer (シェアウェア 7.95ドル) を利用すれば手書きメモをパソコンに転送して印刷したり、BMP形式の画像として保存できる。

BugMe!が、標準のメモ帳と比べて優れているのは、何といてもフリーハンドで迅速に記録できる点にある。手書きだから情報の追加や修正も容易に行えるし、さらにアラームが鳴らせるのは紙のメモにはない利点だ。また、最近のPalmデバイスに付属している手書きメモと比べても機能は優れている。例えばCLIEの手書きメモ「CLIE Memo」にはアラーム機能がないし、フリーウェアの手書きメモ「DiddleBug」はカラー表示に対応していない。あらゆる種類の情報を自由に書いてアラームが鳴らせるBug Me!は、まさにマルチな機能を誇るPIMソフトと言っていじらう。

### ダウンロードとインストールの手順



開発元のホームページで下部の「Products」次ページで「Palm OS」の「Read more」をクリック。右側にある「Download Trial」をクリックすると、試用版のダウンロードが始まる



メモは書かずに撮る？  
清書機能の進化に期待

BugMe!で情報をこと細かく記録するのに役立つのが、10種類にも及ぶお絵かきツールだ。鉛筆や消しゴムなどの基本ツールはもちろんのこと、スポイトやテキスト挿入ツールなども備えている。お絵かきソフトと同様に、ツールの色や太さはパレットの中から選択することが可能だ。

メモにセットしたアラーム機能は、止めるまで繰り返し鳴らすこともできるので、聞き逃す心配を大幅に減らせる。また、アラームをセットできるのは手書きしたメモだけではない。付属の画面キャプチャーツールを使うことによって、ほかのアプリケーションの表示内容をメモとして取り込むことができるのだ。例えば、待ち合わせ場所の地図や相手のアドレスを取り込んでしまえば、それらをメモに転記する手間が省ける。その上に必要事項を手書きで追加すれば、情報量の豊富なメモが作成できるだろう。逆にDiddleBug用のプラグイン(無償)をインストールして、清書機能を追加し、手書きメモの内容をアドレスやTo Do、メモ帳などのアプリケーションにテキストとして書き出すことが可能だ。あらかじめイラストやスタンプが描いてある別売りのテンプレート集を使えば、デザインに凝ったメモ作りを楽しむこともできる。

記事中のPalmの画面写真はCLIE NX70V



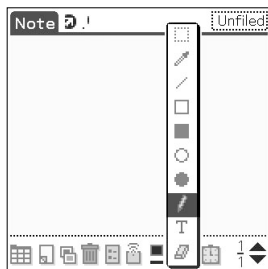
ダウンロードした圧縮ファイルを解凍し、「BugMe!.prc」をHotSyncしてPalmにインストールする。Palmのホーム画面に「BugMe!」のアイコンが表示されたら準備完了だ

### 採点簿

実用度…………… ●●●●●●●●  
使いやすさ…………… ●●●●●●●●  
楽しい度…………… ●●●●●●●●

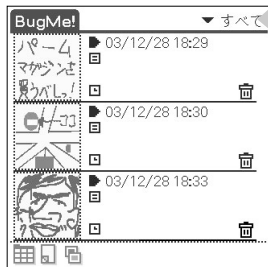
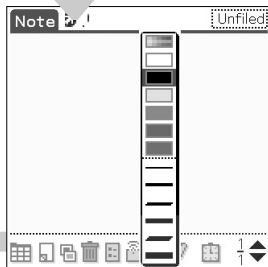


# 1 手書きメモを新規作成する



鉛筆ボタンをタップして  
お絵かきツールを切り替える  
「BugMe!」を起動すると新規メモ画面が表示される。初期状態ではお絵かきツールがペンになっているが、鉛筆のボタンをタップすると直線や図形、文字などに切り替えられる

色 / 線ボタンをタップして  
ツールの色や太さを指定する  
鉛筆ボタンの左隣にあるボタンをタップすると、お絵かきツールの太さや色が変わる。選択した色と太さはボタンに反映されるのでツールの状態はいつでも確認できる



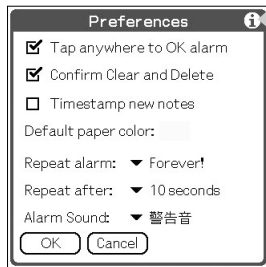
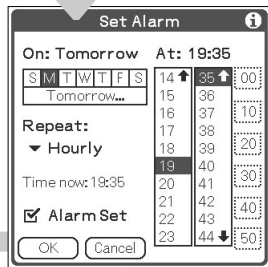
出来上がった手書きメモの  
管理はメモの一覧でも可能  
左下のボタンでメモが一覧表示され、もう一度押すと詳細表示に切り替わる。サムネイル右にある4つのアイコンで、タイトルの変更 / コメントの添付 / アラームのセット / メモの削除が可能

# 2 手書きメモにアラームをセットする



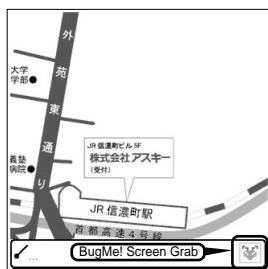
最も簡単なアラームの設定方法は  
どれくらいあとに鳴らすかを指定  
アラームを手取り早くセットするには、メモを開いて右下の時計ボタンをタップし、何分後に鳴らしたいかを指定する。1分後から1週間後まで、全26種類の値がプリセットしてある

メモを見たい周期に合わせて  
アラームパターンを編集する  
アラームを鳴らす時刻と繰り返すパターンを指定したいときは、時計ボタンをタップして「Custom」を選択すればいい。最後に「Alarm Set」にチェックを付ければOKだ



忘れるのが許されないメモは  
あえてしつこく鳴らしてみる  
「Options」メニューの「Preferences」で「Repeat Alarm」を「Forever!」にしておけば、アラームを止めるまで鳴らさばなしにできる。「Repeat after」はアラームが鳴る間隔を指定する

# 3 ビジュアルテンプレートを活用する



ほかのアプリケーションの画面を  
専用ツールで取り込む  
Palm OS 4.0以上の機種かつコマンドストロークが有効なアプリケーションであれば、内蔵のキャプチャツール「BugMe! Screen Grab」を使って表示中の画面を撮影し、BugMe!に取り込める

撮った画像にコメントや  
アラームを付け加える  
画面の撮影後はBugMe!に切り替わるので、コメントを書き込んだりアラームをセットする。撮影し直す場合は、画面上部の矢印またはアイコンをタップして直前のアプリケーションに戻る



インターネットで販売されている  
テンプレート集を活用する  
Webサイト (<http://www.handtap.com/>など) から入手したサードパーティー製のテンプレートは、左から3つ目のボタンで選択する。ビジネス系やコミック系など数種類が用意されている

# 4 書きためたメモを整理整頓する



プラグインをインストールして  
清書機能を追加する  
「DiddleBug」(<http://diddlebug.sourceforge.net/plugins.htm>)に付属のプラグインをインストールし、「Note」メニューの「Transfer Note」を選ぶと、手書きメモをTo Doなどに清書できる

プラグインを呼び出して  
手書きメモを文字に起こしていく  
前図でウィンドウ左側の をタップして清書用のアプリケーションを指定し、手書きメモを見ながら文字を入力していく。「Delete Note」にチェックを付けると清書の保存時にメモを削除できる



手書きメモをパソコンの  
専用ソフトで閲覧する  
開発元のサイトから「BugMe! Viewer」を別途ダウンロードし、パソコンにインストールする。その後HotSyncを実行してから起動すると、Palmで作成した手書きメモを閲覧できる

# <明解> パーム人名事典

# 016



【 ふふふ 】

vega21.com( <http://vega21.com/> )  
ふふふPalm( <http://vega21.com/palm/> )

くどいようだが、'99年春に国産初のPalmデバイス「WorkPad」が発売されたことで、日本のPalm OSシーンは劇的に変わった。同年9月、それを象徴するような不思議なサイトがデビューした。「ふふふPalm」という奇妙な名前を持つこのサイトは、その誕生以来、真面目さと不真面目さの間をいつも軽やかに渡り歩いてきた。その主宰者は「ふふふ」という。かなり変わった名前を名乗っている。

誕生直後の同サイトが人気を集めたきっかけは、「私」を主人公とした私小説風の記事だった。WorkPadを購入した「ふふふ」という仮名の男が、職場や家庭で、だんだんと不思議な状況へと追い込まれていく。リアルでいて、それでいて少しずつ現実からズレていく、独自のユーモアセンスが光っていた。

やがて、ふふふは現実をベースとしたこれらの路線とは別に、日本のPalm OSコミュニティや、マイクロソフト社の幹部たちを思わせる人物を主人公にしたパロディー路線も開発していく。ふふふの文章が多く読者から愛される理由、それは、彼の文体が単なるユーモアやお笑いにと終わることなく、その背後に必ず骨太なメッセージが隠されている点にある。ふふふの登場は、日本のPalm OSシーンが、豊穡な文化を産み出し始めた時代の象徴でもあった。

2000年以降、彼は次々とヒット企画や人気プロジェクトを連発した。大阪の大手家電メーカーを思わせる会社を舞台にした連続パロディー企画「ナショナルパームプロジ

ェクト」街角で見かけた若くて可愛い女性にPalmデバイスを持たせて写真を撮ってもらうという一般雑誌顔負けの企画「パームアイドルを捜せ！」、'01年最大の話題のひとつと言えた米パーム社の株式上場と混迷ぶりをネタにした「パーム株上昇作戦！」、そして大混迷状態を迎えたパーム社日本法人に向けたメッセージだった「あなたはPalmを救える」、当時の時流に乗った「ふふふブロードバンド！」、Palm OSコミュニティの優れた名文を集めた「アンソロジー」など、'00年から'02年にかけて、ふふふPalmからは次々と企画が生まれた。

そんな'02年4月、アクセス数が100万を超えたことを記念する記事とともに、ふふふはこの人気真っ盛りのサイトの更新をいきなり終了してしまった。誰もが驚いた。100万アクセスを節目に「新しい何かに挑戦したい」というのがその理由だった。

しかし、ふふふファンはそれほど長い間彼の復活を待つ必要はなかった。

同年6月、ふふふは新サイト「vega21.com」を立ち上げた。しかもこのサイトは普通のサイトではないという。このサイトは

文 機長@パーム航空  
豊富な話題のコラムが魅力の読み物系サイト  
「パーム航空」の管理者。その独創的な視点で、  
今日もPalmの上空を軽やかに操縦する  
☞ <http://palm.org>

イラスト 松原健治

「ネット上の仮想会社」であり、ふふふはその「社長」という存在だという。最初は誰もが、何かのオチのためのフリなのでは？ そう思った。実際、同サイトからは「ふふふPalm」以来の真面目さと不真面目さの配合具合抜群の記事やコラムが更新されていたので、誰もが「ふふふPalm」の続編サイトぐらいに思っていた。


そんな浅薄な思い込みがいつも簡単に打ち破られたのは、「棋譜 for Palm」というソフトが、実際にサイト上で発表されたその瞬間だった。将棋愛好家にPalmデバイスを持たせようという意図から生まれた同ソフトは、ふふふの指揮のもと、実在するプログラマーによって作られた作品であり、のちにこのソフトは同サイトから発売された。


その後も同サイトからは、パソコン上で任意に選択した文字列を、簡単にPalmへ転送できるユーティリティソフト「おにぎり」や、Palm OS用デスクトップソフトに入力されているスケジュール項目をキーボード操作一発で、瞬時にパソコン画面に表示するウィンドウズ用ソフト「みそ汁」など、便利なソフトが次々とリリースされている。もちろん、相も変わらず、ふふふ独自のユーモア溢れる文体の記事やコラムの連載も続いている。

ふふふという男は、そのデビュー以来、真面目さと不真面目さの中央でいつも笑っている、トリックスターのような男だ。彼の系譜からはやがて「パームボンチ」の「ちん」という、新たな才能が生まれることになるが、それはまた別の機会に語ろう。




文 山田達司  
イラスト nom


 Palm OS 4からOS 5へアップデートってできるんですか？

 残念ながらPalm OS 4からOS 5へのアップデートはできません。OS 4は「DragonBall」と呼ばれるCPUを搭載したハードウェア向けに作られており、OS 5は「ARM」というCPU用にできているからです。DragonBallとARMはまったく異なるCPUですから、それぞれに作られたOSはお互いのハードウェアではまったく動作しません。


ですが、嘆くことはありません。OS 5はOS 4をARM用に移植して、ハイレゾ、PCM音源などの新しいハードウェアをサポートしたものと言ってよく、基本的な仕組みはあまり変わらないのです。


ただし、OS 6になると話は変わってきます。OS 6はマルチタスク、メモリー保護などの仕組みを備えた本格的なOSになるので、OS 5搭載機をOS 6にアップデートすることは大きな意味を持ちます。米Palmソース社によるとOS 6はメモリー、CPU速度など一定の条件を満たすOS 5搭載機でも動作するので、あとはデバイスを作っている米Palmワン社、ソニー(株)などがアップデートを提供するかどうかにかかっています。米Palmワン社はTungsten C用のアップデートを計画中という噂もありますが、CLIEでも実現してほしいですね。

 妻をPalmユーザーにするコツを教えてください

 この質問は一見単純に見えて、非常に難しいものです。一般的にコストに厳しいと言われる奥様方にPalmを買わせることができれば、Palmの市場を大きく拡大することができ、停滞していると言われるPDAに元気を取り戻すことができるでしょう。正直に言うと、いい方法があったら、ぜひ教えてください。

さて、万能な方法は難しいとしても、いくつかのヒントはあります。私の知人は、結婚の直前に相手にPalmをプレゼントし、式までにしなければならぬことをTo Doに入力し、式場の打ち合わせしたらその内容をメモに書いてピーム、当然、予定は予定表に入れてピームして、非常に忙しい時期を乗り切ったそうです。結婚式に限らず、家の購入、子供の誕生などのイベントを控えている方はぜひ奥様に提案してみてください。あとはゲームは好きだが、ゲームボーイはちょっと恥ずかしいという奥様にもお勧めです。Bluetoothでのマルチプレイヤーゲームも楽しいですね。

 最近話題の「有機EL」は何がいいのでしょうか？

 Palmや携帯電話など携帯端末の多くには液晶ディスプレイが使

われています。液晶分子は電圧をかけると光を通さなくなり、これにより画面状態を変化させます。ただし、光の通り方を変化させるだけなので、太陽光、室内光、バックライトの光が別に必要になります。また、見る方向によって見え方が変わり、反応が遅くなるという問題もあります。

一方、有機ELは電気を加えると自ら発光する蛍光性化合物のことです。これでディスプレイを作ると、外部に光がいらず、より薄く、より反応を速くできると言われています。現在のPalmは消費電力の多くをバックライトが占めているので、有機ELディスプレイなら駆動時間を伸ばせるでしょう。ソニー(株)は04年に有機EL搭載のPDAを発売すると発表しているため、CLIEへの搭載が期待できますね。

## 質問大募集 !!

「Palmの達司」では、達人山田氏に答えてほしい疑問や質問を募集しています。ご応募は氏名(ペンネーム)、性別、年齢、使用機種、電子メールアドレスを明記のうえ、次の宛先まで電子メールでお送りください。

メール宛先  
palm-magazine@ml.ascii.co.jp  
標題(Subject)に「Palmの達司」と明記のこと



# Notification (ノティファイ)の 理解を深めよう

丸山 弘詩 / 藤井 稔也 (FocV Project) 文

前回に引き続き「Notification(ノティファイ)」機構をテーマに紹介。一種のバックグラウンド処理を可能にするテクニックを、「Neko」アプリケーションを移植することで解説する。

## Notification機構を 応用してみよう

米Palmソース社の開発状況が当初アナウンスされたタイムスケジュール通りに進み、'03年12月29日、Palm OS 6が各ライセンス向けにリリースされた。開発者の立場からは、新たに実装されているであろう機能に期待する半面、ようやく慣れてきた開発スタイルをまた学ばなくてはならないという不安がある。

さて、今回はNotification(ノティファイ)の概略を解説したが、きちんと理解していただけたでしょうか？ 概要さえ理解すれば、その機能からどのような応用が可能になるか容易に思いつくであろう。また、Notification機能を利用して、一般的なアプリケーションとはちょっと違った動作をするアプリケーションも簡単に作れるようになったと思う。

そこで今回は、前回に引き続きNotificationをテーマにして、個々のイベントの意味を解説していく。Notificationに関して、さらに理解を深めてもらえれば幸

いである。



## OS5で拡張されたNotificationのそれぞれの意味

Palm OS 4.xからPalm OS 5にバージョンアップされた際に拡張されたNotificationは全部で30個以上存在するが、この中で本当に汎用性があり実用性があるものは、さほど多いわけではない。Palm OS 4以前から実装されているものは、システムに密接に関わっているものが多い。これらはPalm OS 5でも利用できないわけではないが、事実上無視していいものが多く、実際の開発に有用なものとしては5つ程度を把握していれば十分であろう。

前回では、この中でsysNotifyEventDequeuedEventに着目して解説したが、今回はさらにほかのNotificationで有用なものについても解説しよう。



## sysNotifyAppLaunchingEventとは

このイベントは、アプリケーションが起動する前にやってくる通知イベントである。このイベントを利用する際に注意しなくてはならないのは、その通知されるタイミングである。アプリケーションが起動

するといっても、画面に表示されたあとか前かなど、さまざまなタイミングがある。このsysNotifyAppLaunchingEventでは、sysLaunchCmdNormalLaunch起動がアプリケーションに渡される前に呼ばれる。

利用する応用例としては、アプリケーションの起動履歴を収集するなど、ランチャー関連のアプリケーションでの利用が考えられる。

なお、これと同種の通知イベントにはsysNotifyEarlyWakeupEventやsysNotifyLateWakeupEventが存在する。この2つはアプリケーションによる表示が完了したあとに渡される通知イベントであるが、マニュアルの記載では、システムに依存するので使うことは推奨されていない。そのため、アプリケーションが起動して表示されるタイミングで処理を行いたい場合は、前回利用したsysNotifyEventDequeuedEventを利用して行うべきであろう。



## sysNotifyAppQuittingEventとは

sysNotifyAppQuittingEventはアプリケーションが終了したあとに通知されるイベントである。正確にはアプリケーションが終了して、スクリーンの表示がクリア

され、すべてのグローバル変数が開放されたあとに呼ばれる。したがって、sysNotifyAppQuittingEventの通知を契機に描画を行うと、当然のごとく画面がクリアされた真っ白な画面に表示されることになり、表示関連の処理を行うには向いていない。sysNotifyAppLaunchingEventとともにアプリケーションの起動回数や時間をログに採り解析するような用途で利用できるだろう。

### sysNotifyEventDequeuedEventとは

sysNotifyEventDequeuedEventは前回の「KeepSleep5」で利用した通知イベントである。再度の解説は必要ないかもしれないが、簡単に復習すると、イベントが取り出されたときに渡される通知イベントであり、EvtGetEvent()でイベントがキューから取り出されて処理される直前に通知されるものである。したがって、特定のイベントだけを置換したい場合や、イベントを監視する用途に最適である。Palm OS 5で新設されたものの中では最も有用であり汎用性があるNotificationである。ただし、エンディアン変換を意識する必要があるので、プログラミングの際には十分な注意が必要である。

### sysNotifyInsPtEnableEventとは

Palm OSにおけるフィールドは、イベント的には独特の動作をするGUIパーツである。フィールド内でタップするとカーソル(キャレット)が出現し、カーソルポイントでの文字入力などの制御をすべてシステム側で制御するため、ここで使用されるPenUpEventなどの下位レベルイベントが消費されてしまい、アプリケーション側には渡されない。

したがって、フィールドに関しては現在何が起きているかをイベントの変遷だけで推測することは非常に面倒なことになる。このsysNotifyInsPtEnable

Eventはフィールドのキャレットが入力状態になったときに通知されるため、FEPのようなアプリケーションを煩わしいことを考えずに実装するには、このNotificationを利用するのが一番であろう。

### sysNotifyKeyboardDialogEventとは

シルクエリアのキーボードボタンを押すと、キーボードダイアログが表示される。このsysNotifyKeyboardDialogEventはこれを置換する。つまりSysKeyboardDialog()の置換のためのものとなる。この通知イベントが来た場合に処理しなくてはならないのは、代わりにキーボードダイアログの表示とそのイベントの処理である。つまり、カスタマイズしたオンスクリーンのキーボードダイアログを使える代わりに、Palm OSのキーボードダイアログが行っている処理をすべてアプリケーションが処理なくてはならない。また、キーボードダイアログの代替処理を完了したあとは、通常のキーボードダイアログが出現しないようにしておく必要がある。そのためには、ここで渡されるSysNotifyParamType構造体メンバーのhandledをtrueにして返す。

### sysNotifyProcessPenStrokeEventとは

sysNotifyProcessPenStrokeEventは、シルクスクリーン上でのペンストロークがあったときの通知イベントである。注意しなくてはいけないのは、このイベントはシルクエリア内にPenDownがあった場合のみ発生することである。このNotificationが通知された場合、シルクエリア内のPenDownとPenUp座標はSysNotifyParamType構造体から取得できるが、PenDownからPenUpへの軌跡を得る座標情報は消失している。したがって、複雑なストロークの認識には使えないが、シルクボタンの挙動を変更するアプリケーションなどには応用できる。

### sysNotifyVirtualCharHandlingEventとは

sysNotifyVirtualCharHandlingEventは、仮想キーボードキャラクターをハンドリングするときに通知されるイベントである。例えば、ハードウェアボタンを押したときなどに通知されるイベントで、通常の仮想キーボードキャラクターを別の意味に入れ替える場合などに使用できる。前述のsysNotifyEventDequeuedEventを利用すれば必要がないものであるが、単純に仮想キーボードキャラクターのみをハンドリングする場合は、これを使用するほうがシンプルなコーディングになる。

### sysNotifyIdleTimeEventとは

sysNotifyIdleTimeEventは、アプリケーションがアイドル状態のときに通知されるイベントである。これはPalm OS 5で新たに設けられたものであるが、使い方によっては非常に面白いことができる。このNotificationを登録していると、アプリケーションがバックグラウンドになっても、一定間隔で固有の処理を行わせることができる。つまり、一種のバックグラウンド処理が可能になるということである。例えば、IRC(Internet Relay Chat)のようなチャットアプリケーションでは、リレーサーバーに対して一定間隔でPINGパケットを送付しなくてはならないが、このsysNotifyIdleTimeEventを利用することで、アプリケーションを切り替えた状態でも、接続しているように見せかけることができる。

### どのようなアプリケーションを作るか?

今回はsysNotifyIdleTimeEventを利用したアプリケーションを作成する。前述のIRCクライアントも題材としては非常に面白いのだが、本稿で取り上げるには大規模すぎる。そこで今回は

「Neko」の移植を試みようと思う。画面上を猫が駆け巡るという、実にたわいないジョークプログラムであるが、さまざまなプラットフォームに移植されてきた経緯がある、有名なアプリケーションである。



## 猫に歴史あり

最初に現在までのNekoの作者たちに敬意を表して、Nekoの歴史を振り返ってみようと思う。筆者(丸山・藤井)の記憶では、1980年代半ばにNEC PC-98シリーズのMS-DOS環境で動作する「neko.com」と呼ばれるものが最も古いもののはずである。残念ながら原作者の情報はすでにわからなくなっているが、常駐プログラムと呼ばれたバックグラウンドタスクをシングルタスクのMS-DOS上で実現するもので、テキストカーソルを猫が縦横に追いかけて回すものであった。㈱東芝のダイナブックやNECのノートでも動かして楽しんだ記憶がある。

これに触発されてマックに移植されたものが後藤謙治氏の「Neko DA」であり、現在も「Neko DA for Mac OS X」としてそのままのかたちで復刻リリースされている(図1)。

X Windows Systemには、まず古場正行氏によって「xneko」として移植されている。次にアプリケーションウィンドウ内ではなく、ルートウィンドウの上を縦横無尽に駆け巡る「oneko」がTatsuya Kato氏により作成されているが、いずれも同じビットマップを使用したものであった。ほぼ同時期にMS-Windows

3.0にも移植され、デスクトップ上を駆け回っている。

ところで、Neko DA for Mac OS Xの「neko note」には、「私が作ったnekoのキャラクターはMac OSのみならず、UNIX、Windows、OS/2、BTRONなどにも広がり、最近ではWeb上のパナー広告などで……」と記述されている。この中のB-TRONで動く「ねこ小物」は実は筆者(藤井)の手によるものである(図2)。Neko DAに触発されて業務で開発したものであるが、猫のグラフィックはオリジナルに書き起こしたものである。これは、いまだに生き延びてパーソナルメディア㈱の「超漢字」にバンドルされている模様である。

なお、Palm OSがリリースされる前の'94年に公開された米PDA General Magic社のMagicCap OSにも猫は棲みついている(図3)。この猫のデザインは本職のデザイナーによるものでNeko DAの系列とは違うが、アイデア的には出自は同じである。ただし、独立したアプリケーションではなく、OS標準のAnimalクラスのインスタンスとして実装されていた。猫のほかにもウサギや犬、そしてアライグマなども棲んでいたものである。

さて、問題のPalm OSにも変種を含めているいろいろなバージョンが存在するが、ほしたかのり氏の「Neko for Pilot」が最も早い実装である(図4)。'97年のリリースであるから、Palm OS 1~2の頃である。これが現在のPalm OS 5でも正常に動作するのは、Palm OSの素晴らしいところであろう。



## OS 5でのNekoとは

現在のPalm OSにはマルチウィンドウは存在しない。したがって、Palm OSでの実装としては、前述のほし氏のNeko for Pilotで十分なのだが、今回はNotificationの解説である。X Window System版で「猫」がウィンドウから解放され、ルートウィンドウを駆け巡ったように、アプリケーションから「猫」を解放してしてみよう。ただし、あくまでもsys NotifyIdleTimeEventの応用例としての実装であり、実用性は皆無である。アプリケーションのアウトラインは前回とほぼ同じであり、その制御は動作のオン/オフだけだ(図5、6)。

本アプリケーションは、設定をオンにした状態でほかのアプリケーションに移ることで、猫を出現させる。次にユーザーがタップした座標に向かって、足跡を残しながら駆けていくという仕様である。猫のグラフィックは32×32がオリジナルであるが、ハイデンシティへの対応で64×64ドットの画像を描き起こしている(グラフィックの著作権に関しては、今までの作者に敬意を表して、著作権の行使を行うことを宣言する)。



## Notificationの記述とNekoの動きのアルゴリズム

今回のサンプルアプリケーションは、オリジナルの猫の動きのアルゴリズムを除外すると、非常にシンプルな構成となっ

### さまざまなOSに棲みつく「猫」



図1 後藤謙治氏の作品「Neko DA for Mac OS X」の画面

図2 筆者(藤井)の「ねこ小物」。猫のグラフィックは書き起こし

図3 MagicCap OSの猫。猫のほか、ウサギや犬、アライグマがいた

図4 ほしたかのり氏の「Neko for Pilot」。Palm OS 5でも動作する



ている。SysNotifyRegister()により sysNotifyIdleTimeEvent、sysNotifyAppQuittingEvent、sysNotifyEventDequeuedEventを登録したあとは、すべての制御はPilotMainの中のsysAppLaunchCmdNotify起動の処理だけである。ここでのメインとなるのは、sysNotifyIdleTimeEventが来たときに、猫の動きとその表示を行うルーチンを呼び出すだけである。ほかは、アプリケーションが終了時に「あくびをする猫」を表示すること、PenDownのときにカーソル位置を取得することだけである。

ここでのsysNotifyEventDequeuedEventに関しては、前回で解説済みであるのでソースを眺めれば理解していただけだと思う(リスト1)。

なお、今回はPalm Magazine編集部のご厚意により、前回の連載記事をPDFとして収録している。前回の記事に目を通していない方は、こちらを参照していただきたい。

猫の動作アルゴリズムは、ほし氏のNeko for Pilotで公開されているものを流用している。アルゴリズム的には特に問題もなく使用できるが、sysAppLaunchCmdNotify内ではグローバル変数が使用できないため、ここを置き換える必要がある。グローバル変数の代わりにフィーチャーを利用して、リスト2のような設定と取得の関数の使用に置き換えた。

なお、sysAppLaunchCmdNotify内では、ビットマップなどのアプリケーションリソースへのアクセスはできる状態にあり、メモリーをロックするなど、トラップアプリケーションで強いられる苦労はない。ただし、これはあくまでもリソースに限定した話であり、MemHandleNew()でメモリーを取得する場合は、必ずメモリーをロックし、MemPtrSetOwner()でオーナーをシステムに変更する必要がある。

今回のサンプルアプリケーションは、実は以前から作ってみたかったものである。実際に実装してみて、思ったよりも簡単にコーディングできたものであるが、残念ながら画面を荒らさないようにする工夫が実装できなかった。

```

case sysAppLaunchCmdNotify :
    if (((SysNotifyParamType *)cmdPBP)->notifyType
        == sysNotifyIdleTimeEvent) {
        NekoThinkMove(); // 猫の動きと描画
    }
    else if (((SysNotifyParamType *)cmdPBP)->notifyType
        == sysNotifyAppQuittingEvent) {
        setnekoState(NEKO_AKUBI); // あくび猫の描画
        EraseNeko();
        DrawNeko();
        time = TimGetTicks();
        period = SysTicksPerSecond() / 2;
        for(;;) { // 0.2秒の待ち
            if (TimGetTicks() > time + period) {
                break;
            }
        }
    }
    else if (((SysNotifyParamType *)cmdPBP)->notifyType
        == sysNotifyEventDequeuedEvent){
        eventP = ((SysNotifyParamType *)cmdPBP)->notifyDetailsP;
        switch (ByteSwap16(eventP->eType)) {
            case penDownEvent:
            case penMoveEvent:
                SetCursorMoved(
                    ByteSwap16(eventP->screenX),
                    ByteSwap16(eventP->screenY));
                break;
            default:
                break;
        }
    }
}
break;

```

リスト1

```

#define appFileCreator    'Nek5'
#define idnekoState      2

Int16 getnekoState(void)
{
    UInt32 value;

    FtrGet(appFileCreator, idnekoState, &value);
    return (Int16)value;
}

void setnekoState(Int16 value)
{
    FtrSet(appFileCreator, idnekoState, (UInt32)value);
}

```

リスト2



図5 「猫」を表示させるにはアプリケーションの設定をオンにする



図6 メモ帳や電卓を使っても猫を表示できる。仮想的なマルチタスクを実現

これには、ゲームアプリケーションでよく使われる手法であるが、背景の画面を保存しておいて元に戻すことを繰り返す。Palm OSではWinCopyRectangle()を使用するのだが、この関数がアプリケーション遷移にかかる場合には、そ

の挙動が少々おかしいことが判明したためである。結局は足跡を描画することでごまかすことになった。少々不本意ではあるが、ジョークアプリケーションであり、サンプルアプリケーションにすぎないということでご容赦いただきたい。

## 望まれるPalm専用Killer Apps

飯吉 透

## ▶単目的Palm無用論

ソニーがCLIEシリーズで孤軍奮闘している日本とは対照的に、アメリカではさまざまな用途に特化したPalmマシンが販売されている。ゲームマシン仕様の「Zodiac」、GPS内蔵の「iQue」、携帯電話タイプの「Treo」「Kyocera 7135」、フルキーボードそのものが本体の「Dana」など、百花繚乱だ。

しかし、これらの「単目的Palmマシン」(実際はほかのPDA機能も搭載されているので、単目的ではないのだが)それぞれが特に爆発的に売れているわけでもないし、ライバルも多い。例えばZodiacにはNokiaの「N-Gage」という強敵がいるし、GPS内蔵のPocket PCや携帯電話も(日本には)ある。携帯電話タイプのPalmは、携帯電話のPDA機能が充実するにつれ影が薄くなりつつあるし、Danaに至っては巻で使っている人を見たこともない。つまり、どれもが「Palmで可能な製品作り」を例証しているだけのようにも見える。

Palmが今後も生き永らえていくためには、携帯電話にもPocket PCにも負けぬ「何か」を備える必要がある。そして、その「何か」とは、さまざまに異なる外見を持った「単目的なPalmマシン」ではないように私には思える。皮肉なことに、むしろマルチメディアを中心とする「多目的」を狙ったCLIEのような、バランスの取れた多機能Palmマシンの方が、「よりPalmらしい個性がある」と感じられてしまうのだ。

▶Palm再生へのカギを握る  
Killer Apps

Palmはその誕生以来、いろいろな点でMacと比較されることが多く、本コラムでも何度かそのような類似性を指摘してきた。そこでそのたとえに立ち戻って考えてみると、現在のPalm市場は、'94~'97年の

間、アップル社がほかのPCメーカーにMac OSをライセンスし、Mac互換機が世にあふれた時期の様子を彷彿させることに気づく。思い起こせば、当時は各社それぞれが個性的なMac互換機を作っていた。例えば日本でも、パイオニアが「MPC-LX200」という高品位スピーカを内蔵したマルチメディア指向のMac互換機を発売していたものだ。

しかし、これと時を同じくして、Macのマーケットシェアは急落していった。当時、本家アップル社が作っていたMacは確かに個性に乏しかったが、ユーザーはほかのメーカーによる毛色の違ったMac互換機に心を奪われていたわけでもなかったのだ(唯一の例外は、PowerComputing社製のような、純正よりも廉価なMac互換機で、実際売れ行きも好調だった。余談になるが、PowerComputing社は結局アップル社に買収された。そのオンライン直販ストアが、今のアップル・オンラインストアの前身である)。

スティーブ・ジョブズが暫定CEOとしてアップル社に戻った際、Mac OSのライセンスの他社への供与が即座に中止された。そして、一大ブームを巻き起こした初代iMacは、その直後に発表された。この歴史的教訓に従えば、おそらくPalmハードウェアの本道は、現在のMacがそうであるように、CLIEのような多目的・高性能のマルチメディア対応マシンということになるのだろう。

しかし、実際現在PC市場でわずか3~4パーセント程度と言われるMacが根強く支持され生き延びている理由は、そのハードウェアの優位性ではなく、「iMovie」「iDVD」「iChat」などに代表される優れた付属ソフトウェア、さらに別売されている「Final Cut Pro」のようなプロフェッショ

ナル向けソフトウェアだ。これらの「キラー・アプリケーション(俗に言う、Killer Apps)」がなければ、おそらく現在のMacの生き残りは難しかったに違いない。

幸いなことに、ソニーはこのように「Killer Apps」の必要性に気づいているようで、CLIEには独自の有用なソフトウェア(特にマルチメディア関連のもの)が多く付属してくる。「ハードウェアとソフトウェアを同時に提供できるから、トータルでバランスのよいものが作れる」とは、アップルのCEOであるスティーブ・ジョブズの常套句だが、CLIEに関しては、ソニーもこれに忠実に従っているのが心強い。

現在のソニー製Palmアプリケーションが、進化を続ける携帯電話やPocket PCと比べてどれだけCLIEの優位性を強調できるのかはわからないが、まだMacのiアプリケーションのレベルには達していない、という気がする。一部のユーザーを除けば、PDAもパソコンと同じように、もはや誰も「OSが何か」というこだわりは持っていないだろう。

となれば、PalmのハードウェアとOSの特性をフルに生かした、既存のソフトウェアの枠組みにとらわれないイノベティブなアプリケーションの登場が望まれる。個人的には、昔のMacに付属していた「HyperCard」のような、普通のユーザーが簡単に実用的なソフトを作ってしまうようなツールを誰か作ってくれないか 正直なところ、Palm版HyperCardでも良いと願っている。

## 著者紹介

飯吉 透(いしいよし・とおる)

米国カーネギー財団上級研究員・知識メディア研究所ディレクター。学術博士Ph.D.(教育システム学)、コンピューター文化や教育とテクノロジーに関する著書、連載、講演など多数。シリコンバレー在住



飲食店やホテルなど、いまは多くの場所で無線LANに接続できる。しかし、電車通勤する人にはもっと身近なスポットがある。鉄道の駅だ。今回は駅を中心に無線LANサービスを提供する「無線LAN倶楽部」を調査した。

文 難波茂広 イラスト ヒロ・コジマ

## 今回のミッション

独自サービス  
コンテンツシンクロが面白い  
無線LAN倶楽部



コンテンツシンクロで最新の  
電子新聞をゲットする!

ここが気になる

### 無線LAN倶楽部とは？

「無線LAN倶楽部」は、NTT系列のエヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社 (NTT-BP) が提供する公衆無線LANサービスである。無線方式はIEEE802.11b規格で、多くのノートパソコンやPDAで利用可能なものだ。アクセスポイントへの接続は、ESS-ID (SSID) と 40 / 64bit の WEP キーによる認証で行う。以前は無線LAN機器のMACアドレスによる認証も行われていたが、現在はMACアドレスを登録する必要はなく、パソコンとPDAの両方で利用したい場合も面倒な登録情報の切り替え手続きは不要となっている。

実際に無線LANでインターネットに接続するには、無線LANアクセスポイントに接続したあと、WebブラウザによるユーザーID / パスワードの認証を行う。Webブラウザ上で認証することで、初めてインターネットへの接続が確立され、メールチェックやWebサイトへのアクセスが可能となる。なお、無線LAN機能を内蔵したCLIE UX50やPalm Tungsten C、純正無線LANカード「PEGA-

WL100/110」を装着したCLIE NXシリーズで利用できることは確認した。

無線LAN倶楽部の利用可能エリアは、主に首都圏の私鉄駅構内を中心に展開されている。サービスが提供されているのは、京王電鉄、京浜急行電鉄、相模鉄道、西武鉄道、横浜市営地下鉄の5路線で、ターミナル駅を中心とした主力38駅だ。提供場所は駅によって異なるが、駅のホームや改札周辺、近隣の飲食店で無線LANでのインターネット接続ができる。

このほか、無線LAN倶楽部のスタンダード、およびライトコースに加入していれば、他社の無線LANサービスのいくつかをローミングで利用可能だ。現在利用できるのは、(株)NTTドコモの「Mzone」(東京を中心とした218カ所)と、JR東日本の「無線による、駅でのインターネット接続実験」(関東、東北、北海道の31駅) (株)理経の「BizPortal」(新宿、六本木等7カ所) NTT-MEの「ネオモバイル」(JR東海の東海道新幹線停車駅、羽田空港など11カ所)の4つ。Mzoneについては、24時間400円の追加料金が徴収されるが、そのほかの3つのサービスは追加料金なしでローミ

ング利用が可能だ。ただし、ネオモバイルとJR東日本に関しては、現時点では2004年3月いっぱいまでローミングトライアルが終了する予定になっている。

ローミングで利用するときは、無線LANによる接続情報を接続したいサービスのものに切り替え、各サービスのログインページで無線LAN倶楽部のユーザーIDとパスワードを入力すればいい。また、MzoneではMACアドレスの登録が必要なので、パソコンとPalmデバイスの両方で利用するには、登録MACアドレスの変更手続きが必要となる。この手続きは、パソコンのWebブラウザ上からは行えるが、「NetFront for CLIE」からはできない。

### 利用料金は一体いくら？

無線LAN倶楽部には、利用頻度によって3つの料金体系が用意されている。月額基本料1500円(契約料:1500円)で使い放題の「無線LAN倶楽部・スタンダード」、月額基本料300円で24時間ごとに300円課金される「無線LAN倶楽部・ライト」は、あらかじめWebサイトからリフレットからの申し込みが必要な

#### ログイン画面



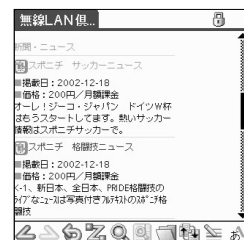
アクセスポイントに接続してから、Webブラウザで適当なサイトにアクセスすると、無線LAN倶楽部のログイン画面が表示される。ユーザーID / パスワードを入力し、ログインボタンをタップすればいい。

#### AirCompassトップ



AirCompassのホーム画面。右上のアイコンをタップすると、コンテンツシンクロを実行できる。エリア情報やおすすめコンテンツの情報は、何も購読していなくてもコンテンツシンクロを実行すればオフラインで閲覧可能

#### コンテンツショップ



コンテンツの購読を行うコンテンツショップには、Palmデバイスでもアクセスできる。コンテンツシンクロを行う前に、AirCompassのメインメニューからあらかじめ購読の申し込みをしておけばいい。



### AirCompassシンクロ中



コンテンツシンクロの実行中。購読しているコンテンツが数個程度なら、30秒から1~2分程度ですべてのコンテンツをシンクロ可能だ

### AirCompassマイメニュー



マイメニューには、シンクロしているコンテンツの一覧が表示される。閲覧したいコンテンツをタップすれば、NetFrontが起動してHTMLコンテンツとして表示される。コンテンツはNetFrontのジャストフィットモードで表示させるとちょうどいい

コース。この2つのコースは、自分専用のアカウントが作成されるので、いつも同じユーザーIDやパスワードを入力することで利用できる。毎日使うような人はスタンダードコース、月に1~4日しか使わないという人はライトコースに加入するといいたいだろう。

逆に、特に申し込みをせずに利用できるのが、タイムチケットを利用する方法だ。タイムチケットとは、スクラッチ型プリペイドカードのことで、マスクされた箇所をコインで削ることでログインに必要な情報をその場で取得することができる。タイムチケットは、一部の駅売店で300円で販売されており、この方法で利用するときは、初回ログイン時から12時間利用できる。ただし、現状はインターネットへの接続のみにしか利用できず、後述するコンテンツシンクロには対応しない。

#### 無線LAN倶楽部独自のコンテンツシンクロ

無線LAN倶楽部の最大の特徴は、ほかのサービスがパソコンでの利用を前提としたもので

あるのに対して、PDAをメインターゲットに置いている点だ。そのため、提供エリアは座って利用することを前提とせず、ホームで電車の到着を待っているときや、改札付近でちょっと立ち止まって使うと行ったスタンスだ。では、そんな短時間で何ができるのか？ それは、電子新聞などの「ひとまとめ」になったHTMLコンテンツを短時間でダウンロードし、切断したあとにゆっくり読もうというものである。これを「コンテンツシンクロ」と呼ぶ。

コンテンツシンクロは、あらかじめ無線LAN倶楽部のコンテンツショップで購読したものを、「AirCompass」と呼ばれるソフトで「シンクロ」操作を行い、まとめてダウンロードする仕組みだ。ダウンロードしたコンテンツは「AirCompass」のマイメニューに表示され、選択するとNetFrontが起動して閲覧できる。なお、シンクロ操作は「AirCompassボタンシンクロ」というアプリケーションを使えば、起動するだけで自動的に実行できる。コンテンツシンクロは、無線LAN倶楽部が提供

するエリアでは、通常のWeb認証を行うことなく利用できる。サービス提供エリアに到着したら、AirCompassボタンシンクロを起動(ハードボタンに割り当てるのがお勧め)するだけの簡単操作で実行できるというわけだ。

ところで、コンテンツシンクロは無線LAN倶楽部のエリア以外、例えば自宅や会社、他社提供のワイヤレススポットなど、無線LANを介してインターネットに接続できる環境であれば利用可能だ。無線LAN倶楽部のエリアを通らないときも、帰り際に会社でコンテンツシンクロすることができる。

購読できるコンテンツは、新聞やニュース、写真週刊誌や書籍などバラエティに富んでいるが、Palm OSで利用できるのは主に新聞系のコンテンツだ。無料で利用できるお試しコンテンツも用意されている。HTMLで作られているため、見た目はPDA向けにデザインされたWebサイトを見ている感覚である。

エリアがまだ限定的である点や、Palm OSへの全面対応という面から見るとまだ粗削りな部分もあるが、やろうとしていることのアイディア自体はかなりスジがいい。今後、対応路線がさらに増え、さまざまな液晶解像度のマシンでの閲覧性が改善されれば、「電車通勤の友」として十分に活用できるだろう。

調査結果 使える度★★★★★



### ホットスポット定点観測

みあこネットがPalmでも利用可能に

「みあこネット」は、特定非営利活動法人(NPO)日本サスティナブル・コミュニティ・センター(SCCJ)が展開する公衆無線LANインターネットプロジェクト。京都の街中を市民の手でワイヤレススポット化しようという試みだ。2004年1月時点で、京都市内を中心に全国81カ所で無線LANによるインターネット接続が無料で可能になっている。

みあこネットへの接続方法は、ほかの無線LANサービスとは異なり、IEEE802.11b(WEPによる暗号化なし)とVPN(PPTP)を組み合わせる必要がある。そのため、いままではPalmデバイスでは利用できなかったが、PPTPクライアントソフト「Mergic VPN 1.1」の登場により、多くのPalmデバイスでも利用できるようになった。MergicVPNでは、みあこネットから指定されたPPTPサーバー名とユ

ーザーID、パスワードを入力。「Sign In」ボタンをタップすることで、無線LANアクセスポイントへの接続、VPNトンネルの生成と、順々に処理が進んで接続が確立される。

みあこネットのエリアは、飲食店やホテルだけでなく、路上や観光地で無線LANを使える場所もある。京都へでかけた際には、試しに使ってみてほしい。



みあこネットを利用するために必要なMergicVPN。このPPTPクライアントソフトを入れておけば、Palmデバイスでもみあこネットのワイヤレススポットにアクセスできる



### モバイル豆知識

AirHユーザーにお得な「AB割」

定額制PHS通信サービスの中でも、やはり一番人気なのはDDIポケットの「AirH」だ。そのAirHとブロードバンド回線の両方を契約している人は、AirHの基本料金が15%も割り引きされる「AB割」というサービスが昨年11月よりスタートしている。AB割と年間契約割り引きを併用すると実に3割引きとなるので、25時間まで定額のネット25なら3780円、つなぎ放題コースなら4070円まで月額基本料金を抑えることが可能だ。AirHユーザーは申し込むだけで適用されるので、忘れずに割り引きを受けよう。

AirHユーザーなら、DDIポケットと提携しているISPのブロードバンド回線を契約しているだけで割り引きを受けられる。今年に入ってから、@niftyなど新たに対象ISPが追加されている。

# Palm なんでも相談所

モノクロからカラーまで魅力的なモデルが出揃った Palm デバイス。周辺機器もますます充実し、使い道は広がるばかりだ。当然、使いこなす過程でさまざまな疑問やトラブルが生じるだろう。本コーナーでは、Palm にかかわる問題の解決に役立つ情報を提供していく。  
✕ 落合 徹

**Q** 予定表の内容をパソコン上で素早く確認したい  
Palm で予定を管理しているが、予定をパソコンで確認するのにいちいち Palm Desktop を起動するのは大げさな気がしてしまう

**A** 当日の予定を簡単なキー操作で表示できる「みそ汁 for Win」が便利

Palm Desktop は PIM データを閲覧するだけでなく編集も行えるが、機能が豊富なぶん、起動に時間がかかり、単に予定を確認したい場合でも操作の手数が増えがちになる。

そこで、確認したいのが予定だけであれば、ウィンドウ用ソフトの「みそ汁 for Win」( <http://vega21.com/>、フリーウェア) を使ってみよう。みそ汁 for Win は、起動するとタスクトレイに格納される。予定を確認したくなったら「Ctrl + スペース」キーを押せば、その日の予定が表示される( 図 1 )。操作に用いるキーは変更することが可能だ( 図 2 )。機能はこれだけのシンプルなソフトだが、当日の予定ならまさに一瞬で確認できる。予定を表示するウィンドウには、前日 / 翌日に切り替えるボタンがあるので、近い日付の予定確認も手早く行える。また、任意の日付を選択して表示することも可能だ。なお、Palm 上で同様の機能を実現する DA ソフト「みそ汁 for Palm」(フリーウェア) も同じサイトで公開されているので試してみよう。

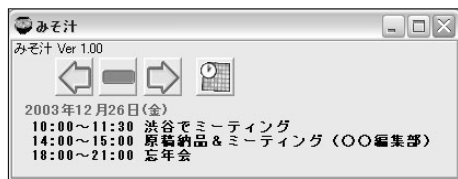


図 1 設定したキーの組み合わせを入力するだけで、当日の予定を確認できる。もちろん、あらかじめ Palm 上の予定データを取り込んでおく必要がある

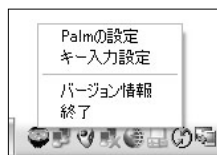


図 2 みそ汁はタスクトレイに常駐する。アイコンを右クリックすると設定画面が呼び出せる。「Palm の設定」で Palm ユーザーを切り替えることも可能

**Q** 片方の手だけで操作できる電卓はないだろうか  
標準の「電卓」はボタンが画面いっぱいに表示されるので、Palm を片手で持ったままボタンをタップして計算を行うのは難しい

**A** ジョグダイヤルとバックボタンで計算を行える「Jog Calc」を使おう

「Jog Calc」( <http://www003.upp.so-net.ne.jp/exit/>、フリーウェア) は、入力した数字の訂正にバックボタンを使用するほかは、基本的にはジョグダイヤルだけで操作できる電卓ソフトだ( 図 1、2 )。ジョグダイヤルを回すとひと桁ぶんの数字が 0 から 9 まで変化するので( 9 の次は 0 に戻る )、入力したい数字が表示されたら反対側に回して数字を確定する(最後の桁はジョグダイヤルを押して確定)。演算子の入力もジョグダイヤルを回して切り替え、押して確定する。演算子に続いて 2 つ目の数値を入力すると、演算結果が表示される仕組みだ。さらに、表示された演算結果はそのまま 1 つ目の数字(演算子の左側の数字)として利用でき、続けて演算子を入力できるので、ジョグダイヤルの操作だけで次々と計算が行えるようになっている。

8 桁までの整数演算しか行えない点が少し物足りないが、日常生活に必要な計算には十分だろう。ペンを片手に、もう一方の空いた手で数値の計算を行いたい場合などに重宝するはずだ。

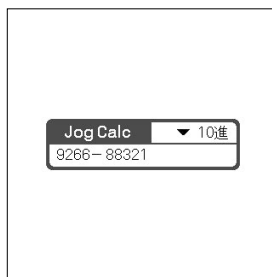


図 1 通常のアプリケーション版のほかに DA 版も同梱されている。各種の設定を行うためにアプリケーション版もインストールする必要がある

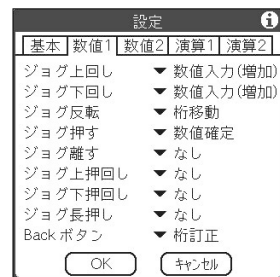


図 2 入力方法は細かくカスタマイズできる。初期状態ではジョグダイヤルによるメモリーの操作ができないが、カスタマイズによって可能になる

## Q 見かけた URL を Palm に さっとメモしたい

日常生活の中で URL を目にする事が多くなってきた。あとでアクセスできるように、効率よく URL をメモする方法はないか

### A 「URL Gather」を使って URL などの情報を管理しよう

携帯電話はもちろんのこと、Palm をはじめとする PDA モインターネットの接続機能を備えた機種が増えつつある。そのため、町中などでも URL を見たその場で Web サイトにアクセスすることが難しくなくなった。しかし、これらのデバイスで Web ブラウジングするには画面の広さや帯域が十分でなかったり、またパソコン専用サイトであるなど、さまざまな理由ですぐに閲覧できないことも多いだろう。そんな場合はとりあえず URL を記録しておく、自宅や会社のパソコンでアクセスするということになる。

そんなときにお勧めなのが、「URL Gather」(<http://takepalm.at.infoseek.co.jp/>、フリーウェア)だ(図1)。URL Gather は URL 専用の管理ソフトで、URL をカテゴリー分けして保存できるほか、任意のキーワードを入力して検索キーとして設定できる。さらに詳細な情報として、サイトの利用に必要な ID やパスワード、簡単なメモも記録することが可能だ。

URL Gather は、登録した URL の情報をリスト表示する画面と、URL の詳細情報を表示する画面の2つで構成されている。一覧画面では、URL のほかに登録したキーワードで表示することもできる。またカテゴリーで絞り込んで表示したり、URL やキーワード中の文字列で検索することも可能だ。URL やキーワードの入力は詳細情報画面で行い、URL の入力ではポップアップメニューから「www.」や「.com」などの単語を選択したり、スラッシュやピリオドもボタンをタップしてスピーディーに入力できる(図2)。さらに、「Private」にチェックを付けると、詳細情報をパスワードでロックできる。



図1 起動すると、登録済みの URL が表示される。URL Gather 自体にはインターネットに接続したり、Web ブラウザーと連携する機能はない



図2 詳細情報の画面では、URL 情報を編集できる。ボタンやプルダウンメニューなどが用意され、少ない手間で入力できるようになっている

## Q 複数の帳簿で 入出金を管理したい

持ち歩いている Palm を使って、日常的なお金の流れをこまめに記録したい。できれば、入力する手間が少ないほうが記録しやすいのだが

### A テンプレート機能を搭載した お小遣い帳「EiCash」を使ってみよう

「EiCash」(<http://www003.upp.so-net.ne.jp/aquarium/>、フリーウェア)は、複数の帳簿を扱える小遣い帳ソフトだ。そのため、収入元や支払い方法(カード、現金など)ごとに帳簿を分けて収支を管理することが可能になる。また、別の帳簿から新しい帳簿に繰り越すこともできるので、月別に帳簿を作成するという使い方もできる。

EiCash を起動したら、まず帳簿を選択する(最初は帳簿が1つもないので、「帳簿管理」ボタンをタップして作成する)。すると帳簿の収入と支出、残高が表示される(図1)。あとは「入金・出金」ボタンをタップして、金額と使い道をどんどん記録していく(図2)。金額、費目のほかに簡単なメモも記録できるようになっており、費目は「飲食費」や「交通費」などポップアップメニューにいくつか登録されている中から選択するだけでいい。もちろん新しい費目を作成することも可能だ。よく入力する内容はテンプレートとして保存しておけば、項目を個別に入力する必要がなくなる。

記録した帳簿の入出金内容を見る場合は、「明細一覧」ボタンをタップするとリスト表示される。費目別に抽出して表示することもできるほか、「小計表示」ボタンで費目ごとの小計を入出金別一覧表示することも可能だ。複数の帳簿を扱うというと複雑そうな感じを受けるが、記録する帳簿を切り替えながら使うだけのことだ。金銭管理のソフトでは操作が複雑になりがちだが、EiCash では機能が複数の画面にうまく整理されているので、日々の入力もそれほど苦にはならないだろう。



図1 起動画面で帳簿を選択すると、収入、支出と残高が表示される。画面下部には、各種機能呼び出すためのボタンが配置されている



図2 「入金・出金」画面で、お金の動きを記録する。「TP」ボタンでテンプレートを呼び出したり、記入した項目をテンプレートとして登録できる



# 用語事典

文/片山 哲也

Palmを使っていると、長年パソコンを使っているユーザーでも聞き慣れない用語が数多く出てくる。ところが、「パソコン用語事典」へのPalm用語の掲載は少ない。そこで、このコーナーではPalm独特の用語をわかりやすく解説しよう。

## ファイルタイプ/クリエイター

すべてのPalmのファイルには、アプリケーションであるか、データ(データベース)であるかを問わずに、「タイプ(Type)」と「クリエイターID(Creator ID)」が設定されている(図)。タイプとはファイルの種類を示す4バイトの値を持つ属性で、例えばアプリケーションは「appl」、データは「DATA」、設定ファイルは「pref」と決められている(大文字と小文字は区別される)。

これに対してクリエイターとは文字通りそのファイル(アプリケーション)の開発者、または1つのアプリケーションを示すもので、AというアプリケーションとそのデータファイルであるBというデータベースは、同じクリエイターIDを持つ。そのため、ホームでアプリケーションの削除操作を行うと、同じクリエイターIDを持つデータファイルや設定ファイルも一緒に削除される仕組みになっている。クリエイターIDもタイプと同様に4バイトの値を持つ。

クリエイターIDは、開発者やアプリケーション単位で独自のものでなければならないため、勝手に設定することはできない。クリエイターIDは米Palmソース社のデータベースで管理されており、同

社のWebサイト(<http://www.palmsource.com/developers/>)にアクセスして、登録する必要がある(利用時にはデベロッパー登録が必要)。すべて小文字で構成されるクリエイターIDは米Palmソース社が予約しており、システムファイルなどにも用いられるために使用することはできない。また、すでに使われているクリエイターIDも利用できない。新たにPalmウェアを開発する場合には、開発者が個人的に使うだけであればかまわないが、一般に公開する場合には適切なクリエイターIDを設定する必要がある。



図 CLIEに付属するCLIE Filesでファイルタイプ(左)とクリエイターIDを表示した例。ともに4バイトの値を持っていることがわかる

## FeliCa

ソニーが開発した非接触ICカードの技術のこと。フラッシュメモリと無線チップで構成され、リーダー/ライター部にかざすだけでカード検出から相互認証、データの読み書きまで行える。約0.1秒ですべての処理が完了するため、カードを差し込む手間が不要なのはもちろん、通常の歩行速度であれば立ち止まることなく使用できる。FeliCaはリーダー/ライターから受ける電波を電力として動作するため、FeliCa自身は電源を用意する必要がない。そのため、軽量化および薄型化できるほかに、バッテリー切れの心配がなくなるメリットがある。セキュリティ機能も用意されており、リーダー/ライターとFeliCa間では、常に暗号化されたデータがやり取りされている。現時点ではJR東日本の定期券と「イオカード」(プリペイド式チケット)の機能を備えたICカード「Suica」や、電子マネー「Edy」などで採用されている(写真1、2)。SuicaはJR東日本に加えてバス共通カードなどで採用が計画されるなど、国内において非接触式ICカードのスタンダードとなりつつある。

FeliCaに使用されているメモリと「FeliCa OS」は、複数の機能

(アプリケーション)を扱うことができるので、前述のSuicaとEdyカード機能、また社員証の機能などを1枚のカードで実現することが可能だ。現在、ソニーとNTTドコモは携帯電話にFeliCa機能を内蔵する計画のもとに共同で会社を設立し、さらにコンビニ、銀行、クレジットカード、チケット、旅行、自動販売機などの多彩な業種が参加して、実証実験を行っている。FeliCaチップそのものを携帯電話に内蔵するのではなく、FOMAで利用されているUIMカード(携帯電話の契約者情報を記録したカード)にチップが搭載される予定だ。これによって携帯電話が定期券やイオカード、電子マネーとして利用できるようになる。



写真1 CLIE NZ90のリーダー部分にEdyカードをかざすと、残額を確認できる。使用履歴を表示することも可能



写真2 FeliCaを使ったJR東日本のSuicaカード。定期券とプリペイドカードを搭載し、数百万枚の発行実績を誇る

# 有機EL

電圧を加えると自己発光する有機化合物(ジアミン類など)を用いた表示装置で、「EL」とは「Electro Luminescence」の略称。ELディスプレイそのものの歴史は液晶よりも古く、1930年代にはすでに実験が行われていた。当初は無機ELディスプレイであったが、カラー化が困難で単色表示しかできず、さらに発光効率が悪いために暗いというデメリットがあった。その後、有機物を利用した有機ELの登場により大きな注目を集め、開発が進んで実用化されるに至った。

液晶ディスプレイと比較した場合、有機ELディスプレイは自己発光するためにバックライトが不要で、コントラストが鮮明、視野角が広く、反応時間が液晶よりも短いなどのメリットがある。さらに構造がシンプルなために薄型化が可能で、消費電力が少なく、低電圧で駆動する。低消費電力が求められるPDA、ノートパソコンの表示装置として利用が期待されており、すでに携帯電話への搭載が実現している。現状では製造コストが高く、液晶よりも寿命が短いという問題点があるのも事実だが、新たな有機材料の開発により寿命に関しては克服されつつある。また、次世代の有機ELディスプレイでは、基板としてガラスではなくプラスチックフィルムを利用する技術も開発されており、実用化すればわずかな厚さ数ミリで自由に折り曲げられる製品も実現できると言われている。

# オーバーレイ

Palm OS 3.5から搭載されたPalm OSの多言語化用の仕組みのこと。オーバーレイを利用してリソースを入れ替えることによって、ある言語用のパームウェアのメニューやダイアログの表示を、ほかの言語で表示できるようにする(図)。あくまでもメニューなどを他言語に入れ替えるだけであり、オーバーレイを使って例えば日本語を表示するためには、日本語のフォントが必要になる。

オーバーレイ機能を使わない場合には言語ごとにプログラムを作る必要があったが、オーバーレイを利用すると、1つのプログラムに複数のリソースを用意するだけで簡単に多言語化が可能になる。また、既存のプログラムを簡単に他言語対応にできる。ただし、オーバーレイは2種類以上のリソースを同時に利用できないという制約があり、すでにROM部分にインストールされている場合にはオーバーレイを入れ替えることが特別な方法を使わない限りできない。なお、同様な動きをするものとして日本で開発された「ローカライザー(Localizer)」があるが、動作の仕組みが異なるうえ、機能が重複するためにオーバーレイとの混在はできないので注意が必要だ。

メモ	編集	オプション
Extend	元に戻す	✓U
	切り取り	✓X
Avoid til	コピー	✓C
unexpe	貼り付け	✓P
support	全て選択	✓S
Plan an	キーボード	✓K
	Graffitiヘルプ	✓G
Palm Protection Plan Extend the life of your handheld beyond the original manufacturer's warranty. The Palm Protection Plan		
終了 [詳細...]		

図 英語版デバイスを日本語化するJ-OSには、各種種用のオーバーレイファイルが用意されている

## HotSync

Palmデバイスとパソコンでデータのシンクロナイズを行うための機構。2回目以降のHotSyncでは、変更されたデータだけがシンクロされるため、短時間で作業が終了する。

## Palm Powered

Palm OSを採用したデバイスに付けられるロゴ。

## ROM

Palm OSのシステム、ソフトが搭載されている場所。Palm、ソニー製、HandEra、IBMのPalmデバイスは書き換え可能になっており、システムのアップデートが可能だ。Palm m100 / 105やハンドスプリング製のVisorシリーズは書き換え不可能なマスクROMのため、システムのバージョンアップはできない。

## SDカード

松下電器産業、サンディスク、東芝の3社が提唱したメモリーデバイスで、「SD」とは「Secure Digital」の略称。著作権保護機能を持つ。Palm m500 / 505が採用している。

## USB

パソコンと周辺機器を接続するための規格。かつてPalmデバイスのクレードルにはシリアルタイプのものであったが、現行の機種はすべてUSBになっている。USB接続を標準でサポートしている機種では、シリアル接続より高速でHotSyncできる。

## カテゴリ

アドレスやメモなどのデータをジャンルに分類して管理する仕組み。カテゴリはユーザーが任意に作成できる。

## グラフィティ

Palmデバイスが標準で用意する文字入力の方法。ひと筆書きのようなアルファベットや数字を使って文字入力を行う。

## 赤外線

すべてのPalmデバイスには赤外線ポートが用意されており、赤外線を使ってデバイス同士でデータやソフトなどを交換することができる。また、赤外線HotSyncすることも可能。

## ハードウェアボタン

Palmデバイスには、電源ボタン、上下スクロールボタン、4つのアプリケーションボタンが用意されている。アプリケーションボタンを押せば、電源オフの状態から即座に起動し、目的のソフトに素早くアクセスすることができる。

## ランチャー

Palmのソフトを起動するもので、Home(ホーム)と呼ばれる。カテゴリ分けや表示方法の選択が可能。さまざまな置き換えソフトもある。

## リチウムイオンポリマー充電電池

Palm m500やm505、ソニー製のN700Cが採用した次世代のリチウムイオン充電電池。従来の液状の「電解液+金属外装」という組み合わせに対して、「ゲル状の電解液+ラミネートフィルム外装」になったことで軽量化、および形状の自由度が向上している。重量当たりの出力は10パーセント程度向上する。

## Bluetooth

無線通信技術の規格。2.45GHz帯の電波を利用し、10メートル程度の範囲内にある機器同士で通信できる。通信速度は最高1Mbps。IEEE802.11bなどに比べて消費電力が少ない。CLIE NZ90 / TG50 / UX50やTungsten Tシリーズ/Cなどに内蔵されているほか、メモリスティックやSDIOのBluetoothモジュールもある。

## IEEE802.11b

無線LANの規格の1つ。2.4GHz帯の電波を使用し、100メートル程度の距離にある機器間で通信を行える。通信速度は最高11Mbps。最近では駅や喫茶店などに対応アクセスポイントが設置されており、CLIE UX50などの無線LAN内蔵モデルを使えば、ワイヤレスで高速なインターネットを楽しめる。

# CLIE カタログ

( '04年2月時点で購入可能なCLIE )

## ソニー(株)

http://www.sony.co.jp/CLIE/

### CLIE PEG-TH55

☐ オープンブライス  
 実 3万9800円  
 発売時期 '04年2月

縦ワイドディスプレイを初めてストレート型ボディに搭載した。ジョグダイヤルと左右ボタン、デジカメのレンズをボディ背面に装備する。タブでアプリケーションを切り替える統合型手帳ソフト「CLIE Organizer」を採用。無線LAN機能を内蔵している。



厚さ 15.7ミリ / 重さ 185グラム

### CLIE PEG-TJ37

☐ オープンブライス  
 実 2万9800円  
 発売時期 '04年2月

PEG-TJ25をベースに、31万画素のデジカメとMP3ファイルの再生機能を追加した。メモリー容量が32MBに増えたほか、「Decuma Japanese」もバージョンアップするなど、デジタル手帳としての機能も大幅に強化されている。シルバー、ブルー、オレンジの3色。



厚さ 13.2ミリ / 重さ 145グラム

Palm OS 5.2	Handheld Engine 123MHz	320 x 480 6万5536色	RAM 32MB	メモリースティック (PRO対応)
-------------	------------------------	-------------------	----------	-------------------

Palm OS 5.2	i.MXLアプリケーションプロセッサ200MHz	320 x 320 6万5536色	RAM 32MB	メモリースティック (PRO対応)
-------------	--------------------------	-------------------	----------	-------------------

### CLIE PEG-TJ25

☐ オープンブライス  
 実 1万9800円  
 発売時期 '03年10月

動画や音楽の再生機能などを省略し、手帳としての機能に特化したシンプルモデル。アプリケーションボタンの間に、センタージョグダイヤルと左右ボタンを配置。Palm OS 5.2.1を搭載し、メモリースティックPROに対応。6種類のカラーバリエーションがある。

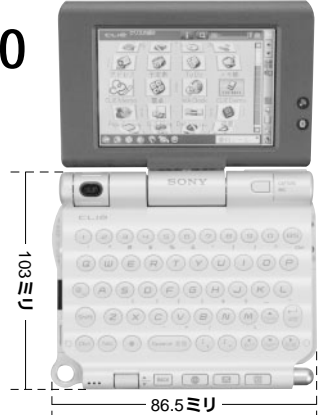


厚さ 11.9ミリ / 重さ 140グラム

### CLIE PEG-UX50

☐ オープンブライス  
 実 5万9800円  
 発売時期 '03年8月

ソニーが独自開発したCLIE専用CPU「ソニーHandheld Engine」を搭載し、滑らかな動画の再生を実現したほか、省電力性能が大きく向上した。無線LANとBluetoothの両方を内蔵しており、ワイヤレス通信に強い。オプションで拡張バッテリーが用意されている。



厚さ 17.9ミリ / 重さ 175グラム

Palm OS 5.2.1	i.MXLアプリケーションプロセッサ200MHz	320 x 320 6万5536色	RAM 16MB	メモリースティック (PRO対応)
---------------	--------------------------	-------------------	----------	-------------------

Palm OS 5.2	Handheld Engine 123MHz	480 x 320 6万5536色	RAM 40MB	メモリースティック (PRO対応)
-------------	------------------------	-------------------	----------	-------------------

### CLIE PEG-NX80V

☐ オープンブライス  
 実 4万9800円  
 発売時期 '03年6月

開閉式のCFスロットは、通信カードだけでなくメモリーカードにも対応。デジカメ(130万画素)のレンズ横にキャプチャーライトを搭載し、暗所での撮影にも強い。「Decuma Japanese」を標準で搭載し、漢字、ひらがなから記号まで手書きで入力できる。



厚さ 21.8ミリ / 重さ 235グラム

### CLIE PEG-NX73V

☐ オープンブライス  
 実 3万9800円  
 発売時期 '03年6月

PEG-NX80Vと比べて、メモリー容量(16MB)とデジカメの画素数(31万画素)が少なく、キャプチャーライトを搭載しない点を除いて、スペックはほぼ同じ。アプリケーションボタンがボディの液晶側にも付いているので、画面を表にして折り畳んだ状態でも操作できる。



厚さ 21.8ミリ / 重さ 230グラム

Palm OS 5.0	XScale PXA263 200MHz	320 x 480 6万5536色	RAM 32MB	メモリースティック(PRO対応) CF(メモリーカード対応)
-------------	----------------------	-------------------	----------	--------------------------------

Palm OS 5.0	XScale PXA263 200MHz	320 x 480 6万5536色	RAM 16MB	メモリースティック(PRO対応) CF(メモリーカード対応)
-------------	----------------------	-------------------	----------	--------------------------------



# CLIE PEG-TG50

〓 オープンブライズ  
 〓 3万9800円  
 発売時期 '03年3月

CLIE Tシリーズのデザインを継承したストレートタイプのボディに、キーボードを搭載した。ソフトグラフィティエリアを呼び出して、スタイラスで文字を入力することも可能。液晶画面とキーボードを保護するハードカバーが標準で付属する。Bluetooth内蔵。



厚さ 16.2ミリ / 重さ 184グラム

# CLIE PEG-NZ90

〓 オープンブライズ  
 〓 6万9800円  
 発売時期 '03年1月

フラッシュ付きの200万画素デジタルカメラやFeliCa(非接触ICカード)対応のリーダー、Bluetoothを搭載した多機能モデル。残量などを詳細に把握できる「Smart LITHIUM」対応の交換型バッテリーを採用した。クレードルに載せた状態で、AV出力とプリンター出力が可能。



厚さ 22.2ミリ / 重さ 293グラム

Palm OS 5.0	XScale PXA250 200MHz	320 x 320 6万5536色	RAM 16MB	メモリスティック*	Palm OS 5.0	XScale PXA250 200MHz	320 x 480 6万5536色	RAM 16MB	メモリスティック* CF(通信カード専用)
-------------	----------------------	-------------------	----------	-----------	-------------	----------------------	-------------------	----------	--------------------------

## 主な仕様

機種名	CLIE PEG-TH55	CLIE PEG-TJ37	CLIE PEG-TJ25	CLIE PEG-UX50	CLIE PEG-NX80V	CLIE PEG-NX73V	CLIE PEG-TG50	CLIE PEG-NZ90
OS	Palm OS 5.2	Palm OS 5.2	Palm OS 5.2.1	Palm OS 5.2	Palm OS 5.0	Palm OS 5.0	Palm OS 5.0	Palm OS 5.0
CPU	Handheld Engine (200MHz)	i.MXLアプリケーションプロセッサ(200MHz)	i.MXLアプリケーションプロセッサ(200MHz)	Handheld Engine (200MHz)	Xscale PXA263 (200MHz)	Xscale PXA263 (200MHz)	Xscale PXA250 (200MHz)	Xscale PXA250 (200MHz)
解像度	320 x 480ドット	320 x 320ドット	320 x 320ドット	480 x 320ドット	320 x 480ドット	320 x 480ドット	320 x 320ドット	320 x 480ドット
色数	6万5536色	6万5536色	6万5536色	6万5536色	6万5536色	6万5536色	6万5536色	6万5536色
RAM(ユーザー領域)	32MB(32MB)	32MB(23MB)	16MB(11MB)	40MB(16MB)	32MB(16MB)	16MB(11MB)	16MB(11MB)	16MB(11MB)
ROM	32MB	16MB	16MB	64MB (内蔵メディア22MB)	32MB	32MB	16MB	16MB
メモリーカード	メモリスティック (PRO対応)	メモリスティック (PRO対応)	メモリスティック (PRO対応)	メモリスティック (PRO対応)	メモリスティック (PRO対応)、CF Type (通信/メモリーカード対応)	メモリスティック (PRO対応)、CF Type (通信/メモリーカード対応)	メモリスティック*	メモリスティック*、CF Type (通信カード専用)
バッテリー持続時間*2	約15日間	約10日間	約10日間	約14日間	約14日間	約14日間	約11日間	約10日間
ボディカラー	エグゼブラック	カプリブルーなど全3色	ネオンブルーなど全6色	クォーツシルバー	シルバー	ブラック	シルバー	ブラック
サイズ(幅×高さ×奥行き)	73.3×121.5×15.7ミリ	75×113×13.2ミリ	75.3×110.1×11.9ミリ	103×86.5×17.9ミリ	71.9×131.5×21.8ミリ	71.9×131.5×21.8ミリ	71.6×126×16.2ミリ	75×141×22.2ミリ
重さ	185グラム	145グラム	140グラム	175グラム	235グラム	230グラム	184グラム	293グラム
デジカメ	31万画素CMOS	31万画素CMOS	-	31万画素CMOS	130万画素CCD	31万画素CMOS	-	200万画素CCD
音楽再生								
ボイスメモ								
無線LAN					(PEGA-WL110を接続可能)	(PEGA-WL110を接続可能)		(PEGA-WL110を接続可能)
Bluetooth					(PEGA-MSB1を接続可能)	(PEGA-MSB1を接続可能)		
キーボード								
文字入力ソフト	グラフィティ-2 Decuma Japanese 2.0	グラフィティ-2 Decuma Japanese 2.0	グラフィティ-2 Decuma Japanese	グラフィティ-2 Decuma Japanese	グラフィティ-2 Decuma Japanese	グラフィティ-2 Decuma Japanese	グラフィティ-2 Decuma Japanese	グラフィティ-2 Decuma Japanese
付属の同期用機器	USBケーブル	USBケーブル	USBケーブル	USBケーブル	USBクレードル	USBクレードル	USBクレードル	USBクレードル
付属Palm Desktopの対応OS	ウィンドウズMe / 2000プロフェッショナル / XP			ウィンドウズ98 SE / Me / 2000プロフェッショナル / XP				
発売時期	'04年2月	'04年2月	'03年10月	'03年8月	'03年6月	'03年6月	'03年3月	'03年1月

\*1 アップdater(無償)をインストールすることによってメモリスティックPROに対応。  
 \*2 バックライトをオフにした状態でPIMアプリケーションを1日30分使用した場合。

# Palm デバイスカatalog (英語版)

( '04年2月時点において国内ショップで購入可能な英語版OS搭載モデル )

## 米パームワン社

http://palmone.com/

### Tungsten T3

価 399ドル  
 売 5万9800円  
 発売時期 '03年10月

Tungsten Tシリーズのスライダー機構(ボディーが縦方向に伸縮する)を継承しつつ、新たに320x480ドットの縦ワイド液晶を搭載。画面下端のステータスバーでは、Bluetoothのオン/オフや画面の縦横表示の切り替えを素早く行える。本体メモリーは64MBと大容量。

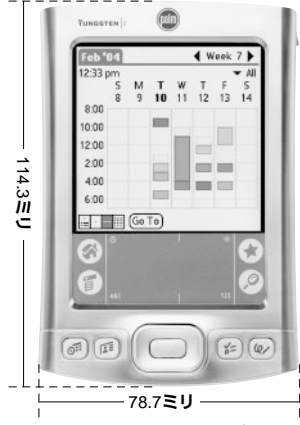


厚さ 16.8ミリ / 重さ 156グラム

### Tungsten E

価 199ドル  
 売 3万4800円  
 発売時期 '03年10月

フルカラーのハイレゾ液晶と32MBの本体メモリーを装備したミッドレンジモデル。グラフィティ-2やMP3ファイル再生機能、5-Wayナビゲーターを搭載するなど、基本スペックは充実している。Documents To Go 6.0(英語版)が付属し、価格は200ドルを切った。



厚さ 12.7ミリ / 重さ 130グラム

Palm OS 5.2.1	XScale PXA255 400MHz	320 x 480 6万5536色	RAM 64MB	SDカード / マルチメディアカード
---------------	----------------------	-------------------	----------	--------------------

Palm OS 5.2.1	OMAP311 126MHz	320 x 320 6万5536色	RAM 32MB	SDカード / マルチメディアカード
---------------	----------------	-------------------	----------	--------------------

### Zire 21

価 99ドル  
 売 1万9800円  
 発売時期 '03年10月

初代Zireと同じくディスプレイは160x160ドットのモノクロだが、ARMアーキテクチャーのCPUとPalm OS 5.2.1を採用し、メモリーが8MBに増えるなど基本性能はパワーアップ。ユニバーサルコネクターを搭載しておらず、ミニUSBポートでパソコンと接続する。



厚さ 15.2ミリ / 重さ 108グラム

### Treo 600

価 449ドル  
 売 10万8000円  
 発売時期 '03年9月

GSM / GPRSまたはCDMAによる音声通話が可能なスマートフォン。Palm OS 5.2.1Hを搭載し、30万画素デジカメやキーボード、SDカードスロットを装備しながら、175グラムの軽量ボディーを実現した(注:通話および通信機能は日本国内では使用できません)。



厚さ 22ミリ / 重さ 175グラム

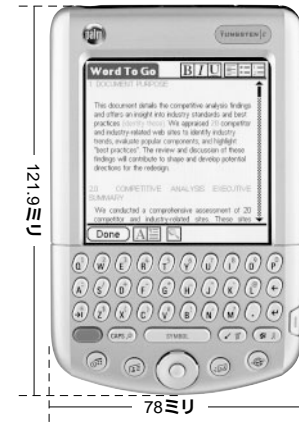
Palm OS 5.2.1	OMAP311 126MHz	160 x 160 グレースケール	RAM 8MB	SDカード / マルチメディアカード
---------------	----------------	-------------------	---------	--------------------

Palm OS 5.2.1H	OMAP 200MHz	160 x 160 カラー	RAM 32MB	SDカード / マルチメディアカード
----------------	-------------	---------------	----------	--------------------

### Tungsten C

価 499ドル  
 売 7万2800円  
 発売時期 '03年4月

CPUにPXA255(400MHz)を採用し、64MBの本体メモリーを搭載したハイスペックモデル。無線LAN機能を内蔵しているため、本体だけで高速な通信が可能。VPNクライアントソフトも標準で付属する。5-Wayナビゲーターとキーボード、SDカードスロットを装備。

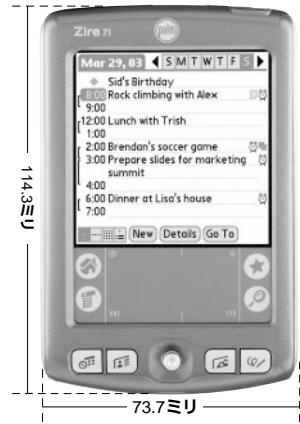


厚さ 16.5ミリ / 重さ 179グラム

### Zire 71

価 249ドル  
 売 4万9800円  
 発売時期 '03年4月

ボディー全体がスライダー機構になっており、上下にスライドさせると背面上部にデジカメ(30万画素)のレンズ、表面下部にシャッターボタンが現れる。MP3や動画のファイルも再生できるなど、AV機能が充実。Palm OS 5.2.1を搭載し、本体メモリー容量は16MB。



厚さ 17ミリ / 重さ 150グラム

Palm OS 5.2.1	XScale PXA255 400MHz	320 x 320 6万5536色	RAM 64MB	SDカード / マルチメディアカード
---------------	----------------------	-------------------	----------	--------------------

Palm OS 5.2.1	OMAP310 144MHz	320 x 320 6万5536色	RAM 16MB	SDカード / マルチメディアカード
---------------	----------------	-------------------	----------	--------------------

# 米タップウェーブ社

http://www.tapwave.com/

## zodiac

価 299ドル( zodiac1 )、399ドル( zodiac2 )

税 4万9800円( zodiac1 )

5万9800円( zodiac2 )

発売時期 '03年9月

ゲームプレーに最適化されたデバイス。ATI社製グラフィックアクセラレーターとヤマハ製サウンドチップを搭載。480×320ドットの液晶の両側と上側にさまざまな操作ボタンが配置され、内蔵のBluetoothによって対戦型ゲームも楽しめる。SDカードスロットを2基搭載。



厚さ 14ミリ / 重さ 179グラム

Palm OS 5.2T | i.MX1 ARM9 200MHz | 480×320 6万5536色 | RAM32MB(zodiac1) RAM128MB(zodiac2) | SDカード/マルチメディアカード×2

### 主な仕様

メーカー	米パームワン社							米タップウェーブ社
機種名	Tungsten T3	Tungsten E	Zire 21	Treo 600	Tungsten C	Zire 71	zodiac	
OS	Palm OS 5.2.1	Palm OS 5.2.1	Palm OS 5.2.1	Palm OS 5.2.1H	Palm OS 5.2.1	Palm OS 5.2.1	Palm OS 5.2T	
CPU	Xscale PXA255 (400MHz)	OMAP311(126MHz)	OMAP311(126MHz)	OMAP(200MHz)	Xscale PXA255 (400MHz)	OMAP310(144MHz)	i.MX1 ARM9 (200MHz)	
解像度	320×480ドット	320×320ドット	160×160ドット	160×160ドット	320×320ドット	320×320ドット	480×320ドット	
色数	6万5536色	6万5536色	モノクロ16階調	カラー	6万5536色	6万5536色	6万5536色	
RAM(ユーザー領域)	64MB(52MB)	32MB(28.3MB)	8MB(7.2MB)	32MB(24MB)	64MB(51MB)	16MB(13MB)	32MB(20MB, zodiac1) 128MB(116MB, zodiac2)	
ROM	16MB	8MB	4MB	非公表	16MB	8MB	非公表	
メモリーカード	SD / マルチメディアカード	SD / マルチメディアカード	-	SD / マルチメディアカード	SD / マルチメディアカード	SD / マルチメディアカード	SDカード / マルチメディアカード×2	
ボディカラー	シルバー	シルバー	ホワイト	シルバー(GSM/GPRS) / カーボン(CDMA)	シルバー	ブルー	スレートグレー(zodiac1) / チャコールグレー(zodiac2)	
サイズ(幅×高さ×奥行き)	75×109×16.8ミリ	78.7×114.3×12.7ミリ	73.7×111.8×15.2ミリ	60×112×22ミリ	78×121.9×16.5ミリ	73.7×114.3×17ミリ	143×79×14ミリ	
重さ	156グラム	130グラム	108グラム	168グラム(GSM/GPRS) / 175グラム(CDMA)	179グラム	150グラム	179グラム	
デジカメ	-	-	-	30万画素デジカメ	-	30万画素デジカメ	-	
音楽再生	-	-	-	-	-	-	-	
ボイスメモ	-	-	-	-	-	-	-	
無線LAN	-	-	-	-	-	-	-	
Bluetooth	-	-	-	-	-	-	-	
キーボード	-	-	-	-	-	-	-	
文字入力ソフト	グラフィティ-2	グラフィティ-2	グラフィティ-2	-	グラフィティ-2	グラフィティ-2	グラフィティ-2	
付属の同期用機器	USBクレードル	USBケーブル	USBケーブル	USBケーブル	USBクレードル	USBクレードル	USBケーブル	
付属Palm Desktopの対応OS	ウィンドウズ98 / Me / NT / 2000 / XP, Mac OS 9.1以上, Mac OS X 10.1.2 ~ 10.2.6							ウィンドウズ98 / Me / 2000 / XP
発売時期	'03年10月	'03年10月	'03年10月	'03年9月	'03年4月	'03年4月	'03年9月	